

令和7年度

主要施策の成果説明書

松 島 町

＜主要施策の成果説明書について＞

主要施策の成果説明書とは、地方自治法第233条第5項に基づき、当該決算に係る会計年度における主要な施策の成果を説明する書類として作成するものである。

この作成にあたっては、町民に対する説明責任や行政の透明性確保を目的として、令和元年度説明書から松島町行政評価制度の評価結果も併せて記載している。

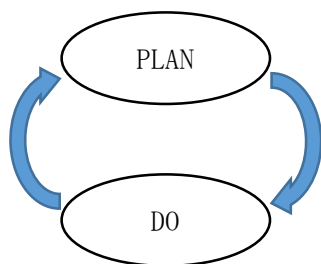
1 松島町行政評価制度とは

行政評価制度とは、行政活動の目的を明確にしながら成果目標を設定し、その活動に対して投入された予算や人件費、成果物等を総括的に勘案しながら評価を行い、その評価結果に基づく改善を次の行政活動の企画・立案に反映させていく仕組みである。

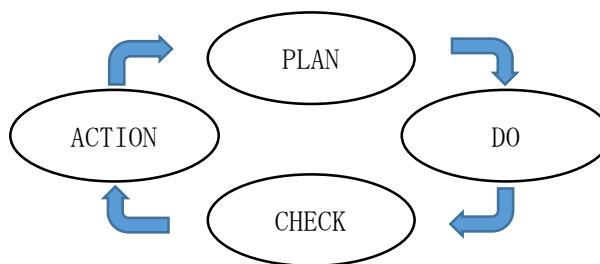
これにより、全ての行政活動を計画（PLAN）、実行（DO）、評価（CHECK）、改善（ACTION）のマネジメントサイクルの中で行うことで、常に施策や事業の目的・目標を確認し、その遂行状況を把握・評価することにより、問題や課題を速やかに発見し、その見直し・改善等を行うことで、次の計画（PLAN）をより良い状態にしていくことを目的とした制度である。

また、行政活動を客観的に評価し、その評価結果を行財政運営に反映させることはもとより、町民に対して評価結果を公表することで、町民に対する説明責任や行政の透明性確保も目的としている。

従来の行政マネジメント



行政評価による行政マネジメント



2 導入目的

真に地域や時代のニーズにあった行政サービスを展開していけるよう、継続的に政策・施策を構成する事務事業の見直しを図り、業務の改善・改革に取り組む仕組みとして、次のような行政運営を目指すことを目的として導入した。

- ・長期総合計画における“まちづくり政策”の着実な実現、住民満足度の向上
- ・事業の選択、改廃等における住民や関係者への適切な説明責任の確保
- ・職員の改善改革意識の醸成
- ・行財政改革の推進

3 運用状況

平成28年度の導入以降、平成30年度までの3カ年を試行期間と位置付け、全職員を対象とした基礎研修等によりその目的などの情報共有を行い、全事務事業に対する評価の実施及び施策評価のマネジメントサイクルの実践を行うことにより制度構築を行った。

令和元年度からは本格運用を開始しており、今後ますます財政状況が厳しくなっていくことが想定される中、継続的に政策・施策を構成する事務事業の見直しを図りながら、必要な行政サービスを提供できるよう取り組んでいるところである。

< 主要施策の成果説明書の見方 >

							①当該費目の予算額と決算額を記載しています。			
款	項	目								
担当部署名							②		(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	①	決算額	財源内訳						
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
目的	③						②財源内訳には、国庫支出金、県支出金、地方債、その他、一般財源の区分により内訳を記載しています。			
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	④	⑤	⑥	⑦	⑧					
						③当該費目の目的（趣旨、目標）を記載しています。				
						④「事務事業名」を記載しています。				
					⑤松島町行政評価制度において分類している業務タイプを記載しています。 Aタイプ…政策事業、主要な事業など Bタイプ…法定受託事務、定型的・継続的な事務など Cタイプ…作業管理・補助的作業、内部管理のための事務など					
実績	⑨						⑥ ※Aタイプの場合 松島町行政評価制度におけるの必要性評価3項目（必要性・妥当性・公平性）各5点の平均点を記載しています。 4.1～5.0…ますます必要性が高くなっている 3.1～4.0…依然、必要性が高い 2.1～3.0…必要である 1.1～2.0…必要性が低くなりつつあり、改善が必要 0.0～1.0…必要性がなく、早急な改善が必要 …Bタイプ、Cタイプの事業のため評価なし			
							⑦ ※Aタイプ、Bタイプの業務の場合 松島町行政評価制度における有効性評価3項目（適切性・有効性・効率性）各5点の平均点を記載しています。 4.1～5.0…適切且つ効率的に実施しており、目標以上の成果・達成度であった 3.1～4.0…適切且つ効率的に実施しており、目標水準に達している 2.1～3.0…概ね目標水準に達している 1.1～2.0…目標水準をやや下回っており、改善が必要 0.0～1.0…目標水準を大きく下回っており、早急な改善が必要 …Cタイプの事業のため評価なし			
課題 方向性	⑩						⑧当該事業の目的がどのように達成されたのか、施策の執行においてどのような成果が出たのかを記載しています。			
							⑨当該費目の予算執行に係る実績を記載しています。			
							⑩当該施策の現況や課題と併せて、今後の方向性を記載しています。			

＜松島町行政評価制度における評価項目について＞

○必要性評価

行政として当該事務事業を引き続き実施していく必要があるかどうかを、下記3項目により評価する。

評価項目	点数とその定義
必要性	事業の必要性が事業開始時と比べて小さくなっていないかを評価する。 [5点]ますます必要性が高くなっている [4点]依然、必要性が高い [3点]必要である [2点]必要性が低くなりつつある [1点]必要性がなくなっている
妥当性	行政の関与が必要な事業かどうかを評価する。 [5点]法的な制限などがあり、行政が実施すべき事業である [4点]行政以外には実施できない事業である [3点]行政が行うことが妥当な事業である [2点]民間等でも実施でき、民間等で行うことが妥当な事業である [1点]民間等で実施すべき事業である
公平性	受益者に偏りがあるかどうかを評価する。 [5点]広い範囲に対して便益を提供しており、偏りは見られない [4点]広い範囲に対して、概ね広く便益の享受がなされている [3点]目的となる対象者に対して、便益を提供している [2点]限定された個人や団体等によりのみ便益がもたらされており、改善が必要である [1点]実施による便益を提供できておらず、早急な改善が必要である

○有効性評価

行政として当該事務事業が機能しているか、有効なものであるかを、下記3項目により評価する。

評価項目	点数とその定義
適切性	事業の実施手段・プロセスが目標に対して適切なものを評価する。 [5点]現在の手法が最も適切である [4点]現在の手法が適切性が高い [3点]現在の手法が一般的であり、特に問題はない [2点]現在の手法にはやや問題があり、改善の必要がある [1点]手法を変更する必要がある
有効性	事業の目的や目標とされる成果が達成されているかを評価する。 [5点]目標以上の成果・達成度であった [4点]目標水準に達している [3点]概ね目標水準に達している [2点]やや目標を下回っており、改善が必要である [1点]目標をかなり下回っており、早急な改善が必要である
効率性	費用対効果など事業効率が十分な水準にあるかを評価する。 [5点]効率は相当高められている [4点]効率は徐々に高まっている [3点]比較的効率的である [2点]効率は徐々に低くなっている [1点]効率はかなり低下している

目次

◆一般会計

款	項	目	ページ
1 議会費	1 議会費	1 議会費	1
2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費	4
		2 文書費	11
		3 広報広聴費	13
		6 財産管理費	17
		8 企画費	19
		9 交通安全費	25
		10 諸費	27
		11 電子計算費	29
		12 町民バス運行費	31
		13 施設管理費	34
		15 地上デジタル放送無線共聴施設管理費	36
		17 ふるさと納税費	37
		18 地方創生費	40
		19 定額減税補足給付金事業費	42
		20 物価高騰対応重点支援地方創生事業費	43
	2 徴税費	1 税務総務費 2 賦課徴収費	45
	3 戸籍住民基本台帳費	1 戸籍住民基本台帳費	49
	4 選挙費	3 参議院議員選挙費	51
		4 宮城県知事選挙費	53
		5 松島町議会議員選挙費	54
		6 衆議院議員総選挙費	55
	5 統計調査費	1 統計調査総務費	57
		2 指定統計費	58
3 民生費	1 社会福祉費	1 社会福祉総務費	59
		2 障害者福祉費	61
		3 老人福祉費	66
		4 国民年金費	69
		5 介護保険対策費	70
		6 保健福祉センター管理費	71
		8 物価高騰対応重点支援給付金事業（第四号）	73
	2 児童福祉費	2 児童措置費	74
		3 保育所費	75
		4 母子福祉費	77
		5 子ども医療対策費	78
		6 子育て支援事業費	79
		7 児童福祉施設費	82
		8 児童館費	83
		9 子育て世帯生活支援給付金事業費	85
		10 令和7年度物価高対応子育て応援手当事業費	86
		11 令和7年度低所得ひとり親世帯支援事業費	87
		13 令和6年度低所得者の子育て世帯への加算給付金事業費（第二号）	88

款		項		目		ページ
4	衛生費	1	保健衛生費	1	保健衛生総務費	89
				2	予防費	91
				3	健康館費	94
				4	母子衛生費	95
				5	環境衛生費	97
				6	公害対策費	102
				7	長寿健康対策費	103
		2	清掃費	1	塵芥処理費	104
				2	し尿処理費	105
5	労働費	1	労働諸費	1	勤労青少年ホーム費	106
				2	労働諸費	108
6	農林水産業費	1	農業費	1	農業委員会費	109
				3	農業振興費	111
				4	農地費	113
				5	園芸振興費	115
				6	畜産振興費	116
		2	林業費	2	林業振興費	117
				3	水産業費	2
		3	漁港管理費			125
7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費	126
				3	観光費	128
				4	文化観光交流館費	135
8	土木費	2	道路橋梁費	2	道路維持費	137
				3	道路新設改良費	139
		3	河川費	1	河川総務費	140
		5	都市計画費	1	都市計画総務費	141
				3	公園管理費	143
				5	街路事業費	146
		6	住宅費	1	住宅管理費	147
				2	木造住宅等震災対策事業費	149
9	消防費	1	消防費	1	非常備消防費	150
				2	水防費	152
				3	災害対策費	153
				4	避難施設管理費	155

款		項		目		ページ
10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費	157
		2	小学校費	1	小学校管理費	159
				2	教育振興費（小学校）	161
				3	学校保健衛生費（小学校）	163
		3	中学校費	1	中学校管理費	165
				2	教育振興費（中学校）	166
				3	学校保健衛生費（中学校）	167
		4	社会教育費	1	社会教育総務費	169
				2	公民館費	173
				3	文化財保護費	176
				4	町民の森費	179
				5	地域交流センター費	181
				6	町史編纂費	182
		5	保健体育費	1	保健体育総務費	183
				2	海洋センター費	185
				3	給食施設費	186
		6	幼稚園費	1	幼稚園費	189
11	災害復旧費	2	公共土木施設災害復旧費	1	公共土木施設災害復旧費	192

◆特別会計

国民健康保険特別会計	193
後期高齢者医療特別会計	196
介護保険特別会計	198
介護サービス事業特別会計	206
観瀾亭等特別会計	207

一 般 会 計

一 般 会 計

1	款	1	項	1	目	議会費							
担当部署名				議会事務局							(単位:千円)		
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳								
	113,867		110,386		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
										110,386			
目的	議会活動の内容を分かりやすく発信し、町民に身近で信頼される議会運営を推進する。 また、議員の政策立案及び調査研究活動を支援するとともに、議長及び議員との連携を密にしながら、公正かつ円滑な議会運営に務める。 さらに、ICT機器の活用による議会運営の効率化を進め、ペーパーレス化の推進と事務負担の軽減を図る。												
評価 成果	事務事業名称			業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果						
	議会事務経費			B	-	3.7	議会運営に必要な事務を適切に執行し、各種会議や委員会活動を円滑に実施することができた。						
	会議録作成経費			B	-	3.7	反訳業者との調整を密に行い、効率的に会議録作成に務めたことで、議会における審議内容の速やかな情報提供と議会運営の透明性向上に努めた。						
	議会広報広聴経費			B	-	3.0	議会活動の内容を住民にわかりやすく伝えるため、議会だよりを年4回発行し、町民の議会活動に対する理解促進に努めた。						
	議会タブレット運営経費			B	-	4.0	タブレット端末を活用した議会運営を実施し、資料の電子化によるペーパーレス化及び情報共有の円滑化を図ることができた。						
実績	【議会事務経費】												
	会議の開催状況												
	○定 例 会												
		会 期	日数	審議 件数	原案 可決	修正 可決	否決	撤回	継続 審査	審議 未了	一般質問 人数 件数	備 考	
	第2回	6月3日 ～ 6月6日	4	16	16	0	0	0	0	0	8 11		
	第3回	9月2日 ～ 9月17日	16	22	22	0	0	0	0	0	6 10		
	第4回	12月15日 ～ 12月19日	5	41	41	0	0	0	0	0	7 18		
	第1回	3月3日 ～ 3月17日	15	28	28	0	0	0	0	0	10 23	令和8年	
	○臨 時 会												
		会 期	日数	審議 件数	原案 可決	修正 可決	否決	撤回	継続 審査	審議 未了	備 考		
第2回	7月18日	1	1	1	0	0	0	0	0				
第1回	1月26日	1	1	1	0	0	0	0	0	令和8年			
(次頁へ続く)													

1	款	1	項	1	目
---	---	---	---	---	---

【会議録作成経費】

1,608,420円

会議時間 計83時間

- ・定例会（年4回） 58.5時間
- ・臨時会（2回） 2.0時間
- ・決算審査特別委員会 17.5時間
- ・議員全員協議会（3回） 5.0時間

【議会広報広聴経費】

広報「議会だより」の発行

- ・発行回数 年4回（定例会ごと） ※発行月 5月・8月・11月・2月
- ・発行費用 982,042円
- ・発行部数 1回あたり5,450部

【議員の報酬等経費・その他の議員活動】

1 委員会調査・審査

(1) 総務経済常任委員会

- 委員会開催日数 11日間
- 所管事務調査
 - ◇体験交流による地域活性化について
 - ※調査期間 令和5年12月～令和7年9月
 - ◇有害鳥獣の対策について
 - ※調査期間 令和7年12月～令和8年12月
- 付託事件審査 なし
- 行政視察
 - ◇京都府京丹後市、福井県鯖江市（2泊3日）
 - 日程 令和7年7月7日～9日
 - ・京丹後市 ふるさと納税の取り組みについて
 - ・鯖江市 河和田アートキャンプの取り組みについて

(2) 教育民生常任委員会

- 委員会開催日数 10日間
- 所管事務調査
 - ◇子育て支援の充実について
 - ※調査期間 令和6年9月～令和7年9月
 - ◇少子化対策の充実について
 - ※調査期間 令和7年12月～令和8年9月
- 付託事件審査 なし
- 行政視察
 - ◇神奈川県葉山町、大磯町、箱根町（2泊3日）
 - 日程 令和7年7月9日～11日
 - ・葉山町 子育て支援センター「ぼけっと」の取り組みについて
 - 子どもに係る医療費助成について
 - はやまキッズ&ベビーガイド「葉みんぐ」について
 - ・大磯町 「子育てでみんなわくわく大磯」について
 - ・箱根町 こどもまんなか応援サポーターの取り組みについて

(3) 広報広聴常任委員会

- 開催日数 27日間（常任委員会1日間 広報分科会19日間 広聴分科会7日間）
 - ◇議会広報紙の編集・発行及び配布
 - ◇議会における情報通信技術の活用
 - ◇議会報告会及び一般会議の開催に必要な企画及び調整
 - ◇広報及び広聴の活動により明らかになった政策課題の整理
- 行政視察 なし

実績

（次頁へ続く）

1	款	1	項	1	目	
実績	(4) 議会運営委員会 ○開催日数 13日間 ◇議会開会に伴う議会運営についての審査 ◇議長の諮問事項及び議会活性化に伴う調査研究 ○行政視察 なし					
	2 その他の会議					
	(1) 全員協議会 ○開催日数 3日間 ◇令和7年5月15日 ・協議事項1 水道料金及び下水道使用料の見直し（案）について ◇令和7年7月18日 ・報告事項1 松島町長期総合計画策定に係る進捗状況について ・協議事項1 水道料金及び下水道使用料の見直し（案）について ・協議事項2 令和8年度国民健康保険税税率改正（案）について ◇令和8年1月26日 ・協議事項1 松島町長期総合計画基本構想（案）について ・協議事項2 松島町国土利用計画（第五次）（案）について ・協議事項3 松島町過疎地域持続的発展計画（案）について					
	(2) 議員懇談会 ○開催日数 2日間 ◇令和7年10月8日 ・議場等改修（案）について ◇令和8年1月19日 ・議場等改修（案）について					
	(3) 一般会議 ○開催日数 2日間 ◇令和7年8月7日 ・障害児（者）の現状と課題について 参加者：松島町手をつなぐ親の会、いるかの会11名・議員14名 ◇令和7年8月26日 ・松島の観光について 参加者：（一社）松島観光協会、松島旅館組合7名・議員13名					
	(4) 議会報告会 ○開催場所 12行政区 ○開催日 令和7年7月4日～27日 ◇令和7年第1回松島町議会定例会の議案審議等について 参加人数：172名・議員14名					
	【議会タブレット運営経費】					
	タブレット端末運営経費 1,742,400円 ・タブレット端末賃借料（令和7年4月～令和8年3月分） 1,346,400円 ・ペーパーレス会議システム使用料（令和7年4月～令和8年3月分） 396,000円					
	課題 方向性	社会情勢や制度改正、議会を取り巻く環境の変化等を踏まえ、議会がその時々課題に的確かつ柔軟に対応できるよう、必要な情報収集及び調査・研究を継続的に行うとともに、議員との連携・調整を図りながら、議会基本条例をはじめとする関係規程等の見直しや運用改善に向けた取組を進め、円滑かつ効果的な議会運営を支援していく。 さらに、議会の透明性向上を図るため、議会情報の発信方法について改善及び充実に向けた検討を進めていく。				

一 般 会 計

2	款	1	項	1	目	一般管理費				
担当部署名				総務課総務管理班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	287,935		283,714			682		1,789	281,243	
目的	職員の労働環境を整備し、スキルアップを図るための職員の研修を実施することにより、人材育成、組織の活性化を図る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	職員衛生管理経費		C	—	—	希望する職員（会計年度任用職員を含む）に対する人間ドック受診の助成を実施した。 ストレスチェックについても全職員（会計年度任用職員含む）を対象として実施し、心身の健康管理に対する意識啓発に努め、希望する職員には個別相談会を実施した。				
	研修経費		A	3.7	3.0	市町村職員研修所等が主催する県内研修への参加のほか、県外研修にも職員を派遣し、専門性の高い研修を受講させることができた。 また、職場内研修において、受講機会向上のためeラーニング研修を取り入れ実施し、職務に必要な基本的知識、技能の習得に貢献することができた。				
実績	【職員衛生管理経費】									
	健康診断									
	・ 職員等健康診断実施状況									
	健 診 区 分				職員	会計年度 任用職員	計	受診区分 割合		
	定期健康診断				45人	40人	85人	36.3%		
	人間ドック（30歳以上の職員で希望者）				123人	25人	148人	63.3%		
	町福利厚生事業				69人	15人	84人			
	市町村共済事業・地方職員共済事業				54人	10人	64人			
	未受診者				1人	0人	1人	0.4%		
	計				169人	65人	234人	100.0%		
・ 受診結果										
受 診 結 果 区 分		職員		会計年度 任用職員		計	受診結果 区分割合			
		定期健診	人間ドック	定期健診	人間ドック					
異常なし		2人	0人	1人	1人	4人	1.7%			
軽度異常の項目あり		18人	8人	9人	0人	35人	15.0%			
要経過観察の項目あり		18人	50人	21人	11人	100人	42.9%			
要治療の項目あり		0人	13人	2人	1人	16人	6.9%			
要精密検査の項目あり		7人	52人	7人	12人	78人	33.5%			
（うち要医療継続項目あり）		(6人)	(55人)	(19人)	(18人)	(98人)				
計		45人	123人	40人	25人	233人	100.0%			
・ 各種がん検診等受診状況（職員）										
健診区分		対象区分		受診人数						
脳ドック		希望者		21人						
子宮がん検診		希望者		32人						
乳がん検診		希望者		34人						
前立腺がん検診		希望者		6人						
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

2 款	1 項	1 目
-----	-----	-----

・ストレスチェック実施状況

区分	対象者数	受験者数	高ストレス判定者数	高ストレス割合
職員	162人	140人	23人	16.4%
会計年度 任用職員	64人	53人	5人	9.4%
合計	226人	193人	28人	14.5%

※対象者は、病休及び育休・産休の職員を除く

・心と身体の健康相談会（個別相談会）相談者数 1人

【研修経費】

職員研修
(研修所等派遣)

研修名	研修の目的	研修内容	受講者数
新規採用職員研修	採用から半年が経過し、より地域住民の視点に立った行政の担い手としての使命や、公務員として必要となる基礎知識と技能を学ぶことで職務遂行能力の向上を図る。	・公務員としての使命 ・コミュニケーション ・地方自治のしくみ ・自治体職員とまちづくり ・地方公務員制度 ・CS接遇	7人
一般職員研修Ⅰ	職場で中心的な役割を担っていく中堅職員を目指し、職務遂行に必要な知識を習得するとともに、環境の変化に対応するために必要な能力の向上を目指す。	・まちづくりの視点 ・発想力、創造力育成 ・行政と法の関係論 ・自己管理能力向上	6人
一般職員研修Ⅱ	中堅職員として、魅力あるまちの創造や地域課題を解決するための政策形成の基礎知識と職場内のマネジメント能力の向上を図る。	・地域活性化と行政の役割 ・チームマネジメント ・政策形成入門	4人
監督者研修Ⅰ	監督職員としての職責を自覚し、町を取り巻く環境の変化や地域の課題を的確に捉え、チームリーダーとしての職務遂行能力の向上を図る。	・財務会計実務 ・監督者としての心構え	2人
条例・規則作成研修 (基礎編)	法制執務の基礎や条例規則の立案形成などを学び、実務遂行能力の向上を図る。	・法制執務 ・法のしくみ ・基礎的な法令用語や法令文の表現 ・条例規則概論 ・条例規則の立案方式	4人
デザイン思考講座 (DX研修)	効果的かつ効率的な課題の解決や新たな価値の創出を行うため、行政サービスの利用者視点に基づくデザイン思考を理解し、業務において実践できるスキルを習得する。	・デザイン思考とは ・デザイン思考の基本 ・他自治体、民間事業者のデザイン思考事例 ・デザイン思考の実践	1人

実績

(次頁へ続く)

2 款	1 項	1 目
-----	-----	-----

実績

研修名	研修の目的	研修内容	受講者数
ぐんぐん伸びるコーチング研修	後輩職員の成長を支援するための、コーチングを活用したコミュニケーション技法の習得、必要な職務能力の向上を目指す。	・1on1ミーティング ・ティーチングの基本スキル ・サポーティングの基本スキル ・コーチングの構造 ・コーチングの基本スキル ・GROWモデルによるロールプレイ	1人
新規採用職員研修 (県町村会)	町村等の新規採用職員に対し自治体職員として必要な知識や基本的な心構えを習得させ、勤務能率の向上を図る。	・地方自治とは ・予算のしくみ ・文書の取扱い ・接遇 ・仕事の進め方	7人
行政課題研修Ⅱ (県町村会)	町村が抱える行政課題に対し、的確に対応するための知識の習得及び解決能力の向上を図る。	・自治体におけるカスタマーハラスメントの事例や裁判例 ・対応の難しいハードクレーム、過剰なみかえりへの対応策	6人
行政課題研修Ⅲ (県町村会)	町村が抱える行政課題に対し、的確に対応するための知識の習得及び解決能力の向上を図る。	・地域の「ないね」を「いいね」にかえる ・地域資源の価値再発見と活用 ・交流を通じた関係人口の創出策	1人
行政課題研修Ⅳ (県町村会)	町村が抱える行政課題に対し、的確に対応するための知識の習得及び解決能力の向上を図る。	・記者が教える事業のPR方法 ・住民や企業への効果的な広報手法 ・メディアを活用する際のポイント等	4人
DX推進リーダー育成研修 (全国市町村国際文化研修所)	自治体DXの全体像の把握とともに、システム調達や運用・保守業務などDX推進リーダーに求められる知識の習得及びDX推進リーダーとしてのマインド育成を図る。	・自治体DX推進における国の動向 ・最適なシステム導入を目指して ・DX推進リーダーに求められる役割	1人
災害対応の基本 (全国市町村国際文化研修所)	災害事例などを踏まえた講義や演習により、災害発生時の対応に必要な知識と実務能力の向上を図る。	・防災対策に関する制度と仕組み ・風水害における警報と避難 ・災害対策本部の役割と心構え ・災害対応の基本 ・三朝町における災害対応 ・災害発生時の対応を考える ・災害発生時の対応のを考える	1人

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

2 款	1 項	1 目
-----	-----	-----

(職場研修)

研修名	研修の目的	研修内容	受講者数
新規採用職員研修	入庁して日の浅い職員を対象として、町役場職員として必要な知識を身につける。	(総務課総務管理班) ・松島町役場で働く上での基礎管理	7人
キャリアデザイン研修	これまでの経験の振り返りとともに現状を分析し、今後の変化を予測した上で具体的な行動を学ぶ。	(株式会社 ギょうせい) ・これまでの経験の振り返りと自分の強みを自覚し、人生の役割を考える ・環境変化と今後求められる能力を確認し、3～5年を視野に自分のビジョンを考える ・部下後輩に対するキャリアの視点を学ぶ	30人
会計事務担当者研修	入庁5年以内の職員及び希望者を対象として、効率的な会計業務を行うため、基礎的な会計事務の方法を身につける。	(会計課) ・会計事務とは ・会計事務の注意点(歳出・歳入)	15人
eラーニング研修 (コミュニケーション講座)	「聴く・訊く・話す」のポイントを学ぶ。	(株式会社 インソース) ・「きく」と「話す」に分解して理解する ・よいコミュニケーションの要点を学ぶ ・相手に伝わりやすい表現手法を習得する	41人
eラーニング研修 (行動経済学(ナッジ理論)活用講座)	行動経済学・ナッジ理論を学び、相手の意思決定を効果的に促す手法を習得する。	(株式会社 インソース) ・人の感情、行動を分析する視点を持つ ・行動経済学とナッジ理論の基礎を学ぶ ・相手の選択を尊重しつつ意思決定を促す	40人
職員ストレスチェックに係るセルフケアセミナー (4回開催)	ストレスチェック結果を基に、職員一人一人の心の健康づくりを啓発し、セルフケアの推進を図る。	(一般財団法人 宮城県成人病予防協会) ・メンタルヘルスの現状 ・ストレスとは ・生活習慣でケア ・メンタルトレーニングでケア	127人
職場研修受講者数			260人

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

2	款	1	項	1	目												
実績	【一般庶務経費】 ・ 顧問弁護士への法律相談 4件 (訴訟対応、契約等に関する事) ・ 障害者雇用状況 (令和7年6月1日現在) <table><tr><td>算定基礎となる職員数</td><td>法定雇用率</td><td>法定雇用定数</td><td>障害者である職員数</td><td>実雇用率</td><td>不足数</td></tr><tr><td>209人</td><td>2.8%</td><td>5人</td><td>5人</td><td>2.4%</td><td>0人</td></tr></table> ※ 職員数等は障害者任免状況通報に係る算定方式によるもの (教育委員会事務部局及び会計年度任用職員を含む)					算定基礎となる職員数	法定雇用率	法定雇用定数	障害者である職員数	実雇用率	不足数	209人	2.8%	5人	5人	2.4%	0人
	算定基礎となる職員数	法定雇用率	法定雇用定数	障害者である職員数	実雇用率	不足数											
	209人	2.8%	5人	5人	2.4%	0人											
課題 方向性																	

一 般 会 計

2	款	1	項	2	目	文書費				
担当部署名				総務課総務管理班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
	5,734		5,443		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
									5,443	
目的	町が保有する情報の公開を図るとともに、町の諸活動を町民に説明する責務を果たすことで、公正で民主的な行政の運営に資する。 文書收受・整理については、正確かつ適切な事務処理を通して、適正な公文書管理を実施する。 規程形式文書審査については、例規システムを活用し、法令等改廃情報の把握や適切な審査を行う。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	情報公開事務経費		B	—	3.7	松島町情報公開条例施行規則の一部を改正し、公文書の開示方法に電子データによる開示を加えたことにより、迅速な開示を行うことができるようになった。				
	文書法令関係経費		C	—	—	日々送付される文書について、事務部局ごとに遅滞なく適切な処理及び保管を実施し、適正な公文書管理ができた。 また、例規システムを活用することにより改廃情報を適切に把握し、迅速な審査及び適正な条例の制定・改正を行うことができた。				
実績	【情報公開事務経費】									
	・松島町情報公開条例及び松島町個人情報の保護に関する法律施行条例の規定による開示等の件数									
	(単位:件)									
	処理内容	開示 請求件数	全部開示 決定件数	部分開示 決定件数	不開示 決定件数	文書不存在	不服申立 処理件数			
	件数	13	13	0	0	0	0			
	【文書法令関係経費】									
	・総務管理班において行った文書整理、文書收受及び文書保存の冊数									
	(単位:冊)									
	文書整理	区分		文書引継冊数		文書廃棄冊数				
	冊数			88		153				
(単位:件)										
文書收受		事務部局							収受総数	
町長の事務部局		2,086								
教育委員会		274								
選挙管理委員会		11								
農業委員会		20								
固定資産評価審査委員会		0								
計		2,391								
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

2	款	1	項	2	目	
実績	・ 文書保存 (単位：冊)					
	事 務 部 局		保 存 総 数			
	町 長 の 事 務 部 局		3,027			
	教 育 委 員 会		59			
	選 挙 管 理 委 員 会		246			
	農 業 委 員 会		96			
	固定資産評価審査委員会		2			
	計		3,430			
	※令和8年3月31日現在における庁舎書庫内保存文書冊数					
	【例規関係審査・追録等経費】					
・ 規程形式文書審査事務取扱規程第2条の規定による審査実施件数 (単位：件)						
区 分		条 例	規 則	訓 令	そ の 他	計
件 数		32	27	15	39	113
・ 松島町例規集編纂等業務委託					2,486,000 円	
課題方向性						
適切な情報公開を継続して実施していくため書庫内の整備及び文書の保存・管理を適切に行っていく。 例規システムの活用を促進し継続した業務の効率化を図っていく。						

一 般 会 計

2	款	1	項	3	目	広報広聴費				
担当部署名				企画調整課					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
	9,803		8,756		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
							1,380	7,376		
目的 あらゆる機会をとらえて情報の提供を行うとともに、地域または全町の建設的な意見を集約して、相互理解のもとに、まちづくりを推進する。										
評価 成果	事務事業名称			業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果			
	広報紙発行経費			B	-	3.0	見開きページの連載記事やイメージイラストを掲載することで視認性に考慮し、町内の出来事から町政の動向まで、充実した情報を提供することができた。			
	広報事務経費			B	-	3.0	町民に情報が届くように町ホームページをはじめ、必要に応じてLINEセグメント配信やテレビ回覧版を活用し、行政情報等を即時に発信した。			
	広聴事務経費			C	-	-	定期的に相談会を開催することで、町民が抱えている問題の解消に繋げることができた。			
実績	【広報紙発行経費】									
	広報まっしま発行 ・発行回数及び部数 ・配布先									
	2,992,278 円 1ページあたり1.84円 (税抜き) 毎月 5,600部 (年間 67,200部) 町内全世帯及び関係機関									
	【広報事務経費】 (近年におけるアクセス数等の推移の状況については別頁 (15頁・16頁) 参照)									
	1 松島町ホームページの管理・運営									
	・アクセス数 令和7年4月1日～令和8年3月31日 1,403,142 件									
	・外国語翻訳機能利用回数 令和7年4月1日～令和8年3月31日 10,749 件									
	2 松島町フェイスブックアカウントの管理・運営									
	・アクセス数 令和7年4月1日～令和8年3月31日 46,484 件									
	・フォロワーの増減数 令和7年4月1日～令和8年3月31日 12 件									
	3 松島町Instagramアカウントの管理・運営									
	・フォロワーの増減数 令和7年4月1日～令和8年3月31日 524 件									
	・投稿への「いいね」数 令和7年4月1日～令和8年3月31日 1,897 件									
	・投稿数 令和7年4月1日～令和8年3月31日 26 件									
	4 松島町ラインアカウントの管理・運営									
・友達登録者の増加数 令和7年4月1日～令和8年3月31日 570 件										

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

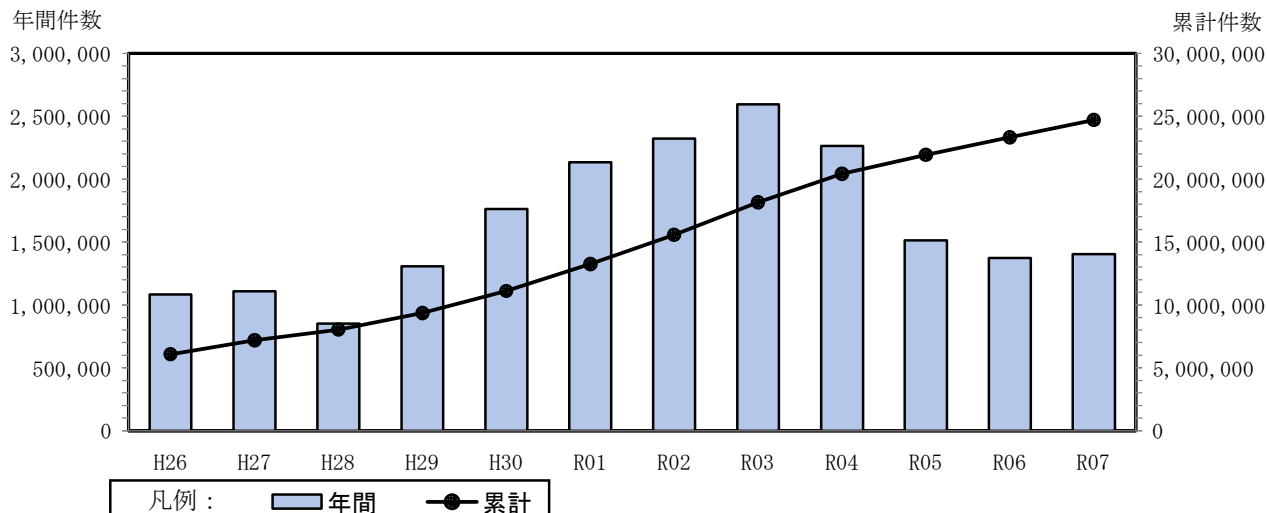
2	款	1	項	3	目										
実績	【広聴事務経費】														
	1	弁護士無料法律相談（毎月第2金曜日）		計	44 件										
		①近隣トラブル関係			1 件										
		②金銭関係			15 件										
		③婚約・離婚関係			1 件										
		④相続関係			21 件										
		⑤その他			6 件										
	2	行政相談（毎月第1火曜日）		計	2 件										
		①行政関係			1 件										
		②その他			1 件										
	・行政相談出前講座の開催 2回														
	<table><tr><th>開 催 日</th><th>場 所</th><th>内 容</th><th>参加者</th></tr><tr><td>令和7年 10月8日</td><td>高城ふれあいの 家</td><td rowspan="2">行政相談制度の認知度向上を図り、行政相談の利用促進を目的として、地域に出向いて行政相談制度の紹介と参加者の行政相談に対応する。</td><td>8人</td></tr><tr><td>令和7年 10月15日</td><td>白萩避難所</td><td>7人</td></tr></table>				開 催 日	場 所	内 容	参加者	令和7年 10月8日	高城ふれあいの 家	行政相談制度の認知度向上を図り、行政相談の利用促進を目的として、地域に出向いて行政相談制度の紹介と参加者の行政相談に対応する。	8人	令和7年 10月15日	白萩避難所	7人
開 催 日	場 所	内 容	参加者												
令和7年 10月8日	高城ふれあいの 家	行政相談制度の認知度向上を図り、行政相談の利用促進を目的として、地域に出向いて行政相談制度の紹介と参加者の行政相談に対応する。	8人												
令和7年 10月15日	白萩避難所		7人												

【松島町ホームページ閲覧状況】

・アクセス数

令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
平成9年10月開設 ～ 令和8年3月31日

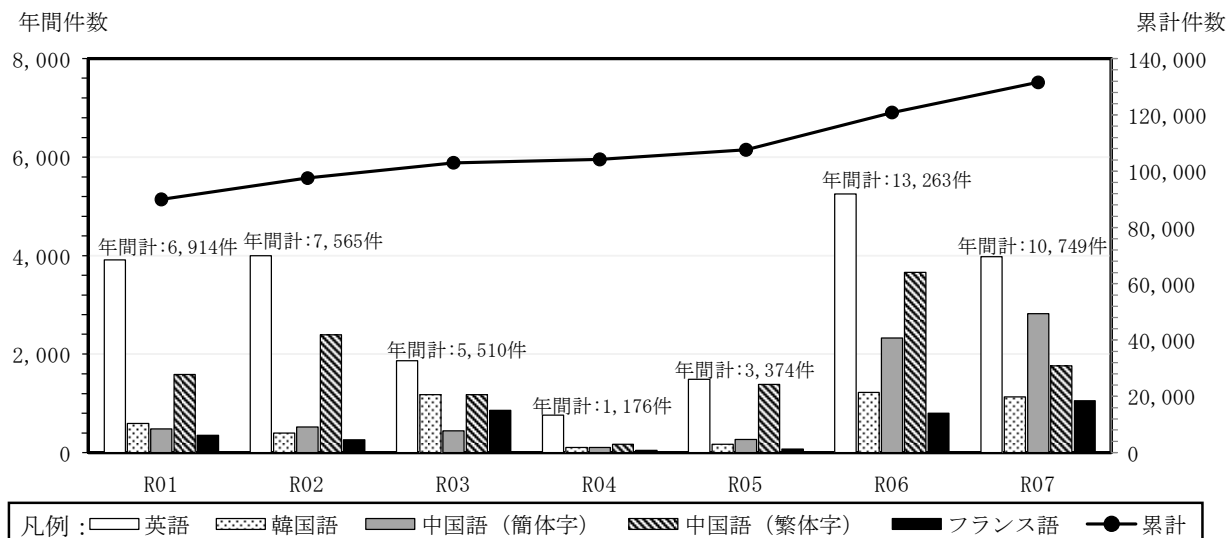
1,403,142 件
24,718,120 件



・外国語翻訳機能利用回数

令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
平成24年4月開設 ～ 令和8年3月31日

10,749 件
131,612 件



・言語別利用回数

① 年間件数 (令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日)

■ 英語	3,981 件
■ 韓国語	1,134 件
■ 中国語 (簡体字)	2,818 件
■ 中国語 (繁体字)	1,763 件
■ フランス語	1,053 件

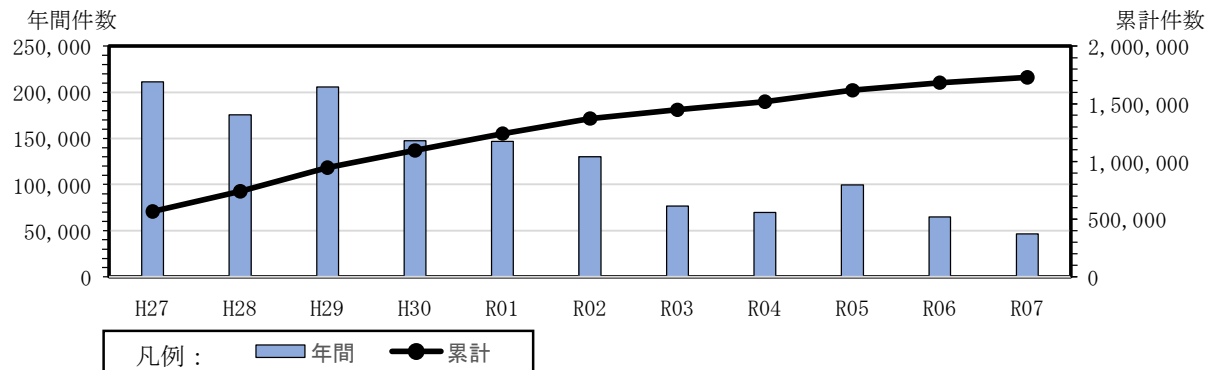
② 累計件数 (平成24年4月開設 ～ 令和8年3月31日)

■ 英語	48,877 件
■ 韓国語	24,928 件
■ 中国語 (簡体字)	18,351 件
■ 中国語 (繁体字)	26,911 件
■ フランス語	12,545 件

【松島町フェイスブックアカウント閲覧状況】

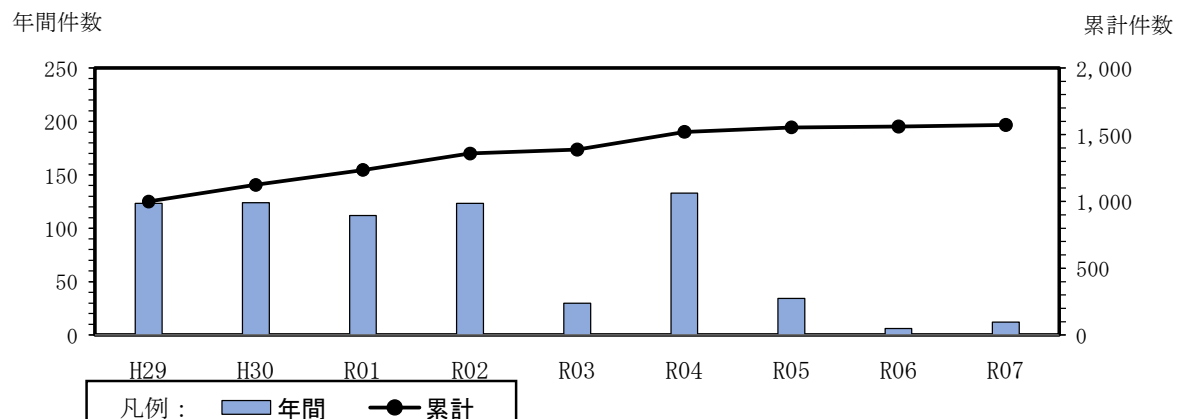
- ・アクセス数

令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日 46,484 件
 平成25年4月開設 ～ 令和8年3月31日 1,728,688 件



- ・フォロワーの増減数

令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日 12 件
 平成25年4月開設 ～ 令和8年3月31日 1,574 件



【松島町Instagram閲覧状況】

- ・フォロワーの増減数

令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日 524 件
 平成30年10月開設 ～ 令和8年3月31日 2,616 件

- ・投稿への「いいね」数

令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日 1,897 件
 平成30年10月開設 ～ 令和8年3月31日 41,707 件

- ・投稿数

令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日 26 件
 平成30年10月開設 ～ 令和8年3月31日 523 件

【松島町ライン登録状況】

- ・友達登録者の増加数

令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日 570 人
 令和3年10月開設 ～ 令和8年3月31日 2,313 人

一 般 会 計

2	款	1	項	6	目	財産管理費				
担当部署名				財務課財政班						(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
	68,464		65,603		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
							12,668	52,935		
目的	財政班所管の財産の維持管理、入札契約の事務効率化及び公用車の事故防止啓発に努める。財務諸表から本町の財政状況等を把握し貸付等の資産有効活用を図る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	庁舎外施設維持管理経費		B	-	3.3	複数の施設が発注する設備点検等の合併契約及び複数年度契約の実施により事務を効率化し、庁舎等の適切な維持管理に努めた。				
	契約事務経費		B	-	3.3	入札参加資格業者の追加登録及び入札監視委員会の準備を早期に着手し、それぞれ円滑に実施した。				
	普通財産管理経費		B	-	3.7	普通財産の適切な維持管理に努めるとともに、財産の貸付及び払下げを行い、資産を有効に活用した。				
	公共財産管理経費		B	-	3.7	公共物（共用財産）の適切な維持管理に努めるとともに、貸付を行い、資産を有効に活用した。				
	松島フットボールセンター管理経費		B	-	3.0	宮城県サッカー協会と協力し、松島フットボールセンターの適切な維持管理に努めることができた。				
	地方公会計整備事業		A	3.7	4.0	令和6年度決算の統一的な基準による財務書類を作成し、同規模自治体平均値と比較した分析を実施した。				
	各種基金管理		A	3.7	3.0	基金を適切に運用した。				
実績	【庁舎外施設維持管理経費】									
	・修繕料		庁舎証明用電気計器修繕料他			(4 件)	345,708 円			
	・手数料		事業系ごみ処理手数料他			(5 件)	607,657 円			
	・委託料		庁舎宿日直業務委託料他			(8 件)	9,451,730 円			
	・用地賃借		庁舎用地賃借料			(1 件)	11,580,360 円			
	・機器賃借等		電話交換機等設備リース料他			(7 件)	5,088,555 円			
	・備品購入		庁舎内消火栓用ホース他			(3 件)	94,270 円			
	【公用車管理経費】									
	・修繕料		公用車修繕料			(1 件)	19,360 円			
	・手数料		安全運転管理者講習手数料他			(5 件)	89,700 円			
	・車両賃借等		公用車リース料他			(7 件)	4,464,904 円			
	・研修会等		安全運転講習会、消防訓練（令和7年12月23日開催：10人参加） （安全運転に係る動画視聴、エコドライブの推進、消火避難訓練） 安全運転管理者・副安全運転管理者講習（令和7年7月8日開催：4人受講）							
	【契約事務経費】									
	・委託料		入札参加資格登録業者情報入力業務委託料（登録追加分）			198,000 円				
			追加		(17 者)	登録総数		2,651 者		
・建設工事				(5 者)	・建設工事		996 者			
・設計コンサル				(2 者)	・設計コンサル		404 者			
・物品・役務				(10 者)	・物品・役務		1,251 者			
・入札監視委員会										
令和7年7月25日開催		審議案件（建設工事		3件	業務委託		5件)			
令和8年1月28日開催		審議案件（建設工事		3件	業務委託		3件)			
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

2 款	1 項	6 目
実績	【公共財産管理経費】 ・ 委託料 自然公園他草刈等業務委託料他 (3 件) 3,031,600 円	
	【普通財産管理経費】 ・ 委託料 草刈等業務委託料他 (2 件) 266,200 円	
	【松島フットボールセンター管理経費】 ・ 手数料 簡易給水施設等検査手数料他 (2 件) 69,667 円 ・ 委託料 機械警備業務委託料他 (6 件) 1,152,138 円 ・ 機器賃借等 自動体外式除細動器リース料 (1 件) 32,736 円 ・ 施設利用人数 107,746人、うち宿泊者数1,328人（練習・合宿・大会・指導者審判講習等）	
	【地方公会計整備事業】 ・ 委託料 財務書類作成等業務委託料 1,056,000 円	
	〈令和6年度財務分析結果〉	
	指標	計算式 松島町 同規模団体 平均値 分析結果等
	純資産比率	$\text{純資産合計額} \div \text{資産合計額} \times 100$ 85.3% 80.7% 地方債の減少のため資産割合が高い傾向にある。施設更新時は世代間負担の公平性に注意し計画的に実施する。
	住民1人当たりの資産額	$\text{資産合計額} \div \text{人口}$ 298万円 333万円 人口に対して行政面積が広いため資産額は多い傾向にある。震災後、避難施設や道路が整備されたため維持管理費の適正化に努める。
	住民1人当たりの負債額	$\text{負債合計額} \div \text{人口}$ 44万円 64万円 地方債の借入残高は横ばい。実質公債費比率等や世代間負担の公平性に注意し適切な借入と償還に努める。
	資産老朽化比率	$\text{減価償却累計額} \div \text{取得価額等} \times 100$ 70.7% 64.5% 固定資産の約7割が帳簿上の価値を失っている状態。施設の更新や廃止を検討し計画的に実施する。
課題 方向性	住民1人当たりの行政コスト	$\text{純行政コスト} \div \text{人口}$ 57万円 60万円 行政コスト（人件費、委託料、維持管理費等）は前年度と横ばい。業務効率化で持続的な行政サービスの維持に努める。
	受益者負担割合	$\text{経常収益} \div \text{経常費用}$ 6.4% 4.3% 昨年度（7.7%）より1.3ポイント改善された。行政サービスの公平性と財政の健全化で受益者の負担割合の安定維持に努める。
	※同規模団体・・・人口1万～3万人未満の町村 ※参考・・・宮城県内の同規模団体（11町） 蔵王町、大河原町、村田町、丸森町、山元町、七ヶ浜町、大和町、加美町、涌谷町、美里町、南三陸町	
	・ 行政財産目的外使用許可 (16 件) 353,477 円 ・ 公共物使用許可 (49 件) 1,956,526 円 ・ 土地貸付 (32 件) 3,041,033 円 ・ 土地建物貸付 (3 件) 1,010,340 円 ・ 土地売払い (2 件) 4,486,199 円	
	所管施設及び町有財産の修繕、草刈り及び支障木撤去等の維持管理を行い、経費の平準化を図りながら良好な環境維持に努める。公用車の交通事故防止の徹底、入札契約制度の適切な運用及び町有財産の有効活用を図る。	

一 般 会 計

2	款	1	項	8	目	企画費					(単位:千円)
担当部署名				企画調整課							
予算の 執行 状況		予算額		決算額		財源内訳					
		23, 260		21, 254		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
							609		13, 225	7, 420	
目的		町民等の満足度を高める施策を効率的・効果的に推進し、誰もが「住んでよかった」、「今後も住み続けたい」と感じられるまちづくりを推進する。									
評価 成果	事務事業名称			業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	企画事務経費 (総合計画審議会)			B	-	4.0	令和8年2月に開催した総合計画審議会において、松島町長期総合計画について答申を受け、計画を策定した。また、国土利用計画（第五次）や過疎地域持続的発展計画についても報告し、計画を策定した。				
	企画事務経費 (広域行政等)			B	-	3.3	各協議会と協働し、国又は県等に対する要望活動を行った。 塩釜地区広域行政連絡協議会では、若手職員を対象とした地域活性のための交流事業を実施し、自治体間職員の連携強化を図った。 仙台都市圏広域行政推進協議会では、「どこでもパスポート」事業を実施し、仙台都市圏域内の小学校新1年生に配布することで、公共施設の利用促進と学習機会の創出を図った。				
	長期総合計画関連費			B	-	4.0	まちづくり検討委員会及びまちづくり検討庁内委員会を開催し、将来像や基本計画、読みやすく手に取りやすい計画書の検討を行った。両委員会の結果については、総合計画審議会にて報告し、意見等を伺い、計画を策定した。				
	景観形成推進経費			B	-	3.3	良好な景観形成を保持するため、事業者からの事前相談や事前協議、届出制度による協議を重ね、景観計画の運用及び景観条例に基づき適切に対応することで、良好な景観形成に寄与した。				
	企業立地・誘致関連経費			A	4.7	4.0	宮城県主催の企業立地セミナー（東京・名古屋）に参加し、計66社の企業と情報交換を行った。 また、松島イノベーションヒルズは、7月の起工式を契機に企業誘致活動が本格化し、立地に意欲を示す企業との打合せや企業訪問を実施し、さらなる企業誘致に取り組んだ。				
	定住促進事業費			A	4.3	4.0	宮城県主催の移住イベント（東京）に2回参加し、宮城県に移住を検討されている方に対して個別相談を実施し、移住先としての魅力発信に取り組んだ。 また、空き家バンク事業においては、株式会社AlbaLinkと「空き家の流通促進に関する包括連携協定」を締結し、空き家相談会を開催し、空き家等の流通促進を図った。				
	定住促進事業費（補助金）			A	3.7	3.7	子育て世代の定住促進を目的とした補助金を交付した。定住促進事業補助金の活用を検討している方からの問合せが多く、本町の定住促進に寄与した。				
(次頁へ続く)											

2	款	1	項	8	目					
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	国土利用計画法関連経費		C	-	-	国土利用計画法に基づき、町土の適正かつ効率的な利活用を図るため、土地利用の総合的指針として国土利用計画を策定した。また、一定規模以上の土地売買に関する届出について審査を行い、適正かつ合理的な土地利用の確保を図った。				
	行政評価事務経費		A	4.0	3.3	行政評価システムを活用した、施策や事務事業における目的や必要性の明確化、課題や実施状況の整理を行い、事中・事後の各所管及び意思決定者による行政評価を行った。				
実績	【企画事務経費（総合計画審議会）】									
	・ 総合計画審議会の開催									
	開催日		内 容					場 所		
	令和7年 5月21日		○次期松島町長期総合計画の策定状況報告について (出席委員：8人、欠席委員：7人)					役場3階 大会議室		
	令和7年 11月18日		○松島町長期総合計画（素案）について ○松島町国土利用計画（第五次）（素案）について ○松島町過疎地域持続的発展計画（素案）について (出席委員：14人、欠席委員：1人)					松島町 文化観光交流館 1階会議室		
	令和8年 2月18日		○松島町長期総合計画（案）について ○松島町国土利用計画（第五次）（案）について ○松島町過疎地域持続的発展計画（案）について ○松島町長期総合計画について（答申） (出席委員：12人、欠席委員：3人)					役場3階 大会議室		
	【企画事務経費（広域行政等）】									
	1 塩釜地区広域行政連絡協議会									
	(1) 協議会及び幹事会の開催（協議会2回、幹事会4回） ・ 宮城県に対する要望 ・ ふるさと納税二市三町共通返礼品事業 ・ 二市三町交流研修事業									
	(2) 宮城県に対する要望 ・ 塩釜地区二市三町の圏域振興に係る行政課題について									
	(3) 負担金								22,000 円	
	・ 塩釜地区広域行政連絡協議会負担金									
	2 仙台都市圏広域行政推進協議会									
	(1) 協議会及び幹事会の開催（協議会2回、幹事会2回） ・ 国及び宮城県に対する要望									
	(2) 国及び宮城県に対する要望 ・ 圏域振興に係る行政課題について									
	(3) 「どこでもパスポート」事業の実施 ・ 圏域の小学校1年生に対し約18,000冊配布									
	(4) ホームページの公開									
	(5) 負担金								68,000 円	
	・ 仙台都市圏広域行政推進協議会負担金									
	(次頁へ続く)									

【長期総合計画関連経費】

1 まちづくり検討委員会の開催

開催日	内 容	場 所
令和7年 5月13日	○令和6年度の検討状況について ○令和7年度の検討内容について ○これから作る総合計画について ○グループワーク「将来像の検討」 (出席委員：9人、欠席委員：5人)	役場3階 大会議室
令和7年 7月23日	○基本構想素案について ○グループワーク「基本計画の構成と検討内容」 (出席委員：9人、欠席委員：5人)	松島町 文化観光交流館 1階会議室
令和7年 8月20日	○グループワーク「基本計画の構成と検討内容」 (出席委員：9人、欠席委員：5人)	松島町 文化観光交流館 2階研修室
令和7年 11月6日	○総合計画の構成と「見せ方」の検討 (出席委員：8人、欠席委員：6人)	石田沢 防災センター 会議室
令和8年 3月26日	○前回委員会からの経過及び完成図書について (出席委員：11人、欠席委員：3人)	役場3階 大会議室

2 まちづくり検討庁内委員会の開催

開催日	内 容	場 所
令和7年 4月18日	○松島町長期総合計画に係る政策及び施策の評価・検証報告書 について ○「まちづくりの方向性」における施策（分野）の振り分けに ついて	役場3階 大会議室
令和7年 6月12日	○「まちづくりの方向性」における施策（分野）の振り分けに ついて ○既存事業の振り分け作業に係る説明について	役場3階 301会議室
令和7年 6月18日	○次期長期総合計画掲載事業について	書面開催
令和7年 9月30日 ～	○次期長期総合計画における主要施策ヒアリング	役場3階 302会議室他
令和7年 10月28日	○次期長期総合計画基本計画案の確認について	書面開催
令和7年 12月1日	○長期総合計画基本計画の指標等の確認について	書面開催

3 パブリックコメントの実施

(1) 募集期間

令和7年12月8日から令和8年1月9日

(2) 閲覧場所

松島町役場企画調整課、松島町文化観光交流館、松島町保健福祉センター、松島町勤労
青少年ホーム、品井沼農村環境改善センター、松島町ホームページ

(3) 意見提出方法

ロゴフォーム（ネット回答）、電子メール、ファクシミリ、郵送、持参

(4) 意見募集の結果

提出者数 2人

提出意見数 4件

実績

(次頁へ続く)

4 子ども版タウンミーティング

(1) 出前講座

団体名	開催日	参加人数	内 容
第一小学校	令和7年 9月12日 令和7年11月 5日	52人	町内小学6年生を対象に、「松島町長期総合計画（子ども版）」を用いて、町政やまちづくりに関する講座を行い、町の「よいところ・よくしたいところ・よくするには」を観点にしたワークショップを実施した。
第二小学校	令和7年11月19日	27人	
第五小学校	令和8年 1月14日	11人	

(2) こども未来アカデミー

団体名	開催日	発表班数	内 容
第一小学校	令和8年1月30日	12班	まちづくりの探究学習の一環として、町内小学6年生による「未来の松島」をテーマとした発表会を開催し、町長と児童との意見交換を行った。参加した児童90人にアカデミー修了証を交付した。
第二小学校	令和8年2月19日	5班	
第五小学校	令和8年2月20日	3班	

【景観形成推進経費】

1 景観計画の運用状況について

(1) 景観条例における事前協議 62 件

- ・ 建築物 5 件（松島：3件、高城：1件、磯崎：1件）
- ・ 工作物 57 件（松島：6件、高城：11件、磯崎：13件、手樽：4件、竹谷：1件
幡谷：9件、根廻：9件、初原：1件、桜渡戸：3件）
- ・ 開発行為 0 件
- ・ 土砂の採取等 0 件

(2) 景観法における届出 22 件

景観法に基づき、「特別名勝松島」指定区域外における行為の届出に関する審査事務を実施した。

- ・ 建築物 0 件
- ・ 工作物 22 件（竹谷：1件、幡谷：9件、根廻：9件、桜渡戸：3件）
- ・ 開発行為 0 件
- ・ 土砂の採取等 0 件

【企業立地・誘致関連経費】

1 企業誘致に関する取組

(1) 宮城県企業立地セミナーin Tokyo、宮城県企業立地セミナーin Nagoyaに参加

開催日	内 容	場 所
令和7年 8月5日	○宮城県企業立地セミナーin Tokyo セミナーにて直接情報交換を実施した企業 32社 (参加企業：149社)	ロイヤルパークホテル (東京都)
令和8年 2月4日	○宮城県企業立地セミナーin Nagoya セミナーにて直接情報交換を実施した企業 34社 (参加企業：121社)	名古屋観光ホテル (愛知県)

(2) 町内立地に向けた協議を実施した企業 27 社

(次頁へ続く)

【定住促進事業費】

1 移住・定住イベントへの参加 2回

名 称	開 催 日	場 所	内 容	問 合 件 数
みやぎ移住・交流フェア 2025	令和7年 11月15日	東京交通会館（東京都）	首都圏の若者・子育て世代（20～40代）に向けて、宮城県への移住定住を促進することを目的に自治体ブースを設置し来場者の相談会を実施した。 宮城県内35市町村および来場者198組257名が参加した。	13件 (16名)
みやぎ移住交流フェアLite	令和8年 2月1日	東京交通会館（東京都）	住まいと仕事を切り口に宮城県への関心を高め、移住促進に繋げることを目的として、自治体ブースを設置し来場者の相談会を実施した。 宮城県内13市町と来場者98組136名が参加した。（参加自治体：仙台市、石巻市、気仙沼市、名取市、角田市、登米市、栗原市、蔵王町、川崎町、丸森町、松島町、利府町、美里町）	15件 (17名)

2 空き家バンク

(1) 新規登録及び売買等契約成立件数

(単位：件)

区 分	建 物			土 地	計
	戸建て住宅	空き部屋	事務所・店舗		
年度当初登録数①	5	1	2	6	14
年度内新規登録数②	1	0	0	0	1
年度内売買等契約成立数③	4	0	0	1	5
年度末登録数（①+②-③）	2	1	2	5	10

- ・ 利用希望者登録数 38名
- ・ 登録事業者数 7者

(2) 空き家の流通促進に関する協定

町民の良好な住環境の維持に向け、町内の空き家流通促進と空き家増加の抑制を目的として、令和8年1月30日、株式会社AlbaLinkと「空き家の流通促進に関する包括連携協定」を締結した。

3 空き家相談会 1回

株式会社AlbaLinkと町の共催で、町内に空き家等を所有している方を対象に空き家相談会を実施した。

開催日	相談件数	場所
令和8年3月21日	11件	松島町文化観光交流館 2階研修室・クラブ室

【定住促進事業費（補助金）】

- | | | |
|---|------------------|------------|
| 1 | 松島町定住促進事業補助金 | 6,500,000円 |
| | ・ 交付数 町内：1世帯(5名) | |
| | 町外：11世帯(31名) | |
| 2 | 松島町移住支援金 | 600,000円 |
| | ・ 交付数 1世帯 | |
| 3 | 新婚世帯応援事業支援金 | 300,000円 |
| | ・ 交付数 3世帯 | |
| 4 | 出会いサポート支援金 | |
| | ・ 交付数 実績なし | |

(次頁へ続く)

2 款	1 項	8 目
実績	【国土利用計画法関連経費】 1 土地売買等届出書 2 件（高城：1件、初原：1件） 国土利用計画法に基づき、土地の投機的取引や地価の高騰を抑制するとともに、適正かつ合理的な土地利用の確保を図るため、市街化区域は2,000㎡以上、市街化区域を除く都市計画区域は5,000㎡以上、都市計画区域外は10,000㎡以上の土地取引をしたときに届け出るもの。 【行政評価事務経費】 1 松島町行政評価システムリース 1,782,000 円 行政評価（行政活動の目的を明確にしながら成果目標を設定し、その活動に対して投入された予算や人件費、成果物等を総括的に勘案しながら評価を行い、その評価結果に基づく改善を次の行政活動の企画・立案に反映させていくもの）の実施に関して、各事務事業の目的や実施状況等の管理をシステムにより行っているもの。	
	課題 方向性 まちづくり検討委員会や検討庁内委員会等で議論を重ねて作成した新たなまちづくりの指針・目標となる長期総合計画に基づき、行政運営を総合的かつ計画的に推進していく。 また、松島イノベーションヒルズをはじめとする商工業用地への企業誘致活動に取り組み、雇用の創出、地域経済の活性化を図るとともに、若者・子育て世代に向けた移住定住支援サポートを実施し、より良いまちづくりを今後も推進していく。	

一 般 会 計

2	款	1	項	9	目	交通安全費				(単位:千円)																												
担当部署名				総務課環境防災班																																		
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																																	
	7,442		5,972		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																													
					272		128	5,572																														
目的	住民や松島を訪れる方の安全を確保するため、事故防止に向けた交通安全意識の向上を図る啓発活動を推進するとともに、安全な道路交通環境を保持するための交通安全施設等の整備や危険箇所の改善に努める。 さらに、交通安全協会等の関係団体及び警察等の協力を得ながら安全運転の啓発と交通安全思想の普及を推進する。																																					
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																																
	交通安全指導啓発事業 経費		B	-	3.7	松島町交通安全母の会などの各種交通安全団体と連携し春・秋の交通安全運動を実施したほか、塩釜地区交通安全協会が主催する高齢者を対象とした二市三町豊齢者交通安全大会の開催に協力するなど、交通安全啓発活動を行うことができた。 また、交通安全指導員による街頭指導や交通安全教室など、児童へ向けても啓発活動を行った。																																
	交通安全施設整備事業 経費		B	-	3.3	見通しの悪い十字路やカーブ、スピードの出やすい坂道に注意喚起を促す路面標示を整備することで、安全な交通環境を整備した。																																
	臨時運行許可事務経費		B	-	3.7	自動車臨時運行に伴う許可申請の審査及び許可について、道路運送車両法第34条第2項の規定に基づき適正な受付業務を行うことができた。																																
実績	【交通安全指導啓発事業経費】																																					
	1 交通安全指導員による街頭指導 (交通安全指導員数17人)																																					
	(1) 総出動回数 延べ 590回 (月平均 延べ49回)																																					
	(2) 出動内容 ①交通安全日街頭指導 ⑥松島流灯会 海の盆 ②春の交通安全運動 ⑦全日本実業団対抗女子駅伝競走大会 ③秋の交通安全運動 ⑧かき祭り ④交通安全教室交通指導 ⑨各種行事の街頭指導 ⑤松島パークフェスティバル ⑩各地区行事の街頭指導																																					
実績	2 松島町内における交通事故発生件数の推移																																					
	<table><tr><td></td><td>令和7年</td><td>令和6年</td><td>令和5年</td><td>令和4年</td><td>令和3年</td><td>令和2年</td></tr><tr><td>発生件数 (前年比)</td><td>22 (1)</td><td>21 (△ 3)</td><td>24 (△ 5)</td><td>29 (△ 3)</td><td>32 (9)</td><td>23 (△ 8)</td></tr><tr><td>死 者 数</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td><td>2</td></tr><tr><td>傷 者 数</td><td>34</td><td>25</td><td>32</td><td>34</td><td>39</td><td>30</td></tr></table>								令和7年	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年	発生件数 (前年比)	22 (1)	21 (△ 3)	24 (△ 5)	29 (△ 3)	32 (9)	23 (△ 8)	死 者 数	0	0	0	2	0	2	傷 者 数	34	25	32	34	39	30	※期間は、各年1月1日から12月31日まで		
		令和7年	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年																															
	発生件数 (前年比)	22 (1)	21 (△ 3)	24 (△ 5)	29 (△ 3)	32 (9)	23 (△ 8)																															
死 者 数	0	0	0	2	0	2																																
傷 者 数	34	25	32	34	39	30																																
3 交通安全教育																																						
小学校・幼稚園における交通安全教室 4回 (松島第一小学校、松島第二小学校、松島第五小学校及び松島第一幼稚園、松島第五幼稚園)																																						
(次頁へ続く)																																						

(次頁へ続く)

2 款	1 項	9 目
実績		4 交通安全思想普及活動 ・春の交通安全町民総ぐるみ運動 ・秋の交通安全町民総ぐるみ運動 ・交通安全施設の点検 運動期間 :4月 6日～4月15日(10日間) 運動期間 :9月21日～9月30日(10日間) 毎月 5 交通安全啓発活動 ・高齢者等事故防止啓発活動 ・児童等事故防止啓発活動 ・飲酒運転撲滅啓発活動 ・広報車による啓発活動 5回(5施設) 3回(3施設) 1回 毎月 6 交通安全団体に対する事業費補助 ・塩釜地区交通安全協会松島支部 ・松島町交通安全母の会 250,000 円 100,000 円 【交通安全施設整備事業経費】 1 交通安全施設整備事業 ○区画線整備工事 1,766,600 円 ・止まる ・止まれ ・停止線 ・十字記号 ・減速 ・ゼブラ ・実線 L=526m L=75m L=59m L=12m L=162m L=32m L=23m (30箇所) (4箇所) (32箇所) (2箇所) (9箇所) (2箇所) (2箇所)
		区画線やカーブミラーなど交通安全施設の整備については、町民からの要望を踏まえて危険箇所の確認を行い、優先度の高い箇所から整備を行っていく。 また、令和8年4月から自転車利用のルールが厳格化された事に伴い、交通安全指導員や警察と連携しながら街頭指導などを通じて交通安全啓発活動を行うことで、交通事故防止に努める。

一 般 会 計

2	款	1	項	10	目	諸費				(単位:千円)
担当部署名				総務課総務管理班・総務課環境防災班・企画調整課						
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
	28,697		25,850		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				23	326				25,501	
目的	自治活動の普及推進を図り、町民の自治意識の高揚と社会福祉の増進に寄与する。 警察や学校などの関係機関と連携して、防犯対策等の普及を図り、犯罪を未然に防ぎ住民の安全を確保する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	自治振興経費 ※総務課総務管理班所管		B	-	3.3	行政区長を通じ町と町民の連絡を密にすることで行政事務の円滑な運営が図られた。 行政区長視察研修において、各地区自主防災組織への取り組みの参考とするため、防災に関連する施設の視察を行った。				
	表彰式典関係経費		B	-	3.7	表彰基準に基づき表彰者の選定を行い、文化観光交流まつりにおいて、善行者・功労者の表彰を行った。				
	災害補償等関係経費		B	-	3.3	全国町村会総合賠償補償保険に加入し、町の損害賠償責任に備えた。対象事案には事故対応等を適正に行った。				
	防犯対策関係経費		B	-	3.3	増加している特殊詐欺への注意を促すため、町民向けにメールやSNSを通じて防犯情報を配信することで被害を未然に防いだほか、各地区防犯指導隊や警察と連携し、防犯パトロールを通じて町内の防犯意識向上を図った。 また、防犯灯の電気料金やLED化への補助を行うことで、防犯環境の整備を行った。				
	自治振興経費 ※企画調整課所管		B	-	3.3	品井沼ステーション有限会社の運営を支援することで、品井沼駅の利便性及び周辺地域の安心安全に繋がりを、地域コミュニティの維持を図った。				
実績	自衛官募集関係経費		B	-	3.7	採用試験に係る情報や条件について毎月広報まつしまに募集記事を掲載し周知することで、自衛官採用に繋がる募集事務を推進した。				
	■総務課 総務管理班所管									
	【自治振興経費】									
	・行政区長等報償					111人	18,108,960円			
	・行政区長視察研修		開催日 視察先 参加者	令和7年9月24日～令和7年9月25日 岩手県陸前高田市 行政区長11名 副町長・事務局						
【表彰式典関係経費】										
・善行者・功労者表彰式		開催日 会場 表彰者	令和7年10月19日 松島町文化観光交流館 善行者（2名）功労者（7名）							
【災害補償等関係経費】										
・全国町村会総合賠償補償保険料		1,515,356円								
・保険適用申請対応件数		1件								
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

2	款	1	項	10	目		
実績	■総務課 環境防災班所管						
	【防犯対策関係経費】						
	1 松島町における犯罪認知件数						
		令和7年	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年
	認知件数	45	56	62	45	37	33
	(前年比)	(△ 11)	(△ 6)	(17)	(8)	(4)	(△53)
	※期間は、各年1月1日から12月31日まで						
	2 主な防犯活動						
	・地域安全運動による防犯パトロール等						
	春の地域安全運動 (運動期間： 4月 15日 ～ 5月 14日)						
夏の地域安全運動 (運動期間： 7月 15日 ～ 8月 25日)							
全国地域安全運動 (運動期間：10月 11日 ～ 10月 20日)							
年末年始の地域安全運動 (運動期間：12月 1日 ～ 1月 7日)							
・定期的な町内パトロール活動 (随時)							
3 防犯指導隊への補助							
6団体 360,000 円							
4 防犯灯設置等補助							
19 基 378,500 円							
(松島区・高城区・手樽区・上竹谷区・幡谷区・根廻区・初原区)							
5 防犯灯電気料補助							
1,561 基 2,570,985 円							
(12行政区・帰命院下地区を明るくする会)							
■企画調整課所管							
【自治振興経費】							
・品井沼ステーション運営費補助金							
900,000 円							
課題 方向性	■総務課 総務管理班所管						
	各地区の課題について、区長等と連携し地区の現状に沿った解決策を検討し課題解消に努めている。						
	善行者・功労者の表彰については、町への貢献に敬意を表し、継続して実施していく。						
	■総務課 環境防災班所管						
	防犯灯のLED化を推進するため引き続き新設・交換への補助を行い防犯環境の整備を進めるほか、各防犯指導隊や警察と連携しながら安心して暮らせる環境確保に努める。						
また、増加している特殊詐欺等の犯罪については、警察との情報共有を図り、安全安心メールや各種SNSを活用して、町民に対し注意喚起を継続して行う。							
■企画調整課所管							
品井沼駅の利便性向上及び地域コミュニティの維持・活性化を図るため、引き続き運営費の補助を実施する。							
自衛官募集事務については、委託金をもとに、広報紙に募集記事を掲載する等の周知を継続的に実施し、自衛官採用に繋げる。							

一 般 会 計

2	款	1	項	11	目	電子計算費					(単位:千円)
担当部署名				企画調整課							
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳						
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	139,742		138,938		47,308			5,739	85,891		
目的	情報通信ネットワークと電算システムの管理・運用を最適化し、事務処理の高度化と効率化を推進することで、町民の利便性向上と行政サービスの質的向上を図るとともに、DX推進基本方針に沿ったデジタル社会実現を目指し、新たな町民ニーズに柔軟に対応できる行政基盤を整備する。										
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	基幹系システム経費		A	4.3	3.7	住基・税務・福祉等の各業務におけるシステムの運用・保守を行うとともに、標準準拠システムへの移行作業を平行して進めた。全工程を無事に完了し、令和7年8月25日から運用を開始することができた。					
	公会計システム経費		A	4.3	3.7	財務会計・契約管理・人事給与等の各業務における運用・保守を行うとともに、次期財務会計システムへの移行及び電子決裁システムの導入に係る仕様調整等を実施した。令和8年2月から運用を開始することができ、電子決裁システムについては紙の削減に寄与することができた。					
	地域情報システム整備 事業経費		B	-	4.0	庁内情報ネットワーク環境下で使用するハードウェア及びソフトウェアの安定運用や東北・新潟の7県で共同調達している自治体情報セキュリティクラウドを用いることでセキュリティレベルの確保やインシデント対応ができた。					
	デジタル推進事務経費		A	3.7	4.0	松島町DX推進基本方針に基づき庁内のDXに資するシステム等の運用を行った。導入期にはトライアル制度等を活用し、十分な準備や効果検証を安価に行うことができた。					
実績	【基幹系システム経費】										
	1 基幹系システム大量データ作成業務委託									464,640 円	
	2 ガバメントクラウド接続回線構築及び回線運用管理補助業務委託									3,407,800 円	
	3 ガバメントクラウド利用料									6,142,129 円	
	4 標準準拠システム移行支援業務委託 (標準準拠システム移行及び庁内ネットワーク構築)									45,905,200 円	
	5 第三次自治体中間サーバー・プラットフォーム移行支援業務委託									1,320,000 円	
	6 基幹系システム再賃貸借料 (令和7年4月～令和7年9月の6ヶ月分)									16,084,794 円	
	7 基幹系システム賃貸借料 (令和7年10月～令和8年3月の6ヶ月分) (基幹系システム及び端末等機器賃貸借料)									38,624,564 円	
	8 自治体中間サーバ・プラットフォーム利用負担金									7,230,000 円	
	【公会計システム経費】										
1 公会計システム再賃借料 (令和7年4月～令和7年9月の6ヶ月分) (ハードウェア及びソフトウェア保守含む)									2,079,000 円		
2 公会計システム賃借料 (令和7年10月～令和8年3月の6ヶ月分) (ハードウェア及びソフトウェア保守含む)									2,079,000 円		
(次頁へ続く)											

2 款	1 項	11 目
実績	【地域情報システム整備事業経費】	
	1	地域情報システム賃借料 7,791,960 円
	2	システムリース端末買取 920,392 円
	3	宮城県自治体情報セキュリティクラウド運用費負担金 970,091 円
	4	地方公共団体情報システム機構（J-LIS）一般事業負担金 45,000 円
	5	みやぎDX推進協議会会費（旧 宮城県高度情報化推進協議会会費） 7,000 円
	【デジタル推進事務経費】	
	1	申請書作成支援システムリース料（令和7年4月～令和8年3月の12ヶ月分） 356,400 円 財務課・町民福祉課の窓口にてマイナンバーカード等から申請書類を作成するシステム
	2	音声認識文字入力ソフト使用料 1,042,800 円 AIによる音声データの自動文字起こしを行うソフトウェア
	3	公用チャットツール使用料 924,000 円 職員の公用連絡ツールとして利用するメッセージ送受信システム
	4	公用グループウェア使用料 739,200 円 スケジュール機能と情報共有（掲示板）機能を有するグループウェア
	5	みやぎ電子申請サービス（オプション分）使用料 100,320 円 県が主導し県内市町村で共同調達する電子申請システムに係るオプション
	6	Webメールサーバー導入 377,080 円 Webメールサーバー導入及びアカウント使用料
	7	みやぎ電子申請サービス負担金 356,400 円 県が主導し県内市町村で共同調達する宮城県・市町村共同電子申請サービス
課題 方向性	庁内業務について業務効率化を図るため「行政内部のデジタル化」を引き続き進めるとともに、今後、町民の利便性向上に資する「地域へ向けたデジタル化」についても検討を進めていく。 また、令和7年度に国の方針に則り策定した松島町情報セキュリティ基本方針について、令和8年度以降の監査及び自己点検やセキュリティ訓練、情報資産の管理等の具体的な運用について外部委託も含めて検討する必要がある。	

一般会計

2	款	1	項	12	目	町民バス運行費																																									
担当部署名				総務課環境防災班							(単位:千円)																																				
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																																										
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																						
	46, 338		45, 553					626	44, 927																																						
目的	公共交通空白地域における生活利便性の向上、福祉の増進を図るとともに、高齢者や学生をはじめとする交通弱者の移動手段として町内全域に町営の路線バスを運行させ、交通地域格差の是正に努める。 また、持続可能な公共交通体系を目指し、町民の地域間交流を促進させ、活力のあるまちづくりに寄与する。																																														
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																																									
	町民バス運行事務経費		A	3. 7	3. 0	地域公共交通会議を開催し、バス運行状況について報告したほか、運行時刻の変更を提案し了承を得ることができた。 また、運行業務委託業者と協力し、適切なバス運行管理に努めた。																																									
	町民バス運行経費		A	3. 7	3. 0	令和7年12月よりバス運行時刻の改正を行い、利用者の利便性向上を図ったほか、運行業務委託業者と連携し利用者が快適に乗車できるよう努めた。																																									
実績	○ 運行・利用状況																																														
	<table><tr><td>内容 路線</td><td>便数</td><td>運行日数</td><td>走行距離 (km)</td><td>利用人数 (人)</td><td>収入金額(円)</td></tr><tr><td>北松島線 〔中廻含む〕</td><td>10</td><td>306</td><td>95, 034</td><td>11, 160</td><td>200, 800</td></tr><tr><td>松島東線</td><td>4</td><td>306</td><td>33, 380</td><td>2, 760</td><td>63, 900</td></tr><tr><td>松島西線</td><td>5</td><td>306</td><td>37, 451</td><td>8, 313</td><td>143, 700</td></tr><tr><td>定期券・回数券</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>217, 610</td></tr><tr><td>計</td><td>—</td><td>—</td><td>165, 865</td><td>22, 233</td><td>626, 010</td></tr></table>											内容 路線	便数	運行日数	走行距離 (km)	利用人数 (人)	収入金額(円)	北松島線 〔中廻含む〕	10	306	95, 034	11, 160	200, 800	松島東線	4	306	33, 380	2, 760	63, 900	松島西線	5	306	37, 451	8, 313	143, 700	定期券・回数券	—	—	—	—	217, 610	計	—	—	165, 865	22, 233	626, 010
	内容 路線	便数	運行日数	走行距離 (km)	利用人数 (人)	収入金額(円)																																									
	北松島線 〔中廻含む〕	10	306	95, 034	11, 160	200, 800																																									
	松島東線	4	306	33, 380	2, 760	63, 900																																									
	松島西線	5	306	37, 451	8, 313	143, 700																																									
	定期券・回数券	—	—	—	—	217, 610																																									
計	—	—	165, 865	22, 233	626, 010																																										
課題 方向性	利用者アンケートの結果を基にしてバス運行時刻の改正を実施したが、引き続き利用者アンケート調査を行うなどして、利便性向上を図っていく。 また、利用者が快適に利用できるよう、運行業務委託業者と協力しながら車両や運行状況を適正に管理するよう努める。																																														

令和7年度町営バス月別利用状況

(北松島線分)

月	運行 日数	走行距離 (km)	70才以上 無料カード 利用人数	一 般				中学・小学生				乳幼児 乗車券 利用人数	身体障害者 乗車券 利用人数	接種券 利用人数	合 計		備 考
				定期券 利用人数	回数券 利用人数	乗車券 利用人数	小 計 利用人数	定期券 利用人数	回数券 利用人数	乗車券 利用人数	小 計 利用人数				利用者数	使用料収入額	
4	26	8,128	525	22	26	130	178	40	6	7	53	0	240	0	996	26,700	
5	27	8,390	545	53	31	113	197	36	5	5	46	1	230	0	1,019	23,100	
6	25	8,012	487	79	40	104	223	48	8	4	60	1	219	0	990	21,200	
7	26	7,771	525	50	42	77	169	33	7	6	46	2	230	0	972	16,000	
8	26	7,671	517	21	40	64	125	14	4	3	21	3	178	0	844	13,100	
9	26	8,144	524	65	23	69	157	47	8	4	59	1	194	0	935	14,200	
10	27	8,588	634	62	25	88	175	45	4	4	53	0	201	0	1,063	18,000	
11	25	7,799	555	49	30	60	139	43	0	3	46	0	163	0	903	12,300	
12	24	7,575	534	54	23	63	140	34	7	5	46	0	158	0	878	13,100	28～31日運休
1	24	7,450	445	10	33	79	122	29	4	6	39	0	171	0	777	16,400	1～4日運休
2	24	7,452	540	26	32	62	120	29	8	5	42	0	168	0	870	12,900	
3	26	8,054	566	10	40	67	117	27	9	4	40	0	190	0	913	13,800	
合計	306	95,034	6,397	501	385	976	1,862	425	70	56	551	8	2,342	0	11,160	200,800	
月平均		7,920	533	42	32	81	155	35	6	5	46	1	195	0	930	16,733	

(松島東線分)

月	運行 日数	走行距離 (km)	70才以上 無料カード 利用人数	一 般				中学・小学生				乳幼児 乗車券 利用人数	身体障害者 乗車券 利用人数	接種券 利用人数	合 計		備 考
				定期券 利用人数	回数券 利用人数	乗車券 利用人数	小 計 利用人数	定期券 利用人数	回数券 利用人数	乗車券 利用人数	小 計 利用人数				利用者数	使用料収入額	
4	26	2,834	196	0	0	8	8	11	0	25	36	0	1	0	241	4,100	
5	27	3,045	182	0	1	6	7	15	0	29	44	0	8	0	241	4,100	
6	25	2,877	178	0	2	15	17	8	0	34	42	0	1	0	238	6,400	
7	26	2,651	191	0	0	4	4	4	8	24	36	0	1	0	232	3,200	
8	26	2,387	161	0	1	17	18	1	0	13	14	0	1	0	194	4,700	
9	26	2,955	194	0	0	7	7	12	0	54	66	0	2	0	269	6,800	
10	27	3,092	203	0	1	5	6	13	0	56	69	0	1	0	279	6,600	
11	25	2,792	164	0	0	7	7	7	0	49	56	0	2	0	229	6,300	
12	24	2,647	157	0	0	2	2	0	10	54	64	0	3	0	226	5,800	28～31日運休
1	24	2,613	143	0	0	0	0	4	2	37	43	0	1	0	187	3,700	1～4日運休
2	24	2,704	137	0	1	5	6	6	0	51	57	0	2	0	202	6,100	
3	26	2,783	158	0	1	13	14	8	5	35	48	1	1	0	222	6,100	
合計	306	33,380	2,064	0	7	89	96	89	25	461	575	1	24	0	2,760	63,900	
月平均		2,782	172	0	1	7	8	7	2	38	48	0	2	0	230	5,325	

(松島西線分)

月	運行 日数	走行距離 (km)	70才以上 無料カード 利用人数	一 般				中学・小学生				乳幼児 乗車券 利用人数	身体障害者 乗車券 利用人数	接種券 利用人数	合 計		備 考
				定期券 利用人数	回数券 利用人数	乗車券 利用人数	小 計 利用人数	定期券 利用人数	回数券 利用人数	乗車券 利用人数	小 計 利用人数				利用者数	使用料収入額	
4	26	3,152	652	1	6	62	69	27	10	9	46	0	80	0	847	13,300	
5	27	3,329	538	0	4	65	69	25	10	1	36	0	68	0	711	13,100	
6	25	3,236	546	10	3	60	73	17	11	2	30	0	74	0	723	12,200	
7	26	3,182	505	0	0	65	65	16	8	2	26	1	73	0	670	13,200	
8	26	3,292	435	0	4	102	106	4	7	6	17	2	68	0	628	21,000	
9	26	3,180	498	5	3	75	83	13	10	19	42	3	61	0	687	16,900	
10	27	3,273	615	1	2	79	82	16	10	7	33	0	68	0	798	16,500	
11	25	2,993	544	11	1	51	63	15	12	8	35	1	58	0	701	11,000	
12	24	2,943	521	0	1	34	35	9	3	14	26	1	68	0	651	8,200	28～31日連休
1	24	2,889	506	1	3	29	33	0	2	0	2	1	63	0	605	5,800	1～4日連休
2	24	2,858	564	0	1	36	37	0	5	1	6	0	62	0	669	7,300	
3	26	3,124	517	0	8	25	33	0	1	2	3	1	69	0	623	5,200	
合計	306	37,451	6,441	29	36	683	748	142	89	71	302	10	812	0	8,313	143,700	
月平均		3,121	537	2	3	57	62	12	7	6	25	1	68	0	693	11,975	

(合 計)

定期券・回数券	217,610
---------	---------

月	運行 日数	走行距離 (km)	70才以上 無料カード 利用人数	一 般				中学・小学生				乳幼児 乗車券 利用人数	身体障害者 乗車券 利用人数	接種券 利用人数	合 計		備 考
				定期券 利用人数	回数券 利用人数	乗車券 利用人数	小 計 利用人数	定期券 利用人数	回数券 利用人数	乗車券 利用人数	小 計 利用人数				利用者数	使用料収入額	
合計	306	165,865	14,902	530	428	1,748	2,706	656	184	588	1,428	19	3,178	0	22,233	626,010	

(回数券・定期券販売実績)

種類	回数券		定期券									販売金額
区分	一般	小中学生	中学生			高校生			一般(69歳以下)			
	2,000円	1,000円	1,800円	5,130円	9,720円	3,600円	10,260円	19,440円	6,000円	17,100円	32,400円	
販売数(件)	34	21	3	3	2	16	3	0	0	0	0	
												217,610

一 般 会 計

2	款	1	項	13	目	施設管理費				
担当部署名				総務課総務管理班・建設課管理班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	4,164		3,489						3,489	
目的	集会施設の適切な維持管理を行い、住民のための地域コミュニティの場として、安全かつ利用しやすい環境を提供する。また、公衆便所の適切な維持管理を行い、利用しやすい環境を提供する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	集会施設指定管理経費		B	-	3.3	集会施設17施設について、行政区等への指定管理により適正な管理運営を行うことができた。				
	高城町駅前、愛宕駅前、元禄潜穴公衆便所維持管理経費		C	-	-	公衆便所の定期的な清掃等適切な維持管理を実施し、利用環境の充実を図った。				
	集会施設等維持管理経費 ※建設課管理班所管		B	-	3.3	集会施設の設備修繕並びに適切な維持管理を実施することにより、良好な利用環境の整備を図り、地域住民のコミュニティ構築の場を提供した。				
実績	■総務課 総務管理班所管									
	【集会施設指定管理経費】									
	1 委託料									
	・ 集会施設 17施設		2,054,560 円							
実績	■建設課 管理班所管									
	【集会施設等維持管理経費】									
	1 需用費（修繕料）		165,550 円							
	・ 左坂支館（浄化槽ブローア）		47,300 円							
実績			68,750 円							
	・ 北小泉・下竹谷地区コミュニティーセンター（エアコン・照明灯）		49,500 円							
	・ 上幡谷生活センター（電線）									

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

2 款	1 項	13 目
実績	【高城町駅前、愛宕駅前、元禄潜穴公衆便所維持管理経費】 1 需用費（修繕料） 32,450 円 ・ 愛宕駅前公衆便所（小便器フラッシュバルブ修繕） 32,450 円 2 委託料 435,600 円 ・ 公衆便所清掃業務委託 高城町駅前公衆便所（週 2 回） 愛宕駅前公衆便所（週 2 回） 元禄潜穴公衆便所（週 2 回）	
	課題 方向性	■総務課 総務管理班所管 町内施設の整備状況を勘案し、集会施設個別施設計画を見直すとともに、各地区と協議のうえ施設の統廃合を進めていく。 ■建設課 管理班所管 集会施設や公衆便所は利用頻度が高く設備数も多い。故障や破損を確認次第、適宜修繕が必要となる。迅速な対応と適切な維持管理を継続し、安全に配慮し、安心して利用しやすい施設環境を維持していく。

一 般 会 計

2 款	1 項	15 目	地上デジタル放送無線共聴施設管理費					(単位:千円)	
担当部署名		企画調整課・建設課管理班							
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4, 109		3, 016						3, 016
目的	町内で地形等の理由により地上デジタル放送が難視聴になっている地区（難視聴地区）に設置した地上デジタル放送無線共聴施設について、維持管理を実施する。 また、松島町テレビジョン放送共同受信施設運営費補助金を交付し、良好な地上デジタル放送の受信環境を維持する。								
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果			
	地上デジタル放送無線共聴施設管理経費（補助金）※企画調整課所管		B	-	3. 7	難視聴地区の組合に補助金を交付することで、良好な地上デジタル放送の受信環境維持に寄与した。			
	地上デジタル放送無線共聴施設管理経費（保守）※建設課管理班所管		B	-	3. 7	地上デジタル放送無線共聴施設の保守点検を行い施設の保全に努め、難視聴地区への安定した電波供給を行った。			
実績	■企画調整課所管 【地上デジタル放送無線共聴施設管理経費（補助金）】 ・松島町テレビジョン放送共同受信施設運営費補助金 帰命院地区テレビ共同受信組合（123世帯） 120, 000 円								
	■建設課 管理班所管 【地上デジタル放送無線共聴施設管理経費（保守）】 1 地上デジタル放送無線共聴施設（受信・送信点11箇所）の維持管理 ・松島海岸、小石浜地区（受信点：3箇所 送信点：5箇所） ・反町、初原地区（受信点：1箇所 送信点：2箇所） 2 委託料 ・地上デジタル放送無線共聴施設保守点検業務委託（年1回） 759, 000 円								
	3 工事請負費 ・犬田地区外地上デジタル放送無線共聴施設光ケーブル移設等工事 （光ケーブル移設工 L=650m） 1, 863, 400 円								
課題 方向性	■企画調整課所管 松島町テレビジョン放送共同受信施設運営費補助金を引き続き交付し、難視聴地区における良好な地上デジタル放送の受信環境の維持に努める。 ■建設課 管理班所管 常に良好な地上デジタル放送の視聴環境を保持するため、適切な維持管理を継続して実施する。また、施設の不具合による電波障害が発生した場合の応急対応方法を整理していく。								

一 般 会 計

2	款	1	項	17	目	ふるさと納税費			
担当部署名				財務課財政班				(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳				
	206,652		185,050		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							126,369	58,681	
目的	ふるさと納税制度の趣旨を十分に踏まえて寄附金の拡大を図るため、豊かな地場産品を全国に周知するとともに返礼品提供事業者の支援や商品数の増加を図る。								
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果			
	ふるさと納税費		A	4.3	3.7	ポータルサイト掲載窓口及び返礼品数を増加し、寄附金額の増収が図られた。また、寄附金を活用し18事業を実施した。			
実績	1 ポータルサイト決済手数料(郵便振替・クレジット・アプリ・ポイント決済等)								
	区 分 等					件 数		金 額	
	ふるさとチョイス					154 件		128,802 円	
	楽天ふるさと納税					624 件		1,439,586 円	
	ふるなび					129 件		195,899 円	
	ANAのふるさと納税					20 件		53,603 円	
	JRE MALLふるさと納税					74 件		86,454 円	
	JALふるさと納税					33 件		31,042 円	
	一休.com					142 件		189,952 円	
	自治体窓口等					7 件		210 円	
						1,183 件		2,125,548 円	
	2 オンラインワンストップ利用手数料								
	区 分 等					件 数		金 額	
	オンラインワンストップ利用					431 件		120,615 円	
	3 ポータルサイト掲載委託料								
	区 分 等					金 額			
	ふるさとチョイス (平成30年5月～)					寄附額の10%	1,587,520 円		
	(提携) セゾン・auPAY (令和5年4月～)								
	(提携) KABU&ふるさと納税 (令和6年10月～)								
	(提携) Vふるさと納税 (令和7年7月～)								
	(提携) ふるラボ (令和7年9月～)								
	楽天ふるさと納税 (令和2年12月～)					寄附額の5.1%	2,785,220 円		
	ふるなび (令和3年11月～)					寄附額の10～12%	1,364,990 円		
	ANAのふるさと納税 (令和3年12月～)					寄附額の8%	270,424 円		
	JRE MALLふるさと納税 (令和3年12月～)					寄附額の7%	467,104 円		
	JALふるさと納税 (令和4年12月～)					寄附額の8%	248,336 円		
	一休.com (令和7年6月～)					寄附額の10%	2,038,080 円		
							8,761,674 円		
	4 ふるさと納税業務委託料								
	区 分 等					金 額			
	データ管理・返礼品手配・受領証明書発送等					7,585,137 円			
	返礼品(品物代)					20,025,407 円			
	返礼品(トラベルクーポン)					14,327,400 円			
	返礼品(現地決裁型クーポン代)					4,137,600 円			
	返礼品送料					1,598,361 円			
	業務委託料合計					47,673,905 円			

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

5 寄附実績

・ 寄附受付窓口別

寄附受付窓口区分	件 数	寄附額
ふるさとチョイス	213 件	13,020,000 円
楽天ふるさと納税	628 件	48,322,000 円
ふるなび	136 件	12,409,000 円
ANAのふるさと納税	20 件	3,073,000 円
JRE MALLふるさと納税	70 件	6,060,000 円
JALふるさと納税	33 件	2,822,000 円
セゾンのふるさと納税	9 件	348,000 円
au PAY ふるさと納税	14 件	422,000 円
KABU&ふるさと納税	8 件	379,000 円
Vふるさと納税	6 件	219,000 円
ふるラボ	1 件	44,000 円
さとふる	36 件	5,259,000 円
一休.com ふるさと納税	93 件	15,888,000 円
Yahoo!トラベル	49 件	2,640,000 円
現地決済型	204 件	13,792,000 円
自治体窓口等	17 件	971,000 円
	1,537 件	125,668,000 円

・ 返礼品カテゴリー別

返礼品カテゴリー区分	件 数	寄附額
米・パン【 10 品目 】	301 件	10,686,000 円
野菜・果物【 1 品目 】	4 件	48,000 円
水産物【 4 品目 】	19 件	289,000 円
たまご【 7 品目 】	91 件	3,625,000 円
加工食品・飲み物【 17 品目 】	70 件	1,964,000 円
菓子・スイーツ【 7 品目 】	75 件	1,237,000 円
酒類【 1 品目 】	2 件	41,000 円
セット・詰め合わせ【 8 品目 】	10 件	188,000 円
雑貨【 5 品目 】	4 件	56,000 円
民芸・工芸【 2 品目 】	6 件	179,000 円
宿泊券・チケット【 29 品目 】	253 件	45,805,000 円
トラベルクーポン【 63 品目 】	498 件	47,758,000 円
現地決済型【 19 施設 】	204 件	13,792,000 円
希望無し（返礼品を希望しない申出があった寄附）	0 件	0 円
対象外（災害支援ふるさと納税等返礼品の対象とならない寄附）	0 件	0 円
	1,537 件	125,668,000 円

・ 使途別

使 途 区 分	件 数	寄附額
道路、公園・緑地等の基盤整備に関する事業	197 件	15,354,000 円
環境、安全・防災に関する事業	156 件	10,732,000 円
福祉・保健・医療に関する事業	176 件	13,818,000 円
教育に関する事業	278 件	23,603,000 円
観光、歴史・文化に関する事業	379 件	31,102,000 円
産業振興、コミュニティに関する事業	57 件	4,225,000 円
魅力あるまちづくりを推進するため必要と認められる事業	294 件	26,834,000 円
	1,537 件	125,668,000 円

実績

（次頁へ続く）

2 款	1 項	17 目
-----	-----	------

・ 寄附金額別

寄附金額区分	件 数	寄附額
10,000円未満	11 件	71,000 円
10,000円以上30,000円未満	562 件	10,534,000 円
30,000円以上50,000円未満	183 件	5,985,000 円
50,000円以上100,000円未満	336 件	21,744,000 円
100,000円以上200,000円未満	236 件	32,652,000 円
200,000円以上	209 件	54,682,000 円
	1,537 件	125,668,000 円

6 ふるさと納税基金

(単位：円)

使 途	積立残高	積立額	取崩額	残 高	充当事業
① 道路、公園・緑地等の基盤整備に関する事業	24,899,000	15,354,000	21,600,000	18,653,000	町道高城字西線側溝改良工事 12,000,000 町道滝ノ沢線舗装工事 8,000,000 品井沼地区道路整備工事 1,600,000
② 環境、安全・防災に関する事業	29,144,850	10,732,000	5,550,000	34,326,850	松くい虫対策事業 2,750,000 夕陽が丘児童遊園遊具更新工事 1,500,000 上竹谷避難施設備品購入 800,000 自主防災組織訓練運営補助金 200,000 子供安全対策事業 300,000
③ 福祉・保健・医療に関する事業	28,572,000	13,818,000	0	42,390,000	
④ 教育に関する事業	29,927,773	23,603,000	19,600,000	33,930,773	こども英語ガイド事業100,000 ICT支援員配置業務 6,000,000 中学校自動火災報知設備受信機工事 3,000,000 給食センター高圧気中開閉器等更新工事 2,000,000 給食用備品購入 1,500,000 外国青年招致事業 7,000,000
⑤ 観光、歴史・文化に関する事業	48,445,864	31,102,000	5,600,000	73,947,864	松島海岸駅観光案内業務 2,700,000 町史編纂事業 2,900,000
⑥ 産業振興、コミュニティに関する事業	6,004,900	4,225,000	2,400,000	7,829,900	分館活動経費 2,400,000
⑦ その他魅力あるまちづくりを推進するため、必要と認められる事業	334,693,000	26,834,000	9,000,000	352,527,000	長期総合計画、第5次国土利用計画策定業務 9,000,000
基金運用利子収入分	115,922	701,161		817,083	
合計	501,803,309	126,369,161	63,750,000	564,422,470	

課題
方向性

ふるさと納税は自治体間の競争が進み、寄附先として選んでもらうにふさわしい本町の魅力を改めて考えるきっかけとなることから、松島町の存在を知ってもらうための窓口拡大や寄附を寄せていただいた方に満足していただける地場産業の掘り起こしを継続していく。

一 般 会 計

2	款	1	項	18	目	地方創生費				
担当部署名				企画調整課					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
	32,747		25,291		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
							24,040	1,251		
目的										
松島町を応援していただける企業からの寄附金を、本町の重点戦略である「定住」、「子育て」、「交流」に係る事業の財源として充てることで、重点戦略の各種課題解決を図り、町の将来像である「集い、学び、働き、笑顔あふれる美しいまち 松島」を目指す。										
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	まち・ひと・しごと創生 寄付活用事業（企業版ふるさと納税費）		A	4.3	3.0	21事業者より企業版ふるさと納税の寄附（物納含む）をいただき、町の重点戦略に関する事業の財源に充てることで、本町の重点戦略の実現につながる事業の推進を図った。				
実績	1 寄附実績									
	・ 寄附事業者数 18事業者 ・ 寄附額 24,000,000円									
	・ 重点戦略別寄附額内訳 (単位:円)									
	重点戦略		寄附件数		寄附額					
	「定住」		8 件		19,250,000					
	「子育て」		10 件		4,150,000					
	「交流」		2 件		600,000					
	※複数の重点戦略に同一事業者が寄附をしているため、事業者数と件数は一致しない。									
	・ 企業版ふるさと納税を財源とした重点戦略別事業充当状況 (単位:円)									
	重点戦略別事業		充当額							
「定住」に関する事業		3,500,000								
「子育て」に関する事業		3,700,000								
「交流」に関する事業		1,200,000								
合 計		8,400,000								
・ 寄附受付窓口別寄附額 (単位:円)										
【現金寄附】										
区 分 等		寄附額		委 託 料 等						
株式会社エーエージェント		100,000		寄附額の16.5%		16,500				
株式会社RCG		500,000		寄附額の22%		110,000				
株式会社ジチタイリンク		500,000		寄附額の22%		110,000				
株式会社カルティブ		0		寄附額の22%		0				
株式会社JTB		0		寄附額の22%		0				
株式会社七十七銀行		3,700,000		寄附額の11%		407,000				
自治体窓口		19,200,000								
合 計		24,000,000				643,500				
【物品寄附】										
区 分 等		寄附相当額		委 託 料 等						
株式会社RCG		1,800,000		寄附額の22%		396,000				
		772,200		委託料無料		0				
株式会社ジチタイリンク		180,000		寄附額の22%		39,600				
合 計		2,752,200				435,600				
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

2 款	1 項	18 目
-----	-----	------

実績

2企業版ふるさと納税基金残高(単位：円)

重点戦略	前年度基金残高	積立額	取崩額	年度末残高	繰入事業
「定住」	7,524,000	19,250,000	3,500,000	23,274,000	定住補助金事業
「子育て」	4,162,680	4,150,000	3,700,000	4,612,680	小中学校入学祝金支給事業 松島町児童館遊具設置工事
「交流」	4,570,000	600,000	1,200,000	3,970,000	農作物等有害鳥獣対策事業補助金 農林水産業振興対策事業補助金
基金運用利子収入分	4,434	40,834	0	45,268	
合計	16,261,114	24,040,834	8,400,000	31,901,948	

3物品寄附実績(単位：円)

寄附企業名	物品の品名	個数	寄附相当額
株式会社F・O・インターナショナル	アイスリング（子ども用）	200	180,000
株式会社日本防災工業	浄水器	15	1,800,000
	交換カートリッジ	45	
有限会社栄泉堂	ウォーターレストイレ	1	772,200
合計			2,752,200

課題方向性

本町の政策や事業に対し賛同を得た21事業者からの寄附実績（物納を含む）となり、当初予算に目標とした額には達しなかったが、寄附企業数、寄附額は年々増加してきている。松島町長期総合計画（2026-2035）の「定住」、「子育て」、「交流」に新たに「産業」を加えた4つの重点戦略に基づき、企業が寄附を通じてまちづくりに参画していると意識できる主要プロジェクトの提案を目指し各課との連携を図っていく。

一 般 会 計

2	款	1	項	19	目	定額減税補足給付金事業費				
担当部署名				財務課税務班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
	47, 124		47, 121		47, 121					
目的	国における、「デフレ完全脱却のための総合経済対策」(令和5年11月2日閣議決定)により、所得税・個人住民税の定額減税の実施に伴い、減税しきれない方々に対し迅速かつ着実に給付を実施し、急激な物価高騰から町民の生活を守る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	定額減税補足給付金事業		B	-	4.0	申請を要しないプッシュ式による給付を実施することにより迅速な給付を行い、急激な物価高騰に対する一助になった。				
実績	【定額減税補足給付金（不足額給付）事業】									
	1 給付対象者 令和6年度に実施した定額減税補足給付金（調整給付）の算定に際し、令和6年度個人住民税課税情報を基に推計した額を用いて算定していたため、令和6年所得税及び定額減税の実績等が確定したのち、本来給付すべき所要額と支給した当初調整給付額との間で差額が生じた者 2 支給実績 ・ 支給人数 1, 512人 ・ 支給額 44, 870, 000円									

一般会計

2	款	1	項	20	目	物価高騰対応重点支援地方創生事業費				
担当部署名				町民福祉課 こども支援班・産業観光課産業振興班・観光班・水道事業所					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	258, 435		113, 234		92, 498				20, 736	
目的 エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている児童福祉施設の運営事業者、子育て世帯、町民に対する支援を行い、家計負担の軽減と地域経済の活性化を図る。										
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	児童福祉施設物価高騰対策事業		A	3.7	3.7	物価高騰等の影響を受けている児童福祉施設運営事業者の負担軽減を図るため、補助金を支給することで、事業継続を支援することができた。				
	令和7年度物価高対応子育て応援手当事業（追加支給分）		A	4.0	4.0	物価高騰等の影響を受けている子育て世帯に対し、物価高対応子育て応援手当に加え、町独自の給付金の追加支給を行い、子どもに係る費用の負担軽減を図り生活や家計を支援することができた。				
	家計応援商品券配布事業		A	3.7	3.0	エネルギーや食料品等の物価高騰の影響を受けている町民に対し、町内の事業所で使用できる商品券の配布を実施し、家計負担軽減及び地域経済活性化を図ることができた。				
	地域観光支援クーポン発行事業		A	3.7	3.0	エネルギーや資材価格等の物価高騰の影響を受けている消費者（利用者）を支援するため、3,000円分のクーポン券を割引価格で販売し、誘客促進を図ったことで地域経済の活性化に寄与した。				
	水道事業会計補助（水道料金減免事業）		A	4.0	3.7	水道事業会計営業外収益他会計補助金で受け入れ、エネルギーや食料品等の物価高騰の影響を受けている町民の生活基盤安定と事業者の負担軽減が図られた。				
実績	■町民福祉課 こども支援班所管									
	【児童福祉施設物価高騰対策事業】									
	1 補助実績 2 件 ・認定こども園松島めぶきの森（松島町社会福祉協議会） 1,000,000 円 ・児童館及び留守家庭児童学級（株式会社アンフィニ） 1,000,000 円									
	【令和7年度物価高対応子育て応援手当事業（追加支給分）】（令和8年度への繰越事業）									
	1 支給対象者 3款2項10目 令和7年度物価高対応子育て応援手当事業の支給対象者に該当する者 2 支給額 ・対象児童1人につき 20,000 円 3 支給実績（令和8年3月31日現在） ・対象世帯数 786 世帯 ・対象児童数 1,385 人 ・支給世帯数 770 世帯 ・支給児童数 1,356 人 ・支給率 97.9 % ・支給額 27,120,000 円									
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

2	款	1	項	20	目
実績	■産業観光課 産業振興班所管				
	【家計応援商品券配布事業】				
	1 令和7年度分				
	(1)	内容	全町民に対し、10,000円分の商品券（A券5,000円分、B券5,000円分）を配布した。		
	(2)	商品券使用期間	令和8年3月25日～令和8年6月30日		
	(3)	参加店舗数	186店舗		
	(4)	交付決定額	140,800,000 円		
		うち 令和7年度支払額	1,200,000 円		
	2 令和6年度繰越分				
	(1)	内容	町内全世帯に対し、8,000円分の商品券（A券4,000円分、B券4,000円分）を配布した。		
	(2)	商品券使用期間	令和7年4月9日～令和7年6月30日		
	(3)	参加店舗数	174店舗		
	(4)	交付決定額	48,419,493 円		
		うち 令和6年度支払額	350,000 円		
		令和7年度支払額	48,069,493 円		
	(5)	対象世帯数	5,771世帯（令和7年4月1日時点）		
	(6)	配布世帯数	5,728世帯		
	(7)	配布率	99.3%（(6)/(5)）		
	(8)	配布枚数	45,824枚（A券22,912枚 B券22,912枚）		45,824,000 円
	(9)	使用枚数	43,599枚（A券21,495枚 B券22,104枚）		43,599,000 円
	(10)	使用率	95.1%（(9)/(8)）		
	■産業観光課 観光班所管				
	【地域観光支援クーポン発行事業】				10,464,000 円
	1 令和6年度繰越分				
	一次販売分	内容	一次販売分 3,000円分のクーポンを2,000円で販売		
		日程	一次販売及び利用期間：令和7年4月～令和7年7月		
		参加店舗数	一次販売 110事業者		
	二次販売分	内容	二次販売分 3,000円分のクーポンを1,000円で販売		
		日程	二次販売及び利用期間：令和7年8月～令和7年9月		
		参加店舗数	二次販売 127事業者		
	■水道事業所所管				
	【水道事業会計補助（水道料金減免事業）】				
	1 水道基本料金の全額減免を2ヶ月実施				24,076,819 円

一 般 会 計

2	款	2	項	1	目	税務総務費 賦課徴収費																																																											
担当部署名				財務課税務班・特別滞納整理室					(単位:千円)																																																								
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																																																												
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																								
	78,687 50,608		78,020 46,213			8,628 11,722		597 406	68,795 34,085																																																								
目的		課税資料の収集と課税台帳の整備をし、適正な課税を行う。 また、的確な滞納整理を行い、徴収率の向上及び収入未済額の縮減を図る。																																																															
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																																																											
	納税貯蓄組合関係事務		A	2.0	2.5	納税貯蓄組合関係事務については、納税貯蓄組合解散に向けた説明会を実施し、各組合長の下承を得ることができた。 住民税賦課事務については、給与支払報告書をeLTAXを用いた電子データでの提出を周知したことから、電子データによる提出件数が増加し、事務の効率化が図られた。 固定資産税賦課事務については、資産の的確な把握と適正な評価に努めた。 その他賦課関係事務については、軽自動車税において、OSSシステムによる登録申告件数が増加したことによる課税台帳登録事務の効率化が図られた。 徴収事務については、現年課税分を優先した徴収の徹底、滞納処分 of 早期着手を実施したことで、現年課税分徴収率の維持に努めた。 滞納繰越分については、滞納繰越調定額の縮減に努め、比例して収入済額も減少しているが、個人町民税と国民健康保険税の徴収率は向上した。																																																											
	住民税賦課事務		B	-	3.3																																																												
	固定資産税賦課事務		B	-	4.0																																																												
	徴収関係事務		B	-	3.7																																																												
	その他賦課関係事務		B	-	4.3																																																												
	特別滞納整理事務		A	4.3	3.7																																																												
(参考) 国保税賦課徴収事務		B	-	4.0																																																													
実績	1 個人町民税																																																																
	・ 現年課税分の内訳																																																																
	<table><tr><td colspan="2">所得区分</td><td colspan="2">課税額 (千円)</td><td colspan="2">納税義務者 (人)</td></tr><tr><td colspan="2">給 与 所 得 者</td><td colspan="2">463,627</td><td colspan="2">4,936</td></tr><tr><td colspan="2">営 業 等 所 得 者</td><td colspan="2">25,732</td><td colspan="2">260</td></tr><tr><td colspan="2">農 業 所 得 者</td><td colspan="2">3,609</td><td colspan="2">41</td></tr><tr><td colspan="2">その他の所得者</td><td colspan="2">59,497</td><td colspan="2">1,371</td></tr><tr><td colspan="2">家屋敷等のみ</td><td colspan="2">57</td><td colspan="2">19</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td colspan="2">552,522</td><td colspan="2">6,627</td></tr><tr><td rowspan="2">内 訳</td><td colspan="2">特別徴収にかかる課税</td><td colspan="2">458,224</td><td colspan="2">5,815</td></tr><tr><td colspan="2">普通徴収にかかる課税</td><td colspan="2">94,298</td><td colspan="2">812</td></tr></table>										所得区分		課税額 (千円)		納税義務者 (人)		給 与 所 得 者		463,627		4,936		営 業 等 所 得 者		25,732		260		農 業 所 得 者		3,609		41		その他の所得者		59,497		1,371		家屋敷等のみ		57		19		計		552,522		6,627		内 訳	特別徴収にかかる課税		458,224		5,815		普通徴収にかかる課税		94,298		812	
	所得区分		課税額 (千円)		納税義務者 (人)																																																												
	給 与 所 得 者		463,627		4,936																																																												
	営 業 等 所 得 者		25,732		260																																																												
	農 業 所 得 者		3,609		41																																																												
	その他の所得者		59,497		1,371																																																												
	家屋敷等のみ		57		19																																																												
	計		552,522		6,627																																																												
	内 訳	特別徴収にかかる課税		458,224		5,815																																																											
		普通徴収にかかる課税		94,298		812																																																											
	※所得区分は、総務省統計の課税状況等調査区分による。																																																																
	※「その他の所得者」の主な者は、年金所得者、譲渡所得者である。																																																																
	・ 申告相談受付 期 間 令和 8 年 2 月 16 日～ 3 月 16 日																																																																
場 所 松島町文化観光交流館																																																																	
件 数 確定申告 944 件																																																																	
町・県民税申告 535 件																																																																	
2 法人町民税																																																																	
・ 現年課税分の内訳																																																																	
<table><tr><td colspan="2">区 分</td><td colspan="2">課税額 (円)</td><td colspan="2">納税義務者 (事業所)</td></tr><tr><td colspan="2">均等割</td><td colspan="2">33,280,800</td><td colspan="2">340</td></tr><tr><td colspan="2">税 割</td><td colspan="2">19,022,900</td><td colspan="2">99</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td colspan="2">52,303,700</td><td colspan="2">439</td></tr></table>										区 分		課税額 (円)		納税義務者 (事業所)		均等割		33,280,800		340		税 割		19,022,900		99		計		52,303,700		439																																	
区 分		課税額 (円)		納税義務者 (事業所)																																																													
均等割		33,280,800		340																																																													
税 割		19,022,900		99																																																													
計		52,303,700		439																																																													
※納税義務者 (事業者) 均等割のうち税割分も含む。																																																																	
(次頁へ続く)																																																																	

(次頁へ続く)

2 款	2 項	1 2 目
-----	-----	----------

3 固定資産税

・ 現年課税分の内訳

区 分	課税額 (円)	納税義務者 (人)
土 地	212,937,000	5,243
家 屋	410,708,800	4,875
償 却 資 産	337,063,500	260
国有資産等所在市町村交付金	2,962,000	3
計	963,671,300	10,381

4 軽自動車税

・ 現年課税分の内訳

区 分	課税額 (円)	課税台数 (台)
環境性能割 軽 自 動 車	2,587,100	117

区 分	課税額 (円)	課税台数 (台)
種別割	原動機付自転車	600,000 285
	軽 自 動 車	37,555,600 4,148
	小型特殊自動車	819,700 308
	二輪の小型自動車	1,068,000 178
計	40,043,300	4,919

5 町たばこ税

区 分	課税額 (円)	売上本数 (本)
製 造 た ば こ	84,831,805	12,947,467
計	84,831,805	12,947,467

6 入湯税

・ 現年課税分の内訳

区 分	課税額 (円)	入湯者数 (人)
宿 泊	34,768,800	231,792
日 帰 り	2,614,200	52,284
計	37,383,000	284,076

7 都市計画税

・ 現年課税分の内訳

区 分	課税額 (円)	納税義務者 (人)
土 地	27,478,900	3,553
家 屋	43,034,400	3,451
計	70,513,300	7,004

実績

(次頁へ続く)

8 徴収の状況

・現年課税分

区 分 税 目	令和7年度			令和6年度			比較増減		
	調定額 (千円)	収入済額 (千円)	徴収率 (%)	調定額 (千円)	収入済額 (千円)	徴収率 (%)	調定額 (千円)	収入済額 (千円)	徴収率 (%)
町民税	604,826	602,454	99.6	536,867	534,197	99.5	67,959	68,257	0.1
(個人)	552,522	550,237	99.6	479,018	476,406	99.5	73,504	73,831	0.1
(法人)	52,304	52,217	99.8	57,849	57,791	99.9	△ 5,545	△ 5,574	△ 0.1
固定資産税	963,671	960,741	99.7	980,038	977,383	99.7	△ 16,367	△ 16,642	0.0
軽自動車税	42,630	42,522	99.7	41,079	41,017	99.8	1,551	1,505	△ 0.1
町たばこ税	84,832	84,832	100.0	89,652	89,652	100.0	△ 4,820	△ 4,820	0.0
入湯税	37,383	37,383	100.0	34,127	34,127	100.0	3,256	3,256	0.0
都市計画税	70,513	70,157	99.5	69,886	69,549	99.5	627	608	0.0
計	1,803,855	1,798,089	99.7	1,751,649	1,745,925	99.7	52,206	52,164	0.0

※国民健康保険税	198,816	194,710	97.9	200,800	194,851	97.0	△ 1,984	△ 141	0.9
----------	---------	---------	------	---------	---------	------	---------	-------	-----

・滞納繰越分

区 分 税 目	令和7年度			令和6年度			比較増減		
	調定額 (千円)	収入済額 (千円)	徴収率 (%)	調定額 (千円)	収入済額 (千円)	徴収率 (%)	調定額 (千円)	収入済額 (千円)	徴収率 (%)
町民税	5,545	2,343	42.3	8,800	3,732	42.4	△ 3,255	△ 1,389	△ 0.1
(個人)	5,385	2,285	42.4	8,289	3,323	40.1	△ 2,904	△ 1,038	2.3
(法人)	160	58	36.3	511	409	80.0	△ 351	△ 351	△ 43.7
固定資産税	10,760	1,646	15.3	11,140	2,643	23.7	△ 380	△ 997	△ 8.4
軽自動車税	154	39	25.3	199	78	39.2	△ 45	△ 39	△ 13.9
町たばこ税	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
入湯税	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
都市計画税	966	213	22.0	956	271	28.3	10	△ 58	△ 6.3
計	17,425	4,241	24.3	21,095	6,724	31.9	△ 3,670	△ 2,483	△ 7.6

※国民健康保険税	19,015	4,854	25.5	23,869	5,823	24.4	△ 4,854	△ 969	1.1
----------	--------	-------	------	--------	-------	------	---------	-------	-----

実績

9 納税貯蓄組合関係

・納税貯蓄組合からの収入状況

税 目	収入件数(件)	収入金額(円)	組合数
個人町県民税・森林環境税	152	3,918,200	16
固定資産税・都市計画税	902	14,664,000	
軽自動車税	138	955,700	
国民健康保険税	619	5,893,300	
計	1,811	25,431,200	

※本表の件数は、期別単位で集計している。

・補助金交付額	町税関係（一般会計）	463,203 円
	国民健康保険税関係（国保会計）	153,272 円

10 口座振替の状況

税 目	口 座 振 替					
	請求(依頼) 件数(件)	請求(依頼) 金額(千円)	振替件数 (件)	振替金額 (千円)	振替不能 件数(件)	振替不能 金額(千円)
	①	②	③	④	①-③	②-④
個人町県民税・森林環境税	1,056	36,104	1,026	34,793	30	1,311
固定資産税・都市計画税	8,796	215,126	8,638	212,257	158	2,869
軽自動車税	620	4,137	610	4,058	10	79
国民健康保険税	5,575	61,540	5,478	60,192	97	1,348
計	16,047	316,907	15,752	311,300	295	5,607

※本表の件数は、期別単位で集計している。

(次頁へ続く)

2 款	2 項	1 2 目
-----	-----	----------

11 コンビニ収納等の状況

	税 目	現年課税分		滞納繰越分		計	
		件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)
コンビニ収納	個人町県民税・森林環境税	2,004	46,593	44	656	2,048	47,249
	固定資産税・都市計画税	7,183	105,901	13	58	7,196	105,959
	軽自動車税	2,181	18,928	0	0	2,181	18,928
	国民健康保険税	4,667	45,675	126	1,435	4,793	47,110
	計	16,035	217,097	183	2,149	16,218	219,246
スマホ決済	個人町県民税・森林環境税	113	2,625	0	0	113	2,625
	固定資産税・都市計画税	242	4,137	4	77	246	4,214
	軽自動車税	54	462	0	0	54	462
	国民健康保険税	152	1,155	11	72	163	1,227
	計	561	8,379	15	149	576	8,528
QRコード	個人町県民税・森林環境税	1,003	38,346	13	611	1,016	38,957
	固定資産税・都市計画税	5,667	635,463	16	151	5,683	635,614
	軽自動車税	1,056	8,205	2	4	1,058	8,209
	国民健康保険税	2,039	27,952	86	1,371	2,125	29,323
	計	9,765	709,966	117	2,137	9,882	712,103
合計		26,361	935,442	315	4,435	26,676	939,877

12 催告文書等発送

実績

区分	件数(件)
督促状	5,875
催告書	1,741

13 滞納処分等状況

区 分		件数(件)
差 押	動産	1
	不動産	1
	預貯金	126
	給与(賞与)・年金	14
	国税・県税還付金	5
	その他債権	3
	自動車・小型船舶	0
参加差押	動産	0
	不動産	4
差押・参加差押計		154
交付要求		12
徴収猶予		0
換価の猶予		52
搜索		0
滞納処分執行停止		24

課題
方向性

町税の適正、公平な課税を効率的に行っていくため、関係機関と連携を図りつつ、納税通知書の送達及び課税資料の収集、並びに各種調査等のデジタル化に対応した税務基幹システムの導入に向けた取組を進めていく。

滞納整理事務については、税負担の公平性を保つため、財産差押など滞納処分を早期着手し、引き続き新規滞納繰越案件の縮減に努めていく。

また、相続した不動産所有者が滞納し管理不全となっている事案について、安定的な税収確保のため、差押及び公売を検討していく。

一 般 会 計

2 款		3 項		1 目		戸籍住民基本台帳費																																																																																																																				
担当部署名				町民福祉課町民サービス班					(単位:千円)																																																																																																																	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																																																																																																																					
	65,314		64,599		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																	
				19,405	18		4,970	40,206																																																																																																																		
目的																																																																																																																										
戸籍法や住民基本台帳法等の各種法令に基づき、住民の居住関係、身分関係等を正確・迅速に記録し、住民ニーズに即した各種証明書やマイナンバーカード等の交付に努め、行政サービスの向上を図る。																																																																																																																										
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																																																																																																																				
	戸籍・住民基本台帳事務 経費		B	-	3.7	戸籍や住民基本台帳について、正確な記録等の事務 処理を行ったことにより行政サービスの向上に繋がった。また、戸籍の氏名の振り仮名対応等の法改正に伴う戸籍情報システム改修について適切に実施した。																																																																																																																				
	番号制度(マイナンバー) 導入事業		B	-	3.7	マイナンバーカードの交付件数や電子証明書の更新 数が増加したが、細心の注意を払い事務を行ったこと で、カードの普及に寄与することができた。																																																																																																																				
実績	コンビニ交付システム業 務経費		B	-	3.7	コンビニ交付システムの安定的な稼働により、住民 及び本町に本籍を有する方の利便性向上に繋がった。 また、標準化システムに対応するためのシステム移行 作業業務を完了させることができた。																																																																																																																				
	1 戸籍事務 ・ 本籍数・本籍人口数(令和8年3月31日現在) <table><tr><td>本 籍 数</td><td>6,993</td></tr><tr><td>本籍人口数</td><td>16,084</td></tr></table> ・ 戸籍編纂 (単位:件) <table><tr><td>新 戸 籍 編 製 数</td><td>80</td></tr><tr><td>除 籍 数</td><td>170</td></tr></table> ・ 戸籍届出件数 (単位:件) <table><tr><td>出 生</td><td>78</td><td>法第77条の2※</td><td>9</td><td>姻 族 関 係 終 了</td><td>1</td><td>続柄の記載更正</td><td>1</td></tr><tr><td>養 子 縁 組</td><td>12</td><td>未成年者の後見</td><td>1</td><td>入 籍</td><td>29</td><td>不 受 理 申 出</td><td>2</td></tr><tr><td>養 子 離 縁</td><td>8</td><td>死 亡</td><td>331</td><td>分 籍</td><td>5</td><td></td><td></td></tr><tr><td>婚 姻</td><td>132</td><td>失 踪</td><td>1</td><td>転 籍</td><td>55</td><td></td><td></td></tr><tr><td>離 婚</td><td>31</td><td>復 氏</td><td>1</td><td>職 権 訂 正</td><td>4</td><td>合 計</td><td>701</td></tr></table> ※ 戸籍法第77条の2 (離婚の際に称していた氏を称する届) ・ 戸籍謄抄本交付件数 (単位:件) <table><tr><td>種 別</td><td colspan="3">一 般 交 付</td><td>公用交付</td><td>合 計</td></tr><tr><td></td><td>窓口交付</td><td>コンビニ交付</td><td>コンビニ交付率</td><td></td><td></td></tr><tr><td>戸 籍 謄 本</td><td>1,320</td><td>168</td><td>11.3%</td><td>455</td><td>1,943</td></tr><tr><td>戸 籍 抄 本</td><td>255</td><td>77</td><td>23.2%</td><td>47</td><td>379</td></tr><tr><td>除 籍 謄 本</td><td>1,392</td><td>-</td><td>-</td><td>932</td><td>2,324</td></tr><tr><td>除 籍 抄 本</td><td>22</td><td>-</td><td>-</td><td>11</td><td>33</td></tr><tr><td>受 理 証 明</td><td>22</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>22</td></tr><tr><td>戸 籍 届 出 証 明</td><td>4</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>4</td></tr><tr><td>広域交付戸籍謄本</td><td>255</td><td>-</td><td>-</td><td>44</td><td>299</td></tr><tr><td>広域交付除籍謄本</td><td>460</td><td>-</td><td>-</td><td>98</td><td>558</td></tr><tr><td>合 計</td><td>3,730</td><td>245</td><td>6.2%</td><td>1,587</td><td>5,562</td></tr></table>									本 籍 数	6,993	本籍人口数	16,084	新 戸 籍 編 製 数	80	除 籍 数	170	出 生	78	法第77条の2※	9	姻 族 関 係 終 了	1	続柄の記載更正	1	養 子 縁 組	12	未成年者の後見	1	入 籍	29	不 受 理 申 出	2	養 子 離 縁	8	死 亡	331	分 籍	5			婚 姻	132	失 踪	1	転 籍	55			離 婚	31	復 氏	1	職 権 訂 正	4	合 計	701	種 別	一 般 交 付			公用交付	合 計		窓口交付	コンビニ交付	コンビニ交付率			戸 籍 謄 本	1,320	168	11.3%	455	1,943	戸 籍 抄 本	255	77	23.2%	47	379	除 籍 謄 本	1,392	-	-	932	2,324	除 籍 抄 本	22	-	-	11	33	受 理 証 明	22	-	-	-	22	戸 籍 届 出 証 明	4	-	-	-	4	広域交付戸籍謄本	255	-	-	44	299	広域交付除籍謄本	460	-	-	98	558	合 計	3,730	245	6.2%	1,587
本 籍 数	6,993																																																																																																																									
本籍人口数	16,084																																																																																																																									
新 戸 籍 編 製 数	80																																																																																																																									
除 籍 数	170																																																																																																																									
出 生	78	法第77条の2※	9	姻 族 関 係 終 了	1	続柄の記載更正	1																																																																																																																			
養 子 縁 組	12	未成年者の後見	1	入 籍	29	不 受 理 申 出	2																																																																																																																			
養 子 離 縁	8	死 亡	331	分 籍	5																																																																																																																					
婚 姻	132	失 踪	1	転 籍	55																																																																																																																					
離 婚	31	復 氏	1	職 権 訂 正	4	合 計	701																																																																																																																			
種 別	一 般 交 付			公用交付	合 計																																																																																																																					
	窓口交付	コンビニ交付	コンビニ交付率																																																																																																																							
戸 籍 謄 本	1,320	168	11.3%	455	1,943																																																																																																																					
戸 籍 抄 本	255	77	23.2%	47	379																																																																																																																					
除 籍 謄 本	1,392	-	-	932	2,324																																																																																																																					
除 籍 抄 本	22	-	-	11	33																																																																																																																					
受 理 証 明	22	-	-	-	22																																																																																																																					
戸 籍 届 出 証 明	4	-	-	-	4																																																																																																																					
広域交付戸籍謄本	255	-	-	44	299																																																																																																																					
広域交付除籍謄本	460	-	-	98	558																																																																																																																					
合 計	3,730	245	6.2%	1,587	5,562																																																																																																																					
(次頁へ続く)																																																																																																																										

2 住民基本台帳事務

・住民基本台帳登録者数（令和8年3月31日現在）

人口及び世帯数	日 本 人	12,489 人	5,639 世帯
	外 国 人	122 人	104 世帯
	合 計	12,611 人	5,743 世帯

・異動関係

区 分		処 理 件 数	
転 入 届		241 件	346 人
転 出 届		288 件	336 人
転 居 届		79 件	156 人
世 帯 主 変 更 届		127 件	
住 民 票 職 権 修 正		460 件	
内 訳	出 生	32 件	
	死 亡	270 件	
	その他修正	158 件	

・交付件数

(単位：件)

種 別	一 般 交 付			公用交付	合 計
	窓口交付	コンビニ交付	コンビニ交付率		
住 民 票 謄 本	1,452	1,178	24.4%	145	5,122
住 民 票 抄 本	2,196			151	
住 民 票 関 覧	38	-	-	0	38
附 票	374	41	9.9%	516	931
広 域 交 付 住 民 票	8	-	-	-	8
合 計	4,068	1,219	23.1%	812	6,099

・マイナンバーカード有効枚数(※) 10,288 枚 年度内交付枚数 1,898 枚
 ※令和8年3月31日現在の有効枚数。転出・転入・死亡等により増減する。

3 印鑑登録事務

・新規登録件数 221 件 ・登録済累計 9,145 件 ・印鑑再登録 124 件
 ・交付件数 (単位：件)

種 別	一 般 交 付			公用交付	合 計
	窓口交付	コンビニ交付	コンビニ交付率		
印 鑑 証 明	2,394	728	23.3%	5	3,127

4 埋火葬許可に関する事務

・許可件数 261 件

5 戸籍住民基本台帳等手数料

種 別		窓 口 交 付 数 (件)	手数料(円)	コンビニ 交 付 数 (件)	手数料(円)	手数料計(円)
戸 籍 関 係		3,730	2,238,100	245	110,250	2,348,350
住 民 票 関 係		4,068	1,220,400	1,219	365,500	1,585,900
印 鑑 証 明 (※)		2,518	755,400	728	218,300	973,700
その他証明	身分証明	148	44,400	-	-	44,400
	独身証明	29	8,700	-	-	8,700
	不在住証明等	31	9,300	-	-	9,300
合 計		10,524	4,276,300	2,192	694,050	4,970,350

※ 窓口交付数及び手数料には印鑑再登録分を含む。

実績

課題
方向性

各種法令に基づき、適法な記録・証明等を行い、正確・迅速な事務処理により行政サービスの向上に努める。
 なお、マイナンバーカードの交付・電子証明書の更新手続きの件数増加が見込まれることから、窓口業務の運用見直し検討や戸籍の氏名の振り仮名追加対応等の法改正に伴う事務の追加、マイナンバーカードと在留カード等の一体化についても今後の動向を注視する必要がある。

一 般 会 計

2	款	4	項	3	目	参議院議員選挙費																															
担当部署名				選挙管理委員会事務局					(単位:千円)																												
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																																
	10,548		10,543		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																												
				9,731					812																												
目的	任期満了に伴う参議院議員通常選挙により、選挙区及び比例代表の各議員を選出する。																																				
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																															
	参議院議員選挙費		B	-	3.7	任期満了に伴う参議院議員通常選挙が7月20日に執行された。本町の投票率は57.11%で前回より2.86ポイント上回ったものの全国の投票率(58.51%)を1.4ポイント下回った。また、宮城県の投票率(55.37%)を1.74ポイント上回った。																															
実績	1 選挙期日の公示日 令和7年7月3日																																				
	2 選挙の期日(投開票日) 令和7年7月20日																																				
	3 期日前投票者数																																				
	<table><tr><td rowspan="2">投票日</td><td colspan="3">期日前投票者数(人)</td><td colspan="3">期日前投票者数が投票者総数に占める割合(%)</td></tr><tr><td>男</td><td>女</td><td>計</td><td>男</td><td>女</td><td>計</td></tr><tr><td>R7.7.20</td><td>1,350</td><td>1,542</td><td>2,892</td><td>42.53</td><td>46.54</td><td>44.58</td></tr><tr><td>R4.7.10</td><td>1,059</td><td>1,236</td><td>2,295</td><td>34.35</td><td>36.82</td><td>35.64</td></tr></table>										投票日	期日前投票者数(人)			期日前投票者数が投票者総数に占める割合(%)			男	女	計	男	女	計	R7.7.20	1,350	1,542	2,892	42.53	46.54	44.58	R4.7.10	1,059	1,236	2,295	34.35	36.82	35.64
	投票日	期日前投票者数(人)			期日前投票者数が投票者総数に占める割合(%)																																
		男	女	計	男	女	計																														
	R7.7.20	1,350	1,542	2,892	42.53	46.54	44.58																														
	R4.7.10	1,059	1,236	2,295	34.35	36.82	35.64																														
	4 投票の結果(選挙区)																																				
	<table><tr><td>区分</td><td>有権者数(人)</td><td>投票者数(人)</td><td>投票率(%)</td></tr><tr><td>男</td><td>5,456</td><td>3,174</td><td>58.17</td></tr><tr><td>女</td><td>5,903</td><td>3,313</td><td>56.12</td></tr><tr><td>計</td><td>11,359</td><td>6,487</td><td>57.11</td></tr></table>										区分	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	男	5,456	3,174	58.17	女	5,903	3,313	56.12	計	11,359	6,487	57.11											
区分	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)																																		
男	5,456	3,174	58.17																																		
女	5,903	3,313	56.12																																		
計	11,359	6,487	57.11																																		
<table><tr><td colspan="2">*前回(R4.7.10)の投票率</td></tr><tr><td colspan="2">投票率(%)</td></tr><tr><td colspan="2">54.35</td></tr><tr><td colspan="2">54.15</td></tr><tr><td colspan="2">54.25</td></tr></table>										*前回(R4.7.10)の投票率		投票率(%)		54.35		54.15		54.25																			
*前回(R4.7.10)の投票率																																					
投票率(%)																																					
54.35																																					
54.15																																					
54.25																																					
5 開票の結果(選挙区)																																					
【投票数】																																					
投票総数 6,487 票																																					
有効投票数 6,221 票																																					
無効投票数 266 票																																					
【候補者別得票数】(得票順)																																					
石垣 のりこ 2,347 票																																					
石川 光次郎 2,061 票																																					
ローレンス 綾子 934 票																																					
石井 よしひと 474 票																																					
角野 なすか 234 票																																					
中村 高志 136 票																																					
前田 太一 35 票																																					

(次頁へ続く)

2 款	4 項	3 目
実績	6	開票の結果（比例代表）
	【投票数】	
	投票総数	6,487 票
	有効投票数	6,263 票
	按分切捨票数	0.001 票
	無効投票数	224 票
	【政党別得票数（届出政党順・個人名得票含む）】	
	届出順	政党名 得票数
	1	日本共産党 372.000
	2	日本維新の会 188.000
	3	無所属連合 21.000
	4	日本保守党 175.000
	5	立憲民主党 1,121.510
	6	参政党 602.000
	7	国民民主党 503.489
	8	チームみらい 125.000
	9	日本誠真会 40.000
	10	社会民主党 124.000
	11	れいわ新選組 484.000
	12	日本改革党 9.000
	13	自由民主党 1,762.000
	14	再生の道 35.000
	15	公明党 664.000
	16	NHK党 37.000
	計 6,262.999	
課題 方向性	投開票日が三連休の中日となり、従事者確保や投票立会人の調整等が課題となった。 国が定める選挙日程や地域行事等を踏まえ、関係機関との情報共有及び早期調整を行いながら、円滑な選挙執行体制の確保に努める。	

一 般 会 計

2 款	4 項	4 目	宮城県知事選挙費																															
担当部署名		選挙管理委員会事務局					(単位:千円)																											
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳																															
	7,494	7,489	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																											
7,489																																		
目的	任期満了に伴う宮城県知事の選出を行う。																																	
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																													
	宮城県知事選挙費	B	-	3.7	前回の県知事選挙は衆議院議員総選挙と同日選挙だったため条件が異なるが、前回選挙と比較すると、期日前投票は7.11ポイント上回ったものの最終的な投票率では13.1ポイント下回る結果となった。また、宮城県内の投票率(46.50%)と比較すると4.16ポイント上回る結果となった。																													
実績	1 選挙期日の告示日 令和7年10月9日																																	
	2 選挙の期日(投開票日) 令和7年10月26日																																	
	3 期日前投票者数																																	
	<table><tr><th rowspan="2">投票日</th><th colspan="3">期日前投票者数(人)</th><th colspan="3">期日前投票者数が投票者総数に占める割合(%)</th></tr><tr><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th></tr><tr><td>R7.10.26</td><td>1,149</td><td>1,366</td><td>2,515</td><td>42.07</td><td>46.07</td><td>44.15</td></tr><tr><td>R3.10.31</td><td>1,273</td><td>1,530</td><td>2,803</td><td>35.57</td><td>38.37</td><td>37.04</td></tr></table> +7.11							投票日	期日前投票者数(人)			期日前投票者数が投票者総数に占める割合(%)			男	女	計	男	女	計	R7.10.26	1,149	1,366	2,515	42.07	46.07	44.15	R3.10.31	1,273	1,530	2,803	35.57	38.37	37.04
	投票日	期日前投票者数(人)			期日前投票者数が投票者総数に占める割合(%)																													
男		女	計	男	女	計																												
R7.10.26	1,149	1,366	2,515	42.07	46.07	44.15																												
R3.10.31	1,273	1,530	2,803	35.57	38.37	37.04																												
4 投票の結果																																		
<table><tr><th>区分</th><th>有権者数(人)</th><th>投票者数(人)</th><th>投票率(%)</th></tr><tr><td>男</td><td>5,398</td><td>2,731</td><td>50.59</td></tr><tr><td>女</td><td>5,846</td><td>2,965</td><td>50.72</td></tr><tr><td>計</td><td>11,244</td><td>5,696</td><td>50.66</td></tr></table> -13.1 *前回(R3.10.31)の投票率 <table><tr><th>投票率(%)</th></tr><tr><td>63.12</td></tr><tr><td>64.34</td></tr><tr><td>63.76</td></tr></table>							区分	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	男	5,398	2,731	50.59	女	5,846	2,965	50.72	計	11,244	5,696	50.66	投票率(%)	63.12	64.34	63.76								
区分	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)																															
男	5,398	2,731	50.59																															
女	5,846	2,965	50.72																															
計	11,244	5,696	50.66																															
投票率(%)																																		
63.12																																		
64.34																																		
63.76																																		
5 開票の結果																																		
【候補者別得票数】(得票順) <table><tr><td>村井</td><td>よしひろ</td><td>2,574 票</td></tr><tr><td>和田</td><td>政宗</td><td>1,768 票</td></tr><tr><td>ゆさ</td><td>みゆき</td><td>1,193 票</td></tr><tr><td>伊藤</td><td>修人</td><td>110 票</td></tr><tr><td>金山</td><td>屯</td><td>22 票</td></tr></table> 投票総数 5,696 票 有効投票数 5,667 票 無効投票数 29 票							村井	よしひろ	2,574 票	和田	政宗	1,768 票	ゆさ	みゆき	1,193 票	伊藤	修人	110 票	金山	屯	22 票													
村井	よしひろ	2,574 票																																
和田	政宗	1,768 票																																
ゆさ	みゆき	1,193 票																																
伊藤	修人	110 票																																
金山	屯	22 票																																
課題 方向性	知事選挙は選挙期間が長期にわたり、継続的な従事体制の確保及び円滑な期日前を含む投票所運営が課題となった。 適切な人員配置及び関係機関との連携を図りながら、安定した選挙執行体制の確保に努める。																																	

一 般 会 計

2 款	4 項	5 目	松島町議会議員選挙費																																																																									
担当部署名		選挙管理委員会事務局					(単位:千円)																																																																					
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳																																																																									
	10, 520	10, 513	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																					
							10, 513																																																																					
目的	任期満了に伴う松島町議会議員一般選挙による町議会議員の選出を行う。																																																																											
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																																																																							
	松島町議会議員選挙費	B	-	3. 7	任期満了に伴う松島町議会議員一般選挙は、議員定数14人に対し15人が立候補した。期日前投票者数が投票者総数に占める割合は前回より4. 44ポイント上回ったものの、投票率は9. 1ポイント前回の同選挙の投票率を下回る結果となった。																																																																							
実績	1 選挙期日の告示日 令和7年11月25日																																																																											
	2 選挙の期日（投開票日） 令和7年11月30日																																																																											
	3 期日前投票者数																																																																											
	<table><tr><td rowspan="2">投票日</td><td colspan="3">期日前投票者数（人）</td><td colspan="3">期日前投票者数が投票者総数に占める割合（％）</td></tr><tr><td>男</td><td>女</td><td>計</td><td>男</td><td>女</td><td>計</td></tr><tr><td>R7. 11. 30</td><td>920</td><td>1, 171</td><td>2, 091</td><td>33. 09</td><td>36. 64</td><td>34. 99</td></tr><tr><td>R3. 12. 5</td><td>960</td><td>1, 298</td><td>2, 258</td><td>28. 19</td><td>32. 56</td><td>30. 55</td></tr></table>							投票日	期日前投票者数（人）			期日前投票者数が投票者総数に占める割合（％）			男	女	計	男	女	計	R7. 11. 30	920	1, 171	2, 091	33. 09	36. 64	34. 99	R3. 12. 5	960	1, 298	2, 258	28. 19	32. 56	30. 55																																										
	投票日	期日前投票者数（人）			期日前投票者数が投票者総数に占める割合（％）																																																																							
		男	女	計	男	女	計																																																																					
	R7. 11. 30	920	1, 171	2, 091	33. 09	36. 64	34. 99																																																																					
	R3. 12. 5	960	1, 298	2, 258	28. 19	32. 56	30. 55																																																																					
	4 投票の結果																																																																											
	<table><tr><td>区分</td><td>有権者数（人）</td><td>投票者数（人）</td><td>投票率（％）</td></tr><tr><td>男</td><td>5, 392</td><td>2, 780</td><td>51. 56</td></tr><tr><td>女</td><td>5, 825</td><td>3, 196</td><td>54. 87</td></tr><tr><td>計</td><td>11, 217</td><td>5, 976</td><td>53. 28</td></tr></table>							区分	有権者数（人）	投票者数（人）	投票率（％）	男	5, 392	2, 780	51. 56	女	5, 825	3, 196	54. 87	計	11, 217	5, 976	53. 28																																																					
区分	有権者数（人）	投票者数（人）	投票率（％）																																																																									
男	5, 392	2, 780	51. 56																																																																									
女	5, 825	3, 196	54. 87																																																																									
計	11, 217	5, 976	53. 28																																																																									
<table><tr><td colspan="2">* 前回（R3. 12. 5）の投票率</td></tr><tr><td>投票率（％）</td><td></td></tr><tr><td>60. 15</td><td></td></tr><tr><td>64. 43</td><td></td></tr><tr><td>62. 38</td><td></td></tr></table>							* 前回（R3. 12. 5）の投票率		投票率（％）		60. 15		64. 43		62. 38																																																													
* 前回（R3. 12. 5）の投票率																																																																												
投票率（％）																																																																												
60. 15																																																																												
64. 43																																																																												
62. 38																																																																												
- 9. 1																																																																												
5 開票の結果																																																																												
<table><tr><td colspan="4">【候補者別得票数】（得票順）</td><td colspan="3">投票総数</td></tr><tr><td>色川 晴夫</td><td>662. 000 票</td><td>桜井 やすし</td><td>341. 171 票</td><td colspan="3">5, 976 票</td></tr><tr><td>安部 たかし</td><td>636. 000 票</td><td>赤間 ゆきお</td><td>320. 000 票</td><td colspan="3">有効投票数</td></tr><tr><td>井上 ひろし</td><td>564. 534 票</td><td>高橋 としのり</td><td>291. 438 票</td><td colspan="3">5, 935 票</td></tr><tr><td>桜井 ていこ</td><td>532. 828 票</td><td>ほんだ しょうや</td><td>210. 000 票</td><td colspan="3">按分切捨票数</td></tr><tr><td>米川 しゅうじ</td><td>491. 000 票</td><td>中西 ひろし</td><td>171. 465 票</td><td colspan="3">0. 003 票</td></tr><tr><td>片山 正弘</td><td>411. 000 票</td><td>くわた 勇夢</td><td>154. 000 票</td><td colspan="3">無効投票数</td></tr><tr><td>かんの 隆二</td><td>390. 000 票</td><td></td><td></td><td colspan="3">41 票</td></tr><tr><td>熊谷 たくろう</td><td>386. 000 票</td><td></td><td></td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>高橋 ゆきひこ</td><td>373. 561 票</td><td></td><td></td><td colspan="3"></td></tr></table>							【候補者別得票数】（得票順）				投票総数			色川 晴夫	662. 000 票	桜井 やすし	341. 171 票	5, 976 票			安部 たかし	636. 000 票	赤間 ゆきお	320. 000 票	有効投票数			井上 ひろし	564. 534 票	高橋 としのり	291. 438 票	5, 935 票			桜井 ていこ	532. 828 票	ほんだ しょうや	210. 000 票	按分切捨票数			米川 しゅうじ	491. 000 票	中西 ひろし	171. 465 票	0. 003 票			片山 正弘	411. 000 票	くわた 勇夢	154. 000 票	無効投票数			かんの 隆二	390. 000 票			41 票			熊谷 たくろう	386. 000 票						高橋 ゆきひこ	373. 561 票					
【候補者別得票数】（得票順）				投票総数																																																																								
色川 晴夫	662. 000 票	桜井 やすし	341. 171 票	5, 976 票																																																																								
安部 たかし	636. 000 票	赤間 ゆきお	320. 000 票	有効投票数																																																																								
井上 ひろし	564. 534 票	高橋 としのり	291. 438 票	5, 935 票																																																																								
桜井 ていこ	532. 828 票	ほんだ しょうや	210. 000 票	按分切捨票数																																																																								
米川 しゅうじ	491. 000 票	中西 ひろし	171. 465 票	0. 003 票																																																																								
片山 正弘	411. 000 票	くわた 勇夢	154. 000 票	無効投票数																																																																								
かんの 隆二	390. 000 票			41 票																																																																								
熊谷 たくろう	386. 000 票																																																																											
高橋 ゆきひこ	373. 561 票																																																																											
課題 方向性	町議会議員選挙においては、告示から投開票までの期間が極めて限られている中で、住民への周知および広報活動をいかに迅速かつ確実に行うかが課題となった。 適切な情報提供及び迅速な周知に努めるとともに、円滑な選挙執行体制の確保を図る。																																																																											

一般会計

2	款	4	項	6	目	衆議院議員総選挙費																																														
担当部署名				選挙管理委員会事務局					(単位:千円)																																											
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																																															
	11,050		7,058		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																											
衆議院議員総選挙により、小選挙区選出議員・比例代表選出議員・最高裁判所裁判官国民審査の投票を行い、国会議員選出と最高裁判所裁判官の国民審査を行う。																																																				
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																																														
	衆議院議員総選挙費		B	-	3.7	期日前投票の割合が5.64ポイント上昇し全投票者の内、46%を超える結果となった。 また、前回の衆議院議員総選挙と比べ本町の投票率は3.77ポイントの上昇し、県平均(56.08%)より5.37ポイント、全国平均(56.26%)より5.19ポイント上回った。																																														
実績	1 選挙期日の公示日 令和8年1月27日																																																			
	2 選挙の期日（投開票日） 令和8年2月8日																																																			
	3 期日前投票者数																																																			
	<table><tr><th rowspan="2">投票日</th><th colspan="3">期日前投票者数（人）</th><th colspan="3">期日前投票者数が投票者総数に占める割合（%）</th></tr><tr><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th></tr><tr><td>R8.2.8</td><td>1,485</td><td>1,739</td><td>3,224</td><td>44.46</td><td>48.78</td><td>46.69</td></tr><tr><td>R6.10.27</td><td>1,264</td><td>1,450</td><td>2,714</td><td>39.49</td><td>42.52</td><td>41.05</td></tr></table> +5.64											投票日	期日前投票者数（人）			期日前投票者数が投票者総数に占める割合（%）			男	女	計	男	女	計	R8.2.8	1,485	1,739	3,224	44.46	48.78	46.69	R6.10.27	1,264	1,450	2,714	39.49	42.52	41.05														
	投票日	期日前投票者数（人）			期日前投票者数が投票者総数に占める割合（%）																																															
		男	女	計	男	女	計																																													
	R8.2.8	1,485	1,739	3,224	44.46	48.78	46.69																																													
	R6.10.27	1,264	1,450	2,714	39.49	42.52	41.05																																													
	4 投票の結果（小選挙区）																																																			
	<table><tr><th>区分</th><th>有権者数（人）</th><th>投票者数（人）</th><th>投票率（%）</th></tr><tr><td>男</td><td>5,395</td><td>3,340</td><td>61.91</td></tr><tr><td>女</td><td>5,841</td><td>3,565</td><td>61.03</td></tr><tr><td>計</td><td>11,236</td><td>6,905</td><td>61.45</td></tr></table> + 3.77 <table><tr><th colspan="2">*前回(R6.10.27)の投票率</th></tr><tr><td>投票率（%）</td><td></td></tr><tr><td></td><td>58.35</td></tr><tr><td></td><td>57.06</td></tr><tr><td></td><td>57.68</td></tr></table>											区分	有権者数（人）	投票者数（人）	投票率（%）	男	5,395	3,340	61.91	女	5,841	3,565	61.03	計	11,236	6,905	61.45	*前回(R6.10.27)の投票率		投票率（%）			58.35		57.06		57.68															
区分	有権者数（人）	投票者数（人）	投票率（%）																																																	
男	5,395	3,340	61.91																																																	
女	5,841	3,565	61.03																																																	
計	11,236	6,905	61.45																																																	
*前回(R6.10.27)の投票率																																																				
投票率（%）																																																				
	58.35																																																			
	57.06																																																			
	57.68																																																			
5 開票の結果（小選挙区）																																																				
<table><tr><td colspan="4">【候補者別得票数】（得票順）</td><td colspan="3">投 票 総 数</td></tr><tr><td>もりした 千里</td><td colspan="3">3,831 票</td><td colspan="3">6,905 票</td></tr><tr><td>安住 淳</td><td colspan="3">2,614 票</td><td colspan="3">有効投票数</td></tr><tr><td>佐野 誠</td><td colspan="3">354 票</td><td colspan="3">6,799 票</td></tr><tr><td colspan="4"></td><td colspan="3">無効投票数</td></tr><tr><td colspan="4"></td><td colspan="3">106 票</td></tr></table>											【候補者別得票数】（得票順）				投 票 総 数			もりした 千里	3,831 票			6,905 票			安住 淳	2,614 票			有効投票数			佐野 誠	354 票			6,799 票							無効投票数							106 票		
【候補者別得票数】（得票順）				投 票 総 数																																																
もりした 千里	3,831 票			6,905 票																																																
安住 淳	2,614 票			有効投票数																																																
佐野 誠	354 票			6,799 票																																																
				無効投票数																																																
				106 票																																																
(次頁へ続く)																																																				

(次頁へ続く)

2	款	4	項	6	目																																							
実績	6 開票の結果（比例代表）																																											
	<table><tr><th colspan="3">政党別得票数（届出政党順）</th></tr><tr><th>届出順</th><th>政党名</th><th>得票数</th></tr><tr><td>1</td><td>れいわ新選組</td><td>163</td></tr><tr><td>2</td><td>中道改革連合</td><td>1,784</td></tr><tr><td>3</td><td>自由民主党</td><td>2,835</td></tr><tr><td>4</td><td>参政党</td><td>446</td></tr><tr><td>5</td><td>日本共産党</td><td>331</td></tr><tr><td>6</td><td>社会民主党</td><td>73</td></tr><tr><td>7</td><td>チームみらい</td><td>367</td></tr><tr><td>8</td><td>国民民主党</td><td>466</td></tr><tr><td>9</td><td>日本保守党</td><td>115</td></tr><tr><td>10</td><td>日本維新の会</td><td>242</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>6,822</td></tr></table>					政党別得票数（届出政党順）			届出順	政党名	得票数	1	れいわ新選組	163	2	中道改革連合	1,784	3	自由民主党	2,835	4	参政党	446	5	日本共産党	331	6	社会民主党	73	7	チームみらい	367	8	国民民主党	466	9	日本保守党	115	10	日本維新の会	242	計		6,822
	政党別得票数（届出政党順）																																											
	届出順	政党名	得票数																																									
	1	れいわ新選組	163																																									
	2	中道改革連合	1,784																																									
	3	自由民主党	2,835																																									
	4	参政党	446																																									
	5	日本共産党	331																																									
	6	社会民主党	73																																									
7	チームみらい	367																																										
8	国民民主党	466																																										
9	日本保守党	115																																										
10	日本維新の会	242																																										
計		6,822																																										
7 開票の結果（最高裁判所裁判官国民審査）																																												
<table><tr><th>裁判官氏名</th><th>罷免可とする 得票数</th><th>罷免不可とする 得票数</th></tr><tr><td>高須 順一</td><td>601</td><td>5,594</td></tr><tr><td>沖野 眞已</td><td>561</td><td>5,634</td></tr></table>					裁判官氏名	罷免可とする 得票数	罷免不可とする 得票数	高須 順一	601	5,594	沖野 眞已	561	5,634																															
裁判官氏名	罷免可とする 得票数	罷免不可とする 得票数																																										
高須 順一	601	5,594																																										
沖野 眞已	561	5,634																																										
投票総数 有効投票数 無効投票数																																												
6,902 票 6,822 票 80 票																																												
投票総数 有効投票数 無効投票数																																												
6,329 票 6,195 票 134 票																																												
課題 方向性	前回に続き急な解散総選挙であり、解散から投開票まで16日間という日程の中で、事前周知や開票会場の変更や期日前及び当日立会人や選挙事務従事者の確保に苦慮する場面があった。 短期間での選挙執行にも対応可能な事前準備及びマニュアル整備を進め、安定的な執行体制の構築を図る。																																											

2	款	5	項	1	目	統計調査総務費																			
担当部署名				企画調整課					(単位:千円)																
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																
	8,381		8,214			18		4	8,192																
目的	本町の町勢概要を示すため、松島町統計資料を作成し、発行する。 また、正確かつ円滑な統計調査事務の実施及び向上に資するため、統計調査員の確保を図る。																								
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																			
	統計調査員確保対策経費		B	-	4.0	松島町統計調査員事務研究会に対し補助金の交付を行い、移動研修会の実施や宮城県統計大会への参加が行われ、統計調査員の資質向上や統計調査に対する意識啓発を図れた。また、令和7年度において実施した統計調査においては、研究会会員から指導員・調査員としての協力を得られた。																			
実績	【統計書等発行経費】 1 松島町統計資料の発行 (1) 発行時期 令和8年3月 (2) 発行部数 松島町統計資料：100部 松島町統計資料ダイジェスト版：300部																								
	【統計調査員確保対策経費】 1 松島町統計調査員事務研究会会員数（各年度末時点） (単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th><th>総数</th><th>男</th><th>女</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年度</td><td>26</td><td>19</td><td>7</td></tr> <tr> <td>令和6年度</td><td>24</td><td>17</td><td>7</td></tr> <tr> <td>令和7年度</td><td>24</td><td>17</td><td>7</td></tr> </tbody> </table>									年度	総数	男	女	令和5年度	26	19	7	令和6年度	24	17	7	令和7年度	24	17	7
	年度	総数	男	女																					
令和5年度	26	19	7																						
令和6年度	24	17	7																						
令和7年度	24	17	7																						
2 松島町統計調査員事務研究会運営費補助金						64,000 円																			
課題 方向性	町勢の全般にわたる基礎的な統計資料の作成及び発行を継続して行い、各種行政施策への活用を図るとともに、町ホームページへの掲載を通じ広く町民への情報発信を行った。 松島町統計調査員事務研究会については、会員数の減少や高齢化が進んでいることから、町広報等を活用しながら、引き続き会員数の増加を図っていく。																								

一 般 会 計

2	款	5	項	2	目	指定統計費				
担当部署名				企画調整課					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
	8, 771		8, 534		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
					8, 511				23	
目的	各種統計調査を迅速かつ正確に実施し、行政施策の企画・立案等の基礎資料を得る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	国勢調査		B	-	3. 0	令和7年国勢調査を町内に居住する全ての人、世帯を対象に実施し、人口の構造や世帯の構成・居住状況の情報が得られた。				
	経済センサス		B	-	3. 0	令和8年経済センサス-活動調査の実施に向けて、事業所名簿の作成や、実情に合わせた調査区の設定を行い、令和8年経済センサス本調査の円滑な実施に繋がった。				
	経済センサス調査区設定		B	-	3. 0	実情に合わせた調査区の設定を行い、令和8年経済センサス本調査の円滑な実施に繋がった。				
	農林業センサス		B	-	3. 0	2025年農林業センサスの事後事務として、調査疑義照会等を実施し、町内農林業の生産・就業構造等の確報結果公表に繋がった。				
実績	【国勢調査】 日本に住んでいる全ての人及び世帯を対象に、国内の人口や世帯の状況を正確に把握することを目的とした国の基幹統計である本調査について、調査員及び指導員に対し説明会を開催し、基準日時点での調査を実施の上、宮城県へ調査書類一式を提出した。 1 調 査 基 準 日：令和7年10月1日 2 指 導 員 数：12名 3 調 査 員 数：71名 4 調 査 区 数：112調査区 【経済センサス】 令和8年経済センサス-活動調査に係る準備事務として対象事業所の名簿作成、調査員推薦を実施した。 【経済センサス調査区設定】 地域の実情や円滑な調査実施を目的に調査区の設定を行った。 【農林業センサス】 2025年農林業センサスの事後事務として調査疑義照会等を実施し、公表に向けて情報の精度を高めた。									
課題 方向性	国や地方公共団体の行政施策に係る重要な基礎資料を得るため、正確かつ円滑な調査に引き続き努める。									

一 般 会 計

3	款	1	項	1	目	社会福祉総務費				
担当部署名				町民福祉課福祉班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	212,005		210,625		233	357			210,035	
目的	社会福祉団体、関係機関と連携し、地域社会における諸問題に取り組み、社会福祉の向上を図る。また、高齢者や障がい者を含めた生活上の困りごとを抱えている方々の相談窓口となり、支援に繋げることで、地域住民の生活の安定を図る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	民生委員等に要する経費		B	-	3.0	民生委員児童委員の活動を支援し、地域の見守り役として活動していただくことで、住民の安心、安全、生活不安の解消に繋がった。				
	社会福祉協議会に要する経費		B	-	3.0	社会福祉協議会の地域福祉活動を支援し、地域住民の安心、安全に繋がった。				
	社会福祉団体等に要する経費		B	-	3.0	人権擁護委員協議会、遺族会、保護司会、更生保護女性会の活動を支援することにより、社会福祉の向上に資することができた。				
	その他社会福祉に要する経費		B	-	3.0	戦没者追悼式を開催し、戦没者遺族への援護事業を実施することができた。				
実績	【民生委員等に要する経費】									
	1 松島町民生委員児童委員活動報償						1,704,000 円			
	・支給人数 46人(新任9人、再任25人、退任12人)									
	松島町民生委員児童委員推薦会委員報酬						127,300 円			
	・2回開催									
	松島町民生委員児童委員視察研修						612,000 円			
	・秋田県秋田市 地域支え合いセンター									
	【社会福祉協議会に要する経費】									
	1 社会福祉法人 松島町社会福祉協議会						8,500,000 円			
	社会福祉協議会の地域福祉活動に関する事業の経費について助成を行った。									
	【社会福祉団体等に要する経費】									
	1 塩釜人権擁護委員協議会						43,000 円			
塩釜人権擁護委員協議会の事業に要する経費について助成を行った。										
2 塩釜地区保護司会松島分会						200,000 円				
保護司会の行う犯罪・非行予防活動及び研修、会議に要する事業の経費について助成を行った。										
3 松島町遺族会						50,000 円				
戦没者遺族の援護事業に係る経費について助成を行った。										
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

3 款	1 項	1 目
実績	【その他社会福祉に要する経費】	
	1 生活保護申請受付件数	24 件 相談件数 38 件
	2 行旅死亡人火葬費用等	4 件 953,280 円
	3 戦没者追悼式開催費用	363,000 円 これまで松島町遺族会が主催者となり実施していたが、令和7年度より町が主催となり、令和7年8月21日に開催した。
	4 戦没者特別弔慰金受付件数	74 件 国債交付件数 69 件
課題 方向性	地域福祉を取り巻く課題が複雑化・多様化する中、地域福祉の重要な担い手である民生委員の役割はますます重要になっている。令和7年度には地域割りの見直しを行ったが、なお定員の充足に至っていない地区がある。 今後も、地域の実情を踏まえながら、民生委員制度への理解促進と担い手の確保に努めていく。	

一 般 会 計

3 款		1 項	2 目	障害者福祉費			
担当部署名			町民福祉課福祉班				(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	468,010	454,327	187,286	109,220		66	157,755
目的	障害者自立支援給付事業及び地域生活支援事業の実施により、福祉サービス体制の充実を図り、障がい者・障がい児の自立や社会参加を支援すると共に、家族や支援者の負担の軽減につなげる。 また、心身障がい者の医療費を助成することにより、医療機会を確保し、心身障がい者の家庭の経済的安定と福祉の向上を図る。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	障害者自立支援給付事業	B	-	3.0	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス（介護給付及び訓練給付）の支給決定、補装具費及び自立支援医療給付を実施し、障がい者の日常生活の支援に努めた。また、児童福祉法に基づく障害児通所支援給付を行い、児童の発達を支援した。		
	相談支援事業	B	-	3.0	町内の障がい者（児）や家族からの相談に対し、相談支援専門員による支援を行えるよう特定指定相談支援事業所を設置し、情報提供や助言、障害福祉サービス利用援助等、必要な支援を実施することができた。		
	地域活動支援センター事業	B	-	3.3	障がい者（児）並びに保護者や家族が交流できる場所として、地域活動支援センターを設置し、児童にとって必要な生活習慣や成長の支援を実施した。また創作活動等を通して、日常生活や社会交流の促進を図った。		
	地域生活支援事業	B	-	3.3	障がい者（児）に対して、日常生活用具（ストーマ等）購入に係る助成や外出のための移動支援、訪問入浴サービスの支給を実施し、日常生活の支援や社会参加の促進を行うことができた。		
	障害者医療対策費	B	-	3.0	重度の身体障がい者（身体障害者手帳1級、2級及び内部障害3級）、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級、特別児童扶養手当1級の方の医療費を助成し、経済的負担の軽減を図った。		
	在宅酸素療法者酸素濃縮器利用助成事業	B	-	3.7	町内に住所を有する在宅の呼吸器機能障がい者に対し、在宅酸素療法による酸素濃縮器の使用による電気料を一部助成し、経済的負担の軽減を図ることができた。		
	身体障害者相談員事業	B	-	3.0	身体障がい者相談員及び知的障がい者相談員による相談体制を確保し、障がいのある者や家族の相談に応じ助言や指導を行い、地域活動の促進や関係団体との連携を図り、福祉の増進に努めることができた。		
	福祉団体等に要する経費	B	-	3.0	町内の障がい者福祉団体に補助金を交付することで、行事を実施して会員相互の交流や情報交換、関係機関との連携が図られた。		
	障害者自立支援推進委員会経費	A	3.7	3.0	第7期障がい福祉計画及び第3期障がい児福祉計画、第4期障がい者基本計画の進捗状況を確認し、他自治体の取組状況や次期計画策定に向けた情報を収集し、広域的な取組や事業の位置付けを整理した。		
	障害者福祉助成事業	B	-	3.0	在宅で重度の障がい者を対象に外出支援として福祉タクシー券及びガソリン利用券の共通券を配布した。また、常時おむつを必要とする在宅の障がい者に紙おむつ購入費用を助成し、経済的負担の軽減を図った。		
	難聴児補聴器購入助成事業	B	-	3.0	町内在住の身体障害者手帳の交付対象とならない軽度または中等度の難聴児の補聴器購入費用の一部を助成することで経済的負担の軽減を図る体制を確保した。		

(次頁へ続く)

3 款	1 項	2 目
-----	-----	-----

■町民福祉課 福祉班所管

【障害者自立支援給付事業】

1 障害支援区分にかかる審査判定

障がい福祉サービスのうち介護給付利用申請者について、障害支援区分の審査判定を塩釜地区消防事務組合の障害支援区分審査会にて実施し、審査判定を行った。

○ 審査受付数 30 人

2 障がい福祉サービス等事業

○ 障がい福祉サービス 262,004,810 円

・ 障がい福祉サービス受給者証交付 113 人

・ 利用者数及び支給額

サービス種類	受給者数 (人)	延利用月数 (月)	支給額 (円)
居宅介護	22	211	11,323,492
行動援護	3	8	87,970
同行援護	5	40	1,219,759
療養介護	2	24	6,107,540
生活介護	28	337	72,555,983
短期入所	25	148	5,913,564
施設入所支援	14	168	24,238,695
共同生活援助 (GH)	24	267	43,427,818
宿泊型自立訓練	2	8	2,159,450
自立訓練 (生活訓練)	2	8	1,548,068
就労移行支援	3	29	4,763,677
就労継続支援 (A型)	10	119	19,724,969
就労継続支援 (B型)	42	425	58,180,823
就労定着支援	4	49	1,540,843
計画相談支援	109	357	5,308,688
地域定着支援	3	36	130,320
特定障害者特別給付費 (施設)	—	—	1,296,351
特定障害者特別給付費 (GH)	—	—	2,476,800

○ 障がい児通所支援 45,950,547 円

・ 障がい児通所支援受給者証交付 38 人

・ 利用者数及び支給額

サービス種類	受給者数 (人)	延利用月数 (月)	支給額 (円)
障害児相談支援	38	93	2,282,233
児童発達支援	8	101	9,966,560
放課後等デイサービス	30	412	33,701,754
保育所等訪問支援	0	0	0

○ 補装具費給付事業 (購入及び修理) 7,376,639 円

(補聴器、短下肢装具、義足、車いす、視覚障害者安全つえなど)

・ 給付件数 延べ 41 件

○ 高額障害児通所給付事業 50,600 円

給付世帯 1 世帯

○ 高額障害福祉サービス等給付事業 0 円

給付世帯 0 世帯

実績

3 款	1 項	2 目
実績		○ 自立支援医療（更生医療）給付事業 42,928,084 円 ・利用者 実人数 38 人 （内臓障害(腎臓)37人、免疫機能障害1人） ○ 自立支援医療（育成医療）給付事業 41,640 円 ・利用者 実人数 1 人 （音声・言語・そしゃく機能障害1人） ○ 療養介護医療給付事業 1,333,495 円 ・利用者 実人数 2 人 （身体障害者2人） 【相談支援事業】 ○ 宮城東部地域生活支援拠点等事業 2,667,500 円 在宅で暮らす障がい者や障がい児とその家族等が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう二市三町で構成する宮城東部地域自立支援協議会において拠点整備を行っている。また、家族等が緊急かつやむを得ない事情等により一時的に不在となる場合等のセーフティネットとして緊急の受け入れ体制を整備した。さらに、地域における障がい者等への支援体制に関する課題について、関係機関等の情報連携の緊密化を図っている。令和7年度においては障がい者に対する差別解消問題に取り組み、講演会を行った。 ・相談件数 205 件 ・実人数 11 人 ○ 障がい者等一般相談支援事業 8,881,400 円 松島町の障がい者の相談支援並びに計画相談支援への対応、災害時の支援等を委託した。 地域の障がい者及びその家族等からの福祉に関する各般の相談に対して必要な情報提供や援助支援、関係機関との連携を図り、自立した日常生活又は社会生活を送るために必要な相談支援事業を実施した。 ・相談件数 2,390 件 ・実人数 306 人 【地域活動支援センター事業】 希望園を地域活動支援センターとして開所し、週1日は障がい者の交流サロンとして、週4日は障がい児及び保護者の日中支援事業として、障がい者や障がい児、その家族の方が交流し、社会参加しやすい環境をつくり、日常生活又は社会生活を営むことができるよう事業を実施した。 ○ 地域活動支援センター基礎的事業（毎週水曜） 1,570,000 円 通所者 実12人 延べ 277人（1日平均4.9人） ○ 地域活動支援センター日中一時支援事業 6,418,000 円 通園児 実19人 延べ 946人（1日平均4.9人） 【地域生活支援事業】 ○ 日中一時支援事業（町外等利用分） 15,372 円 町外の施設を利用して、障がい児や障がい者の日中一時支援を実施し、療育支援と保護者の介護負担の軽減を図った。 ・利用者 実人数 2 人 ・利用回数 延べ 4 回 ○ 移動支援事業 1,433,682 円 一人では外出困難な障がい児や障がい者に対して、ガイドヘルパー等を派遣し、外出支援をした。 ・利用者 実人数 6 人 ・利用件数 延べ 178 件
		(次頁へ続く)

- 日常生活用具給付事業 3,683,059 円
 障がい者に必要な日常生活用具（ストーマ装具、電気式たん吸引器、透析液加温器、盲人用時計等）の給付を実施し、自立支援を図った。
 ・利用者 実人数 49 人
 ・利用件数 延べ 439 件
- 訪問入浴サービス事業 558,306 円
 居宅において入浴することが困難な障がい者に対し、訪問入浴サービス事業を実施することにより、障がい者の身体の清潔の保持及び心身機能の維持等を図った。
 ・利用者 実人数 1 人
 ・利用回数 延べ 49 回
- 意思疎通支援事業（コミュニケーション支援事業） 0 円
 聴覚障がい者等に対し、手話通訳者等を派遣し、他者との意思疎通の仲介を実施することにより、日常生活上の便宜の供与、社会参加の促進及び交流活動の充実を図るため体制を確保していたが、令和7年度は利用がなかった。
 ・利用者 実人数 0 人
 ・利用回数 延べ 0 回
- 自動車改造費助成事業 100,000 円
 障害者の所有する自動車の運転を補助するために行う改造に要する費用の一部に対し助成金を支給することにより、障害者の社会参加を促進した。
 ・利用者 実人数 1 人

【障害者医療対策費】

身体障害者手帳1・2級及び内部障害の3級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級、特別児童扶養手当1級の方に医療費を助成し、障がい者の適正な医療の確保と経済的負担の軽減に努めた。

実績

年度	対象者数(人)	助成件数(件)	助成額(円)
令和5年度	332	7,872	33,515,477
令和6年度	336	7,844	34,748,989
令和7年度	324	7,495	32,670,239

※対象者数（人）は、各年度10月1日現在

【在宅酸素療法者酸素濃縮器利用助成事業】

在宅酸素の療法を必要とする呼吸器機能障がいのある方に対し、酸素濃縮器の使用に要する電気料金の一部を助成し、障がい者の家庭の経済的負担の軽減を図った。
 ・利用者 18 人
 ・助成額 284,450 円

【身体障害者相談員事業】

身体障害者相談員が、障がいのある方の更生援護（身体障害者手帳の交付、自立支援医療、補装具の修理、年金など）に関する相談を受け、助言・指導を行った。
 ・相談員 3 人
 ・相談件数 9 件
 ・報償費 73,440 円

【福祉団体等に要する経費】

- 松島町心身障害児（者）を持つ手をつなぐ親の会 42,000 円
 障がい者の手をつなぐ親の会事業の助成を通じて、研修や会員相互の親睦を図り、地域在住の障がい者の福祉増進が図られた。
- 松島町障がい者福祉協会 0 円
 会員である障がい者の自立更生に努め、スポーツ等体験事業（R7事業内容：出前コンサート）を通じて、地域在住の障がい者の福祉増進が図られた。令和7年度は、繰越金等で事業が運営できることから、補助金交付申請はなかった。

（次頁へ続く）

3 款	1 項	2 目
実績	【障害者福祉助成事業】 ○障害者福祉タクシー券・燃料費助成事業 3,246,000 円 障がい者の外出支援及び社会参加の支援のため、在宅で重度の身体・知的・精神・難病等の障がい者を対象にタクシー利用とガソリン等燃料費の共通券の助成を実施した。 ・ 支援対象者 - 身体障害者手帳1・2級所持者 - 療育手帳A所持者 - 精神保健福祉手帳1・2級所持者 - 特定疾患・小児慢性特定疾患受給者重症者認定の方 ・ 交付者数 294 人 ○障害者（児）紙おむつ購入助成事業 7,500 円 在宅で生活する常時おむつを使用している障がい者（児）を対象に、紙おむつ購入に係る費用を助成し、介護者の負担軽減を図った。 ・ 支援対象者 - 満64歳以下で松島町の住民基本台帳に登録され、かつ、居住する方で、身体障害者手帳又は療育手帳保持者（社会福祉施設、医療施設に入所又は入院している方、他制度での給付者は除く） ・ 交付者数 3 人 【難聴児補聴器購入助成事業】 身体障害者手帳の交付対象とならない軽度又は中等度の難聴児を養育する家庭の経済的負担の軽減を図るため、補聴器購入費用等の一部を助成する体制を確保していたが、令和7年度は申請がなかった。 ・ 申請者 0 人 0 円	
課題 方向性	障がいのある方や障がいのある児童が、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、各種制度の活用を図りながら、町内外の関係団体や事業所、宮城東部地域自立支援協議会などと連携し、塩釜圏域における相談支援体制の充実に引き続き努めていく。	

一 般 会 計

3	款	1	項	3	目	老人福祉費				(単位:千円)
担当部署名				健康長寿課高齢者支援班						
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
	351,958		349,919		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
					40,427		11,936	297,556		
目的	高齢者自身が生きがいをもって社会参加や社会貢献し、健康づくりに取り組めるよう、高齢者福祉に関する事業を実施し、在宅福祉の向上に努める。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	老人クラブ助成事業		B	-	3.7	健康づくり研修会、スポーツ活動、地元地域での訪問声かけ活動、石巻ブロックでの広域交流活動等を通じて、会員相互の親睦や健康づくり及び介護予防を図る一助となった。				
	ひとり暮らし老人等緊急通報システム事業		B	-	3.3	緊急通報システムの活用により、虚弱なひとり暮らし等高齢者の安心と自立した生活を確保することができた。				
	老人福祉施設入所措置事業		B	-	3.7	やむを得ない事情により保護が必要な高齢者に対し、調査を実施し、実情を把握しながら適切な措置や保護、措置の継続等必要な支援を行った。				
	敬老会関係経費		B	-	3.0	77歳以上の町内高齢者を対象に祝辞・記念品を贈呈し、敬老意識の向上が図れた。				
	敬老祝金等支援事業		B	-	3.3	88歳(米寿)の祝金として2万円、99歳(白寿)は10万円を贈呈し、高齢者福祉の充実が図れた。				
	ふれあい施設等維持管理経費		B	-	3.7	高齢者の介護予防事業やその他事業が安心・安全に活動できるよう、ふれあいの家等の維持管理業務として、光熱水費の管理、各種修繕、施設保守点検業務等を適切に実施した。				
	宅配夕食サービス事業		B	-	3.0	食生活に不安を抱えるひとり暮らし高齢者等に栄養バランスのとれた食事を提供した。また、配達時の見守り活動により、高齢者の在宅生活における安心安全を確保する一助となった。				
	高齢者福祉助成事業（タクシー利用助成・紙おむつ購入助成）		B	-	3.7	対象高齢者世帯の外出支援及びタクシー利用に係る経済的負担の軽減を図ることができた。また、在宅で常時紙おむつを必要とする高齢者に対し紙おむつ購入に係る経済的負担の軽減を図れた。				
	避難行動要支援者対策事業		B	-	3.0	対象要件に該当する方の名簿について、庁内で連携し、地域の防災組織等、避難協力関係機関へ配布を行い、災害時の協力体制構築を図ることができた。				
(次頁へ続く)										

■高齢者の状況

(令和7年3月31日現在)

	65歳以上		75歳以上		ひとり暮らし		高齢者のみ世帯	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	世帯数(世帯)	割合(%)
松島町	5,204	40.5	3,059	23.8	1,150	22.1	2,066	35.89
宮城県	658,415	29.7	359,308	16.2	162,502	24.7	284,989	27.08
国	3,619万	29.4	2,124万	17.2	—	—	—	—

※国は、令和7年9月14日現在推計（総務省データ）

※ひとり暮らしは、65歳以上人数に対する割合

※高齢者のみ世帯は、松島町及び宮城県のそれぞれの世帯数に対する割合

【老人クラブ助成事業】

- 主な活動内容
健康づくり研修会、スポーツ活動、友愛訪問活動、県老連老人クラブ大会、県老連シニアスポーツ大会、石巻ブロック二市二町老連交流会等
- 会員数 368 人
- 単位老人クラブ（9クラブ）補助金 442,000 円
- 老人クラブ連合会補助金 320,000 円

【ひとり暮らし老人等緊急通報システム事業】

高齢者ひとり暮らし世帯又は高齢者のみの世帯に対し緊急通報システムにおける緊急時の対応を行った。令和7年度は救急搬送が必要な方はいなかった。

- 固定電話回線利用型
 - 緊急通報システム機器利用実台数（年間） 2 台
 - 事業費 39,600 円
- 携帯端末利用型
 - 緊急通報システム機器利用実台数（年間） 18 台
 - 事業費 710,759 円

【老人福祉施設入所措置事業】

5,791,442 円

家庭の事情や心身の障害、経済的な事情等で在宅生活が困難な方を養護老人ホーム、視覚障害老人ホームへ継続して措置を行った。またやむを得ない事由により、緊急ショートステイによる措置を行った。

- 施設入所措置者数（養護老人ホーム1人・視覚障害老人ホーム1人） 2 人
- やむを得ない事由による措置者数 1 人

【敬老会関係経費】

1,944,036 円

- 対 象 77歳以上の高齢者 計2,634人
- 内 容 対象者に記念品と祝辞を贈呈した。

【敬老祝金等支援事業】

4,060,000 円

- 88歳に達した方（米寿 2万円） 143 人
- 99歳に達した方（白寿 10万円） 12 人

(次頁へ続く)

3	款	1	項	3	目																								
実績	【ふれあい施設等維持管理経費】																												
	老人ふれあいの家等施設修繕				1,199,700 円																								
	(内訳)																												
	・ ふれあいの家玄関扉修繕				34,320 円																								
	・ ほほえみの家照明器具修繕				175,380 円																								
	・ ほほえみの家ウォシュレット等トイレ修繕				275,000 円																								
	・ ほほえみの家空調修繕				715,000 円																								
	【宅配夕食サービス事業】																												
	社会福祉協議会に業務を委託し、調理等が困難な単身または高齢者世帯等の希望する高齢者に、栄養バランスのとれた夕食を宅配し、併せて安否確認を実施した。				13,263,625 円																								
	<table><tr><td>延べ実施日数</td><td>288 日</td><td>※ 登録者数</td><td colspan="2">94人 (男性:39人、女性:55人)</td></tr><tr><td>延べ配食数</td><td>10,774 食</td><td>※ 利用頻度</td><td>週6回 :</td><td>31人</td></tr><tr><td>1 日平均食数</td><td>38 食</td><td></td><td>週5回 :</td><td>10人</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>週3～4回 :</td><td>21人</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>週1～2回 :</td><td>32人</td></tr></table>					延べ実施日数	288 日	※ 登録者数	94人 (男性:39人、女性:55人)		延べ配食数	10,774 食	※ 利用頻度	週6回 :	31人	1 日平均食数	38 食		週5回 :	10人				週3～4回 :	21人				週1～2回 :
延べ実施日数	288 日	※ 登録者数	94人 (男性:39人、女性:55人)																										
延べ配食数	10,774 食	※ 利用頻度	週6回 :	31人																									
1 日平均食数	38 食		週5回 :	10人																									
			週3～4回 :	21人																									
			週1～2回 :	32人																									
課題方向性	【高齢者福祉助成事業 (タクシー利用助成・紙おむつ購入助成)】																												
	① 高齢者等タクシー助成事業				1,653,217 円																								
	<table><tr><td>対 象 要 件</td><td>1人(世帯)あたりの助成額</td><td>対象者数</td><td>交付者数</td></tr><tr><td>75歳以上の住民税非課税世帯等</td><td>6,000円</td><td>400人</td><td>317人</td></tr><tr><td>在宅の要介護4又は5の認定者がいる住民税非課税世帯等</td><td>12,000円</td><td>8人</td><td>4人</td></tr></table>				対 象 要 件	1人(世帯)あたりの助成額	対象者数	交付者数	75歳以上の住民税非課税世帯等	6,000円	400人	317人	在宅の要介護4又は5の認定者がいる住民税非課税世帯等	12,000円	8人	4人													
	対 象 要 件	1人(世帯)あたりの助成額	対象者数	交付者数																									
	75歳以上の住民税非課税世帯等	6,000円	400人	317人																									
	在宅の要介護4又は5の認定者がいる住民税非課税世帯等	12,000円	8人	4人																									
	② 紙おむつ購入助成事業				503,500 円																								
	<table><tr><td>対 象 要 件</td><td>1人あたりの助成額</td><td>対象者数</td><td>交付枚数</td><td>使用枚数</td></tr><tr><td>65歳以上で常時紙おむつが必要な在宅の方</td><td>1,500円×2回(6月・12月) (1回あたり500円券3枚)</td><td>延べ 382人</td><td>1,146枚</td><td>1,007枚</td></tr></table>				対 象 要 件	1人あたりの助成額	対象者数	交付枚数	使用枚数	65歳以上で常時紙おむつが必要な在宅の方	1,500円×2回(6月・12月) (1回あたり500円券3枚)	延べ 382人	1,146枚	1,007枚															
	対 象 要 件	1人あたりの助成額	対象者数	交付枚数	使用枚数																								
	65歳以上で常時紙おむつが必要な在宅の方	1,500円×2回(6月・12月) (1回あたり500円券3枚)	延べ 382人	1,146枚	1,007枚																								
【避難行動要支援者対策事業】																													
・ 対象者 要介護3～5、身体障害者手帳1,2級、精神障害者手帳1級、療育手帳A、B、その他高齢単身または高齢世帯で登録を希望する方																													
・ 避難行動要支援者名簿登録者数				382 人																									
県内でも高齢者割合が高く、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯が増加しており、高齢者が安心して暮らせる地域づくりが求められる。令和8年度に策定する高齢者福祉計画・第10期介護保険事業計画に基づき、高齢者の見守り支援や老人クラブ活動等、高齢者福祉の充実に努めると共に、高齢者の活躍の場づくり支援に努める。																													

一 般 会 計

3 款	1 項	4 目	国民年金費				
担当部署名		町民福祉課町民サービス班					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
	5,570	5,361	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			3,141				2,220
目的	法定受託事務である国民年金の事務事業について年金事務所と協力・連携し、資格取得・喪失等の届出の受理及び報告事務をはじめ、相談業務や広報を行うことで、年金事業の円滑な運営を推進し、被保険者の将来の保障を確保する。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	国民年金事務に要する経費	B	-	3.7	国民年金の法定受託業務として、年金事務所と連携し、各種手続きや相談業務について迅速に対応することができた。		
実績	【国民年金事務に要する経費】						
	1 法定受託事務（町の受付状況）						
	(単位：人)						
	年度 区分	令和7年度	令和6年度	年度 区分	令和7年度	令和6年度	
	資 格 取 得 届	180	196	任 意 加 入	3	1	
	資 格 喪 失 届	7	2	付 加 年 金 加 入	7	6	
	種 別 変 更 届	15	25	免 除 申 請 (一 般)	73	82	
	口 座 振 替 納 付 申 出	9	4	免 除 申 請 (学 生)	10	17	
	老 齡 基 礎 年 金 請 求	3	2	免 除 該 当 (法 定)	4	8	
	障 害 基 礎 年 金 請 求	3	11				
未 支 給 年 金 請 求	54	48					
	2 被保険者状況						
	・ 第1号被保険者状況						
	(単位：人)						
	年度 区分	令和7年度	令和6年度				
	年間平均被保険者	1,160	1,231				
内 訳	付加年金加入者数	51	51				
	免 除 者 数	534	555				
	20 歳 到 達 者	67	82				
課題 方向性	各種年金制度については、町民が迅速かつ円滑に手続きを行えるよう、年金事務所との連携を一層図っていく。また、ねんきんネットや保険料免除制度に関する周知を強化し、将来の生活保障につながるよう、未加入者の加入促進や、納付が困難な方に対する免除申請の利用促進に努めていく。						

一 般 会 計

3	款	1	項	5	目	介護保険対策費				
担当部署名				健康長寿課高齢者支援班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	327,388		327,316		8,187	4,070			315,059	
目的	一般会計から介護保険特別会計へ町負担分の繰り出しを行うことにより、円滑で安定的な介護保険制度の運営を図る。 低所得者の利用者負担額を軽減することにより、施設等の円滑なサービス利用につなげる。また、軽減措置を実施した社会福祉法人等に対し、軽減額に応じ補助金を交付する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	介護保険対策費		B	-	4.7	社会福祉法人等が運営する特別養護老人ホーム等に入所中の低所得者の食費や居住費の利用料の軽減を行い、低所得者の円滑なサービス利用に繋がった。				
	介護保険特別会計繰出		B	-	4.7	介護保険特別会計に法定給付町負担分や必要人件費及び事務費を適切に繰り出すことで、介護保険事業を安定的に運営することができた。				
実績	【介護保険対策費】									
	利用料の軽減対策									
	・ 社会福祉法人等利用者負担軽減措置 特別養護老人ホーム(1施設)									
	利用者数 1 人 軽減額 112,069 円									
	【介護保険特別会計繰出】									
	介護保険特別会計への繰出金 327,195,000 円									
	(内訳)									
	・ 介護給付費分 (町負担割合 12.5%) 236,543,000 円									
	・ 地域支援事業分									
	介護予防・日常生活支援総合事業分 (町負担割合 12.5%) 5,919,000 円 包括的支援・任意事業分 (町負担割合 19.25%) 7,538,000 円									
・ 低所得者保険料軽減分 (町負担割合 25%) 17,656,000 円 軽減対象者 1,588人										
・ 職員給与費等分 29,099,000 円										
・ 事務費分 30,440,000 円										
課題 方向性	今後も継続的に安定した介護保険制度の運営を図るため、適切な事務処理を実施するとともに、低所得者の相談対応や制度の周知・情報提供を継続して行う。									

一 般 会 計

3	款	1	項	6	目	保健福祉センター管理費					
担当部署名				健康長寿課高齢者支援班					(単位:千円)		
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳						
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	201,105		199,076				150,400	6,114	42,562		
目的	住民の健康保持・増進及び介護予防の拠点として、また、憩いの場として安心・安全に利用できる よう適切に維持管理を実施する。										
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	保健福祉センター維持管理経費		A	3.3	3.3	令和7年度については、施設の保守点検や修繕を適切に実施した他、大規模改修が完了し、利用者の安心・安全な利用に寄与することができた。					
実績	【保健福祉センター維持管理経費】										
	1 保健福祉センター利用状況										
	(単位:人)										
		各種保健福祉事業他						ふれあいの湯		合計	
		健康増進 事業	母子保 健事業	地域支援 事業	介護保険 事業	一般利用他	小計	町内	町外		小計
	4月	46	38	49	145	10	288	2,272	245	2,517	2,805
	5月	31	16	48	140	7	242	2,204	281	2,485	2,727
	6月	62	22	77	321	9	491	1,914	190	2,104	2,595
	7月	65	18	64	189	25	361	1,922	196	2,118	2,479
	8月	2,231	15	61	144	8	2,459	1,743	242	1,985	4,444
	9月	541	33	50	193	12	829	1,839	192	2,031	2,860
	10月	52	14	92	183	18	359	1,895	221	2,116	2,475
	11月	63	22	44	135	62	326	1,927	202	2,129	2,455
	12月	48	19	79	175	11	332	1,793	167	1,960	2,292
	1月	69	18	59	170	11	327	1,838	210	2,048	2,375
	2月	49	25	92	225	0	391	1,998	234	2,232	2,623
	3月	47	21	52	213	0	333	2,161	248	2,409	2,742
	計	3,304	261	767	2,233	173	6,738	23,506	2,628	26,134	32,872
	○保健福祉センターで実施した主要保健福祉事業										
	(1)健康増進事業										
	総合健診、健康相談、食生活改善推進委員会										
	(2)母子保健事業										
	母子健康手帳交付、乳幼児健診、予防接種手帳交付他										
	(3)介護保険関係										
	介護認定新規申請・更新申請・区分変更申請等の受付相談業務										
	住宅改修、福祉用具購入等の申請・相談業務										
	介護サービス事業者及び介護支援専門員等の相談業務										
	(4)地域支援事業										
	地域包括支援センター業務(総合相談業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント、介護者交流会他)										
(次頁へ続く)											

2 ふれあいの湯利用状況（再掲）

(単位：人)

	町 内								町 外				計	入浴料 (円)	
	60歳 以上			高校生 ～59歳			中学 生 以下	小計	高校生 以上		小・中 学 生	乳幼 児			小計
	減免 無し	災害 免除	減免 有り	減免 無し	災害 免除	減免 有り			一般	災害 免除					
R7年度	19,825	-	1,443	1,781	-	120	337	23,506	2,102	-	458	68	2,628	26,134	3,368,300
R6年度	11,321	-	666	1,453	-	97	194	13,731	1,186	-	14	17	1,217	14,948	1,909,600
R5年度	18,742	-	1,152	2,145	-	186	145	22,370	2,077	-	43	38	2,158	24,528	3,161,200

障がい者手帳を所有する町民に対し、ふれあいの湯使用料5割減免を継続実施（延べ763人）

- ふれあいの湯利用登録状況
- ・ 60歳以上の方の利用登録 632 人 （町内569人、町外63人）
 - ・ 障がい者の利用登録 21 人 （うち、60歳未満5人）

3 松島長松園デイサービスセンター利用状況

- ・ 指定管理期間 令和7年4月1日～令和12年3月31日（5年間）
- ・ 指定管理者 社会福祉法人 千賀の浦福祉会

実績

	年間活動日数（日）	延べ人数（人）	1日平均利用人数（人）
令和7年度	252	5,783	23.0
令和6年度	243	5,484	22.6
令和5年度	244	5,886	24.1

4 保健福祉センター修繕の状況

- 1,641,862 円
- (内訳)
- ・ 受水槽定水位弁交換修繕 126,500 円
 - ・ 外灯修繕 122,760 円
 - ・ 女子トイレウォシュレット他修繕 194,700 円
 - ・ 遮断用無線警報装置修繕 257,400 円
 - ・ 脱衣室自動水栓他修繕 542,520 円
 - ・ 非常用照明器具修繕 321,202 円
 - ・ その他 76,780 円

5 大規模改修事業実施状況

- (1) 委託料
- ・ 松島町保健福祉センター大規模改修工事施工監理業務委託 4,500,000 円
- (2) 工事請負費
- ・ 松島町保健福祉センター大規模改修工事 145,916,900 円

課題
方向性

大規模改修工事が完了し、保健福祉センターの長寿命化を図ることができた。今後も引き続き利用者が安心して利用できるよう、定期的にメンテナンスを実施するとともに、定期点検や修繕等については計画的かつ迅速に実施し、適切な施設運営に努める。

一 般 会 計

3	款	1	項	8	目	物価高騰対応重点支援給付金事業費（第四号）				
担当部署名				町民福祉課福祉班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	7, 207		1, 848		1, 848					
目的	物価高騰による影響が大きい住民税非課税世帯に対し、給付金を支給することで経済的負担を軽減する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	物価高騰対応重点支援給付金事業費（第四号）		B	－	3. 3	エネルギーや食料品等の物価高騰による影響を受けている低所得世帯に対し経済的負担の軽減が図られた。				
実績	【住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金事業】（令和6年度からの繰越事業）									
	1 給付対象者 ・ 令和6年12月13日において、松島町の住民基本台帳に登録されている令和6年度住民税非課税世帯の世帯主 2 支給額 ・ 1世帯につき30, 000円 3 支給実績 ・ 対象世帯数 1, 453 世帯 ・ 支給世帯数 1, 428 世帯 内、令和6年度支給分 1, 373 世帯 内、令和7年度繰越分 55 世帯 ・ 辞退世帯数 5 世帯 ・ 支給率 98. 3 % ・ 総支給額 42, 840, 000 円 内、令和6年度支給分 41, 190, 000 円 内、令和7年度繰越分 1, 650, 000 円									
課題 方向性	物価高騰による影響を強く受ける住民税非課税世帯へ、一律30, 000円の給付を行い家計の負担を軽減することができた。									

一 般 会 計

3	款	2	項	2	目	児童措置費				
担当部署名			町民福祉課こども支援班					(単位:千円)		
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	196,081		194,940		157,628	19,160			18,152	
目的	児童を養育している方を対象に、児童手当を支給することにより家庭における生活の安定に寄与し、次代の社会を担う児童の健全な育成を促す。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	児童手当等支給経費		B	－	3.0	高校生年代までの児童を養育している方に児童手当を支給することで、子育て世帯の生活の安定及び児童の健全な育成に寄与できた。				
実績	【児童手当等支給経費】									
	1 児童手当の支給（令和7年6月・8月・10月・12月、令和8年2月・4月支払分）									
	高校生年代（18歳）までの児童を養育する方に支給される。									
	支給額（月額）									
	年齢・世代		令和6年9月まで			令和6年10月から（現行）				
			第1・2子		第3子以降	第1・2子		第3子以降		
	0～2歳		15,000円		15,000円	15,000円		30,000円		
	3歳～小学生		10,000円		15,000円	10,000円		30,000円		
	中学生		10,000円		10,000円	10,000円		30,000円		
	高校生		0円		0円	10,000円		30,000円		
	2 支給実績									
	年 度	給付 区分	3歳未満 対象児童 (人)	3歳以上 小学校修了前 対象児童 (人)		小学校修了後 中学校修了前 対象児童 (人)		支給額 (円)		
	令和6年 9月まで	一般	1,002	4,173 (第1・2子)		1,840		88,580,000		
		特例	12	846 (第3子～)		56				
				78						
	年 度	認定 順位	3歳未満 対象児童 (人)	3歳以上 小学校修了前 対象児童 (人)	小学校修了後 中学校修了前 対象児童 (人)	高校生年代 対象児童 (人)	支給額 (円)			
	令和6年 10月から	第1・2子	555	3,196	1,278	1,462	101,375,000			
		第3子～	167	770	156	30				
	令和7年度	第1・2子	1,082	5,905	2,501	2,886	194,910,000			
第3子～		270	1,551	299	72					
課題 方向性	法令に基づき段階的に拡充されてきた子ども・子育て支援政策のひとつとして、児童の健全育成と保護者の経済的負担を軽減する制度であることから、今後も切れ目のない経済支援として、適正な給付を実施していく。									

一 般 会 計

3	款	2	項	3	目	保育所費				
担当部署名				町民福祉課こども支援班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	153,165		149,974		491	491		16,623	132,369	
目的	保護者が就労等により家庭で保育ができない児童を預かり、月齢にあった保育を行うことで、子どもの心身の健やかな成長を促す。 また、子どもたちが安心して快適に楽しく過ごせる環境づくりに努めるとともに、保護者とのよりよい信頼関係を築けるよう保護者との対話を大切にしたい保育所を目指す。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	保育所管理運営費		A	3.7	3.7	保護者が就労等の理由により家庭で保育ができない児童を預かることで、保護者の負担を軽減し、安心して子育てのできる環境を整えた。また、就労形態の多様化に伴う保育ニーズに対して、延長保育の実施により柔軟に対応した。 施設の設備修繕や給食調理の民間委託により、安全安心な保育環境の提供と安定した保育所運営を行うことができた。				
	一時預かり保育事業		A	3.0	3.0	保護者の就労形態の多様化やリフレッシュ需要に対応するため、当該事業を実施し対応することができた。また、保護者の育児による心理的・身体的な負担軽減の一助となった。				
実績	【保育所管理運営費】									
	1 通常保育事業									
	○ 入所児童状況（令和8年3月31日現在）									
	保育所名		定員（人）		保育児童数（人）		年間延保育児童数(人)		充足率（%）	
	高城保育所		120		98		1,134		81.7	
	2 （特別）延長保育事業									
	保護者の就労形態の多様化等に対応するため、保育所で午前7時30分から午後6時まで延長保育、午前7時から午後7時まで特別延長保育を実施し、勤務先が遠い保護者や勤務時間が長い保護者などが利用した。									
	○ 延長保育 (単位：人)									
	保育児童数		7:30～8:00			16:00～18:00				
	61		延べ児童数	一日平均児童数	平日のみ平均	延べ児童数	一日平均児童数	平日のみ平均		
		6,328	22	26.1	9,780	34	40.4			
○ 特別延長保育 (単位：人)										
保育児童数		7:00～7:30			18:00～19:00					
34		延べ児童数	一日平均児童数	平日のみ平均	延べ児童数	一日平均児童数	平日のみ平均			
		2,617	9	10.9	3,201	11	13.3			
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

3	款	2	項	3	目		
実績	3 施設等修繕				426,338 円		
	・ 玄関門扉交換修繕						
	・ 箱型ブランコ踏み板交換修繕						
	・ 給湯器水道バルブ・コンセント交換修繕 等						
	4 委託料				14,015,101 円		
	・ 給食調理等業務委託						
	・ 機械警備業務委託 等						
	5 備品購入費				621,894 円		
	・ 折りたたみピクニックテーブル、ゴーラウンド・サイクル 等						
	【一時預かり保育事業】						
保育所において、保護者の就労や求職活動、入院・通院・出産・介護・冠婚葬祭等の緊急時、保護者の育児疲れ等のリフレッシュ・ボランティア活動・学校行事等の際に、預け先のない1歳から就学前までの乳幼児を一時的に預かる事業として実施した。							
○利用実績 (単位：人)							
登録児童数		延べ児童数		年齢別延べ児童数			
3	半日	1日	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
	7	32	37	2	0	0	0
○利用料金							
世帯区分		半日利用		1日利用		給食利用	
生活保護法による被保護世帯		0円		0円		300円	
上記以外の世帯		1,000円		2,000円		300円	
課題方向性	進行する少子化の影響に伴い児童数は減少しているが、保護者の就労形態の多様化や社会情勢の変化等により、依然として保育ニーズは高い状況となっており、一時預かり保育事業を含めて、引き続き、多様化する保育ニーズに対応できるよう、専門性を備えた保育士の確保と育成を行いながら安定した保育所運営を実施していく。また、幼稚園・保育所再編計画は関係各所と連携して進めていく必要がある。						

一 般 会 計

3	款	2	項	4	目	母子福祉費				
担当部署名				町民福祉課こども支援班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	2,519		2,302			942			1,360	
目的	ひとり親家庭の父母及び子どもにかかる医療費の自己負担分を助成することにより、当該家庭の経済的負担を軽減し、生活の安定を目的とする。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	母子・父子家庭医療費支給		B	-	3.3	ひとり親家庭の父母及び子どもが必要な医療を受けられるよう、医療費の一部を助成したことで経済的負担を軽減させ、健康の保持と生活の安定に寄与した。				
実績	【母子・父子家庭医療費支給】									
	1 助成対象									
	・ 母子、父子家庭の18歳到達年度末までの児童									
	・ 母子家庭の母、父子家庭の父									
	・ 父母のいない18歳到達年度末までの児童									
	2 助成実績									
	年	度	対象者数（人）		助成件数（件）		助成額（円）			
	令和5年度		200		660		1,963,454			
	令和6年度		176		564		1,745,949			
	令和7年度		190		592		1,885,465			
	※対象者数は、各年度10月1日現在									
課題 方向性	母子・父子家庭医療費の助成は、対象者の経済的負担の軽減等に寄与しており、受給資格確認や県補助金の活用は、今後も県と連携を図り実施していく。また、制度については、子育て支援サイトや窓口での説明を引き続き行い周知を図っていく。									

一 般 会 計

3	款	2	項	5	目	子ども医療対策費																		
担当部署名				町民福祉課こども支援班					(単位:千円)															
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																			
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源															
	58,188		55,035		357	5,113	35,000		14,565															
目的	子どもの医療費を助成することにより、医療機会を確保し、経済的安定と福祉の向上に努める。 また、経済的負担を軽減することにより、少子化対策の一助を担うことを目的とする。																							
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																		
	子ども医療費支給		B	—	3.3	すべての子どもが必要な医療を安心して受けられるよう、入通院とも18歳までの子どもを対象として医療費の自己負担額（保険適用分）助成を実施したとにより、子育て世帯における経済的負担の軽減が図られた。																		
実績	【子ども医療費支給】																							
	1 助成対象 ・ 0歳から18歳到達年度末までの児童																							
	2 助成実績																							
	<table><tr><td>年 度</td><td>対象者数（人）</td><td>助成件数（件）</td><td>助成額（円）</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>1,453</td><td>22,507</td><td>50,707,195</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>1,402</td><td>20,637</td><td>48,663,220</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>1,350</td><td>21,308</td><td>53,152,235</td></tr></table>									年 度	対象者数（人）	助成件数（件）	助成額（円）	令和5年度	1,453	22,507	50,707,195	令和6年度	1,402	20,637	48,663,220	令和7年度	1,350	21,308
年 度	対象者数（人）	助成件数（件）	助成額（円）																					
令和5年度	1,453	22,507	50,707,195																					
令和6年度	1,402	20,637	48,663,220																					
令和7年度	1,350	21,308	53,152,235																					
	※対象者数は、各年度10月1日現在																							
	3 未熟児養育医療費給付																							
	利用者 2 人 586,391 円																							
課題 方向性	入通院ともに対象年齢を18歳までとすることにより、子どもの医療機会の確保や子育て世帯の経済的負担の軽減が図られているため、今後も県補助金等を活用した経済的支援を実施していく。																							

一 般 会 計

3	款	2	項	6	目	子育て支援事業費				
担当部署名				町民福祉課こども支援班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	190,212		179,447		85,929	43,556		2,700	47,262	
目的	子育てについての相談、情報提供、助言、援助を行う。また、虐待等が心配な家庭や発達に支援が必要な子どもが社会で安心して生活が送れるよう、子どもと保護者間の育児に対する負担・不安を軽減し、様々なニーズに対応できるよう支援体制のネットワークの構築や指導者の育成を図る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	ファミリー・サポート・センター事業		A	3.0	3.0	地域の子育て支援事業のひとつとして、利用会員、協力会員との相互援助活動が図られ、子育ての多様なニーズに応えることができた。				
	子育て支援事業		A	3.7	3.7	子ども・子育て支援事業計画(第三期)に則り、各種子育て支援施策に取り組んだ。経済的支援では子育て世帯に対して、小・中学校入学祝金の拡充や妊婦支援給付金等を支給した。ソフト支援では、各種親子教室を開催し、親子の触れ合いや親同士の親睦を図ることができた。また、発達に関して支援が必要な子ども及びその保護者を対象に発達相談・子育て講座「松島ペアレント・トレーニング講座」などを各関係機関と連携して実施し、保護者の育児不安やストレス軽減を図り、安心して子育てができるよう支援を行った。				
	施設型給付費		B	-	3.3	保護者の就労条件や転入後の継続通園のため、入所を希望する町外施設に対して経費を負担することで、安定的な施設運営を支援し、保護者の生活状況に応じた保育ニーズに対応した。				
	こども家庭センター事業		B	-	3.7	全ての妊産婦、子育て世帯及び子どもを対象とした支援業務の強化を図った。 要保護児童対策地域協議会のネットワークを活用し、要保護児童の早期発見や支援体制の強化に努めた。				
	次世代育成支援対策費		A	4.0	3.7	子ども・子育て会議では、子ども・子育て支援事業計画(第二期)の実績報告等を行い、委員から貴重な意見を得た。また、子育て支援情報の発信として、町ホームページの他、子育て支援サイトを活用し、町の各種事業案内、保育施設の紹介や児童館等でのイベント情報の周知を積極的に行った結果、サイト閲覧数が増加した。				
	認定こども園運営支援事業		A	3.7	3.7	認定こども園めぶきの森に対して、施設型給付費及び子育て支援事業に対して補助金を交付し、安定的な施設運営を支援した。				
実績	【ファミリー・サポート・センター事業】									
	・ 会員数									
	利用会員		協力会員		両方会員		合計			
	36人		8人		2人		46人			
	・ 支援活動回数									
預かり				送迎				合計		
未就園児		小学生		未就園児		小学生		82件		
0件		1件		0件		81件				
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

【子育て支援事業】

1 各種相談事業

事業分類	実施回数（回）	利用者（延べ人数）
巡回心理相談	8	80
電話相談（児童館）	5	5
訪問相談（こんにちは赤ちゃん訪問等）	37	93
来館相談（児童館）	3	4
発達相談（子育てひろば）	6	43
計	59	225

2 仲間づくり支援事業

事業名	実施回数（回）	参加者（延べ人数）
あそびの広場	284	1,147

3 親子教室関係

教室名	実施回数（回）	参加者（延べ人数）
読み聞かせの会	11	180
リズム遊びの会	6	96
リトミックの日	5	88
親子ヨガ教室	4	78
なかよし教室	12	129
計	38	571

4 社会全体の子育てへの関心を高めるための取組

事業名	回数（回）	備考
児童館だよりの発行	12	毎月5,600部 （※全戸配布）

※広報「まつしま」に児童館だよりを掲載

5 障がい児等育児支援

事業名	実施回数（回）	参加者（延べ人数）
親の会定例会（いるかの会）	6	26
発達障害児支援 （のびっこクラブ）	6	101
ペアレント・トレーニング講座 （子育て講座）	6	66
ティーチャーズ・トレーニング 講座（支援者向け講座）	1	12
計	19	205

6 子育てボランティア協力・育成事業

事業名	実施回数（回）	ボランティア（延べ人数）
読み聞かせの会	11	23
リトミックの日	5	5
計	16	28

7 小・中学校入学祝金

小学1年生 第1子・2子	54人	1,080,000円
小学1年生 第3子以降	18人	540,000円
中学1年生	81人	1,620,000円
合計	153人	3,240,000円

8 出産・子育て応援給付金

子育て応援給付金	8人	400,000円
----------	----	----------

9 妊婦支援給付金

1回目（妊娠届提出時）	40人	2,000,000円
2回目（出産予定日8週間前以降）	36人	1,800,000円
合計	76人	3,800,000円

（次頁へ続く）

3	款	2	項	6	目															
実績	【施設型給付費】																			
	・ 利府町利府葉山保育園				7,137,586 円															
	・ 利府町聖光こども園				56,810 円															
	・ センター街汐見台こども園				519,668 円															
	・ 大郷町ゆめの杜保育園				2,178,080 円															
	・ 大衡村ききょう平保育園				3,060,570 円															
	・ 大崎市さくら保育園				2,654,150 円															
	・ 石巻市ケヤキッズへびた保育園				778,980 円															
	・ 涌谷町認定こども園こどもの丘				1,352,380 円															
	・ i Kids Star 仙台東口（施設等利用給付費）				444,000 円															
合計				9 施設 18,182,224 円																
実績	【こども家庭センター事業】																			
	・ 子ども虐待防止事業（要保護児童対策地域協議会関係）																			
	<table><tr><td>事業名</td><td>実施回数（回）</td><td>参加者（延べ人数）</td></tr><tr><td>代表者会議</td><td>1</td><td>21</td></tr><tr><td>実務者会議</td><td>2</td><td>45</td></tr><tr><td>ケース会議</td><td>40</td><td>230</td></tr><tr><td>計</td><td>43</td><td>296</td></tr></table>					事業名	実施回数（回）	参加者（延べ人数）	代表者会議	1	21	実務者会議	2	45	ケース会議	40	230	計	43	296
	事業名	実施回数（回）	参加者（延べ人数）																	
	代表者会議	1	21																	
	実務者会議	2	45																	
	ケース会議	40	230																	
	計	43	296																	
	・ こども家庭センター相談件数																			
	訪問・面談				105件															
電話件数				263件																
会議（要対協ケース以外）				7件																
・ こども家庭センター事業（会議・研修関係）																				
<table><tr><td>事業名</td><td>実施回数（回）</td><td>参加者（延べ人数）</td></tr><tr><td>松島町こども家庭センター 連携会議</td><td>8</td><td>49</td></tr><tr><td>研修合同復命会</td><td>2</td><td>12</td></tr></table>					事業名	実施回数（回）	参加者（延べ人数）	松島町こども家庭センター 連携会議	8	49	研修合同復命会	2	12							
事業名	実施回数（回）	参加者（延べ人数）																		
松島町こども家庭センター 連携会議	8	49																		
研修合同復命会	2	12																		
【次世代育成支援対策費】																				
1 委員報酬				127,600 円																
令和2年度から令和6年度を計画期間とする松島町子ども・子育て支援事業計画（第二期）の実績報告など、子ども・子育て会議を3回開催した。 委員9名（会長1名、委員8名）																				
2 委託料				924,000 円																
子育て支援ホームページ保守管理業務委託																				
課題 方向性	【認定こども園運営支援事業】																			
	1 施設型給付費				130,150,302 円															
	2 地域子ども・子育て支援事業補助金				17,524,000 円															
	ファミリー・サポート・センター事業は、支援件数は増加傾向だが協力会員の高齢化に伴う支援活動の継続が困難になりつつあるため、指定管理者と連携し事業展開を検討する必要がある。																			
	子育て支援事業は、令和7年度から令和11年度までを計画期間とする子ども・子育て支援事業計画（第三期）に基づいた事業の進捗を図り、提供している多様なサービス及び経済的支援等の継続に努め、子どもが健やかに育ち、親が育児に喜びを感じるまちづくりを推進していく。																			
	施設型給付費は、引き続き各施設と連携し、安心して子どもを預けられる保育環境の維持を図っていく。																			
	こども家庭センター事業は、設置から2年が経過し母子保健担当と児童福祉担当の連携強化が図られている。引き続き関係各所と協力しながら切れ目のない支援を継続していく。																			
	次世代育成支援対策費は、多様化するライフスタイルに対応するため、子ども・子育て会議等の意見を取り入れて、子育て世帯が必要とする情報を子育て支援サイト等を活用した情報発信の強化をしていく。																			
	認定こども園運営支援事業は、引き続き安定した施設運営を行うための財政的支援の継続や町内幼保施設との連携の場を提供し、町全体の教育・保育の維持が図られるよう支援を継続する必要がある。																			

一 般 会 計

3	款	2	項	7	目	児童福祉施設費				
担当部署名				建設課管理班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	4,540		4,145					1,500	2,645	
目的	児童等の健康増進や情緒を豊かにすることを目的とし、安全かつ健全な遊び場を提供するため、公園環境の適切な維持管理を行う。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	児童公園・遊園維持管理費		A	3.3	3.0	公園内の事故を未然に防ぐため遊具等の定期点検及び更新を実施した。また、地域から要望のあった公園内樹木の剪定を行い適切な公園環境整備が図られた。。				
実績	【児童公園・遊園維持管理費】									
	児童公園（21箇所）の維持管理									
	1 需用費（修繕料）						295,900 円			
	・ 本郷ふれあい児童公園（手洗水栓）						29,700 円			
	・ 華園児童公園（配電盤・照明灯）						122,100 円			
	・ 美映の丘児童公園（照明灯）						94,600 円			
	・ 白萩児童公園（照明灯）						49,500 円			
	2 委託料						1,253,288 円			
	・ 児童公園公衆便所清掃業務委託（11箇所：月1回）						354,200 円			
	・ 児童公園遊具定期点検業務委託（19箇所：年1回）						374,000 円			
	・ 光陽台児童遊園樹木剪定他業務委託						389,400 円			
	・ くぬぎ台児童公園公衆便所浄化槽保守点検業務委託（月1回）						47,688 円			
	・ くぬぎ台児童公園公衆便所浄化槽清掃業務委託（年1回）						88,000 円			
	3 工事請負費						1,980,000 円			
	・ 夕陽が丘児童遊園遊具更新工事						1,980,000 円			
	（ジャングルジム更新 1基）									
課題 方向性	安全に利用できる公園環境を提供するために、遊具定期点検やトイレ清掃を行い適切な状態を継続して維持管理を実施していく。防犯面や衛生面においては地域住民の理解と協力を得ながら健全な公園環境を保っていく。 今後は施設の利用状況や、点検結果を網羅的に評価し、効率的な遊具の修繕、更新を進めていく。									

一 般 会 計

3	款	2	項	8	目	児童館費									
担当部署名				町民福祉課こども支援班										(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳										
					国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源		
	45,247		44,170		8,999		8,999				5,815		20,357		
目的	子育て支援の拠点施設として、子どもたちへ遊びの場を提供し、遊びを通して子どもの心身の健全な発達を促す。 また、留守家庭児童学級では、就労等で放課後に保護者が家庭にいない子どもに対し適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る。														
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果									
	児童館運営費		A	3.7	3.7	昨年度と比較し年間利用者数は減少したが、指定管理者と連携を図り、新規事業・各種イベントを実施し、多くの児童及び親子が交流を深めることに寄与した。 また、経年劣化による遊具撤去及び、町村地域づくり振興等助成金を活用した新設の複合遊具設置を行い、安全で楽しく遊べる場を提供した。									
	留守家庭児童学級運営経費		A	3.7	3.7	児童の安全安心な居場所づくりに努め運営を行い、大きな事故等もなく事業を実施した。 また、児童の安全対策を講じながら学級活動を行うことにより信頼を得て、保護者の就労の機会を確保することができた。 たんぼぼ学級は入級希望者の増加に伴い、夏休み期間中は高城避難所を活用したサテライト室を開設することで、高学年まで受け入れ保護者等からの要望に応えることができた。									
実績	【児童館運営費】														
	1 年間利用者数														
	内 訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
	小学生	107	61	79	132	103	47	41	53	38	40	46	121	868	
	中学生	5	10	21	9	6	10	3	9	4	0	0	2	79	
	高校生	4	3	1	3	0	1	1	4	2	0	0	0	19	
	一 般	13	0	35	52	31	35	27	32	51	49	23	19	367	
	合 計	129	74	136	196	140	93	72	98	95	89	69	142	1,333	
	2 出前事業														
	事業名		実施回数 (回)				参加者 (人)								
サッカー教室 〈留守家庭児童学級対象〉		3				125									
ビルドフルーガス・ ワークショップ		1				19									
計		4				144									
3 イベントの開催															
事業名		実施回数 (回)				参加者 (人)									
こどもまつり		1				306									
ハロウィーンまつり		1				38									
クリスマスコンサート		1				108									
親子サッカー教室		2				77									
町外学習		5				169									
リサイクル広場		3				121									
婦人会バザー		1				30									
計		14				849									
(次頁へ続く)															

(次頁へ続く)

- 4 児童館指定管理料 35,976,000 円
 ・ 指定管理期間 令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日 (5年間)
- 5 工事請負費 3,696,000 円
 ・ 児童館遊具設置工事 2,882,000 円
 ・ 児童館タイヤブランコ撤去工事 165,000 円
 ・ 児童館木製複合遊具撤去工事 264,000 円
 ・ 児童館小型電気温水器交換工事 385,000 円

【留守家庭児童学級運営費】

- 1 学級登録児童数 (令和8年3月31日現在) (単位：人)

学級名	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
たんぼぼ学級(松島第一小学校)	31	40	21	18	6	2	118
ひまわり学級(松島第二小学校)	9	14	8	8	10	2	51
どんぐり学級(松島第五小学校)	6	3	3	3	1	1	17
計	46	57	32	29	17	5	186

※実施場所

- 一小：児童館 (土曜日は合同学級)
 二小：旧松島第二幼稚園
 五小：品井沼農村環境改善センター

実績

- 2 年間利用児童数及び開設日数

学級名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
たんぼぼ学級 (松島第一小学校)	1,466 25	1,321 23	1,332 25	1,474 25	1,374 24	1,225 24	1,286 25	1,108 23	1,228 23	1,012 23	921 22	1,332 25	15,079 287
ひまわり学級 (松島第二小学校)	834 21	842 20	879 20	907 21	695 16	853 20	932 22	702 18	770 19	663 19	682 18	733 21	9,492 235
どんぐり学級 (松島第五小学校)	215 21	241 20	225 20	248 22	208 16	227 20	243 22	167 18	224 20	210 19	192 18	212 21	2,612 237
計(児童数)	2,515	2,404	2,436	2,629	2,277	2,305	2,461	1,977	2,222	1,885	1,795	2,277	27,183

※上段：延べ利用児童数 (単位：人) / 下段：開設日数 (単位：日)

※たんぼぼ学級サテライト室：延べ利用児童数386人、開設日数19日 (夏休み期間)

- 3 施設等修繕 98,780 円
 ・ ひまわり学級通路照明器具修繕
- 4 委託料 612,000 円
 ・ たんぼぼ学級サテライト室運營業務委託
- 5 工事請負費 550,000 円
 ・ ひまわり学級情報通信ネットワーク環境整備工事
- 6 地域子ども・子育て支援事業補助金 2,614,000 円
 ・ 対象留守家庭児童学級数 3 学級

課題
方向性

児童館は、近年の少子化・核家族化が進む中においても子どもたちの安全な遊び場として、保護者等にとっては子育てに関する相談サポート施設として、重要な子育て支援拠点施設の役割を担っていることから、引き続き、指定管理者等と連携を図りイベント・各種教室等を通じて、子どもたちが安心して過ごせる居場所としての事業展開を推進していく。

留守家庭児童学級は、働き方の多様化等により利用ニーズが高まっている状況となっている。その中でもたんぼぼ学級は、例年、定員を超える入級希望者となっているため、引き続き、既存施設の受け入れ枠や受け入れ場所について検討を行う必要がある。

両事務事業ともに引き続き、適正な施設の管理運営と地域の子育て支援活動拠点としてサービスの向上に努めていく。

一 般 会 計

3	款	2	項	9	目	子育て世帯生活支援給付金事業費				
担当部署名				町民福祉課こども支援班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	8,357		8,356		7,797				559	
目的	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、エネルギーや食料品等の物価高騰の影響を受けている子育て世帯に給付金を支給し、子育て世帯の経済的負担を軽減する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	子育て世帯生活支援給付金事業		B	—	4.0	エネルギーや食料品等の物価高騰の影響を受けている子育て世帯における経済的負担の軽減が図られた。				
実績	【子育て世帯生活支援給付金事業】									
	1 支給対象者 基準日の令和7年6月20日時点において、18歳以下の児童を養育する父母等 2 支給額 ・対象児童1人につき 6,000 円 3 支給実績 ・対象世帯数 769 世帯 ・対象児童数 1,357 人 ・支給世帯数 769 世帯 ・支給児童数 1,357 人 ・支給率 100 % ・支給額 8,142,000 円									

一 般 会 計

3	款	2	項	10	目	令和7年度物価高対応子育て応援手当事業費				
担当部署名				町民福祉課こども支援班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	28,385		27,406		27,405				1	
目的	物価高の影響を受けている子育て世帯を力強く支援し、子どもたちの健やかな成長を応援する観点から、物価高対応子育て応援手当を支給する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	令和7年度物価高対応子育て応援手当事業		B	—	4.0	物価高の影響を受けている子育て世帯における経済的負担の軽減が図られた。				
実績	【令和7年度物価高対応子育て応援手当事業】（令和8年度への繰越事業）									
	1 支給対象者 令和7年9月分の児童手当受給者及び基準日の令和7年9月30日の翌日以後から令和8年3月31日までに出生した児童の父母等 2 支給額 ・対象児童1人につき 20,000 円 3 支給実績（令和8年3月31日現在） ・対象世帯数 786 世帯 ・対象児童数 1,385 人 ・支給世帯数 770 世帯 ・支給児童数 1,356 人 ・支給率 97.9 % ・支給額 27,120,000 円									

一 般 会 計

3	款	2	項	11	目	令和7年度低所得ひとり親世帯支援事業費				
担当部署名				町民福祉課こども支援班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	700		600			599			1	
目的	エネルギーや食料品等の物価高騰の影響を受けている低所得ひとり親世帯に対し、給付金を支給し、低所得ひとり親世帯の経済的負担を軽減する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	令和7年度低所得ひとり親世帯支援事業		B	—	4.0	エネルギーや食料品等の物価高騰の影響を受けている低所得ひとり親世帯における経済的負担の軽減が図られた。				
実績	【令和7年度低所得ひとり親世帯支援事業】									
	1 支給対象者 令和8年1月分の児童扶養手当受給世帯									
	2 支給額 ・対象世帯1世帯につき 10,000 円									
	3 支給実績 ・対象世帯数 55 世帯									
	・支給世帯数 55 世帯									
	・支給率 100 %									
	・支給額 550,000 円									

一 般 会 計

3	款	2	項	13	目	令和6年度低所得者の子育て世帯への加算給付金事業費（第二号）				
担当部署名				町民福祉課こども支援班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	796		108		101				7	
目的	物価高騰の影響を受けている低所得者の子育て世帯に対し、子育て世帯加算給付金を支給し、低所得者の子育て世帯の経済的負担を軽減する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	令和6年度低所得者の子育て世帯への加算給付金事業		B	－	3.0	エネルギーや食料品等の物価高騰の影響を受けている低所得者の子育て世帯における経済的負担の軽減が図られた。				
実績	【令和6年度低所得者の子育て世帯への加算給付金事業】（令和6年度からの繰越事業）									
	1 支給対象者 令和6年度住民税非課税世帯で、基準日の令和6年12月13日時点において、18歳以下の児童がいる世帯									
	2 支給額 ・対象児童1人につき 20,000 円									
	3 支給実績 ・対象世帯数 3 世帯（令和6年度に55世帯に支給済み）									
	・対象児童数 4 人（令和6年度に96名分支給済み）									
	・支給世帯数 3 世帯									
	・支給児童数 4 人									
	・支給率 100 %									
	・支給額 80,000 円（令和6年度に1,920,000円支給済み）									

一 般 会 計

4	款	1	項	1	目	保健衛生総務費					(単位:千円)
担当部署名				健康長寿課健康づくり班							
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳						
	85,202		84,370		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
					221		547	83,602			
目的											
町民が生涯にわたり、安心して健康的な生活ができるように、保健・医療・福祉の連携を図りながらライフコースアプローチを踏まえた健康づくりを推進する。											
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	保健活動事業経費		A	4.3	3.7	各年代の課題に応じた歯科保健事業を実施し、歯科口腔衛生の意識向上と健康行動の改善を図った。 新型インフルエンザ等対策行動計画を改定し、感染症等のまん延防止の取組や役割を明確にした。					
	塩釜地区休日急患診療センター運営事業		A	3.3	3.3	塩釜地区休日急患診療センターを一次診療、7病院を二次医療機関として休日に救急医療を受けられる体制を確保し、町民の安心な暮らしの保持に寄与した。					
	休日歯科診療に要する経費		A	3.0	3.3	休日及び年末年始の在宅当番医制による急患歯科診療体制を確保し、町民が適時適切に歯科診療を受けることができた。					
	休日昼夜間診療に要する経費		A	3.7	3.3	松島病院において休日・昼夜間の急患診療受入体制を確保し、緊急時に身近な医療機関を受診できるため、町民の安心と健康の保持につながった。					
	献血推進事業に要する経費		B	—	3.0	必要とする血液を確保することができ、安全な輸血用血液製剤の安定かつ円滑な確保につながった。					
	地域医療対策事業に要する経費		B	—	3.3	塩釜地区地域医療対策委員会に参画し、医師会、歯科医師会、薬剤師会、消防事務組合、行政等が連携して地域医療及び災害対策等の取組を検討した。					
	栄養指導業務に要する経費		B	—	3.3	地域における食育推進活動を支援し、町民の栄養・食生活改善と健康増進に寄与した。					
自死対策強化事業		A	3.7	3.0	メンタルヘルスケア等に取り組む人材育成や個別支援体制づくりをすすめた他、若い世代の心の健康づくり講演会を開催し、自死予防対策の充実を図った。						
実績	【塩釜地区休日急患診療センター運営事業】										
	3,343,281 円										
	塩釜地区休日急患診療（塩釜地区休日急患診療センター）										
	(単位:人)										
	市町名		松島町	塩竈市	多賀城市	七ヶ浜町	利府町	その他	計		
	年度										
	令和7年度	日曜日 祝日	74 (4.2%)	542 (31.0%)	551 (31.6%)	76 (4.4%)	357 (20.4%)	146 (8.4%)	1,746 (100%)		
		土曜日 準夜帯	2 (1.9%)	45 (42.0%)	28 (26.2%)	12 (11.2%)	15 (14.0%)	5 (4.7%)	107 (100%)		
	令和6年度	日曜日 祝日	67 (3.7%)	577 (31.7%)	571 (31.3%)	89 (4.9%)	330 (18.1%)	189 (10.3%)	1,823 (100%)		
		土曜日 準夜帯	5 (6.4%)	27 (34.6%)	25 (32.1%)	3 (3.8%)	13 (16.7%)	5 (6.4%)	78 (100%)		
(次頁へ続く)											

実績

【休日歯科診療に要する経費】248,040 円

休日歯科診療（輪番制）（単位：人）

市町名 年度	松島町	塩竈市	多賀城市	七ヶ浜町	利府町	その他	計
令和7年度	19 (5.9%)	82 (25.4%)	116 (36.0%)	35 (10.9%)	35 (10.9%)	35 (10.9%)	322 (100%)
令和6年度	13 (4.3%)	105 (34.8%)	84 (27.8%)	33 (10.9%)	28 (9.3%)	39 (12.9%)	302 (100%)

【休日昼夜間診療に要する経費】6,750,000 円

休日昼夜間診療（松島病院）（単位：人）

市町名 年度	松島町	東松島市	その他	計
令和7年度	197 (73.8%)	22 (8.2%)	48 (18.0%)	267 (100.0%)
令和6年度	208 (73.5%)	24 (8.5%)	51 (18.0%)	283 (100.0%)

【献血推進事業に要する経費】

献血種別	採血目標（人）	採血者数（人）	構成比（%）	達成率（%）
全血献血（200ml）	3	10	9.2	333.3
全血献血（400ml）	131	99	90.8	75.6
計	134	109	100.0	81.3

・ 献血推進事業補助金160,000 円

【栄養指導業務に要する経費】

事業名	回数（回）	参加人数（人）
食生活改善推進員育成講習会	11	188
うす味定着化事業（訪問事業）	369	369
シニアカフェ（フレイル予防の講話・調理実習）	3	41
計	383	延べ 598

・ 食生活改善推進事業補助金130,000 円

【自死対策強化事業】2,968,982 円

事業名	実施状況
若い世代の心の健康づくり事業	◎臨床心理士による講演会 対象：松島中学校 3年生 81人 内容：「千と千尋の神隠し」から見る思春期の意味 ◎メンタルヘルス啓発パンフレットの配布 対象：松島中学校 全校生徒 236人
精神保健福祉ネットワーク研修	◎臨床心理士による研修会を開催 対象：介護・医療・福祉・行政等の従事者 27人 内容：対応困難な相手とのやりとりから心を守る
松島町自死対策本部会議 （庁舎内戦略会議）	参集者：本部長・副本部長・本部員 計14人 内容：町の自殺の実態、自死対策強化事業、及び課題について、意見交換を実施した。

【骨髄バンクドナー助成事業補助金】補助件数：0

課題
方向性

町民が安心して暮らし、健康寿命が延伸できるよう、塩釜地区二市三町及び宮城県塩釜医師会と連携して救急医療体制を確保するとともに、災害発生時の活動の円滑化を推進するため、地域医療・保健・福祉の関係機関で構成する連絡会議に参画する。

また、健康増進総合計画（健康増進計画・自死対策計画、計画期間：令和7年度～令和18年度）に基づき、保健福祉事業の進捗状況を評価し、目標達成に向けて実効性のある取組を推進していく。

一 般 会 計

4 款	1 項	2 目	予防費				
担当部署名		健康長寿課健康づくり班					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	70,568	65,012	648	1,226		7,350	55,788
目的	生涯にわたって健やかな生活を送ることができるよう取組をすすめ、個人の生活を尊重した保健・栄養指導を実施することで町民の主体的な健康づくりの取組を支援し、健康寿命の延伸を図る。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	健康教育	A	3.7	3.3	生活習慣病予防教室など各種事業の実施により、町民の健康意識の向上と生活習慣の改善が図られた。		
	健康診査	A	4.7	3.0	健診の実施により疾病の早期発見、生活習慣病の予防、健康増進につながった。また、休日健診の実施等により利便性の向上を図り、幅広い世代が健診を受けやすい環境の確保に寄与した。		
	予防接種事業	A	5.0	3.7	带状疱疹ワクチンの定期予防接種化に伴う接種体制確保を図った。従前の定期予防接種について適切に実施・管理し、感染症のまん延防止につながった。		
実績	【健康教育】						633,399 円
	1 健康増進事業（対象：40～64歳まで）						
	事業名	回数（回）	参加人数（人）	実施内容			
	総合健康相談	6	74	個別健康相談			
	重点健康相談	21	96	病態別・歯周病・骨粗しょう症等の健康相談			
	集団健康教育	44	327	生活習慣病予防、がん予防、一般健康教育			
	2 健康教育・健康相談事業（対象：全年齢）						
	事業名	回数(回)	人数(人)	実施内容			
	まつしまちよいGYM	5	52	BMI24.0以上の者を対象に運動や栄養に関する健康教育・保健指導を実施（講師：健康運動指導士）			
	ちよいGYMフォローアップセミナー	1	9	まつしまちよいGYMを修了した者を対象に運動の継続を推進する健康教育を実施			
	まちかど健康相談	6	148	町内の事業所等（6カ所）において、生活習慣病予防や心の健康等について普及啓発及び健康相談を実施			
	食生活改善推進員育成事業	11	186	健康講話、実技研修、調理実習（食生活改善推進員数22人）			
	いちおし健康塾	5	45	食生活改善推進員養成講座 健康講話、実技研修、調理実習、他			
	地域栄養教室	4	68	健康講話（保健師・栄養士）、レシピの紹介（食生活改善推進員会）、調理実習			
	地域運動普及講習会	5	45	「スタイルアップセミナー」「男性限定！これからの身体づくり講座」「産後のボディケアセミナー」「親子体操教室」 内容：健康教育、健康運動指導士等の運動指導			
	ノルディックウォーキング教室	2	35	ノルディックウォーキングの実技指導			
	ウォーキングマップ普及事業	通年	—	新規ウォーキングマップの作成・普及			
	歯科保健指導	13	110	口腔ケア・歯周疾患予防等に関する指導、口腔機能向上トレーニング			

(次頁へ続く)

4	款	1	項	2	目
---	---	---	---	---	---

事業名	回数(回)	人数(人)	実施内容
出前健康講座	2	53	申込のあった団体に対して保健師や栄養士による健康講話を実施
健康ポイント事業	—	101	生活習慣病予防のための自主的な取組を実施した者へのインセンティブの付与
訪問指導事業	7	7	健診の要指導者、医療機関未受診者など保健指導が必要な者に対し訪問指導を実施

【健康診査】

28,385,130 円

1 各種健（検）診受診状況

検診名	対象者（人）	受診者（人）	受診率（%）
結核・肺がん検診	5,653	1,918	33.9
胃がん検診	5,148	856	16.6
大腸がん検診	5,486	1,615	29.4
乳がん検診（※1）	1,511	539	35.7
子宮がん検診	3,676	954	26.0
前立腺がん検診	1,930	492	25.5
青年健康診査	1,361	133	9.8
骨粗しょう症検診	306	78	25.5
肝炎ウイルス検査（※2）	114	32	28.1
歯周病検診（※3）	希望者	9	—

各種健診の対象者は、健診申込み者と総合健康診断申込書の未提出者とした。

（※1）乳がん検診は、マンモグラフィー検査により実施した。対象者は40歳以上の女性で偶数年齢とした。

（※2）肝炎ウイルス検査の対象者は40歳であるが、受診者は過去にウイルス検査を受けたことのない41歳以上も含む。

（※3）歯周病検診は20・30・40・50・60・70歳を対象に一般社団法人塩釜歯科医師会に委託して実施した。

実績

2 申し込み状況 (人)

項目 検診名	申込	学校・職場 で受ける	病院で受ける （入院・入所含む）	受けない	その他 （不備を含む）	未提出	計
結核・肺がん検診	2,241	1,500	1,252	528	295	3,412	9,228
胃がん検診	1,160	1,553	1,654	1,300	606	3,988	10,261
大腸がん検診	2,070	1,338	1,151	815	433	3,416	9,223
乳がん検診	678	156	223	376	155	833	2,421
子宮がん検診	1,479	385	417	971	351	2,197	5,800
青年健康診査	206	610	36	62	66	1,155	2,135

3 脳検診費用助成事業 910,000 円

40・45・50・55・60・65・70・75歳を対象に頭部MRI検査を含む脳検診費用の一部（上限10,000円）を助成した。

助成人数：91人

4 がん患者医療用補正具等購入費用助成事業 136,340 円

がん患者の治療と就労の両立や療養生活の質の向上を図るため、医療用ウィッグ及び乳房補正具購入に係る経費の一部（上限20,000円）を助成した。

助成件数：医療用ウィッグ：8件

（次頁へ続く）

4	款	1	項	2	目
---	---	---	---	---	---

実績	【予防接種事業】		35,993,428 円																																																																						
	1	定期予防接種事業	35,993,428 円 (単位：回)																																																																						
	<table><thead><tr><th>種類</th><th>接種回数</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>ロタ</td><td>74</td><td></td></tr><tr><td>B型肝炎</td><td>103</td><td></td></tr><tr><td>ヒブ</td><td>4</td><td>五種混合に移行</td></tr><tr><td>小児肺炎球菌</td><td>151</td><td></td></tr><tr><td>五種混合</td><td>154</td><td></td></tr><tr><td>四種混合</td><td>19</td><td>五種混合に移行</td></tr><tr><td>二種混合</td><td>68</td><td></td></tr><tr><td>麻しん風しん混合1期</td><td>45</td><td></td></tr><tr><td>麻しん風しん混合2期</td><td>63</td><td></td></tr><tr><td>水痘</td><td>84</td><td></td></tr><tr><td>日本脳炎1期</td><td>149</td><td></td></tr><tr><td>日本脳炎2期</td><td>68</td><td></td></tr><tr><td>BCG</td><td>37</td><td></td></tr><tr><td>HPV（子宮頸がん予防ワクチン）</td><td>42</td><td>償還払い(2件)含む</td></tr><tr><td>HPVキャッチアップ接種</td><td>30</td><td>償還払い(3件)含む</td></tr><tr><td>風しん第5期（追加的対策）</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td>高齢者肺炎球菌</td><td>75</td><td></td></tr><tr><td>高齢者インフルエンザ</td><td>3,034</td><td>償還払い(4件)含む</td></tr><tr><td>新型コロナワクチン</td><td>728</td><td>償還払い(4件)含む</td></tr><tr><td>带状疱疹生ワクチン</td><td>131</td><td></td></tr><tr><td>带状疱疹組換えワクチン</td><td>236</td><td>令和7年度から定期接種化</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>5,295</td><td></td></tr></tbody></table>			種類	接種回数	備考	ロタ	74		B型肝炎	103		ヒブ	4	五種混合に移行	小児肺炎球菌	151		五種混合	154		四種混合	19	五種混合に移行	二種混合	68		麻しん風しん混合1期	45		麻しん風しん混合2期	63		水痘	84		日本脳炎1期	149		日本脳炎2期	68		BCG	37		HPV（子宮頸がん予防ワクチン）	42	償還払い(2件)含む	HPVキャッチアップ接種	30	償還払い(3件)含む	風しん第5期（追加的対策）	0		高齢者肺炎球菌	75		高齢者インフルエンザ	3,034	償還払い(4件)含む	新型コロナワクチン	728	償還払い(4件)含む	带状疱疹生ワクチン	131		带状疱疹組換えワクチン	236	令和7年度から定期接種化	合計		5,295	
	種類	接種回数	備考																																																																						
	ロタ	74																																																																							
	B型肝炎	103																																																																							
	ヒブ	4	五種混合に移行																																																																						
	小児肺炎球菌	151																																																																							
	五種混合	154																																																																							
	四種混合	19	五種混合に移行																																																																						
二種混合	68																																																																								
麻しん風しん混合1期	45																																																																								
麻しん風しん混合2期	63																																																																								
水痘	84																																																																								
日本脳炎1期	149																																																																								
日本脳炎2期	68																																																																								
BCG	37																																																																								
HPV（子宮頸がん予防ワクチン）	42	償還払い(2件)含む																																																																							
HPVキャッチアップ接種	30	償還払い(3件)含む																																																																							
風しん第5期（追加的対策）	0																																																																								
高齢者肺炎球菌	75																																																																								
高齢者インフルエンザ	3,034	償還払い(4件)含む																																																																							
新型コロナワクチン	728	償還払い(4件)含む																																																																							
带状疱疹生ワクチン	131																																																																								
带状疱疹組換えワクチン	236	令和7年度から定期接種化																																																																							
合計		5,295																																																																							
* 定期予防接種とは：予防接種法に基づき、誰もが受けるべき「A類疾患」（原則公費負担）と、一部公費負担の「B類疾患」（高齢者の肺炎球菌感染症、季節性インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、带状疱疹）に分類される。																																																																									
2	任意予防接種に対する接種費用助成事業	0 円																																																																							
風しんワクチン 対 象 者：風しん抗体価が低く、かつ19歳～49歳までの女性または妊婦の配偶者及び同居者 内 容：風しんワクチン接種費用を全額助成するもの 助成人数：0人																																																																									
課題 方向性	健康診査の受診率は国・県と比較して高いが、働き盛り世代については低い状態が続いていることから、世代の特性に合わせた受診率向上対策を実施する。 RSワクチンの定期接種化に伴う接種体制の確保に努めるとともに適切に接種勧奨し、感染症の発症及びまん延予防に努める。関係機関との調整のもと、予防接種デジタル化への準備を進める。																																																																								

一 般 会 計

4	款	1	項	3	目	健康館費				
担当部署名				健康長寿課健康づくり班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
	5, 296		5, 197		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
							2, 111	3, 086		
目的		住民が生涯にわたり安心して健康な生活が送れるよう地域との連携を図り、高齢になっても住み慣れたところでお互いに支え合いながら暮らせるまちづくりを推進する。								
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	健康館管理運営経費		B	-	2. 7	デイサービス事業が安全かつ効果的に運営されるよう施設の定期点検及び清掃業務を実施した。また、設備等の老朽箇所について、指定管理者と協議のうえ改修工事を行い、利用者の利便性が向上した。				
実績	【健康館管理運営経費】									
	1 松島町健康館デイサービスセンター利用状況									
	・ 指定管理期間 令和7年4月1日～令和12年3月31日（5年間）									
	・ 指定管理者 社会福祉法人 松島町社会福祉協議会									
		年間活動日数（日）		延べ人数（人）		1日平均利用人数（人）				
令和7年度		290		3, 938		13. 6				
令和6年度		289		4, 467		15. 5				
実績	2 修繕・工事等の実施状況									
	・ 健康館トイレ改修工事								1, 485, 000 円	
	・ 健康館空調設備改修工事								770, 000 円	
	・ 健康館浴槽用塩素注入ポンプ交換修繕								85, 250 円	
課題 方向性		健康館デイサービスセンターの利用者は減少傾向にあるが、安全・安心して通所できるよう指定管理者である松島町社会福祉協議会と連携を図り、事業内容の改善や設備の改修工事等を実施している。施設・設備等の老朽化に伴い定期的に危険箇所の点検や補修が必要となっているが、基本協定書に基づき松島町社会福祉協議会と協議を行い、施設の維持管理を継続して実施する。								

一 般 会 計

4	款	1	項	4	目	母子衛生費				
担当部署名				健康長寿課健康づくり班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	11,171		9,526		1,149	537	0	2	7,838	
目的	妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を行い、安心して出産や育児に臨めるよう資源や環境を整え、親子の健康保持及び増進と、子どもの健やかな成長・発達を支援する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	母子保健事業		A	4.7	3.7	妊娠期からの継続的な支援に注力し、全妊婦への個別面談を通じて産後ケア事業等の支援ニーズの早期把握と適切な提供体制を整えた。また不妊治療費の一部助成により経済的負担を軽減し、少子化対策に寄与した。				
実績	【母子保健事業】									
	9,525,254 円									
	1 母子健康手帳交付・育児相談等									
	事業名				回数 (回)		人数 *延べ (人)			
	母子健康手帳交付				41		41			
	妊婦支援プラン作成				41		41			
	妊産婦・新生児訪問指導				32		87			
	モグモグ教室				6		35			
	赤ちゃんほっとサロン				11		59			
	どんぐり保健室				11		46			
	2歳児ダイレクトメール事業				12		40			
	保育所・幼稚園児対象わんぱく教室				20		266			
	小学校歯科指導				12		164			
	希望園歯科指導				2		保護者6、子7			
	栄養だよりの発行				3		配布部数2,865			
	まっしまの健康食育通信				12		総アクセス数2,018			
	2 思春期保健指導									
	内容				対象		回数(回)	人数(人)		
	講話「たばことアルコールの害、薬物乱用防止、インターネット・ゲーム障害について」				松島第五小学校 6年生		1	10		
	講話「生活習慣とゲーム障害について」				松島第五小学校 5年生		1	8		
3 健康相談・訪問指導										
電話相談 (件)			来所相談 (延人)		訪問指導 (人)					
					乳児 幼児					
健診	予防接種	発育・発達	健康相談日		実	延	実	延		
28	55	76	214		2	11	10	47		
4 乳幼児健康診査事業										
健診名				対象(人)		受診者(人)		受診率(%)		
3～4か月児健康診査				33		31		93.9		
1歳6か月児健康診査				41		40		97.6		
2歳6か月児歯科健康診査				54		53		98.1		
3歳6か月児健康診査				52		50		96.2		
※受診者数に前年度対象者含む										
(次頁へ続く)										

4	款	1	項	4	目																																	
実績	5	乳幼児精神発達精密健康診査事業				257,738 円																																
	対象：発達に遅れや偏りが疑われる乳幼児（保護者等の希望による）																																					
	内容：臨床心理士、公認心理師に依頼し、乳幼児精神発達精密健康診査を実施した。保護者等への結果説明、報告書の作成、事後指導を行い、所属する幼稚園・保育所の支援計画作成や療育等の継続支援につながった。																																					
	実施回数：10回																																					
	6	乳児一般健康診査				434,160 円																																
	<table><tr><td>健診時期</td><td>2か月</td><td>8～9か月</td><td>合計</td></tr><tr><td>受診人数</td><td>37人</td><td>35人</td><td>72人</td></tr></table>					健診時期	2か月	8～9か月	合計	受診人数	37人	35人	72人																									
	健診時期	2か月	8～9か月	合計																																		
	受診人数	37人	35人	72人																																		
	7	妊婦健康診査				3,930,880 円																																
	<table><tr><td>妊娠週数</td><td>初回</td><td>12～15週</td><td>16～19週</td><td>20～23週</td><td>24～25週</td><td>26～27週</td><td>28～29週</td><td>30～31週</td><td>32～33週</td><td>34～35週</td><td>36週</td><td>37週</td><td>38週</td><td>39週</td><td>合計</td></tr><tr><td>受診人数（人）</td><td>39</td><td>38</td><td>39</td><td>36</td><td>34</td><td>34</td><td>35</td><td>34</td><td>34</td><td>29</td><td>28</td><td>26</td><td>21</td><td>12</td><td>439</td></tr></table>					妊娠週数	初回	12～15週	16～19週	20～23週	24～25週	26～27週	28～29週	30～31週	32～33週	34～35週	36週	37週	38週	39週	合計	受診人数（人）	39	38	39	36	34	34	35	34	34	29	28	26	21	12	439	
	妊娠週数	初回	12～15週	16～19週	20～23週	24～25週	26～27週	28～29週	30～31週	32～33週	34～35週	36週	37週	38週	39週	合計																						
	受診人数（人）	39	38	39	36	34	34	35	34	34	29	28	26	21	12	439																						
	計14回の妊婦健診自己負担分を助成（実人数：51人）																																					
	8	産婦健康診査				308,140 円																																
<table><tr><td>健診時期</td><td>2週間</td><td>1か月</td><td>合計</td></tr><tr><td>受診人数</td><td>29人</td><td>31人</td><td>60人</td></tr></table>					健診時期	2週間	1か月	合計	受診人数	29人	31人	60人																										
健診時期	2週間	1か月	合計																																			
受診人数	29人	31人	60人																																			
9	新生児聴覚検査				217,910 円																																	
受診人数：27人																																						
* 乳児一般（2か月児・8～9か月児）健康診査、妊婦健康診査、産婦健康診査、新生児聴覚検査は公益社団法人宮城県医師会に委託して指定医療機関で実施した。																																						
10	妊産婦・乳児健康診査費助成事業				53,800 円																																	
宮城県医師会登録外の医療機関で健康診査を受診した場合の費用について、償還払いによる助成を行った。																																						
助成人数：1人																																						
11	新生児聴覚検査費助成事業				0 円																																	
助成人数：0人																																						
12	産後ケア事業				294,990 円																																	
<table><tr><td rowspan="2">類型</td><td rowspan="2">訪問型</td><td colspan="2">通所型</td><td rowspan="2">宿泊型</td><td rowspan="2">集団型</td></tr><tr><td>3時間</td><td>6時間</td></tr><tr><td>延べ人数</td><td>3人</td><td>1人</td><td>9人</td><td>0人</td><td>60人</td></tr></table>					類型	訪問型	通所型		宿泊型	集団型	3時間	6時間	延べ人数	3人	1人	9人	0人	60人																				
類型	訪問型	通所型		宿泊型			集団型																															
		3時間	6時間																																			
延べ人数	3人	1人	9人	0人	60人																																	
* 集団型は「赤ちゃんほっとサロン」という名称で実施。																																						
13	伴走型相談支援事業、出産・子育て応援給付金																																					
<table><tr><td>時期</td><td>妊娠届出時</td><td>妊娠8か月時</td></tr><tr><td>人数</td><td>41人</td><td>29人</td></tr></table>					時期	妊娠届出時	妊娠8か月時	人数	41人	29人																												
時期	妊娠届出時	妊娠8か月時																																				
人数	41人	29人																																				
14	不妊治療費助成事業				913,840 円																																	
<table><tr><td rowspan="2">区分</td><td rowspan="2">不妊検査費</td><td colspan="3">不妊治療費</td></tr><tr><td>一般不妊治療</td><td>生殖補助医療</td><td>先進医療</td></tr><tr><td>件数</td><td>3件</td><td>1件</td><td>8件</td><td>3件</td></tr></table>					区分	不妊検査費	不妊治療費			一般不妊治療	生殖補助医療	先進医療	件数	3件	1件	8件	3件																					
区分	不妊検査費	不妊治療費																																				
		一般不妊治療	生殖補助医療	先進医療																																		
件数	3件	1件	8件	3件																																		
課題 方向性	要支援妊婦や育児不安を抱える妊産婦の増加に伴い、妊娠期から産後の切れ目ない支援体制を継続している。新たに妊婦歯科検診及び生後1か月児健診の公費負担を開始し、母子の健康状態の把握と経済的負担の軽減を図る。母子手帳アプリの導入による事務の効率化、相談場所の拡充や事業の利用促進により、母子の心身の健康保持と育児不安の軽減を図り、安心して出産・子育てできる環境の整備を一層推進する。																																					

一 般 会 計

4	款	1	項	5	目	環境衛生費				
担当部署名				総務課環境防災班・水道事業所施設班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	35,845		35,127					2,539	32,588	
目的	健全で安心な町民の生活環境の確保と自然環境保護を目的に、ごみゼロ運動や秋の一斉清掃活動を全町で実施し、環境美化の推進とごみの減量化の意識向上に努める。また、狂犬病の発生を防止するため、飼い犬の登録と予防注射接種を行う。 公共下水道計画区域以外の区域（一部区域内を含む）において、対象者に補助金を交付し合併処理浄化槽の設置補助を推進し、水洗化による町民の生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	環境衛生経費		A	3.7	3.7	ごみゼロ運動や秋の一斉清掃等の活動に町民が参加することで、地域ぐるみの環境美化への気運を高めることができた。さらに、環境美化推進員が中心となって不法投棄の巡回パトロールを行い、美しく快適な生活環境の維持に取り組んだ。 また、町全体での温室効果ガス排出削減に向け「松島町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定し、ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組む施策の方向性の明確化を図った。 犬の登録事務等については、正確な台帳の登録に努めながら、狂犬病の発生を未然に防止するため、狂犬病予防注射の集団接種を実施した。				
	塩釜地区斎場運営経費		B	-	3.7	構成市町で組織する塩釜地区消防事務組合に負担金を支出し、りふ斎苑（火葬場）の管理運営を共同で行うことで、施設の適正な維持管理と円滑な運営を図ることができた。				
	合併処理浄化槽設置事業		A	4.7	3.7	公共下水道計画区域以外における合併処理浄化槽設置者に対して補助金を交付し、生活環境の向上及び公共用水域の水質保全に寄与した。				
実績	■総務課 環境防災班所管 【環境衛生経費】 1 ごみゼロ運動・秋の一斉清掃 各地域にてごみ拾い等の清掃活動を実施し、環境美化意識の高揚を図った。 清掃活動時においては、環境保全への積極的な参加の機会を設けたことで、きれいなまちづくりへの気運を高めることができた。 ・一斉清掃実施回数 2回（ごみゼロ運動：6月、秋の一斉清掃：9月） ※各地区や各種団体においては、年間を通じて清掃活動を実施 ・ごみ回収量 68 m ³ 2 松島町環境美化推進員の設置 ・環境美化推進員 24名（各行政区2名） ・不法投棄防止巡回パトロール 延べ 220回 3 犬の登録及び狂犬病予防注射 窓口において、犬の登録等の申請手続き並びに狂犬病予防注射済票の交付事務を実施した。また、4月・5月に町内各会場において狂犬病予防注射集合接種を行い、狂犬病予防注射の接種率向上を図った。 ・飼い犬台帳登録数 476 頭 ※令和8年3月31日現在 ・飼い犬新規登録数 27 頭 ・狂犬病予防注射済票交付数 420 頭 ※接種率88.24%（R6:91.62%） ・狂犬病予防注射集合接種（1次集合） 4月23日～25日 11 会場 （2次集合） 5月18日 1 会場									
	(次頁へ続く)									

(次頁へ続く)

- 4 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定 ※令和6年度からの2か年事業
町全体の温室効果ガス排出削減に向けた取組を計画的に推進するため、「松島町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定した。住民・事業者・行政が一体となって取り組む施策の方向性を明確化し、ゼロカーボンシティの実現に向けた基盤づくりを進めた。

・地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定業務委託 2,945,500 円
(令和7年度分)

【塩釜地区斎場運営経費】

1 利用実績

年度 種別	令和7年度 (件)	令和6年度 (件)	令和5年度 (件)
火 葬 件 数	241	219	239
前 年 比	22	△ 20	17

- 2 塩釜地区斎場負担金 17,905,000 円
・管理費負担金 7,320,000 円
・投資的経費負担金 10,585,000 円

■水道事業所 施設班所管
【合併処理浄化槽設置事業】

1 補助金交付実績

(1) 公共下水道計画区域外

人槽区分	補助基数 (基)	補助金額 (円)
5人槽	2 (1)	664,000
6 ～ 7人槽	1 (0)	414,000
8 ～ 10人槽	0 (0)	0
合 計	3 (1)	1,078,000

※ () の数字は、優良田園住宅「くぬぎ台」設置分

(2) 公共下水道計画区域内

人槽区分	補助基数 (基)	補助金額 (円)
5人槽	0	0
6 ～ 7人槽	0	0
8 ～ 10人槽	0	0
合 計	0	0

実績

(次頁へ続く)

4	款	1	項	5	目
実績	2 浄化槽法関連権限移譲事務処理実績				
	①浄化槽の設置等に関する届出受理件数（建築確認経由分を含む） ※法第5条第1項、第2項、第4項、法第10条の2に基づく事務			3 件	
	②浄化槽管理者等への立入検査・報告徴收件数 ※法第12条、第53条に基づく事務			0 件	
	③浄化槽工事業者への指示件数 ※法第32条第1項に基づく事務			0 件	
	3 合併処理浄化槽設置等改造資金斡旋状況				
	斡旋申請 件数(件)	斡旋金額 (円)	利子補給金額		
			予算額 (円)	決算額 (円)	
	0	0	0	0	
課題 方向性	■総務課 環境防災班所管 2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」の実現に向け、令和7年度に策定した「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」に基づき、町民、事業者、町が一体となって温暖化対策を推進する。あわせて、ゼロカーボンに向けたガイドブックの活用等により、町民自らが実行できる身近な取組や、ごみ減量化、適正分別の周知を図り、地球温暖化の防止に繋げる。 また、ごみゼロ運動や秋の一斉清掃、不法投棄の抑止に向けた巡回等を通じて、住みよい環境を整備するとともに、環境美化意識の向上を図り、ごみのない綺麗なまちづくりに努める。				
	■水道事業所 施設班所管 合併処理浄化槽は下水道を使用できない区域においては生活排水の処理対策として有効な手段であることから事業を継続していく必要がある。設置されるタイミングが住宅の新築もしくは改築時が主となることから、広報誌等による住民周知の回数を増やし、合併処理浄化槽の補助金の活用を図り、普及促進に努める。				

合併処理浄化槽設置整備事業の整備状況

年 度			設置基数 (基)	整備済人口 (人)	設置基数内訳(基)				総事業費 (千円)	内訳(千円)			備 考
					5人槽	6～7人槽	8～10人槽	11人槽以上		国庫補助金	県補助金	一般財源	
平成 令和	3～30 元～2	年度	460	32,691	106	243	103	8	227,631	75,361	56,421	95,849	
令和	3	年度	9	2,011	4	4	1	0	3,532	1,380	0	2,152	下水道計画区域外 9基 下水道計画区域内 0基
令和	4	年度	8	2,027	4	3	1	0	3,118	1,380	0	1,738	下水道計画区域外 6基 下水道計画区域内 2基
令和	5	年度	7	1,975	5	2	0	0	2,488	698	0	1,790	下水道計画区域外 7基 下水道計画区域内 0基
令和	6	年度	4	1,977	3	1	0	0	1,410	138	0	1,272	下水道計画区域外 3基 下水道計画区域内 1基
令和	7	年度	3	1,943	2	1	0	0	1,078	0	0	1,078	下水道計画区域外 3基 下水道計画区域内 0基
計			491		124	254	105	8	239,257	78,957	56,421	103,879	

※補助金額(平成19年度より改定) (単位:千円)

	5人槽	6～7人槽	8～10人槽	11人槽以上
17年度まで	354	411	519	981
18年度まで	342	414	537	939
現行(19年度から)	332	414	548	939

合併処理浄化槽地域別設置状況

(単位:基)

年 度			磯 崎	高 城	桜渡戸	手 樽	根 廻	初 原	幡 谷	竹 谷	北小泉	計
平成 令和	3～30 元～2	年度	3	27	17	105	27	33	174	53	21	460
令和	3	年度	0	0	1	2	1	1	4	0	0	9
令和	4	年度	0	2	0	1	1	1	2	1	0	8
令和	5	年度	0	0	0	0	1	0	5	1	0	7
令和	6	年度	0	1	0	0	1	0	2	0	0	4
令和	7	年度	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3
計			3	30	18	108	31	35	189	56	21	491

し尿処理の状況(人口内訳の推移)

年 度	計画処理区域面積 (km ²)	計画処理区域内世帯数 (世帯)	総人口															備 考
			計画処理区域内人口															
				非水洗化人口			水洗化人口								水洗化率 (%)			
				し尿汲取り人口 (人)	自家処理人口 (人)	公共下水道人口 (人)	コミプラ人口 (人)	浄化槽人口 (人)	合併処理浄化槽人口 (人)				単独処理浄化槽人口 (人)					
									補助 (人)	農業 (人)	その他 (人)							
平成 28 年度	53.56	5,676	14,632	14,632	626	626	0	14,006	9,238	0	4,768	3,027	1,926	0	1,101	1,741	95.7	
平成 29 年度	53.56	5,652	14,366	14,366	565	565	0	13,801	8,950	0	4,851	3,116	1,984	0	1,132	1,735	96.0	
平成 30 年度	53.56	5,630	14,073	14,073	1,752	1,752	0	12,321	8,993	0	3,328	3,158	2,015	0	1,143	170	87.5	
令和 元 年度	53.56	5,637	13,820	13,820	1,654	1,654	0	12,166	8,939	0	3,227	3,073	1,991	0	1,082	154	88.0	
令和 2 年度	53.56	5,676	13,594	13,594	1,635	1,635	0	11,959	9,182	0	2,777	2,626	1,994	0	632	151	87.9	
令和 3 年度	53.56	5,714	13,445	13,445	1,505	1,505	0	11,940	9,155	0	2,785	2,636	2,011	0	625	149	88.8	
令和 4 年度	53.56	5,742	13,264	13,264	1,455	1,455	0	11,809	9,010	0	2,799	2,651	2,027	0	624	148	89.0	
令和 5 年度	53.56	5,718	13,019	13,019	1,363	1,363	0	11,656	8,933	0	2,723	2,578	1,975	0	603	145	89.5	
令和 6 年度	53.56	5,756	12,842	12,842	1,104	1,104	0	11,738	9,025	0	2,713	2,570	1,977	0	593	143	91.4	
平成 7 年度	53.56	5,743	12,611	12,611	1,062	1,062	0	11,549	8,884	0	2,665	2,525	1,943	0	582	140	91.5	

○人口は各年度の3月31日現在の人数とする

○用語の解説

コミプラ・・・コミュニティプラント

補助・・・合併処理浄化槽設置整備事業により整備したもの

農業・・・農業集落排水施設

○公共下水道、浄化槽等の人口は当該年度内に設置したもの

一般会計

4	款	1	項	6	目	公害対策費				
担当部署名				総務課環境防災班						(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	550		550						550	
目的	生活環境(自動車交通騒音・環境騒音)の騒音に関する実態を把握するため、町内6地点において騒音測定を実施する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	公害対策事務事業経費		C	-	-	良好な生活環境の保全を図るため、自動車交通騒音測定を町内4地点で実施した。このうち3地点については昼夜ともに環境基準値以内であることを確認したが、1地点において環境基準値を超過する結果となった。なお、当該地点を含む全4地点で、騒音規制法に基づく要請限度(規制基準値)は超過していないことを確認した。 あわせて、環境騒音測定を町内2地点で実施し、いずれも環境基準値以内の良好な結果を得た。				
実績	【公害対策事務事業経費】									
	1 自動車交通騒音測定(主要幹線道路4地点) (単位: dB)									
	測定地点						調査結果			
							昼 間	夜 間		
	①根廻交差点(国道45号・三陸自動車道)						66	61		
	②初原町営住宅入口(県道仙台松島線・三陸自動車道)						64	57		
	③磯崎長田(奥松島松島公園線)						69	62		
	④磯崎美映の丘(町道根廻磯崎線)						61	48		
	※測定実施日: 令和7年10月23日・24日(昼間: 6時~22時/夜間: 22時~6時)									
	2 環境騒音測定(町内2地点) (単位: dB)									
	測定地点						調査結果			
							昼 間	夜 間		
	⑤華園集会場						49	41		
	⑥垣ノ内集会場						46	41		
	※測定実施日: 令和7年10月23日・24日(昼間: 6時~22時/夜間: 22時~6時)									
○ 環境基準値										
環境基本法に基づき、騒音に係る環境基準について、都市計画法に基づく用途地域の区分毎に設定している。										
①・②: 市街化調整区域で適用外だが、④を準用 昼間: 70db/夜間: 65db										
③: 第2種住居地域で2車線以上の道路に面する地域 昼間: 70db/夜間: 65db										
④: 第1種低層住宅専用地域で2車線以上の道路に面する地域 昼間: 60db/夜間: 55db										
⑤・⑥: 第1種低層住居専用地域・第1種住居地域 昼間: 55db/夜間: 45db										
○ 規制(要請限度)基準値										
騒音規制法により、自動車騒音の限度を設定している。										
①~④: 高速自動車国道、一般国道、都道府県道及び市町村道に近接する区域 昼間: 75db/夜間: 70db										
○ 測定時期										
騒音が1年間を通じて平均的な状況を呈する日(秋期の平日)を選定している。										
課題 方向性	測定を実施した6地点のうち、自動車騒音測定1地点で環境基準値を超過したものの、騒音規制法に基づく要請限度(規制基準値)は全地点で超過していないことを確認した。環境基準を超過した地点については、超過要因の分析を進めるとともに、継続的な監視に努める。 あわせて、道路整備や住宅建築等に伴う生活環境の変化を引き続き注視し、生活環境の保全及び町民の健康保護に資するため、継続的に測定を実施していく。 なお、騒音に係る苦情や相談が寄せられた際には、町民の声に丁寧に耳を傾けながら実情の把握に努め、県や関係機関と連携を図りつつ、問題の早期解決につなげる。									

一 般 会 計

4	款	1	項	7	目	長寿健康対策費					
担当部署名				健康長寿課健康づくり班					(単位:千円)		
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳						
	19,618		18,110		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
							15,967	2,143			
目的											
後期高齢者の特性を踏まえ、要介護状態や寝たきりになるリスクを低減させ、健康寿命の延伸につながるよう高齢者保健事業を実施する。											
評価 成果	事務事業名称			業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	長寿健康対策費			A	4.3	3.7	健康診査、集団健康教育、保健指導を実施し、生活習慣の改善を推進することにより、健康状態の保持・増進を図った。				
実績	【後期高齢者健康診査事業】										5,094,607 円
	後期高齢者医療保険加入者に対し健康診査を実施した。										
	健診名				対象者		受診者		受診率		
	後期高齢者健康診査				2,784人		760人		27.3%		
	【長寿・健康増進事業】										3,394,724 円
	後期高齢者の心身の健康保持・増進を目的に、75歳以上を対象とする転倒・骨折予防及び運動器の機能向上のための運動教室を実施した。また、後期高齢者健診の未受診者に対して受診勧奨を実施した。										
	事業名			内 容					人 数		
	健康体操教室			ストレッチ・座位立位運動・歩行練習・リズム運動を実施 (年44回)					実 36人、延べ 575人		
	健康水中運動教室			ストレッチ・水中ウォーキング・バランス及び筋力トレーニングを実施 (年20回)					実 8人、延べ 93人		
	健診受診率向上			75～79歳の健診未受診者に受診勧奨を実施					対象 414人		
	【高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業】										9,620,207円
	高齢者の医療・介護データ等を分析して地域の健康課題を把握し、疾病予防・重症化予防につながるよう、医療専門職が通いの場等へ関与したり、保健指導等を行い、高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施した。										
	事業名			内 容					人 数		
	糖尿病性腎症重症化予防事業			糖尿病性腎症重症化予防に係る保健指導及び受診勧奨 (通知・電話等)					実 15人		
				糖尿病性腎症重症化予防プログラムによる保健指導 (面接、電話)					実 1人、延べ 8回		
	健診異常値放置者受診勧奨事業			健診後、血糖・血圧・腎機能の異常値放置者に対する受診勧奨及び保健指導 (電話、訪問等)					実 34人		
	通いの場における健康教育事業			通いの場の参加者に対し、フレイル予防、生活習慣病重症化予防をテーマに健康教育を実施					実 12団体、延べ 23団体 (延べ 221人)		
	フレイル予防講座			フレイルリスクのある方等に対し、フレイル予防をテーマに2回コースで健康教育を実施					実 22人、延べ 34人		
課題 方向性											
医療費分析では、慢性腎臓病 (透析あり) や糖尿病の割合が県平均より多く、死因では、心疾患や脳疾患の割合が国や県平均より高い状況となっている。また、健診受診後の未治療者率が国や県平均より高いため、健診後の受診勧奨や重症化予防の保健指導を実施する。さらに、後期高齢者では運動習慣のある人の割合が国や県平均より低いため、運動教室や健康教育を継続して実施する。											

一 般 会 計

4	款	2	項	1	目	塵芥処理費				
担当部署名				総務課環境防災班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	225, 224		224, 972					22, 427	202, 545	
目的	一般廃棄物の処理に関する計画に基づき、収集運搬を行うとともに廃棄物の減量化を図り、再利用を促進することで、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	塵芥処理経費		A	4.0	4.3	令和6年4月から開始したプラスチック資源の分別回収について、2年目となる本年度も継続的に取り組み、ごみのリサイクルを一層推進した。 分別によるごみの排出については、ごみカレンダーや町ホームページによる継続的な周知、関係団体等との連携により、住民への分別ルールの定着を図り、適正な収集とごみの減量化を推進した。				
	宮城東部衛生処理組合負担金		B	-	4.0	構成市町で組織する宮城東部衛生処理組合に負担金を支出し、ごみ処理施設等における処理及び施設管理を共同で実施することで、ごみの安定的かつ適正な処理を図った。				
実績	【塵芥処理経費】									
	1 ごみ処理実績 (単位:t)									
	区 分	年度 種別				令和7年度	令和6年度	令和5年度		
	家庭系ごみ	可燃ごみ				2, 376	2, 447	2, 537		
		不燃ごみ				75	81	82		
		プラスチック資源				111	115	106		
		粗大ごみ				180	206	225		
		資源物				483	533	572		
		小計				3, 225	3, 382	3, 522		
	事業系ごみ	可燃ごみ				1, 590	1, 632	1, 631		
		不燃ごみ				9	13	11		
		小計				1, 599	1, 645	1, 642		
	直接搬入ごみ					602	610	846		
	合計					5, 426	5, 637	6, 010		
2 松島町一般廃棄物収集運搬業務委託（家庭系ごみの収集）									74, 903, 400 円	
【宮城東部衛生処理組合負担金】									149, 614, 351 円	
・ ごみ処理費負担金									141, 959, 351 円	
・ 投資的経費負担金									7, 655, 000 円	
課題 方向性	家庭系ごみの排出量は減少傾向にあるものの、町民1人あたりの排出量は依然として高い水準にあることから、今後も継続的にごみの減量化に資する施策を推進する。 令和6年度から分別収集を開始した製品プラスチックについては、制度2年目を迎え分別方法の定着が進みつつあるものの、町民からの問い合わせも見られることから、引き続き適正分別に向けた周知を徹底し、再資源化を一層促進する。									

一 般 会 計

4	款	2	項	2	目	し尿処理費				
担当部署名				総務課環境防災班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	73,184		73,184						73,184	
目的	町内のし尿・浄化槽汚泥の処理を促進し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	塩釜地区環境センター負担金		B	-	3.7	各家庭や事業所から出された、し尿及び汚泥について、塩釜地区環境センターにおいて継続的かつ適正に処理を行い、町民の公衆衛生の保全に努めることができた。				
実績	【塩釜地区環境センター負担金】73,184,000 円									
	○し尿・汚泥処理実績									
	(単位:t)									
	年度 種別		令和7年度		令和6年度		令和5年度			
	し 尿		2,257		2,314		2,423			
汚 泥		1,275		1,328		1,326				
合 計 (前 年 比)		3,532 (△ 110)		3,642 (△ 107)		3,749 (14)				
課題 方向性	当施設は平成11年4月の供用開始から相当の年数が経過し、施設の老朽化が進むとともに搬入量も減少していることから、日常的な維持管理による延命化や、基幹的設備改良工事による延命化など、今後の整備方針について検討を進めている。 性能水準を維持しながら長期的に施設を運営していく必要があることから、整備方針の検討内容の把握に努めるとともに、適切な処理方法により公衆衛生の向上が図られるよう、構成市町と協議を重ねていく。									

一 般 会 計

5 款	1 項	1 目	勤労青少年ホーム費					
担当部署名			勤労青少年ホーム					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳					
	14,359	13,747	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
						692	13,055	
目的	図書室の充実と勤労青少年ホームの維持管理及び社会教育事業等を実施することにより、生涯学習の振興を図る。							
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果			
	管理運営費	B	-	3.0	町民や自主グループの利便性を考慮し施設維持に努め、図書室では蔵書の展示や季節イベントに合わせ工夫したことで、微増ではあるが利用者は増えた。施設を町民等の学習、調査、研究の場として提供して社会教育の推進が図られた。			
実績	【管理運営費】							13,747,628 円
	1 施設利用状況							
		音楽室	集会室	講座室	調理室	研修室	合計	
	人数 (人)	1,255	2,179	484	101	450	4,469	
	件数 (件)	242	304	89	12	78	725	
	2 図書室利用人数等							(単位:人、冊)
		区 分	利用人数及び貸出冊数		1日平均			
			人数	冊数	人数	冊数		
	松 島 町 内	一 般	4,611	19,128	15.3	63.5		
		児 童	1,227	9,282	4.1	30.8		
松島町外	仙台都市圏	117	517	0.4	1.7			
	その他町外	125	739	0.4	2.5			
県 図 書 館	一 般	142	274	0.5	0.9			
団 体		44	243	0.1	0.8			
閲 覧 者	全	2,512	—	8.3	—			
合 計		8,778	30,183	29.2	100.3			
※開館日数 301 日 ※上表に、図書巡回文庫の利用は含んでいない。								
※仙台都市圏…仙台市、塩竈市、名取市、多賀城市、岩沼市、富谷市、亘理町、山元町、七ヶ浜町、利府町、大和町、大郷町、大衡村の利用者								
3 ブックラリー等参加者								
事業名		実施期間		参加者数 (人)	貸出冊数 (冊)			
春のブックラリー		4月19日 ～ 5月25日		33	432			
秋のブックラリー		10月25日 ～ 11月30日		42	660			
こどもお話鑑賞会 (DVD鑑賞)		7月9日 ～ 8月24日		200				
工作 (バスボム)		7月19日		7				
※上表は、「利用人数等」の利用人数、冊数に含む。								
4 巡回図書								
(単位:回)								
名 称		内 容		期 日	回 数			
図書巡回文庫		幼稚園、保育所、児童館、小学校などに移動文庫を設置し、子どもが本と触れ合い親しむ機会を提供した。		毎月	幼稚園	11回		
					保育所	12回		
					児童館	12回		
					小学校	11回		
					こども園	11回		
(次頁へ続く)								

5	款	1	項	1	目
---	---	---	---	---	---

5 蔵書内訳

(単位：冊、%)

区分	R7年3月末現在		R7年度中の異動				R8年3月末現在	
	冊 数	構成比	受 入			除 籍	冊 数	構成比
			購 入	寄 贈	計			
一般図書	27,271	64.77	441	488	929	3,253	24,947	62.33
児童図書	13,607	32.32	163	96	259	34	13,832	34.56
洋書	96	0.23	0	0	0	0	96	0.24
参考図書	17	0.04	0	0	0	0	17	0.04
郷土資料	1,114	2.65	6	12	18	0	1,132	2.83
計	42,105	100.00	610	596	1,206	3,287	40,024	100.00

※対前年比 2,081 冊の減少(減少率 4.94 %)

6 子どもの本移動展示会

実施期間：令和7年8月1日～8月11日までの計11日間（休館日を除く）

展示冊数：200冊（期間中の閲覧者80人）

※「子どもの本展示会」は県内の希望する市町村図書館・図書室を巡回展示し、児童書にふれる機会や新しい本との出会いの場として、また選書の参考として宮城県図書館が実施する事業である。

※「子どもの本展示会」閲覧者は、利用人数の閲覧者に含まない。

7	需用費（修繕費）	62,700円
	・廊下照明器具修繕	18,700円
	・照明器具修繕	44,000円

8	委託料	9,617,910円
	・勤労青少年ホーム管理業務委託	9,141,000円
	・機械警備業務委託	92,400円
	・消防設備点検保守点検業務委託	32,310円
	・自動開閉装置保守点検業務委託	96,800円
	・清掃等業務委託	255,400円

9	備品購入費	625,967円
	・庁用備品（掃除機, 図書室用書棚）	35,997円
	・図書	589,970円

実績

課題
方向性

図書室を中心に、施設が町民のサークル活動や学びの場として有効に利用できるよう維持管理に努める。併せて利用促進のための事業の企画立案を引き続き行う。

一 般 会 計

5	款	1	項	2	目	労働諸費				
担当部署名				産業観光課産業振興班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	38,781		38,781					33,000	5,781	
目的	シルバー人材センターの支援、勤労者融資制度運営のための預託、職業訓練校の事業支援等を行う。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	労働振興経費		B	-	3.3	預託金、各補助金の支払いを行い、健全な事業運営に寄与することができた。				
実績	1 松島町勤労者生活安定資金融資預託金 15,000,000円 ・融資状況(令和8年3月末現在)									
	融資の種類		融資限度額	返済期間	金利	融資件数	融資金額			
	生活資金		300万円	15年以内	年2.75%	0件	0円			
	教育資金		300万円	15年以内	年1.45%	3件	3,189,908円			
	福祉資金		300万円	15年以内	年1.25%	0件	0円			
	自動車資金		300万円	15年以内	年1.65%	7件	9,268,976円			
	移住定住支援資金		300万円	15年以内	年1.25%	0件	0円			
	空き家対策支援資金		300万円	15年以内	年1.25%	0件	0円			
	うち新規					3件	7,600,000円			
	2 勤労者福祉一般預託金 18,000,000円 ・融資状況(令和8年3月末現在)									
	資金使途					融資件数	融資金額			
	住宅ローン、教育ローン、マイカーローン等					314件	1,296,141,324円			
	うち新規					24件	113,370,000円			
	3 塩釜建設技能者訓練協会事業補助金 171,000円 ・訓練生1名(松島町からの訓練生0名)									
	4 宮城県労働保険事務組合連合会負担金 10,000円									
	5 松島町シルバー人材センター事業補助金 5,600,000円									
	項目		令和7年度実績		令和6年度実績		前年度との比較			
	会員数		164人		163人		1人			
	うち男性		120人		119人		1人			
	うち女性		44人		44人		0人			
	受注件数		434件		451件		△17件			
	うち公共		25件		20件		5件			
	うち民間		406件		428件		△22件			
	うち派遣		3件		3件		0件			
	契約金額		60,247,000円		55,811,000円		4,436,000円			
うち公共		28,957,000円		26,616,000円		2,341,000円				
うち民間		29,807,000円		28,545,000円		1,262,000円				
うち派遣		1,483,000円		650,000円		833,000円				
就業延人数		8,733人		8,546人		187人				
就業率		72.0%		69.9%		2.1%				
(※受注件数・契約金額・就業延人数・就業率に派遣業分を含む)										
課題 方向性	勤労者に向けた融資制度については、東北労働金庫と連携を図り、制度活用について周知を継続し、勤労者の生活安定に努める。 シルバー人材センター事業は、会員増加、請負・派遣就業の拡大、新規就業の開拓により、高齢者の就労の促進となるよう引き続き支援していく。									

一 般 会 計

6 款	1 項	1 目	農業委員会費																								
担当部署名		産業観光課産業振興班					(単位:千円)																				
予算の 執行 状況	予算額	決算額		財源内訳																							
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																			
	10,945	10,610			1,824		401	8,385																			
目的	農業委員会等に関する法律が平成27年に改正され、「農地等の利用の最適化の推進」が最も重要な必須業務として位置づけられたことにより、地域の実態に応じた取組の推進に向け、対策の強化を図る。																										
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																						
	農業委員関係経費	A	3.7	3.0	遊休農地の面積は増加傾向にあるものの、農地パトロールにより発生防止に努めた。 農地中間管理事業等による、担い手への農地の利用集積を図った。 新規参入の相談、就農等の情報提供を実施した。																						
実績	※ 農地等の利用の最適化の推進とは (1) 遊休農地の発生防止・解消 (2) 担い手への農地利用の集積・集約化 (3) 新規参入の促進 1 農地等の利用状況 (1) 遊休農地の発生状況																										
	<table><tr><td>年 度</td><td>農地面積</td><td>遊休農地面積</td><td>遊休農地割合</td><td>遊休農地面積（前年比）</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>1,034 ha</td><td>49.80 ha</td><td>4.82 %</td><td>2.11 ha 増</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>1,031 ha</td><td>51.14 ha</td><td>4.96 %</td><td>1.34 ha 増</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>1,027 ha</td><td>53.87 ha</td><td>5.25 %</td><td>2.73 ha 増</td></tr></table> (農地面積は、農業委員会が行う農地利用状況調査から集計)								年 度	農地面積	遊休農地面積	遊休農地割合	遊休農地面積（前年比）	令和5年度	1,034 ha	49.80 ha	4.82 %	2.11 ha 増	令和6年度	1,031 ha	51.14 ha	4.96 %	1.34 ha 増	令和7年度	1,027 ha	53.87 ha	5.25 %
年 度	農地面積	遊休農地面積	遊休農地割合	遊休農地面積（前年比）																							
令和5年度	1,034 ha	49.80 ha	4.82 %	2.11 ha 増																							
令和6年度	1,031 ha	51.14 ha	4.96 %	1.34 ha 増																							
令和7年度	1,027 ha	53.87 ha	5.25 %	2.73 ha 増																							
実績	(2) 担い手への農地利用の集積・集約化																										
	<table><tr><td>年 度</td><td>農地面積</td><td>担い手への集積面積</td><td>担い手への集積率</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>922 ha</td><td>542 ha</td><td>58.8 %</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>917 ha</td><td>548 ha</td><td>59.8 %</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>907 ha</td><td>564 ha</td><td>62.2 %</td></tr></table> (農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積)								年 度	農地面積	担い手への集積面積	担い手への集積率	令和5年度	922 ha	542 ha	58.8 %	令和6年度	917 ha	548 ha	59.8 %	令和7年度	907 ha	564 ha	62.2 %			
年 度	農地面積	担い手への集積面積	担い手への集積率																								
令和5年度	922 ha	542 ha	58.8 %																								
令和6年度	917 ha	548 ha	59.8 %																								
令和7年度	907 ha	564 ha	62.2 %																								

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

6 款	1 項	1 目
実績	2 農地法等に基づく権限に属する事務 (1) 農地法第3条に基づく許可事務 (37 件 : 242,474 m²) (前年度 9 件 : 29,713 m²) (2) 農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付) (12 件 : 11,231.01 m²) (前年度 8 件 : 18,731 m²) 農地転用に関する事務 (市街化区域内) (3 件 : 3,002 m²) (前年度 3 件 : 31,503 m²) (3) 非農地証明願 (6 件 : 6,264 m²) (前年度 8 件 : 8,127 m²) (4) 農業経営基盤強化促進法による農用地利用集積 所有権の移転 (0 件 : 0 m²) (前年度 3 件 : 20,730 m²) 利用権の設定 (87 件 : 580,102 m²) (前年度 31 件 : 229,327 m²) (5) 農業者年金事業 (受給者) (65 人) (前年度 71 人)	
課題 方向性	農業従事者の減少や高齢化、後継者不足により、耕作者の確保や農地の維持が難しい状況となっているが、農地中間管理事業を活用しながら、地域の担い手への農地集積・集約化の促進と新たな担い手の確保を推進していく。また、関係機関との連携を強化し、農地の有効活用や遊休農地の発生防止・解消に努めるとともに、新規就農者の確保と育成支援を推進することで、本町における持続可能な農業経営の確立を図っていく。	

一般会計

6 款	1 項	3 目	農業振興費																																																																													
担当部署名		産業観光課産業振興班					(単位:千円)																																																																									
予算の 執行 状況	予算額	決算額		財源内訳																																																																												
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																								
	25, 713	25, 267			8, 943		171	16, 153																																																																								
目的	経営所得安定対策の推進により、担い手農家の経営安定、米の安定供給及び食料自給率・食料自給力の向上を図るとともに、水田の有効活用や地域の特性を活かした産地づくり等を支援する。 また、新規就農者や農業関係団体への支援を通じて担い手の育成及び農業振興を推進する。 手樽海浜公園及び農村公園3箇所の維持管理を行い、利用者の憩いの場として安全な公園環境を提供する。																																																																															
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																																																																											
	経営所得安定対策等推進 事業費	B	-	3. 7	仙台農業協同組合等の関係機関と連携し、需要に応じた米の生産調整や大豆・飼料用米・飼料作物の団地化や、町振興作物の作付け推進を通じて、水田の有効活用に向けた推進体制の整備を図った。																																																																											
	農業振興経費	A	3. 3	3. 7	将来の地域農業を担う新規就農者に対し、経営開始に必要な経費への支援として補助金を交付し、担い手の育成及び経営の安定化を推進した。																																																																											
	農村環境改善センター管理 運営経費	B	-	3. 3	指定管理者と協議しながら、適切な管理運営を行った。																																																																											
	手樽海浜公園等管理経費	B	-	3. 3	手樽海浜公園及び農村公園について、適切な維持管理を行った。																																																																											
実績	1 経営所得安定対策等推進事業 ○事業実施主体 松島町地域農業推進協議会 ○補助額 560, 000 円 ○国から農業者への交付実績 ・水田活用の直接支払交付金 戦略作物助成 大豆 3 件 14, 339, 500 円 飼料用米 22 件 48, 660, 548 円 飼料作物 (牧草) 3 件 61, 000 円 産地交付金 30 件 13, 924, 500 円																																																																															
	<table><tr><td>年度</td><td>令和5年</td><td>令和6年</td><td>令和7年</td></tr><tr><td>転作実施面積</td><td>372. 6 ha</td><td>346. 2 ha</td><td>276. 2 ha</td></tr><tr><td>一般作物</td><td>186. 5 ha</td><td>164. 3 ha</td><td>107. 7 ha</td></tr><tr><td>大豆</td><td>37. 9 ha</td><td>37. 7 ha</td><td>41. 0 ha</td></tr><tr><td>飼料用米</td><td>145. 7 ha</td><td>125. 3 ha</td><td>66. 0 ha</td></tr><tr><td>飼料作物</td><td>2. 9 ha</td><td>1. 3 ha</td><td>0. 7 ha</td></tr><tr><td>備蓄米</td><td>25. 4 ha</td><td>25. 7 ha</td><td>－ ha</td></tr><tr><td>加工用米</td><td>－ ha</td><td>－ ha</td><td>16. 3 ha</td></tr><tr><td>永年作物 (果樹・花木他)</td><td>7. 5 ha</td><td>6. 9 ha</td><td>6. 8 ha</td></tr><tr><td>特例作物 (野菜)</td><td>24. 1 ha</td><td>21. 2 ha</td><td>17. 8 ha</td></tr><tr><td>自己保全管理</td><td>124. 0 ha</td><td>124. 0 ha</td><td>123. 7 ha</td></tr><tr><td>その他</td><td>5. 1 ha</td><td>4. 1 ha</td><td>3. 9 ha</td></tr><tr><td>対 象 水 田</td><td>820. 4 ha</td><td>817. 4 ha</td><td>813. 0 ha</td></tr><tr><td>生産の目安面積換算</td><td>469. 0 ha</td><td>469. 0 ha</td><td>501. 0 ha</td></tr><tr><td>生産の目安割合</td><td>57. 2 %</td><td>57. 4 %</td><td>61. 6 %</td></tr><tr><td>主食用水稻作付面積</td><td>447. 4 ha</td><td>471. 2 ha</td><td>536. 5 ha</td></tr><tr><td>主食用米作付割合</td><td>54. 5 %</td><td>57. 6 %</td><td>66. 0 %</td></tr><tr><td>実施農家数</td><td>448 戸</td><td>435 戸</td><td>426 戸</td></tr></table>								年度	令和5年	令和6年	令和7年	転作実施面積	372. 6 ha	346. 2 ha	276. 2 ha	一般作物	186. 5 ha	164. 3 ha	107. 7 ha	大豆	37. 9 ha	37. 7 ha	41. 0 ha	飼料用米	145. 7 ha	125. 3 ha	66. 0 ha	飼料作物	2. 9 ha	1. 3 ha	0. 7 ha	備蓄米	25. 4 ha	25. 7 ha	－ ha	加工用米	－ ha	－ ha	16. 3 ha	永年作物 (果樹・花木他)	7. 5 ha	6. 9 ha	6. 8 ha	特例作物 (野菜)	24. 1 ha	21. 2 ha	17. 8 ha	自己保全管理	124. 0 ha	124. 0 ha	123. 7 ha	その他	5. 1 ha	4. 1 ha	3. 9 ha	対 象 水 田	820. 4 ha	817. 4 ha	813. 0 ha	生産の目安面積換算	469. 0 ha	469. 0 ha	501. 0 ha	生産の目安割合	57. 2 %	57. 4 %	61. 6 %	主食用水稻作付面積	447. 4 ha	471. 2 ha	536. 5 ha	主食用米作付割合	54. 5 %	57. 6 %	66. 0 %	実施農家数	448 戸	435 戸	426 戸
	年度	令和5年	令和6年	令和7年																																																																												
	転作実施面積	372. 6 ha	346. 2 ha	276. 2 ha																																																																												
	一般作物	186. 5 ha	164. 3 ha	107. 7 ha																																																																												
	大豆	37. 9 ha	37. 7 ha	41. 0 ha																																																																												
	飼料用米	145. 7 ha	125. 3 ha	66. 0 ha																																																																												
	飼料作物	2. 9 ha	1. 3 ha	0. 7 ha																																																																												
	備蓄米	25. 4 ha	25. 7 ha	－ ha																																																																												
	加工用米	－ ha	－ ha	16. 3 ha																																																																												
	永年作物 (果樹・花木他)	7. 5 ha	6. 9 ha	6. 8 ha																																																																												
	特例作物 (野菜)	24. 1 ha	21. 2 ha	17. 8 ha																																																																												
	自己保全管理	124. 0 ha	124. 0 ha	123. 7 ha																																																																												
	その他	5. 1 ha	4. 1 ha	3. 9 ha																																																																												
	対 象 水 田	820. 4 ha	817. 4 ha	813. 0 ha																																																																												
	生産の目安面積換算	469. 0 ha	469. 0 ha	501. 0 ha																																																																												
	生産の目安割合	57. 2 %	57. 4 %	61. 6 %																																																																												
	主食用水稻作付面積	447. 4 ha	471. 2 ha	536. 5 ha																																																																												
	主食用米作付割合	54. 5 %	57. 6 %	66. 0 %																																																																												
	実施農家数	448 戸	435 戸	426 戸																																																																												

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

6	款	1	項	3	目
実績		2	農業振興対策事業補助金 ○ 仙台農業協同組合への補助金 ・ 水田計画を作成し、転作等も含めた水田農業の推進を図った。	500,000 円	
		3	新規就農者育成総合対策事業（経営開始資金） ○ 対象者：1名 ○ 補助額	1,500,000 円	
		4	品井沼農村環境改善センター管理運営経費 ○ 指定管理料 ・ 利用件数：717件 ・ 利用者数：9,969人	5,474,000 円	
		5	環境保全型農業直接支払交付金 ○ 交付対象団体：1団体	268,900 円	
		6	担い手確保・経営強化支援事業 ○ 対象者：1名 ○ 補助額	5,721,000 円	
		7	手樽海浜公園等管理経費 手樽海浜公園、古浦農村公園、上竹谷農村公園、下竹谷・北小泉農村公園の維持管理 ○ 委託料	2,380,723 円	
			・ 手樽海浜公園他除草業務委託（年4回）	1,353,000 円	
			・ 手樽海浜公園他清掃業務委託（週1回）	630,300 円	
			・ 手樽海浜公園他遊具定期点検業務委託（年1回）	59,400 円	
			・ 手樽海浜公園公衆便所浄化槽保守点検業務委託（月1回）	64,783 円	
			・ 手樽海浜公園公衆便所浄化槽清掃業務委託（年1回）	273,240 円	
課題 方向性		農業経営の安定化を図るため、実需に応じた米の計画的な生産を推進するとともに、水田を活用した高収益作物であるネギ、玉ねぎ、白菜、ばれいしょをはじめとするその他高収益作物の生産面積の拡大を促進し、農業所得の向上と地域の特色を活かした農産物の生産振興に取り組む。 また、農業従事者の高齢化に伴う離農の増加が懸念されることから、新規就農者の確保・定着に向けた支援を継続するとともに、担い手及び後継者の育成について、県及びJA仙台との連携を強化し、支援体制の充実に努める。 品井沼農村環境改善センターについては、施設運営を適切に実施できるよう指定管理者と協力する。 手樽海浜公園等については、利用者が安全に利用できるよう設備や遊具の点検や修繕を実施し維持管理に努める。			

一 般 会 計

6	款	1	項	4	目	農地費				
担当部署名				産業観光課産業振興班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	33, 045		31, 955			16, 930			15, 025	
目的	各種農業農村整備事業を実施し、基幹水利施設の更新により、湛水・冠水被害の軽減を図り、農作物の安定生産と農業経営の効率化に資する。 また、農村と農地の多面的機能の維持活動により、農業振興に寄与するとともに、土地改良施設を保全する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	多面的機能支払交付金事業費		B	-	3.3	各地域の6協議会によって草刈り・水路の土砂上げ等が実施され、地域環境等の保全管理が図られた。また環境保全米部会により水田からのメタン発生を削減するとされる長期中干しを行い環境の改善に取り組んだ。				
	土地改良事業費＜営農に係る経費＞		B	-	3.3	土地改良事業に係る団体の会議、研修会に参加し、地域の指導・助言を行った。				
	みやぎの地域資源保全活用支援事業		A	3.3	3.3	農村・農地等の地域資源の保全及び活性化を図った。				
	県営土地改良事業		B	-	3.3	県営土地改良事業により、志田谷地排水機場のポンプ設備整備工事を実施し、機能保全が図られた。				
	土地改良施設維持管理経費		A	3.3	4.0	土地改良施設の運転管理等が各管理団体により実施され、適切な維持管理が図られた。				
実績	【多面的機能支払交付金事業】									
	1 負担金及び補助金						22, 107, 220 円			
	・ 多面的機能支払交付金事業補助金						21, 762, 180 円			
	6協議会									
	・ 多面的機能支払交付金事業補助金（中干し加算）						345, 040 円			
	1協議会									
	【みやぎの地域資源保全活用支援事業】									
	・ 事業主体:根廻ふるさと保全隊									
	・ 補助金						200, 000 円			
	【土地改良施設維持管理経費】									
	1 委託料									
	・ 土地改良施設維持管理業務委託						1, 832, 600 円			
2 負担金及び補助金						6, 685, 300 円				
・ 土地改良施設維持管理等負担金						5, 336, 300 円				
国営造成施設2箇所、排水機場14箇所他										
・ 土地改良施設維持管理補助金						1, 349, 000 円				
(次頁へ続く)										

6 款	1 項	4 目
実績	【県営土地改良事業】 1 負担金及び補助金 ・ 県営湛水防除事業負担金（志田谷地地区） 398,000 円 負担割合 関係市町負担7.49%（うち松島町分4.18%） 事業費 127,421,000 円 事業内容 3号ポンプ設備補修工事	
課題 方向性	多面的機能の維持活動により、農道等の草刈りや補修等、農家と地域が連携して農村環境の保全を図るため、今後も継続して7協議会への支援を行う。 県営土地改良事業については、宮城県や関係市町と連携しながら事業の完了を目指す。	

一 般 会 計

6 款	1 項	5 目	園芸振興費							
担当部署名		産業観光課産業振興班							(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳							
	1,782	1,526	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
						32	1,494			
目的	本町で開催する地産地消イベントへの支援等を行い、町内の生産者と消費者の交流を深めながら、地産地消の推進を図り、地域産業の活性化に寄与する。さらに町花である石斛の再生を目指し、培養事業を支援していく。また、農村婦人の家の適切な施設維持管理を引き続き行っていく。									
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	園芸振興経費	A	3.3	3.0	松島町地産地消実行委員会が実施する「まつの市」及び「まつしま産業まつり」においては、他イベントとの同時開催を積極的に行い、来場者数の確保を図った。					
	農村婦人の家等維持管理経費	B	-	3.0	適切な施設維持管理を行うことができた。					
実績	【園芸振興関係経費】									
	1 松島町地産地消実行委員会への補助金					700,000 円				
	・実施イベント									
	イベント名	開催日	会場				来場者数			
	第1回まつの市	6月29日	松島町文化観光交流館駐車場				400人			
	第2回まつの市	9月29日	石田沢防災センター駐車場 (松島・利府地区商業まつり同時開催)				1,200人			
	第3回まつの市	11月24日	磯島 (松島大漁かきまつりin磯島同時開催)				8,000人			
	まつしま産業まつり	10月19日	松島町文化観光交流館駐車場 (文化観光交流まつり同時開催)				4,000人			
	計						13,600人			
	・滑川まつり出店 11月3日に埼玉県滑川町で開催された「滑川まつり」で、松島産カキを始めとする海産物や松島ブランド認定品等を販売し、関東圏へ向け本町の地場産品のPRを実施した。									
課題 方向性	2 松島・夢・農業農村活性化推進協議会への補助金					500,000 円				
	町花「石斛」の再生を目指し、培養作業を実施した。 培養作業 41日間 延べ81人									
	【農村婦人の家等維持管理経費】									
	・利用実績 みそづくり 4件									
課題 方向性	地産地消の推進を図るため、関係機関との連携を深め、地産地消イベントの継続的な開催や来場者の満足度向上とともに、生産者の収益性の確保に努める。 町花「石斛」については、今後も町花の再生に向けて支援を継続していく。 また、農村婦人の家については、引き続き加工施設として適切な維持管理に努める。									

一般會計

6	款	1	項	6	目	畜産振興費																			
担当部署名				産業観光課産業振興班					(単位:千円)																
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																
	105		100			1		1	98																
目的	稲作と畜産の複合経営推進と優良仔牛の生産のため、引き続き畜産団体への支援を図る。 また、家畜伝染病への対策として関係機関との連携を図りながら情報収集を図る。																								
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																			
	畜産業振興経費		A	3.3	3.3	本町の畜産農家は稲作との複業経営が主であり、経営推進のための支援を実施するとともに、家畜伝染の発生予防を図った。																			
実績	【畜産業振興関係経費】																								
	1 和牛生産団体育成支援事業 ・事業主体 松島町和牛改良組合 11戸 ・補助金 50,000円 ・事業内容 繁殖牛の資質向上による優良仔牛の生産並びに母牛の生産率向上及び町内産優良仔牛の保留 2 令和7年度出荷実績 ・仔牛出荷頭数 39 頭 ・仔牛出荷額 (平均) 546,000 円 ・高額販売額※ 去勢牛 838,000 円 牝牛 621,000 円 ※松島町和牛改良組合の組合員個人が販売した牛1頭価格の最高額 3 松島町の飼養頭羽数																								
	<table><tr><th>年度 \ 畜種別</th><th>繁殖牛 (頭)</th><th>乳用牛 (頭)</th><th>採卵鶏 (千羽)</th></tr><tr><td>令和5年度</td><td>95</td><td>40</td><td>0</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>80</td><td>42</td><td>101</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>56</td><td>42</td><td>400</td></tr></table>									年度 \ 畜種別	繁殖牛 (頭)	乳用牛 (頭)	採卵鶏 (千羽)	令和5年度	95	40	0	令和6年度	80	42	101	令和7年度	56	42	400
年度 \ 畜種別	繁殖牛 (頭)	乳用牛 (頭)	採卵鶏 (千羽)																						
令和5年度	95	40	0																						
令和6年度	80	42	101																						
令和7年度	56	42	400																						
課題 方向性	近年、仔牛出荷額が下落及び飼料等の価格高騰により、畜産団体をとりまく環境が変化していることから、引き続き関係機関と連携を図りながら畜産団体を支援していく。 また、新たに養鶏場が開業し、関係機関と連携を強化しながら、家畜伝染病の予防に努める。																								

一 般 会 計

6 款	2 項	2 目	林業振興費				
担当部署名		産業観光課産業振興班					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	46, 111	44, 937		19, 377		7, 612	17, 948
目的	特別名勝松島の景観保全のため、松くい虫被害の拡大防止に努め、林業関係団体事業の支援と緑化推進を図る。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	松くい虫防除事業	A	4. 0	4. 0	地域の松林等を守るために、薬剤の空中散布や地上散布、樹幹注入を実施し、併せて被害木の伐倒駆除などを行い、松くい虫被害の拡大を防止した。		
	林業振興経費	B	-	4. 0	民有林の林業振興・担い手育成並びに特用林産の振興に寄与した。また、松島町緑化推進委員会を支援し、地域や町内小中学校の緑化活動や、町内小学生へ森林体験教室を通して緑化推進が図られた。		
実績	【松くい虫防除事業】						
	1 特別防除事業（空中散布）						
	区 分	実施面積 (ha)	事業費 (円)		主な実施箇所		
	宮城県分	40. 19	3, 460, 178		雁金森・湯ノ原 白坂山・三十刈		
	松島町分	38. 38	3, 304, 346				
	全 体	78. 57	6, 764, 524				
	事務委託契約締結により、県下全体を宮城県が一括発注						
	2 地上散布事業						
	区 分	実施面積 (ha)	事業費 (円)		主な実施箇所		
	宮城県分	5. 41	538, 300		大沢平・雁金森・銭神 西ノ浜・長松園		
	松島町分	10. 62	1, 056, 700				
	全 体	16. 03	1, 595, 000				
	事務委託契約締結により、県下全体を宮城県が一括発注						
	3 伐倒駆除事業（上段：R6実績・下段：R7実績）						
	区 分	被害本数 (本)	材積 (m³)		事業費 (円)		
補助対象	649	476. 916		19, 717, 677			
	460	423. 293		19, 835, 004			
対象外	71	64. 674		3, 088, 381			
	48	49. 294		2, 515, 624			
計	720	541. 590		22, 806, 058			
	508	472. 587		22, 350, 628			
4 樹幹注入事業							
実施本数 (本)		事業費 (円)		主な実施箇所			
94		1, 424, 500		松島字犬田、月島地内他			
5 松くい虫被害木調査業務委託						913, 000 円	
6 ナラ枯れ被害駆除事業							
実施本数 (本)		材積 (m³)		事業費 (円)		主な実施箇所	
63		43. 01		1, 837, 000		松島字桜岡入、桜渡戸字土井下地内	

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

6	款	2	項	2	目
---	---	---	---	---	---

【林業振興経費】

1 林業振興事業

- 長松園等生活環境保全林施設管理及び道刈り業務委託 3,080,000 円
 ・ 刈払面積：46,160㎡

2 林業団体活動育成事業補助

No.	団 体 名 等	補助額
1	広域森林組合運営推進事業補助	200,000 円
2	松島町緑化推進委員会緑化推進事業補助	100,000 円

主な事業内容

- ・ 林業振興・林業諸施策等の情報提供及び林業後継者の育成・組織強化への支援
- ・ 町内の地域緑化活動、みどりの少年団活動への支援

3 森林環境譲与税事業

- 森林機能回復事業業務委託 1,518,000 円
 松島字雁金森周辺における抵抗性松植樹箇所周辺の下刈り業務委託
- 抵抗性松植栽業務委託 3,190,000 円
 ・ 植栽箇所：松島字雁金森、双観山周辺
 ・ 植栽本数：2,000本
- 宮城県森林クラウドシステム共同利用料 132,000 円

実績

課題
方向性

松くい虫防除事業として、薬剤散布、樹幹注入、伐倒駆除を実施し、松林の保全を行う。また、既存の抵抗性松に対する下刈り等の保育事業を継続実施することで、特別名勝松島の景観維持と保全に努める。
 また、地域緑化活動やみどりの少年団活動への継続支援や、町内小学5年生を対象とした森林体験や木工教室などの木に触れる機会を引き続き提供していく。

特別名勝「松島」における松くい虫被害対策(被害発生状況)

1. 年度別松くい虫被害発生状況

令和8年3月末現在 (単位:m³)

年度 市町	昭和 59	60	61	62	63	平成 元	2	3	4	5	6	7	8	9
塩 竈 市	11	30	41	41	65	249	923	281	456	561	313	1,719	2,644	1,473
多 賀 城 市	-	-	-	4	-	-	-	1	16	27	15	50	13	10
松 島 町	21	25	57	45	45	61	277	415	249	923	602	1,189	1,198	1,178
七 ケ 浜 町	10	11	4	19	9	63	188	158	207	306	469	362	760	1,863
利 府 町	11	3	18	13	24	7	22	23	35	19	169	370	524	1,414
東松島市(旧鳴瀬町)	277	846	765	1,058	1,560	1,315	1,699	1,952	2,203	1,865	2,502	3,115	3,108	3,819
特別名勝計(A)	330	915	885	1,180	1,703	1,695	3,109	2,830	3,166	3,701	4,070	6,805	8,247	9,757
県全体 (B)	7,797	12,841	14,060	14,324	13,952	13,756	18,552	18,255	18,402	17,651	21,185	27,731	28,986	28,353
(A)／(B) (%)	4.2%	7.1%	6.3%	8.2%	12.2%	12.3%	16.8%	15.5%	17.2%	21.0%	19.2%	24.5%	28.5%	34.4%

年度 市町	平成 10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
塩 竈 市	1,235	900	688	316	1,298	574	364	293	325	364	198	120	206	261
多 賀 城 市	-	34	-	-	-	-	15	9	3	-	-	-	-	-
松 島 町	628	622	637	827	887	737	734	959	643	779	577	457	506	312
七 ケ 浜 町	1,060	1,351	389	1,048	907	1,276	654	429	630	256	161	125	134	157
利 府 町	896	871	651	459	734	1,037	1,198	773	1,111	672	597	260	308	40
東松島市(旧鳴瀬町)	4,173	5,300	2,595	1,884	1,682	1,982	1,607	2,250	1,715	1,705	1,681	1,751	2,041	1,014
特別名勝計(A)	7,992	9,078	4,960	4,534	5,508	5,606	4,572	4,713	4,427	3,776	3,214	2,713	3,195	1,784
県全体 (B)	26,195	26,287	20,465	21,562	23,447	23,455	23,132	19,253	18,428	17,445	14,213	13,742	13,742	11,160
(A)／(B) (%)	30.5%	34.5%	24.2%	21.0%	23.5%	23.9%	19.8%	24.5%	24.0%	21.6%	22.6%	19.7%	23.2%	16.0%

年度 市町	平成 24	25	26	27	28	29	30	令和 元	2	3	4	5	6	7
塩 竈 市	617	708	223	518	629	442	393	178	86	170	168	223	633	335
多 賀 城 市	-	1	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-
松 島 町	655	933	1,658	3,192	2,416	2,271	1,632	1,433	1,201	797	920	750	728	945
七 ケ 浜 町	349	2,167	987	1,249	105	821	594	612	653	267	819	674	123	325
利 府 町	649	731	1,069	1,513	1,204	907	1,141	622	533	409	366	412	461	150
東 松 島 市	3,357	3,665	3,503	2,884	1,786	3,109	2,386	1,944	1,511	1,297	1,779	1,148	1,496	2,525
特別名勝計(A)	5,627	8,205	7,440	9,356	6,142	7,550	6,150	4,789	3,984	2,940	4,052	3,208	3,441	4,280
県全体 (B)	15,401	17,335	15,208	16,523	13,700	14,935	13,215	9,612	10,151	9,305	9,111	8,493	8,280	8,868
(A)／(B) (%)	36.5%	47.3%	48.9%	56.6%	44.8%	50.6%	46.5%	49.8%	39.2%	31.6%	31.6%	37.8%	41.6%	48.3%

特別名勝「松島」における松くい虫被害対策(防除事業実施状況:空中散布)

2-1. 年度別松くい虫防除事業実施状況(空中散布)

(単位:ha)

年度		昭和					平成								
市町		59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9
空中散布	塩竈市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	多賀城市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	松島町	150	150	150	160	160	160	160	160	100	90	90	90	90	90
	七ヶ浜町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	利府町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東松島市(旧鳴瀬町)	33	33	156	156	188	189	189	182	96	75	75	73	73	73
	特別名勝計(D)	183	183	306	316	348	349	349	342	196	165	165	163	163	163
	県全体(E)	391	424	577	622	636	654	647	625	402	312	312	310	344	459
	(D)／(E) (%)	46.8%	43.2%	53.0%	50.8%	54.7%	53.4%	53.9%	54.7%	48.8%	52.9%	52.9%	52.6%	47.4%	35.5%

年度		平成	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
市町		平成	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
空中散布	塩竈市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	多賀城市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	松島町	90	90	90	90	90	90	90	98	98	98	98	98	98	98	-
	七ヶ浜町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	利府町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東松島市(旧鳴瀬町)	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	67	67	67	67	-
	特別名勝計(D)	163	163	163	163	163	163	163	171	171	171	165	165	165	165	-
	県全体(E)	388	386	418	417	415	415	434	392	392	392	386	386	386	386	-
	(D)/(E) (%)	42.0%	42.2%	39.0%	39.1%	39.3%	39.3%	39.4%	43.6%	43.6%	43.6%	42.7%	42.7%	42.7%	42.7%	-

年度		平成	24	25	26	27	28	29	30	令和	元	2	3	4	5	6	7
市町		平成	24	25	26	27	28	29	30	令和	元	2	3	4	5	6	7
空中散布	塩竈市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	多賀城市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	松島町	-	98	98	98	98	98	98	98	95	95	93	93	80	79	79	79
	七ヶ浜町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	利府町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東松島市	-	67	61	58	58	57	57	57	57	80	80	79	79	79	79	92
	特別名勝計(D)	-	165	159	156	156	155	155	155	151	174	173	172	159	158	158	170
	県全体(E)	-	386	379	377	377	376	376	376	370	392	388	387	374	373	373	385
	(D)/(E) (%)	-	42.7%	42.0%	41.4%	41.4%	41.2%	41.2%	41.2%	40.8%	44.4%	44.6%	44.4%	42.5%	42.3%	42.3%	44.2%

特別名勝「松島」における松くい虫被害対策(防除事業実施状況:地上散布)

2-2. 年度別松くい虫防除事業実施状況(地上散布)

(単位:ha)

年度		昭和	59	60	61	62	63	平成	元	2	3	4	5	6	7	8	9
市町																	
地上散布	塩竈市	-	-	-	-	-	-	-	6	6	6	6	6	6	6	6	22
	多賀城市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	松島町	90	90	90	75	73	73	73	73	73	74	74	74	74	74	74	91
	七ヶ浜町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40	40
	利府町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	11
	東松島市(旧鳴瀬町)	-	-	-	-	10	15	15	17	17	17	17	17	17	17	17	17
	特別名勝計(D)	90	90	90	75	83	88	94	96	97	97	97	97	97	97	148	181
	県全体(E)	103	115	120	138	192	196	203	207	240	243	279	323	412	477		
	(D)/(E) (%)	87.4%	78.3%	75.0%	54.3%	43.2%	44.9%	46.3%	46.4%	40.4%	39.9%	34.8%	30.0%	35.9%	37.9%		

年度		平成	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
市町																
地上散布	塩竈市	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	19
	多賀城市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	松島町	91	91	90	94	62	62	62	62	62	61	66	65	65	65	43
	七ヶ浜町	40	61	50	45	45	50	50	50	50	51	50	50	50	50	-
	利府町	14	15	15	13	8	8	8	8	8	9	8	8	8	8	-
	東松島市(旧鳴瀬町)	17	37	37	37	37	37	26	37	67	68	67	67	67	67	-
	特別名勝計(D)	184	226	214	211	174	179	168	179	211	209	213	212	212	212	62
	県全体(E)	452	540	478	487	487	490	524	430	593	547	580	577	586	586	106
	(D)/(E) (%)	40.7%	41.9%	44.8%	43.3%	35.7%	36.5%	32.1%	41.6%	35.6%	38.2%	36.7%	36.7%	36.2%	36.2%	58.5%

年度		平成	24	25	26	27	28	29	30	令和	元	2	3	4	5	6	7
市町																	
地上散布	塩竈市	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
	多賀城市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	松島町	65	65	64	64	61	61	52	47	40	36	29	26	17	16	16	16
	七ヶ浜町	28	36	36	35	33	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
	利府町	6	8	8	8	8	8	8	8	8	8	5	5	4	4	4	4
	東松島市	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
	特別名勝計(D)	126	128	127	126	121	113	104	99	92	88	78	75	68	64	64	64
	県全体(E)	200	227	223	221	211	183	178	157	143	139	89	86	94	70	70	70
	(D)/(E) (%)	63.0%	56.4%	57.0%	57.0%	57.3%	61.7%	58.4%	63.1%	64.3%	63.3%	87.6%	87.2%	72.3%	91.7%		

特別名勝「松島」における松くい虫被害対策(防除事業実施状況:樹幹注入)

2-3. 年度別松くい虫防除事業実施状況(樹幹注入)

(単位:本)

年度		昭和	60	61	62	63	平成	2	3	4	5	6	7	8	9
市町		59					元								
樹幹注入	塩 竈 市	-	-	-	-	25	20	90	66	139	69	90	69	154	776
	多 賀 城 市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	松 島 町	746	1,367	1,198	738	585	738	708	738	725	833	793	838	793	838
	七ヶ浜町	-	21	-	21	21	20	22	23	21	22	25	25	68	105
	利 府 町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	58	60
	東松島市(旧鳴瀬町)	-	-	-	-	-	-	-	53	47	112	422	440	780	702
	特別名勝計(D)	746	1,388	1,198	759	631	778	820	880	932	1,036	1,330	1,393	1,853	2,481
	県全体 (E)	746	1,794	1,649	1,266	1,178	1,412	1,611	1,702	1,951	3,213	3,463	3,629	4,130	4,845
	(D)／(E) (%)	100.0%	77.4%	72.7%	60.0%	53.6%	55.1%	50.9%	51.7%	47.8%	32.2%	38.4%	38.4%	44.9%	51.2%

年度		平成	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
市町		10													
樹幹注入	塩 竈 市	848	1,097	832	841	900	799	845	-	809	797	466	258	845	248
	多 賀 城 市	-	60	34	76	28	41	25	34	44	-	66	69	-	73
	松 島 町	887	819	419	588	661	430	-	691	722	363	253	696	558	105
	七ヶ浜町	114	243	466	81	269	442	-	68	256	306	96	68	203	-
	利 府 町	101	115	177	140	111	140	-	120	111	117	-	133	93	93
	東松島市(旧鳴瀬町)	613	366	-	596	394	453	-	325	587	364	94	673	455	566
	特別名勝計(D)	2,563	2,700	1,928	2,322	2,363	2,305	870	1,238	2,529	1,947	975	1,897	2,154	1,085
	県全体 (E)	4,787	4,480	3,392	4,318	4,337	4,456	3,333	3,293	5,020	2,818	2,914	3,773	4,067	2,274
	(D)／(E) (%)	53.5%	60.3%	56.8%	53.8%	54.5%	51.7%	26.1%	37.6%	50.4%	69.1%	33.5%	50.3%	53.0%	47.7%

年度		平成	25	26	27	28	29	30	令和	2	3	4	5	6	7
市町		24							元						
樹幹注入	塩 竈 市	170	177	-	-	1,945	52	846	151	155	-	70	551	136	1,589
	多 賀 城 市	43	70	44	68	29	51	80	37	28	29	24	-	-	-
	松 島 町	31	-	-	551	1,258	1,793	705	744	62	657	792	649	1,527	431
	七ヶ浜町	292	-	-	-	891	195	114	-	-	51	-	459	-	-
	利 府 町	115	-	-	134	432	-	-	819	1,178	200	557	20	347	170
	東 松 島 市	108	65	-	-	183	477	152	29	-	-	-	264	239	206
	特別名勝計(D)	759	312	44	753	4,738	2,568	1,897	1,780	1,423	937	1,443	1,943	2,249	2,396
	県全体 (E)	1,846	2,495	1,856	2,070	6,269	4,976	4,519	3,310	2,311	2,221	2,660	2,911	2,836	2,981
	(D)／(E) (%)	41.1%	12.5%	2.4%	36.4%	75.6%	51.6%	42.0%	53.8%	61.6%	42.2%	54.2%	66.7%	79.3%	80.4%

一 般 会 計

6 款	3 項	2 目	水産業振興費				
担当部署名		産業観光課産業振興班					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
	3,701	3,556	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1			3,555
目的	カキ・アサリ等の浅海養殖漁業の振興を図る。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	水産業振興経費	A	3.3	3.3	高水温による生育不良等の影響により生産経営が厳しい状況ではあるが、安全安心なカキが供給できるよう支援を継続して行い、アサリ漁場についても資源回復を図り、水産振興に寄与することができた。		
実績	【水産業振興経費】						
	1 宮城県漁業協同組合松島支所への補助金						
	(1) 水産振興事業補助金					3,000,000 円	
	① カキ衛生対策支援 ・ 目的… 生食用カキ出荷に求められる衛生対策、検査体制の強化。 ・ 状況… 高水温やシロボヤ付着の影響により斃死が相次ぎ、大変厳しい生産経営となった。 ・ 効果… 上記のような厳しい状況下において生産は落ち込んだが、施設の衛生対策の強化や各種検査を徹底し、安全安心なカキの供給を図った。 ② アサリ稚貝撒布支援・サキグロタマツメタ貝駆除支援 ・ 目的… 混獲されるアサリ稚貝の再放流による自然増殖及びサキグロタマツメタ貝の駆除による漁場整備。 ・ 状況… 磯崎、名籠、古浦地区で採取時に混獲されるアサリ稚貝を購入し、再放流を行い増殖を図った。また、サキグロタマツメタ貝の成貝又は卵塊の駆除を実施し、アサリ資源の減少の防止を図った。 ・ 効果… 稚貝撒布やサキグロタマツメタ貝の駆除により、徐々にではあるが資源が回復傾向に向かっている。						
	(2) 松島産カキPR事業補助金					300,000 円	
	・ 目的… イベントにおいてカキの無料試食を実施し、松島産カキの魅力をPRし、消費拡大を図る。 ・ 状況… 「松島大漁かきまつりin磯島」において無料試食を実施し、松島産カキのPRに努めた。 ※「まつしま産業まつり」に関しては、カキ出荷解禁前であったため、カニ汁の無料試食を実施。 ・ 効果… 松島産カキの魅力の発信、カキ付着物における安全性の周知により、消費拡大を図った。						
	2 宮城県漁業協同組合松島支所青年研究会への補助金						
	漁業後継者育成支援事業補助金					50,000 円	
	・ 目的… 漁業後継者育成のための新たな養殖方法への取組等。 ・ 状況… 従来の垂下式による養殖に加え、石巻湾や牡鹿半島周辺で実施されている延縄式による養殖を実施するための漁場の見極め等を継続して実施。 ・ 効果… 新たな養殖方法の研究や、青年研究会によるイベントへ出店するなど、今後の後継者育成のため事業を実施した。						
	課題 方向性						
近年の気象状況の変化やシロボヤ等の影響によるカキの斃死、生育不良など水産業をとりまく環境が悪化しているが、生産者と関係機関との連携を引き続き行い、更なる水産振興を図っていく。 また、安全安心な松島産カキのPRのため、町内イベントの他、県外イベントへの出店などを実施し、引き続きPRに努めていく。							

令和7年度 カキ水揚げ高調べ

(資料:宮城県漁業協同組合松島支所)

令和7年9月～令和8年3月

地 区 月	磯 崎		名 込		古 浦		合 計	
	数量(kg)	金額(円)	数量(kg)	金額(円)	数量(kg)	金額(円)	数量(kg)	金額(円)
9月	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
10月	456.0	1,234,256	70.0	187,370	70.0	179,010	596.0	1,600,636
11月	1,386.0	3,095,974	340.0	812,050	220.0	482,910	1,946.0	4,390,934
12月	219.0	509,669	290.0	880,650	40.0	94,480	549.0	1,484,799
1月	780.0	1,376,410	340.0	549,780	650.0	1,046,780	1,770.0	2,972,970
2月	270.0	312,080	110.0	129,810	700.0	849,820	1,080.0	1,291,710
3月	220.0	276,130	0.0	0	600.0	759,140	820.0	1,035,270
計	3,331.0	6,804,519	1,150.0	2,559,660	2,280.0	3,412,140	6,761.0	12,776,319
kg当たり単価		2,042		2,225		1,496		1,889

一 般 会 計

6	款	3	項	3	目	漁港管理費			
担当部署名				建設課建設班				(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	12,779		12,561				9,400	146	3,015
目的	漁港施設の機能を適切に維持管理することにより、漁港施設の機能保全と水産物の安全供給、水産業の健全な発展を図る。								
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果			
	漁港施設機能保全事業		A	4.0	3.7	県営の磯崎漁港において、宮城県が実施する水産物供給基盤機能保全事業として、北防波堤及び東防波堤の防食工を実施し、事業の進捗が図られた。			
実績	【漁港施設機能保全事業】								
	1 負担金						10,500,000 円		
	・ 県営磯崎漁港機能保全事業負担金						10,500,000 円		
	(町負担割合 15%)								
	事業費		70,000,000円						
	事業内容		北防波堤防食工事 L=216.7m 東防波堤防食工事 L=25.0m						
課題 方向性	漁港施設機能保全事業については、宮城県の水産物供給基盤機能保全事業計画に基づき実施している。磯崎漁港の北防波堤、東防波堤に引き続き、西防波堤及び物揚場の防食工事を実施していく。								

一 般 会 計

7 款	1 項	2 目	商工業振興費					
担当部署名		産業観光課産業振興班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	55, 063	53, 203				42, 000	11, 203	
目的	商工業振興と商工業者の経営安定等を図るため、商工団体と連携し適正な育成と指導を行うとともに、消費者保護と消費生活トラブル防止を図るため、相談や啓発活動を実施する。							
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果			
	商工業振興経費	A	3. 3	3. 3	利府松島商工会と連携を図り、中小企業・小規模企業者の経営支援を行った。 また、金融機関と連携した町制度融資のあっせんも迅速に対応することができた。			
	消費者生活相談員設置事業費	A	3. 0	3. 0	関係機関と協力し、消費生活相談を適切に処理することができた。			
実績	【商工業振興経費】							
	1 利府松島商工会への補助金							
	(1) 地域総合振興事業						6, 000, 000円	
	・ 利府松島商工会 会員数(松島地区)							
	業種	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	その他	計
	会員数	23	73	12	79	148	12	347
	(2) 松島ブランド推進事業						600, 000円	
	・ 松島ブランド総選挙の実施							
	(3) 事業継続力強化計画策定支援事業						100, 000円	
	・ 事業継続力強化支援計画策定セミナー					参加者 3名		
	・ 事業継続力強化支援計画個別相談会 (松島町)					参加者 1名		
	(4) 創業支援事業						200, 000円	
	・ 「創業・第二創業塾」 (全8回開催)						参加者数5名 (うち修了者数5名)	
	2 中小企業振興資金融資預託金						42, 000, 000円	
	・ 融資利用状況(令和8年3月末現在)							
事業者数…54件、融資残額…202, 377, 500円								
3 保証料補給金						3, 066, 582円		
・ 保証料補給件数…21件(新規融資17件、条件変更4件)								
4 宮城黒川地域地場産業振興協議会負担金						65, 880円		
5 創業者支援事業補助金						1, 100, 000円		
・ 交付件数…2件								

(次頁へ続く)

7	款	1	項	2	目
---	---	---	---	---	---

【消費者生活相談員設置事業費】

・相談処理状況

相談内容	件数
不審電話関連	3
催眠商法関連	1
インターネット販売関連	6
商品定期購入関連	7
訪問契約関連	2
修理関連	1
身に覚えのない請求関連	1
クレジットカード関連	1
電話勧誘販売関連	1
訪問買取関連	1
副業関連	2
サブスク関連	1
その他（苦情等）	3
合計	30

・啓発活動…啓発品送付(成人式記念品に同封)

実績

課題
方向性

事業者のニーズが多様化する中、利府松島商工会や金融機関等との連携強化を図る。
また、消費生活相談については、窓口・電話相談や啓発活動を継続して実施し、消費者保護と消費者トラブルの未然防止に努める。

一 般 会 計

7	款	1	項	3	目	観光費				
担当部署名			産業観光課観光班					(単位:千円)		
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	57,022		55,662					6,545	49,117	
目的	松島観光の来訪を促進するため、効果的な情報提供や宣伝活動を行う。また、観光客の安全・安心と利便性を確保するため、観光施設等の整備・維持管理を実施する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	観光行政費		A	3.7	3.7	交流事業で県内外の観光キャンペーンやイベントに出展し、町のPRを行った。				
	国際交流関係経費		A	3.0	3.0	世界で最も美しい湾事業では、世界海洋デーにあわせ海岸の清掃活動を行い、国際交流事業では、台湾の小学生を迎え国際交流を実施した。				
	施設維持管理経費		B	-	3.7	観光施設及び駐車場、公衆トイレ等の維持管理を実施し、観光客が安全で快適に利用できる環境整備を図った。				
実績	【観光客等年別入込数】									
	・観光客等年別入込数(令和7年1月～令和7年12月)3,343,195人(前年3,130,122人) ・観光客等年別宿泊数(令和7年1月～令和7年12月)436,379人(前年458,873人) ・主要観光イベント入込数140,440人(前年132,655人) ・観光案内所外国人観光客利用者実績30,947人(前年28,055人)									
	【観光行政費】									
	1 松島町観光審議会の開催 日程 令和8年2月18日 内容 - 令和7年度取組状況等について - 双観荘について - 宿泊税について - 町制施行100周年について 2 「日本三景の日」記念事業 日程 令和7年7月21日 場所 松島海岸中央広場及び松島海岸エリア 内容 航空自衛隊第4航空団所属ブルーインパルスの展示飛行等の実施 入込数 100,000人 3 松島ファンクラブ事業 ・協力店 25店舗 ・ホームページ閲覧数 特典一覧ページ(令和8年3月31日時点)11,117件(前年度+1,504件)									
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

7	款	1	項	3	目
実績		4	松島湾アマモ再生事業「松島湾SDGs（探そう 誰もが Go!!する社会）」		
			・「橋の日」記念イベント（アマモ生育環境整備）		
			日程 令和7年9月14日		
			場所 福浦橋		
			参加者 一般参加者 約1,100人		
			・「文化の日」記念イベント（アマモ生育環境整備）		
			日程 令和7年11月3日		
			場所 福浦橋		
			参加者 一般参加者 約1,000人		
		5	JR東日本「TRAIN SUITE 四季島」おもてなし		
			日程 令和7年12月4日～令和8年3月19日（全6回）		
			場所 JR松島駅構内		
		6	第71回松島芭蕉祭並びに全国俳句大会		
			日程 令和7年11月9日		
			場所 瑞巖寺本堂、松島町文化観光交流館		
			参加者 134人（1,727句）		
		7	仙石線松島海岸駅観光案内業務委託		2,794,000 円
			内容 観光案内業務他		
			場所 JR仙石線松島海岸駅		
	【国際交流関係経費】				
	1	世界で最も美しい湾事業			
		・世界一斉清掃プロジェクト			
		日程 令和7年6月5日			
		場所 手樽海浜公園			
		参加者 16人			
	2	台湾の小学生を迎え国際交流を実施			
		日程 令和7年5月14日～15日			
		場所 松島第一幼稚園、第一小学校、松島中学校			
		参加者 台湾の小学5～6年生17名			

(次頁へ続く)

（次頁へ続く）

7	款	1	項	3	目
実績	【施設維持管理経費】				
	1	観光施設清掃業務委託			4,763,400 円
		内容	観光施設公衆便所清掃他		
		場所	西行戻しの松公園公衆便所、富山観音公衆便所、 西行戻しの松公園防災器具庫脇公衆便所、三十刈駐車場公衆便所、 双観山公衆便所、松島パノラマハウス		
	2	観光施設除草業務委託			4,704,700 円
		内容	除草・集草・側溝清掃他		
		場所	国際交流村、双観山、新富山、西行戻しの松公園		
	3	観光施設樹木剪定等業務委託			2,728,000 円
		内容	樹木剪定・枯枝撤去他		
		場所	国際交流村、双観山、新富山、白衣観音周辺、はす池広場		
課題 方向性	4	観光施設日常清掃業務委託			3,008,500 円
		内容	観光施設清掃他		
		場所	三十刈駐車場、西行戻しの松公園、国際交流村、白衣観音周辺、 新富山、双観山、雁金森		
	観光客入込数は、300万人を超え増加傾向が続いているものの、宿泊者数は減少している。このため、県内外の関係市町や民間事業者との連携を一層強化し、滞在型観光の推進に取り組む。				
	インバウンドは、全国的に増加しており、県の動向を踏まえつつ、関係機関と連携し、交流人口のさらなる拡大を図る。				

観光客年別月別入込数

月 年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	年	備 考
18年	120,000	240,000	173,000	211,000	395,000	303,000	279,000	816,000	313,000	366,000	342,000	153,000	3,711,000	18年	8月五大堂御開帳祭典
19年	132,000	267,000	168,000	222,000	364,000	321,000	273,000	681,000	349,000	384,000	356,000	168,000	3,685,000	19年	3月18日：仙台空港アクセス鉄道運行開始
20年	133,000	247,000	205,000	210,000	331,000	289,000	235,000	610,000	282,000	348,000	391,000	192,000	3,473,000	20年	8月松島温泉開湯、10～12月宮城デスティネーションキャンペーン
21年	138,000	246,000	203,000	216,000	379,000	295,000	280,000	719,000	380,000	343,000	381,000	155,000	3,735,000	21年	3月ETC1,000円割引スタート、9月シルバーウィーク、9月瑞巖寺大改修開始
22年	137,986	216,572	183,737	192,126	337,265	287,199	281,213	714,110	302,772	341,763	385,404	188,474	3,568,621	22年	1～3月天候不順、2月28日：大津波警報、7～8月夏猛暑
23年	150,024	245,152	45,739	93,634	186,917	152,531	195,141	319,965	194,921	227,657	280,565	145,552	2,237,798	23年	3月11日：東日本大震災、4月7日：余震、9月台風15号
24年	114,862	173,494	151,754	149,475	240,288	228,818	222,488	430,654	257,229	270,335	287,176	124,211	2,650,784	24年	8月19・20日：宮城国際ヒーローサミット
25年	120,852	189,307	173,579	187,347	290,227	258,377	235,265	446,261	259,475	272,864	360,992	186,647	2,981,193	25年	4～6月仙台・宮城デスティネーションキャンペーン 9月28日～10月13日：ルツェルンフェスティバルアークノヴァ松島2013
26年	140,419	170,119	179,370	181,883	284,594	253,048	218,269	434,181	273,807	280,683	365,518	149,358	2,931,249	26年	4月1日：消費税増税(8%) 9月20日：GLAY EXPO 2014 TOHOKU
27年	137,404	197,490	204,441	226,092	327,278	199,567	201,279	345,945	246,345	260,335	320,530	143,047	2,809,753	27年	3月1日：常磐自動車道全線開通、5月10日：マリンピア松島水族館営業終了 5月30日：JR仙石線全線運転再開・JR仙石東北ライン開業
28年	124,268	162,947	168,439	187,834	269,559	218,218	228,138	367,364	242,795	305,635	343,858	149,785	2,768,840	28年	3月26日：北海道新幹線開業、4月5日：瑞巖寺本堂再拝観開始 9月2日：ザ・ミュージアム松島開館
29年	135,376	162,751	173,411	177,345	257,875	210,339	214,368	356,531	250,260	284,240	378,292	145,997	2,746,785	29年	7月22日～9月10日：Reborn-Art Festival開催 9月2日：松島ファンタスティック音楽祭×Reborn-Art Festival開催
30年	129,264	173,653	181,893	193,763	272,621	300,750	233,850	387,109	282,472	328,299	400,468	170,617	3,054,759	30年	6月22日：国宝瑞巖寺落慶慶祝前夜祭開催、6月24日：国宝瑞巖寺落慶法要
31年 1年	137,010	181,601	190,319	221,053	316,807	239,124	234,554	399,082	266,907	259,114	371,814	164,131	2,981,516	31年 1年	8月3日～9月29日：Reborn-Art Festival開催 10月12日：台風19号
2年	147,773	197,429	115,921	9,957	6,708	46,128	86,997	159,264	162,208	223,674	331,578	119,535	1,607,172	2年	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行(4月7日：緊急事態宣言) 10月17日：宮城県松島離宮オープン
3年	35,884	29,129	69,467	39,869	74,411	63,679	111,157	132,600	91,271	168,102	264,872	158,714	1,239,155	3年	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行(8月27日：緊急事態宣言) 8月11日～9月26日：Reborn-Art Festiva2021-2022開催
4年	97,324	63,437	107,519	109,079	199,237	144,714	151,021	283,010	194,759	260,666	354,764	157,991	2,123,521	4年	3月16日：福島県沖地震発生、東北新幹線一部区間運行停止、 5月13日：完全復旧、10月28日～30日：松島町交通社会実験
5年	119,588	150,778	230,812	196,625	292,807	209,719	251,105	373,203	236,319	311,987	384,222	195,547	2,952,712	5年	5月8日：新型コロナウイルス感染症(COVID-19)5類移行 10月14・15日松島町交通社会実験
6年	147,761	223,873	235,502	210,245	259,928	224,772	198,842	429,003	291,354	322,193	377,475	209,174	3,130,122	6年	7月20日～9月1日：松島離宮サマーフェスティバル(無料開放)
7年	156,237	198,519	231,469	198,629	255,590	276,682	315,721	458,109	305,218	350,326	419,414	177,281	3,343,195	7年	大阪・関西万博

(過去20年分を記載)

観光客年別月別宿泊数

(単位:人)

月 年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
18年	47,200	43,000	48,300	45,500	56,300	58,500	56,200	80,400	56,000	66,200	60,900	57,000	675,500
19年	41,200	42,800	48,000	43,600	59,100	62,400	54,900	81,900	56,300	66,700	60,500	56,600	674,000
20年	41,100	40,700	49,700	42,600	53,900	55,500	46,700	70,500	50,000	60,100	65,600	59,500	635,900
21年	43,900	44,200	53,400	48,500	55,500	57,800	55,200	77,800	56,000	64,700	65,100	53,800	675,900
22年	46,024	46,298	51,355	48,866	50,291	55,790	55,814	78,530	58,583	65,692	67,783	64,314	689,340
23年	52,920	45,625	20,160	76,163	112,004	95,693	96,112	90,645	69,615	71,293	79,045	74,298	883,573
24年	54,141	47,519	53,988	38,062	45,862	49,791	48,300	67,930	56,037	59,760	60,032	52,867	634,289
25年	45,365	46,384	55,053	45,577	49,530	52,843	50,484	69,728	54,325	57,997	62,038	55,036	644,360
26年	47,470	42,827	53,948	42,223	48,086	50,962	48,792	63,377	49,044	57,751	58,453	55,356	618,289
27年	46,546	41,827	51,065	44,506	48,781	48,279	52,348	73,764	54,644	62,202	61,563	56,752	642,277
28年	50,178	45,779	55,307	48,836	48,407	51,041	51,221	64,660	52,888	62,426	57,760	54,828	643,331
29年	45,810	39,996	50,164	49,948	43,635	46,174	50,259	67,636	51,340	56,585	57,330	50,279	609,156
30年	43,769	42,257	51,278	43,053	47,504	51,915	43,149	62,364	51,495	56,507	55,090	51,671	600,052
31年・1年	40,633	39,006	48,477	41,905	44,838	47,644	45,317	64,063	47,142	47,869	53,754	48,997	569,645
2年	41,496	40,485	28,413	3,671	708	7,255	19,739	36,220	33,545	44,342	50,457	34,030	340,361
3年	8,628	5,341	15,088	7,245	10,984	11,312	20,037	26,690	15,333	28,466	45,086	48,180	242,390
4年	26,875	15,753	29,916	24,286	32,625	31,611	32,877	48,415	36,294	43,910	46,358	44,335	413,255
5年	31,990	31,959	49,478	35,940	39,786	36,978	41,984	56,137	42,458	47,019	47,898	41,715	503,342
6年	32,906	32,810	36,036	27,162	32,394	31,681	36,112	52,481	41,539	47,939	47,062	40,751	458,873
7年	35,925	29,628	39,963	31,647	34,018	31,085	32,597	48,563	34,779	42,379	41,462	34,333	436,379

(過去20年分を記載)

松島町主要観光イベント入込数

(単位:人)

年度	瑞巖寺灯灯道	灯籠流し花火大会	松島流灯会 海の盆	園遊茶会	紅葉ライトアップ	芭蕉祭並びに全国俳句大会	松島かき祭り	冬のとおき松島
18	第10回 61,000	160,000		第18回 3,500	第 1 回 15,000	第52回 250人 2,145句	第29回 120,000	10,711
19	第11回 50,000	120,000		第19回 3,000	第 2 回 22,000	第53回 250人 2,098句	第30回 100,000	11,295
20	第12回 56,500	140,000		第20回 3,500	第 3 回 32,000	第54回 250人 1,839句	第31回 100,000	10,882
21	第13回 64,000	143,000		第21回 3,500	第 4 回 39,000	第55回 250人 1,722句	第32回 73,000	14,851
22	第14回 69,100	154,000		第22回 3,000	第 5 回 52,000	第56回 300人 2,054句	第33回 95,000	8,733
23	第15回 24,800	—	第1回 58,000	—	第 6 回 33,600	第57回 280人 2,108句	第34回 67,000	3,141
24	第16回 25,900	—	第2回 42,000	—	第 7 回 43,384	第58回 250人 1,710句	第35回 52,000	—
25	第17回 16,500	—	第3回 42,500	—	第 8 回 47,926	第59回 160人 1,852句	第36回 52,500	5,046
26	第18回 10,000	—	第4回 47,000	—	第 9 回 54,065	第60回 200人 1,893句	第37回 51,500	5,047
27	—	—	第5回 28,000	—	第10回 55,005	第61回 200人 1,758句	第38回 30,000	6,196
28	—	—	第6回 42,000	—	第11回 69,546	第62回 150人 1,790句	第39回 35,000	—
29	—	—	第7回 20,000	—	第12回 76,487	第63回 160人 1,710句	第40回 36,000	—
30	—	—	第8回 33,000	—	第13回 82,696	第64回 190人 1,731句	第41回 38,000	—
31・1	—	—	第9回 33,000	—	第14回 62,050	第65回 200人 1,731句	第42回 43,000	—
2	—	—	—	—	—	第66回 — 1,536句	—	—
3	—	—	—	—	松島 ライトアップ 3,169	第67回 190人 1,820句	—	—
4	—	—	第10回 30,000	—	瑞巖寺・円通院 ライトアップ 70,000	第68回 110人 1,701句	第45回 20,000	—
5	—	—	第11回 35,000	—	瑞巖寺・円通院他 ライトアップ 76,000	第69回 130人 1,935句	第46回 40,000	—
6	—	—	第12回 45,000	—	瑞巖寺・円通院他 ライトアップ 62,499	第70回 156人 2,091句	第47回 25,000	—
7	—	—	第13回 45,000	—	瑞巖寺・円通院他 ライトアップ 75,306	第71回 134人 1,728句	第48回 20,000	—

(過去20年分を記載)

年度別観光案内所外国人観光客利用者実績

(単位:人)

年度 国名	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
アメリカ	848	1,098	879	838	875	276	524	643	609	712	770	1,713	2,333	2,803	260	146	603	1,125	903	592
台湾	1,149	1,270	1,201	1,081	1,525	248	876	1,139	1,695	2,491	4,074	33,815	32,304	51,158	21	22	1,043	17,379	22,207	27,040
フランス	373	493	671	557	627	65	152	204	232	293	317	223	425	431	37	29	56	269	274	220
シンガポール	184	264	301	406	613	52	101	93	116	143	149	225	137	217	2	0	71	221	133	59
ドイツ	326	311	397	395	442	61	105	202	216	268	306	274	331	403	13	2	81	271	292	233
韓国	598	752	581	597	750	80	260	223	166	219	288	328	617	397	6	7	43	157	270	199
イギリス	245	324	337	227	239	78	112	167	255	186	291	201	244	322	26	17	74	171	209	132
香港	1,135	2,497	1,674	1,505	1,936	87	260	242	485	389	478	418	571	567	0	0	198	716	348	184
中国	271	463	499	402	646	260	605	688	908	1,886	2,206	1,042	983	1,173	91	60	114	646	647	416
オーストラリア	289	373	514	378	478	39	188	158	308	291	397	399	688	1,029	17	7	241	998	1,032	549
カナダ	144	177	211	185	217	41	78	103	98	124	136	135	138	217	6	29	26	111	106	66
スイス	51	88	125	148	154	7	51	78	64	87	105	62	71	142	0	0	6	43	63	16
スペイン	288	171	272	308	320	29	67	80	109	131	143	118	133	140	9	2	14	57	103	66
ブラジル	23	28	44	17	42	13	33	16	71	27	32	62	21	91	8	4	2	54	25	52
アフリカ諸国	6	20	19	0	0	0	0	1	21	26	41	27	50	36	6	1	9	19	16	12
イスラエル	75	55	55	53	83	16	4	44	45	46	82	146	118	186	1	0	54	74	138	42
タイ	207	472	637	779	899	94	406	936	780	603	780	1,602	1,413	5,366	18	2	305	367	233	167
ロシア	58	53	30	61	57	18	51	40	47	39	52	80	56	116	17	1	18	24	22	46
ポーランド	39	45	48	42	119	14	21	64	28	60	49	26	34	40	4	4	3	25	12	14
フィリピン	19	23	31	25	20	3	20	29	57	44	61	39	63	74	33	18	61	33	40	37
スウェーデン	36	49	41	50	24	12	38	22	26	20	38	14	25	64	3	1	19	14	9	9
インド	86	125	133	72	73	33	61	57	93	88	125	106	84	115	103	32	115	145	82	92
マレーシア	35	32	85	49	125	35	52	71	99	88	99	114	79	399	2	6	98	163	46	27
イタリア	86	95	98	167	161	7	23	29	55	84	125	56	53	107	9	7	16	56	53	48
その他	3,708	630	528	646	709	185	458	564	592	537	614	630	1,041	1,262	168	115	271	779	792	629
人 数	10,279	9,908	9,411	8,988	11,134	1,753	4,546	5,893	7,175	8,882	11,758	41,855	42,012	66,855	860	512	3,541	23,917	28,055	30,947
国 数	76	79	79	84	87	66	74	78	90	69	79	76	92	85	49	38	56	69	71	60

※平成28年度まで松島海岸駅前観光案内所外国人利用者実績

※平成29年度から松島観光協会観光案内所外国人利用者実績

※年度ごとの数値

一 般 会 計

7	款	1	項	4	目	文化観光交流館費				
担当部署名				中央公民館					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	27,437		26,142						26,142	
目的	町の文化創造の拠点として、質の高い舞台芸術や音楽文化鑑賞などの学習機会を提供し、生涯学習の推進と芸術文化の裾野拡大を図る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	文化観光交流館施設維持管理経費		A	3.3	3.0	指定管理者による貸館業務や主催事業の実施により、利用者の満足度は向上した。				
	文化観光交流館運営経費		A	3.3	3.0	指定管理者と共に利用者が安心・安全に施設を利用できるよう文化観光交流館施設の維持管理に努めた。				
実績	【文化観光交流館施設維持管理経費】24,396,000円									
	1 文化観光交流館指定管理									
	・ 指定管理料 24,396,000円（令和7年4月1日～9月30日、10月1日～令和8年3月31日）									
	・ 指定管理期間 令和7年10月1日～令和13年3月31日（5年6ヵ月）									
	・ 指定管理者 株式会社BBI花座									
	2 指定管理者主催事業									
	(単位:人)									
	名 称				内 容		実施日		来館者数	
	味噌づくり教室				昔ながらの味噌づくり体験教室		4月18日		11	
	焼き物人形教室				5回コースで干支と正月飾りを作成		4月～12月		50	
	桂宮治独演会				テレビでお馴染み桂宮治さんの落語会		5月11日		235	
	ディンプルアートワークショップ				車のリサイクル研究から生まれた超透明絵の具を使って、作品を作ります。		1月25日		8	
	六華亭遊花落語会				東北弁落語の六華亭遊花さんと尺八演奏家の大友懂山さんの公演		2月1日		158	
	(次頁へ続く)									

3 利用状況

単位：人 括弧内は申請件数（単位：件）

	一般	町外	社教	役場	教室	計
4月	345 (44)	230 (18)	150 (16)	301 (14)	333 (41)	1,359 (133)
5月	905 (33)	352 (30)	207 (13)	797 (105)	320 (38)	2,581 (219)
6月	164 (33)	1,810 (99)	146 (16)	1,640 (42)	294 (35)	4,054 (225)
7月	316 (44)	524 (46)	444 (28)	506 (133)	348 (39)	2,138 (290)
8月	779 (56)	650 (66)	246 (22)	401 (64)	294 (34)	2,370 (242)
9月	240 (24)	453 (47)	59 (6)	380 (40)	300 (36)	1,432 (153)
10月	1,023 (71)	516 (31)	207 (11)	3,698 (284)	367 (42)	5,811 (439)
11月	388 (54)	1,395 (109)	84 (10)	881 (181)	308 (31)	3,056 (385)
12月	994 (112)	344 (61)	97 (16)	300 (51)	287 (30)	2,022 (270)
1月	298 (55)	180 (21)	112 (9)	685 (110)	219 (28)	1,494 (223)
2月	374 (77)	556 (61)	201 (32)	1,123 (243)	329 (36)	2,583 (449)
3月	395 (73)	758 (47)	1,140 (27)	1,010 (167)	308 (34)	3,611 (348)
合計	6,221 (676)	7,768 (636)	3,093 (206)	11,722 (1,434)	3,707 (424)	32,511 (3,376)

※ 施設別利用状況

(単位：人)

大ホール	会議室	調理室	リハーサル室	研修室	和室	講座室	その他
19,983	3,100	454	1,301	2,116	1,116	2,436	2,005

【文化観光交流館運営経費】

1,746,912 円

1 需用費（修繕費）

161,128 円

- ・ 調光室空調部品修繕
- ・ 分電盤修繕
- ・ 照明器具修繕

75,328 円
52,800 円
33,000 円

2 委託料

830,629 円

- ・ 機械警備業務委託
- ・ 自家用電気工作物保守点検業務委託
- ・ 消防設備保守点検業務委託
- ・ 油分分離沈殿槽清掃業務委託

409,200 円
289,925 円
108,954 円
22,550 円

3 備品購入

155,727 円

- ・ 調理室備品（オープンレンジ、フライパンなど）

実績

課題
方向性

施設利用団体に意見聴取を行い利用促進に努める。施設の利活用については、指定管理者と共に今後とも検討する。

一 般 会 計

8	款	2	項	2	目	道路維持費				(単位:千円)	
担当部署名				建設課建設班・管理班							
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳						
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	92, 217		77, 819		9, 295		6, 800	16, 297	45, 427		
目的	町道等を健全な状態に保つため、補修や草刈、除雪・融雪などを実施し、住民等が利用しやすい道路環境を保全する。										
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	道路維持工事経費		A	4. 0	3. 0	維持工事として側溝改良工事を実施し、雨水対策事業の進捗が図られた。					
	道路施設長寿命化対策事業（橋梁長寿命化対策事業）		A	4. 7	3. 3	舗装長寿命化修繕計画に基づき道路舗装補修工事を実施し、道路環境の保全が図られた。					
	定期点検		A	5. 0	3. 7	道路法に基づき町道橋及びトンネルの状態と健全性を把握するため、専門の技術者による定期点検を5年に1度実施する必要がある、令和7年度は橋梁（26箇所）の点検を実施した。					
	道路維持管理経費		B	-	3. 7	町道等の補修や除草・樹木伐採などの維持管理を実施した。また、地域住民による道路除草も実施され道路環境の保全が図られた。					
実績	■建設課 建設班所管										
	【道路維持工事経費】 町道の側溝改良工事を実施した。										
	1 工事請負費									12, 721, 500 円	
	・ 町道高城字浜西線側溝改良工事 側溝改良工 L=91m									12, 721, 500 円	
	【道路施設長寿命化対策事業】 町道の舗装補修工事を実施した。										
	1 工事請負費									7, 583, 400 円	
	・ 町道湯ノ原西線舗装補修工事 舗装補修工 L=252m									5, 424, 100 円	
	・ 町道高城浜一号線舗装補修工事 舗装補修工 L=110m									2, 159, 300 円	

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

8 款	2 項	2 目
実績	■建設課 管理班所管 【定期点検】 1 委託料 14,582,867 円 - 橋梁定期点検業務委託 (明神橋外N=17箇所) 6,207,300 円 - こ線道路橋点検 (美映の丘跨線橋N=1箇所) 8,375,567 円 (繰越明許費) 1 委託料 2,156,000 円 - 橋梁定期点検業務委託 (館ヶ沢橋外N=8箇所) 【道路維持管理経費】 1 需用費 (消耗品費) - 融雪剤購入費 400袋 (10,000kg) 792,000 円 - 融雪箱等 85箇所 (補充回数21回) - 草刈機刈刃 (チップソー) 購入費 750枚 816,750 円 - 各行政区の道路除草作業時に支給 2 委託料 28,374,500 円 - 道路維持管理業務委託 (その1～その3) 11,473,000 円 - 道路補修、側溝補修、側溝清掃、道路支障木伐採等 - 道路除草業務委託 6,244,700 円 8路線 (年2回)、通学路等 (随時実施) - 道路除雪業務委託 (北部・南部) 5,988,400 円 - 幹線道路等 除雪機借り上げ分 - 小型除雪機3台を行政区に貸出し、地域住民と協働の除雪を実施 - 道路融雪剤散布業務委託 4,668,400 円 8路線 計10回 (12月1回、1月6回、2月2回、3月1回) 3 原材料費 2,244,728 円 - 維持管理用原材料 2,244,728 円 - 常温合材、碎石、セメント、防草シート他	
課題 方向性	■建設課 建設班所管 各施設の長寿命化修繕計画に基づき補修工事等を実施し、適切な維持管理を継続的にを行い、道路施設の長寿命化を図っていく。 また、交通の安全と快適性を保つため、町全体のなかで優先順位を付け、道路維持工事を継続して進めていく。 ■建設課 管理班所管 地域住民から除草箇所の要望が増加している。適切な道路維持管理のため、地域と連携を図り安全な道路環境の確保に努めていく。また、道路補修等については、地域の要望を踏まえながら優先順位を見極め実施していく。	

一 般 会 計

8 款	2 項	3 目	道路新設改良費							
担当部署名		建設課建設班							(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額		財源内訳						
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	19,154	18,656					9,600	9,056		
目的	砂利道や狭くて車両が通りづらい道、見通しが悪い道路などを改善して、住民が快適で利用しやすい道路環境の整備を図る。									
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	道路舗装事業	A	4.0	3.3	砂利道について舗装を行い、住民が快適で利用しやすい道路環境の整備が図られた。					
	品井沼地区道路整備事業	A	3.3	3.0	計画路線のうち、東北本線沿いの道路について、用地買収及び交差点部の拡幅を実施し、事業の進捗が図られた。					
実績	【道路舗装事業】 町道の砂利道について舗装工事を実施した。									
	1 工事請負費								8,079,500 円	
	・ 町道滝ノ沢線舗装工事								8,079,500 円	
	道路舗装工 L=234.3m									
	【品井沼地区道路整備事業】 品井沼地区道路の整備を実施した。									
	1 工事請負費								1,620,300 円	
	・ 品井沼地区道路整備工事								1,620,300 円	
	道路整備工 L=12.7m									
	2 公有財産購入費								453,600 円	
	・ 品井沼地区道路整備事業土地購入								453,600 円	
町道整備等の状況 (令和7年度末時点)										
区分		延長 (m)	改良済延長 (m)	改良率 (%)	舗装済延長 (m)	舗装率 (%)				
町道全体		165,615	118,664	71.65	134,880	81.44				
うち幹線町道		32,882	24,716	75.17	27,916	84.90				
課題 方向性	道路舗装事業については、町全体のなかで優先順位を付けて行っており、現在町道認定されている砂利道の舗装を優先的に行っている。 品井沼地区道路整備事業については、事業計画路線の整備に向けて、今後も継続して進めていく。									

一 般 会 計

8 款	3 項	1 目	河川総務費							
担当部署名		建設課管理班							(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳							
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	3, 038	2, 763						2, 763		
目的	河川公園施設について住民や見学者等が利用しやすい環境を整備する。また、明治潜穴の歴史構造物について見学しやすい施設管理に努める。									
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	明治潜穴公園等維持管理 経費	C	-	-	河川公園の清掃及び除草並びに高城川桜並木の剪定を実施し、住民や施設見学者等が利用しやすい環境整備が図られた。					
実績	【明治潜穴公園等維持管理経費】									
	明治潜穴公園、ふれあいの広場、やすらぎの水辺、かたらいの水辺の維持管理									
	1 需用費（修繕料）						117, 865 円			
	・ 明治潜穴公園公衆便所（トイレタンク・排水管・凍結防止ヒーター）						117, 865 円			
	2 委託料						1, 789, 279 円			
	・ 明治潜穴公園公衆便所他清掃業務委託						606, 100 円			
	明治潜穴公園（週4回）、その他の河川公園（月2回）									
	・ 河川公園遊具定期点検業務委託（年1回）						19, 800 円			
	・ 明治潜穴公園公衆便所浄化槽保守点検業務委託（月1回）						80, 979 円			
	・ 明治潜穴公園公衆便所浄化槽清掃業務委託（年1回）						290, 400 円			
	・ 高城川桜並木樹木剪定他業務委託（年1回）						792, 000 円			
課題 方向性	河川公園施設の適切な維持管理を行い、継続して住民や施設見学者等が利用しやすい環境を提供していく。 また、明治潜穴公園施設については、宮城県と連携を図りながら管理に努める。									

一 般 会 計

8	款	5	項	1	目	都市計画総務費				
担当部署名				企画調整課・建設課建設班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	21,244		20,701		1,173			3	19,525	
目的	本町の将来像を踏まえ、バランスのとれた計画的な土地利用を図り、緑豊かな潤いのある都市を創出する。 昭和32年に決定された都市計画道路について、社会・経済情勢の変化により未整備となっている路線や都市計画道路の周辺道路を東日本大震災後に避難道路として整備した路線があるなか、時代に合わせた計画とするため都市計画道路の見直しを図る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	都市計画事業運営経費		B	-	3.7	仙塩広域都市計画用途地域の変更にに向けた各種手続きを実施した。また、松島町初原土地区画整理組合と松島イノベーションヒルズに関する協議や指導・助言を引き続き行い、同地区の整備に関する管理進捗を図った。				
	都市計画審議会運営経費		B	-	3.3	初原地区における用途地域の変更、地区計画の決定について諮問し、審議会からの答申により承認を得た。				
	地区計画事業推進経費		A	4.3	3.7	初原地区における仙塩広域都市計画地区計画の決定に向けて各種手続きを実施した。				
	松島町都市計画道路の見直し事業		A	4.0	4.0	都市計画道路を見直すための業務委託を実施し、都市計画道路見直し案を作成した。				
実績	■企画調整課所管									
	【都市計画事業運営経費】									
	1 建築の許可に関する業務（都市計画法第53条第1項）									
	・都市計画施設の区域内における建築物の建築に関する申請書類の審査及び許可証の発行を実施するもの。 申請件数：1件（指導・助言は通年で実施）									
	【都市計画審議会運営経費】									
1 都市計画審議会の開催										
開催日		諮問・報告内容			内容			場 所		
令和7年 8月28日		(諮問事項) ・仙塩広域都市計画地区計画の変更（案）について (報告事項) ・仙塩広域都市計画道路の見直し（案）について			・仙塩広域都市計画地区計画の変更について原案のとおり承認された。 ・仙塩広域都市計画道路の見直しについて、計画内容を説明した。 (出席委員:8人、欠席委員:2人)			役場3階 大会議室		

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

8 款	5 項	1 目
実績	【地区計画事業推進経費】 1 地区計画内における行為の届出に関する業務 - 品井沼地区地区整備計画に基づき、地区計画内における行為の届出に関する受付及び審査事務を実施するもの。 届出件数：1件（住宅地区A：1件、住宅地区B：0件、沿道地区：0件） 2 初原地区における仙塩広域都市計画地区計画の決定に向けた申請はじめ各種手続きを実施 - 仙塩広域都市計画地区計画の変更案に関する説明会 令和7年6月 25日 - 仙塩広域都市計画地区計画の変更案の縦覧 令和7年6月 27日～7月10日 - 仙塩広域都市計画地区計画の変更案に関する説明会 令和7年7月 23日 - 仙塩広域都市計画地区計画の変更案の縦覧 令和7年8月 5日～18日 - 松島町都市計画審議会における諮問・答申 令和7年8月 28日 - 仙塩広域都市計画地区計画の変更に関する宮城県知事協議 令和7年9月 3日 - 仙塩広域都市計画地区計画の変更に関する宮城県知事協議回答 令和7年9月 12日 - 仙塩広域都市計画地区計画の変更告示 令和7年9月 17日 ■建設課 建設班所管 【松島町都市計画道路の見直し事業】 都市計画道路の見直し対象路線を検討した。 1 委託料 3,520,000 円 - 都市計画道路見直し検討業務委託 3,520,000 円 都市計画道路見直し検討業務 一式	
課題 方向性	■企画調整課所管 「初原地区」は仙塩広域都市計画地区計画の地区施設について変更決定した。既存の地区計画決定区域と併せて、都市計画マスタープランに基づき計画的な土地利用を図っていく。 ■建設課 建設班所管 都市計画道路の見直し事業について、今後は都市計画審議委員会へ諮りながら最終案を策定し、都市計画変更決定を行う。	

一 般 会 計

8 款	5 項	3 目	公園管理費				
担当部署名		教育課生涯学習班					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
	72,315	65,525	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						43	65,482
目的	スポーツを通じた健康増進及び競技力向上のため、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の利用者が、安全かつ快適にスポーツを楽しめるよう施設の提供を行う。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	運動公園管理経費	A	3.7	3.3	利用者数については、前年度より1,240人減少したものの、幅広い年齢層の方々に対して、スポーツに親しみ楽しむ機会を提供する施設運営ができた。また、スポーツを通して利用者の健康増進、体力向上が図られるとともに、競技者同士の交流に寄与することができた。		
	温水プール管理経費	A	3.7	3.3	利用者数については、前年度より1,641人減少したものの、指定管理者と連携を図り児童を対象とした短期教室や高齢者の健康運動教室を開催するなど、体力向上や健康増進に貢献することができた。		
実績	【運動公園管理経費】						16,711,438 円
	1	運動公園指定管理料					15,983,000 円
		・ 指定管理期間 令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日 (5年間)					
	2	運動公園利用状況					(単位:人)
	月	野球場	テニスコート	多目的運動広場	会議室	グラウンドゴルフ	合 計
	4	320	402	2,353	139	235	3,449
	5	610	693	1,896	33	112	3,344
	6	660	336	1,542	131	208	2,877
	7	682	369	2,228	678	102	4,059
	8	442	306	2,494	208	189	3,639
	9	126	298	2,565	28	215	3,232
	10	222	357	2,307	77	447	3,410
	11	276	265	1,394	73	51	2,059
	12	0	175	1,129	82	194	1,580
	1	0	124	1,179	43	109	1,455
	2	0	167	1,474	61	218	1,920
	3	98	314	1,880	110	228	2,630
	計	3,436	3,806	22,441	1,663	2,308	33,654
	3	運動公園リース料					
		・ 運動公園管理乗用芝刈り機リース					679,800 円

(次頁へ続く)

【温水プール管理経費】

48,812,847 円

1 温水プール指定管理料

47,426,000 円

・指定管理期間 令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日（5年間）

2 温水プール施設利用状況

（プール）

（単位：人）

月	町内（個人）			町外（個人）			計			コース貸切		減免	幼児	合計
	学生	一般	計	学生	一般	計	学生	一般	計	利用者数	団体数			
4	59	122	181	56	339	395	115	461	576	85	11	1	8	670
5	55	126	181	79	337	416	134	463	597	100	12	8	5	710
6	109	153	262	95	331	426	204	484	688	122	14	6	20	836
7	292	239	531	194	401	595	486	640	1,126	232	19	19	44	1,421
8	286	339	625	162	461	623	448	800	1,248	96	10	12	57	1,413
9	63	196	259	30	331	361	93	527	620	225	9	12	16	873
10	33	120	153	20	252	272	53	372	425	117	12	10	4	556
11	18	96	114	14	275	289	32	371	403	102	12	4	5	514
12	22	89	111	8	236	244	30	325	355	109	11	4	8	476
1	18	86	104	18	405	423	36	491	527	68	10	3	5	603
2	53	96	149	23	464	487	76	560	636	101	13	6	3	746
3	55	135	190	38	430	468	93	565	658	71	10	7	11	747
計	1,063	1,797	2,860	737	4,262	4,999	1,800	6,059	7,859	1,428	143	92	186	9,565

（トレーニングジム）

（単位：人）

月	町内計	町外計	講習会		減免	合計
			参加者数	件数		
4	318	126	10	7	6	460
5	335	102	15	6	6	458
6	303	120	11	7	8	442
7	360	150	6	5	10	526
8	340	157	4	2	7	508
9	287	124	7	3	1	419
10	285	98	5	4	0	388
11	321	100	5	4	0	426
12	292	99	5	4	0	396
1	317	105	15	6	0	437
2	312	139	9	7	1	461
3	351	151	7	3	1	510
計	3,821	1,471	99	58	40	5,431

（シルバートレーニングルーム）

（単位：人）

月	町内計	町外計	健康教室		減免	合計
			参加者数	件数		
4	0	3	0	0	0	3
5	2	5	0	0	0	7
6	1	0	0	0	0	1
7	3	3	0	0	0	6
8	2	3	5	1	0	10
9	1	2	20	3	0	23
10	0	3	17	2	0	20
11	0	3	26	3	0	29
12	0	1	24	3	0	25
1	1	1	28	4	0	30
2	0	3	7	1	0	10
3	0	3	0	0	0	3
計	10	30	127	17	0	167

（スタジオ）

（単位：人）

月	教室		減免	合計
	参加者数	件数		
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
6	19	2	0	19
7	103	6	0	103
8	8	1	0	8
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	0	0	0	0
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	130	9	0	130

（会員）

（単位：人）

月	スクール 会員	フルタイム 会員	合計
4	1,511	543	2,054
5	1,209	539	1,748
6	1,392	544	1,936
7	1,337	573	1,910
8	1,383	271	1,654
9	1,358	529	1,887
10	1,125	514	1,639
11	1,001	547	1,548
12	992	506	1,498
1	789	494	1,283
2	925	492	1,417
3	1,281	515	1,796
計	14,303	6,067	20,370

【会員（施設別利用者数）】

月	プール	スタジオ	合計
4	1,419	635	2,054
5	1,216	532	1,748
6	1,337	599	1,936
7	1,327	583	1,910
8	1,164	490	1,654
9	1,320	567	1,887
10	1,108	531	1,639
11	1,024	524	1,548
12	990	508	1,498
1	838	445	1,283
2	968	449	1,417
3	1,227	569	1,796
計	13,938	6,432	20,370

実績

（次頁へ続く）

8 款	5 項	3 目
-----	-----	-----

実績	(温水プール全施設月別集計人数) (単位:人)					
	月	プール	トレーニング ジム	シルバートレー ニングルーム	スタジオ	合計
	4	670	460	3	0	2,054
	5	710	458	7	0	1,748
	6	836	442	1	19	1,936
	7	1,421	526	6	103	1,910
	8	1,413	508	10	8	1,654
	9	873	419	23	0	1,887
	10	556	388	20	0	1,639
	11	514	426	29	0	1,548
	12	476	396	25	0	1,498
	1	603	437	30	0	1,283
	2	746	461	10	0	1,417
	3	747	510	3	0	1,796
	計	9,565	5,431	167	130	20,370
	3 需用費 (修繕料) 650,100 円					
	- 温水プール消防設備修繕 314,600 円 - 温水プール床暖房補給水減圧弁交換 225,500 円 - 温水プールトップライト漏水修繕 110,000 円					
	4 温水プールリース料 513,480 円					
	- トレーニングマシンリース 427,680 円 - 複合機リース 85,800 円					
課題 方向性	指定管理者と協働し、経年劣化した施設・設備等の修繕や改修を計画するとともに、物価や燃料価格等の高騰による管理運営経費への影響も踏まえ、適切な運営が図れるよう指定管理者と協議・検討を行っていく。 今後も、安全・安心で気軽に利用できる施設運営を継続し利用者促進に努め、世代間交流が図れる町の拠点施設として適切な管理運営を行っていく。					

一 般 会 計

8 款	5 項	5 目	街路事業費					
担当部署名		建設課建設班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	621,000	356,346	179,302		82,600	76,100	18,344	
目的	松島イノベーションヒルズの開発整備に併せ、都市計画道路の整備を行い、国道346号と主要地方道大和松島線を結び、三陸縦貫自動車道ICへのアクセスや国道、県道等での渋滞に対して分散化を図る。							
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果			
	根廻・初原線道路整備事業	A	4.0	3.0	支障物件移転補償及び道路整備工事を実施し、事業の進捗が図られた。			
実績	【根廻・初原線道路整備事業】 移転補償、整備工事を実施した。							
	(繰越明許費)					225,996,235 円		
	1 委託料					10,121,900 円		
	・ 国道346号道路台帳調製業務委託					935,000 円		
	道路台帳調製 L=570m							
	・ 国道346号現地測量等業務委託					4,486,900 円		
	現況測量 A=1.18ha							
	・ (都) 根廻・初原線道路台帳調製業務委託					800,000 円		
	(前払金)							
	・ (都) 根廻・初原線用地測量等設計業務委託					3,900,000 円		
	(前払金)							
	2 工事請負費					199,934,300 円		
	・ (都) 根廻・初原線道路整備その4工事					193,551,000 円		
	(前払金、出来高払)							
	・ (都) 根廻・初原線附帯工事					6,383,300 円		
排水工 L=4.0m、法面工 A=171m ²								
3 補償金					15,940,035 円			
・ (都) 根廻・初原線道路整備事業水道管移設工事補償金					15,940,035 円			
(事故繰越し)					130,348,900 円			
1 工事請負費								
・ (都) 根廻・初原線国道346号交差点改良工事					82,250,000 円			
交差点改良工 L=320m								
・ (都) 根廻・初原線道路整備その2工事					34,348,900 円			
道路改良工 L=160m								
・ (都) 根廻・初原線取付道路整備工事					13,750,000 円			
取付道路工 L=41m								
課題 方向性	根廻・初原線道路整備事業について、松島イノベーションヒルズ一部供用開始にあわせて根廻工区の完成を予定しており、初原工区の工事に着手できるよう設計等の準備を進め、早期完成に努める。							

一 般 会 計

8 款	6 項	1 目	住宅管理費							
担当部署名		建設課管理班							(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額		財源内訳						
	18,014	17,379		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
目的	住宅に困窮する低所得者等に低廉な家賃で住宅を提供し、町民生活の安定と福祉増進に寄与する。 また、入居者の居住性を確保するため維持管理を行う。									
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	町営住宅管理経費	B	-	3.0	入居者から要望があった躯体・設備等の修繕を実施し安全・衛生面における居住環境の維持を図った。 また、住宅使用料の収納率については、現年度及び滞納繰越分ともに前年度実績を上回ったものの、全体では0.2ポイント減少した。 さらに、令和6年度をもって用途廃止した小石浜住宅の建物解体を行った。					
実績	【町営住宅管理経費】									
	町営住宅（148戸75棟）、災害公営住宅（52戸30棟）の維持管理									
	1 需用費（修繕料）									
	・住宅別主な修繕内容									
	住宅名	設置年	主な修繕箇所					金 額		
	愛 宕	S39～43	屋根、外壁、居室床、他					397,518 円		
	上初原	S42～45	屋根、居室床、浴室柱、他					652,894 円		
	幡 谷	S42	台所流し台、止水栓、他					200,112 円		
	高 城	S56～57 H7	台所給水栓、浴室壁、トイレ等床、天井、トイレ水洗タンク、他 退去に伴う修繕（ハウスクリーニング、内装工、塗装工、木工、他）					2,366,909 円		
	災害公営住宅 華園・美映の丘	H27	風呂釜付給湯器、給水栓、他 退去に伴う修繕（ハウスクリーニング、内装工、他）					366,659 円		
合 計							3,984,092 円			
2 委託料									1,123,100 円	
・町営住宅除草業務委託									1,123,100 円	
愛 宕 団 地 （年2回）										
上初原団地 （年1回）										
幡 谷 団 地 （年1回）										
3 工事請負費									8,800,000 円	
・小石浜住宅他解体工事									8,800,000 円	
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

8 款	6 項	1 目
-----	-----	-----

4 町営住宅管理戸数及び住宅使用料徴収状況

住宅名	管理戸数	年度未入居戸数	住宅使用料徴収状況				備考
			調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額 (円)	徴収率 (%)	
愛 宕	10	10	802,400	802,400	0	100.0%	
上初原	50	28	1,815,700	1,718,300	97,400	94.6%	
幡 谷	10	6	296,400	296,400	0	100.0%	
高 城	78	64	20,206,300	18,827,700	1,378,600	93.2%	
災害公営住宅 華園・美映の丘	52	48	15,031,600	14,107,500	924,100	93.9%	
現年度分	200	156	38,152,400	35,752,300	2,400,100	93.7%	
滞納繰越分			10,504,150	1,550,050	8,954,100	14.8%	
合 計			48,656,550	37,302,350	11,354,200	76.7%	

5 町営住宅駐車場利用数及び駐車場使用料徴収状況（高城住宅）

区 分	利用数	駐車場使用料徴収状況				備考
		調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額 (円)	徴収率 (%)	
現年度分	31	687,200	687,200	0	100.0%	
合 計		687,200	687,200	0	100.0%	

6 町営住宅敷金会計別状況

	戸 数 (戸)	金 額 (円)	備 考
一般会計分	58	1,699,200	1世帯退去 △ 13,800円
歳計外現金分	60	3,007,780	4世帯退去 △185,300円 2世帯入居 141,600円
合 計	118	4,706,980	

実績

課題
方向性

町営住宅の需要等を勘案しつつ、老朽化対策に関する建物の安全性や効率的な維持管理について再検証し、今後の事業手法及び実施方針等についての整備計画が必要である。
また、住宅使用料の収納については、滞納の拡大を防ぐため初期段階で滞納者との納付相談や納付指導を行い、滞納者数及び滞納額の縮減を目指す。

一 般 会 計

8 款	6 項	2 目	木造住宅等震災対策事業費							
担当部署名		建設課管理班							(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳							
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	522	517	231	115				171		
目的	昭和56年5月以前に建築確認許可を受けた旧耐震基準の木造住宅に対して耐震化促進を図り、今後発生する恐れのある大規模地震での被害を最小限に抑えるため助成を行う。 また、通学路等に面した危険ブロック塀の倒壊による事故を未然に防止するため、ブロック塀等の除却及び除却箇所への新たなフェンス等の設置に対し助成を実施する。									
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	木造住宅等震災対策事業	B	-	3.0	木造住宅の耐震診断助成事業及び耐震改修工事助成事業並びに危険ブロック塀等除却事業の実施にあたり、広報による周知や戸別訪問を行い事業の推進に努めた。					
実績	【木造住宅等震災対策事業】									
	1 木造住宅耐震診断助成事業業務委託									
	・ 事業概要	町が耐震診断士の派遣を行い耐震一般診断及び耐震改修計画を作成し、木造住宅の地震に対する安全性の確保・向上を図り、震災に強いまちづくりを推進す								
	・ 実 績	3件（耐震性あり 0件・耐震性なし 3件） 【国1/2・県1/4の補助あり】							427,200 円	
実績	2 木造住宅耐震改修工事助成事業補助金									
	・ 事業概要	大規模地震による住宅被害を軽減するため、木造住宅の所有者が住宅の耐震改修工事、又は同じ場所で建替工事を実施する場合に補助金を交付す								
	・ 実 績	申請者なし								
	3 危険ブロック塀等除却事業補助金									
実績	・ 事業概要	通学路等に面した危険ブロック塀等の倒壊による事故を未然に防止し、通行人の安全を確保するため、ブロック塀の除却及び除却箇所に生垣・フェンス等を設置する場合に補助金を交付する。								
	・ 実 績	1件（除却のみ 1件） 【国1/3・県1/6の補助あり】							45,000 円	
	課題 方向性									
	近年地震が頻発していることから、依然として地震防災対策の重要性は高く、町民の関心も高まってきた。木造住宅耐震診断助成事業においては引き続き広報等での周知を行い事業の推進に取り組んでいく。木造住宅耐震改修工事助成事業及び危険ブロック塀等除却事業においては、事業実施にあたり経済的負担があり、実施のハードルは高いが、事業対象となる所有者に対して連絡を行い耐震助成事業の活用を促していく。									

一般会計

9	款	1	項	1	目	非常備消防費						
担当部署名				総務課環境防災班							(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳							
	33, 299		30, 634		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
					7, 926		203	22, 505				
住民の生命、財産を火災や自然災害から守るため、消防団員の確保に努めるとともに、常備消防や防災関係機関等との連携強化、情報共有の促進、資機材等の充実を図り、相互協力の下、消防防災活動に努める。												
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果						
	消防団活動運営経費		B	-	4. 7	消防団活動を安全かつ円滑に行うため、新入団員の活動服等を整備し、装備品の充実を図った。 また、塩釜地区消防団連合演習のほか、夏季訓練におけるポンプ操法や総合防災訓練における放水訓練並びに倒壊家屋からの救出訓練など、実働的な訓練を実施したことで、各種災害への対応力を強化することができた。 また、台風等の警戒活動時においては、各分団が巡回、広報を行い、人的被害を未然に防ぐことができた。						
	消防施設整備事業		A	5. 0	4. 7	火災をはじめとした各種災害時に機能が果たせるよう、消防車両及び小型動力ポンプの点検整備などを行ったほか、消火栓1基を更新し、消防資機材の充実強化と適正な管理を行った。						
	自主防災組織運営経費		A	4. 0	3. 0	各地区の防災訓練時において、訓練実施における支援を行い、各種災害に備え、共助の中心となる自主防災組織に防災マップを用いて危険箇所の説明等を行い、防災力の強化及び防災意識の高揚を図った。						
実績	1 松島町内における火災発生状況 ※期間は、各年1月1日から12月31日まで (単位: 件)											
		令和7年	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年					
	発生件数	6	7	6	7	9	4					
	建物火災	4	3	5	4	3	1					
	林野火災	0	2	1	1	3	0					
	車両火災	0	0	0	0	1	1					
	そ の 他	2	2	0	2	2	2					
	2 消防団員数 182人 (令和7年4月1日現在) 役職: 団長1人・副団長2人・分団長6人・副分団長14人・班長38人・団員121人											
	本 部	第1分団	第2分団	第3分団	第4分団	第5分団	第6分団					
	3 人	20 人	35 人	55 人	17 人	36 人	16 人					
3 消防団員出場状況												
○ 火災出場 0 人												
○ 警戒出場												
・ 災害警戒 (地震、津波、台風対応に伴う警戒) 60 人												
・ 火気警戒 (行事等) 81 人												
○ 訓練												
・ 放水訓練及び規律訓練 64 人												
・ 塩釜地区消防団連合演習 (事前訓練含む) 244 人												
・ 松島町総合防災訓練 (事前訓練含む) 65 人												
・ 文化財防火デー警防演習 (事前会議含む) 25 人												
・ 防災訓練等 (各地区及び自主防災組織等) 28 人												
(次頁へ続く)												

9	款	1	項	1	目																											
実績	○ 研修																															
	・ 警防研修会(消防団安全管理セミナー)				9 人																											
	・ 松島町消防団幹部研修(山形県)				12 人																											
	・ 防災講演会(七ヶ浜町)				8 人																											
	○ 火災予防啓発																															
	・ 春及び秋の火災予防運動一斉広報、防火査察及び消防水利点検等				225 人																											
	○ 出初式(リハーサル含む)				168 人																											
	4 防火思想啓発事業																															
	・ 火災予防運動 秋：令和7年11月9日～15日 春：令和8年3月1日～7日																															
	活動内容 消防団一斉広報、防火指導、消防水利点検、広報活動（防災行政無線他）																															
・ 文化財防火デー警防演習(令和8年1月26日)																																
5 災害時の消防団活動状況																																
・ 令和7年9月13日 根廻トンネル付近の倒木対応				2 人																												
・ 令和7年7月14日 台風5号に伴う防潮堤閉鎖				3 人																												
・ 令和7年7月30日、31日 カムチャツカ半島沖巨大地震に伴う警戒活動				28 人																												
・ 令和7年12月8日、12日 北海道・三陸沖後発地震注意情報発表に伴う警戒活動				34 人																												
6 消防施設整備																																
・ 高城地内消火栓更新工事負担金				8,322,930円																												
7 自主防災組織育成事業																																
・ 自主防災組織訓練運営補助金 222,014 円 (実施団体数 6団体)																																
<table><tr><td colspan="2">訓練実施地区</td><td colspan="2">実施日</td></tr><tr><td>1</td><td>根廻区</td><td>9 月</td><td>14 日</td></tr><tr><td>2</td><td>高城区</td><td>9 月</td><td>14 日</td></tr><tr><td>3</td><td>初原区</td><td>9 月</td><td>21 日</td></tr><tr><td>4</td><td>松島区第一地区</td><td>11 月</td><td>8 日</td></tr><tr><td>5</td><td>手樽区早川地区</td><td>11 月</td><td>9 日</td></tr><tr><td>6</td><td>幡谷区</td><td>11 月</td><td>29 日</td></tr></table>					訓練実施地区		実施日		1	根廻区	9 月	14 日	2	高城区	9 月	14 日	3	初原区	9 月	21 日	4	松島区第一地区	11 月	8 日	5	手樽区早川地区	11 月	9 日	6	幡谷区	11 月	29 日
訓練実施地区		実施日																														
1	根廻区	9 月	14 日																													
2	高城区	9 月	14 日																													
3	初原区	9 月	21 日																													
4	松島区第一地区	11 月	8 日																													
5	手樽区早川地区	11 月	9 日																													
6	幡谷区	11 月	29 日																													
課題 方向性	火災等の有事に即応できるよう常備消防と連携し、夏季訓練や総合防災訓練等の各種訓練にて資機材の取り扱い及び操作等の習熟を高めるとともに、火災現場において確実に消防水利が機能するよう老朽化した消火栓の更新を行うなど、対応力の向上並びに消防水利の充実を図る。 自主防災組織については、宮城県と連携し新たな宮城県防災指導員を増やしつつ、すでに取得している宮城県防災指導員の養成に努めるとともに、各自主防災組織の活動や訓練を自発的に実施できるよう助言や支援を行い、自助及び共助の意識向上に努め地域防災力の強化を図る。																															

一 般 会 計

9	款	1	項	2	目	水防費				
担当部署名				総務課環境防災班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
	702		635		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
					419				216	
目的 大雨による河川氾濫等の洪水や津波被害による水災害を警戒、防御及び抑制するため、定期的な水防関連施設の確認や点検を行い被害の軽減を図る。										
評価 成果	事務事業名称			業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果			
	水防活動経費			B	-	3.7	吉田川・高城川流域水害対策計画に沿って地域住民や水防団等と行う河川の重要水防合同巡視により、危険が予測される箇所等の実態把握と関係機関との連携の強化に努めた。また、水防施設の設置箇所及び操作方法の確認を毎月の陸閘点検時に行ったことにより、水防施設を適正に管理することができた。			
実績	【水防活動経費】									
	1 漁港・海岸・河川の陸閘点検（毎月1回） 延べ 154人 対 象 箇 所：・松島区 15箇所（第1分団） ・高城区 6箇所（第2分団）（河川） ・磯崎区 6箇所（第3分団） ・手樽区 23箇所（第3分団） 2 河川（吉田川等）の重要水防箇所合同巡視 目 的：台風等に伴う本格的な大雨時期を前に、洪水時に危険になる重要水防箇所や要注意区間を関係機関が合同で巡視を行い、迅速な水防活動に必要な情報共有を図る。 実 施 日：令和7年6月27日（金） 巡視箇所：① 吉田川右岸 10.2km付近 重要水防箇所（黒森排水ピット付近） ② 吉田川右岸 12.6km付近 重要水防箇所（堤防嵩上げ要望箇所） 参 加 者：24人 北上川下流河川事務所【河川管理者】 7人 各行政区代表（北小泉区長、下竹谷区長、上竹谷区長、幡谷区長） 4人 水防団【消防団】（団長、副団長2人、第5副分団長、第6分団長） 5人 松島消防署（署長） 1人 松島町（町長、総務課、産業観光課、建設課） 7人									
課題 方向性	吉田川・高城川流域に対し、吉田川・高城川流域水害対策計画に沿った定期的な水防施設の点検や所管毎の合同巡視等の取組を実践することにより、水害の被害軽減、対策を図るとともに、関係機関と連携し、流域全体の確実な治水安全度の向上を図っていく。									

一 般 会 計

9	款	1	項	3	目	災害対策費					
担当部署名				総務課環境防災班						(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳						
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	106,649		101,886		43,502		35,800	2,430	20,154		
目的 地震や津波災害をはじめ、台風、高潮等の風水害から住民の生命保護と財産被害を最小化するため、防災体制の構築と地域防災力強化、更には啓発活動や訓練をととして防災意識の高揚を図る。											
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	防災会議運営経費		C	-	-	令和8年3月19日に防災会議を開催し、令和8年度、令和9年度で行う松島町地域防災計画の改定内容の説明を行った。					
	防災行政無線関係経費		A	4.0	3.7	防災情報通信機器の保守等を実施し、災害時の情報発信が確実に行えるよう、適正な管理運営を行った。					
	災害応急対策経費		C	-	-	災害対応にあたった職員に対する、手当等の予算管理に努めた。					
	災害対策経費		A	4.0	3.3	松島町総合防災マップとウェブ版ハザードマップを関係機関、自主防災組織、新たに町に転入された方に周知を行い、いつでもどこでも防災マップを見られる環境を作り、危険区域の把握と防災意識の高揚を図った。 また、SNS等の一斉配信システムを活用し、気象警報等の防災情報を的確かつ早急に発信し、迅速な情報提供を行った。					
	避難施設整備費		A	4.0	4.0	上竹谷地区に新たな避難施設となる「上竹谷避難所」の建設を行った。また、外構工事や周辺の支障木伐採も併せて行った。					
実績	1 松島町総合防災訓練の実施 ・実施日：令和7年11月1日（土） ・想定：地震災害発生に伴う津波災害及び土砂災害 ・訓練内容：緊急地震速報対応訓練、シェイクアウト訓練、情報伝達訓練、災害対策本部設置・運営訓練、広報訓練、交通誘導訓練、被害状況偵察訓練、映像情報共有訓練、津波避難訓練、津波避難誘導訓練、避難所設置・運営訓練、倒壊家屋等救出訓練、応急手当訓練、救急救護訓練、初期消火訓練、土砂埋没訓練、水難救助訓練、火災防御訓練、炊き出し訓練 ・実施場所：磯島（磯崎字磯島地内）、松島防災センター ・参加人数：374名（内閣府、宮城県、各防災関係機関、防災専門家、松島観光協会、行政区、自主防災組織、消防団、女性防火クラブ、交通安全指導員、松島高等学校、町職員、一般参加者） ・その他：アルファ米試食体験、耐震診断相談、一般社団法人宮城県LPガス協会展示ブース、株式会社サイテックス展示ブース、宮城三菱自動車販売株式会社展示ブース、共栄防災株式会社展示ブース										
	2 防災行政無線・全国瞬時警報システム(J-ALERT) ・親局 1箇所（松島町役場） ・遠隔操作卓 2箇所（松島消防署・石田沢防災センター） ・屋外拡声子局 38箇所（町内各所） ・施設スピーカー連動 2箇所（松島海岸レストハウス・石田沢防災センター） ※ 全国瞬時警報システム(J-ALERT)は防災行政無線に連動										
	3 委託料 ・防災行政無線等施設保守点検業務委託 6,160,000 円 ・上竹谷避難所建設工事施工監理業務委託 5,170,000 円 ・上竹谷避難所支障木伐採業務委託 3,300,000 円										
(次頁へ続く)											

(次頁へ続く)

9 款	1 項	3 目
実績	4	用地購入費（繰越明許費） ・ 上竹谷避難所整備事業土地購入費 4,331,992 円
	5	手数料 ・ 上竹谷避難所建築完了検査手数料他 102,900 円
	6	工事費 ・ 上竹谷避難所建設工事費 70,950,000 円 ・ 上竹谷避難所外構工事費 6,531,800 円
	7	備品購入費 ・ 上竹谷避難所備品購入 1,036,277 円
	8	安全安心メール配信状況 ○ 登録件数(令和8年3月31日現在) 2,397 件 ○ 配信件数 254 件 ・ 防災情報 127 件 (災害関係:114件・防災無線放送内容:4件・訓練関係:9件) ・ 防犯情報 38 件 (不審者:4件・特殊詐欺等:34件) ・ 交通情報 9 件 (町民バス:3件・交通安全啓発:6件) ・ 生活情報 80 件 (火災関係:5件・自衛隊訓練:9件・その他:66件)
課題 方向性		ウェブ版ハザードマップについては、随時内容の更新を行い関係機関、団体などに様々な機会を通じて周知するとともに、有事の際に的確な避難行動に繋がるよう、自主防災組織の訓練などにおいて説明に努め、活用を促す。 また、自主防災組織等と住民参加型の総合防災訓練を実施し、防災関係機関との連携強化を図り、地域全体の防災意識を高め、住民自らが災害時に迅速かつ効果的に行動できるように対応力の強化や防災意識の向上に努める。 防災情報については、発信情報技術が高度化し、行政から住民への災害時における情報伝達手段の多様化が求められていることから、今後も継続して安全・安心メール、SNS等の一斉配信システム、テレビ回覧板等を活用して発信に努める。

一 般 会 計

9	款	1	項	4	目	避難施設管理費				
担当部署名				総務課環境防災班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	22,968		21,189			500		2,741	17,948	
目的	避難施設や避難場所等の適正な管理を行い有事における防災機能の確保に努めるとともに、平常時の有効活用により、地域の防災拠点としての機能強化を図る。 また、災害時における食料や資機材等に不足が生じないように備蓄倉庫へ災害用備蓄品を計画的に購入し充足させるとともに、防災関連施設の維持管理に努める。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	松島地区等避難施設管理費		C	-	-	避難施設(8施設)や緊急避難場所について、災害時に避難者を円滑に受け入れできるよう、適切な管理を行うことができた。				
	備蓄倉庫管理費		B	-	3.7	松島町備蓄計画に則り、災害時の避難者に対して提供する飲料水、食料品、使い捨て哺乳瓶、災害時に使用する資機材を計画的に購入し、備蓄品を充足することができた。				
	高城津波避難施設管理経費		B	-	3.3	災害時に避難者を受け入れできるよう、業務委託により適正な維持管理を行うことができた。				
	石田沢防災まちづくり拠点施設管理費		B	-	3.3	防災まちづくり拠点施設及び避難施設として災害時に避難者を受け入れできるよう、業務委託により適正な維持管理を行うことができた。				
	自家発電装置整備管理費		C	-	-	災害時に停電となった状況において、最小限の電力を確保し、避難生活等に支障がでないよう、適切な管理を行うことができた。				
実績	1 災害時用備蓄品購入事業									
	・ 消耗品費(災害時用備蓄食料品購入)					1,515,518 円				
	飲料水(500ml)					7,200 本				
	ビスケット					1,200 食				
	粉ミルク					600 食				
	アルファ米					1,500 食				
	使い捨て哺乳瓶					150 本				
	非常用給水袋					200 枚				
	2 委託料									
	・ 避難施設指定管理業務委託(10施設)					3,104,982 円				
	・ 高城避難所機械警備業務委託					620,400 円				
	・ 石田沢防災センター浄化槽清掃業務委託					715,000 円				
	・ 石田沢防災センター浄化槽保守点検業務委託					412,993 円				
	・ 石田沢防災センター機械警備業務委託					290,400 円				
	・ 石田沢防災センター清掃業務委託					950,400 円				
	・ 石田沢防災センター草刈業務委託(年3回)					893,200 円				
	・ 石田沢防災センター自家用電気工作物保守点検業務委託					209,141 円				
	・ 石田沢防災センター消防設備保守点検業務委託					133,750 円				
	・ 石田沢防災センター他施設管理業務委託					3,675,100 円				
・ 石田沢防災センター交通整理業務委託					128,700 円					
・ 東浜避難場所草刈業務委託(年3回)					293,700 円					
・ 東浜避難場所法面草刈業務委託					902,000 円					
・ 自家用発電装置保守点検業務委託					759,000 円					
(次頁へ続く)										

9	款	1	項	4	目																				
実績	3 負担金補助及び交付金																								
	・ 高城避難所維持管理負担金 （消防設備点検、清掃業務、空調設備保守点検、エレベーター保守点検）				1,205,952 円																				
	・ 高城避難所防火設備点検負担金				66,000 円																				
	4 石田沢防災センター利用状況																								
	<table><tr><td>年度</td><td>令和7年度</td><td>令和6年度</td><td>令和5年度</td></tr><tr><td>内訳</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>駐車場利用台数</td><td>10,047 台</td><td>9,397 台</td><td>9,444 台</td></tr><tr><td>防災まちづくりセンター棟利用者数</td><td>2,970 人</td><td>4,272 人</td><td>2,225 人</td></tr><tr><td>会議室棟利用者数</td><td>2,668 人</td><td>4,249 人</td><td>4,475 人</td></tr></table>				年度	令和7年度	令和6年度	令和5年度	内訳				駐車場利用台数	10,047 台	9,397 台	9,444 台	防災まちづくりセンター棟利用者数	2,970 人	4,272 人	2,225 人	会議室棟利用者数	2,668 人	4,249 人	4,475 人	
	年度	令和7年度	令和6年度	令和5年度																					
	内訳																								
	駐車場利用台数	10,047 台	9,397 台	9,444 台																					
	防災まちづくりセンター棟利用者数	2,970 人	4,272 人	2,225 人																					
	会議室棟利用者数	2,668 人	4,249 人	4,475 人																					
5 高城避難所利用者数																									
<table><tr><td>年度</td><td>令和7年度</td><td>令和6年度</td><td>令和5年度</td></tr><tr><td>内訳</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>多目的室利用者数</td><td>2,435 人</td><td>1,775 人</td><td>1,366 人</td></tr></table>				年度	令和7年度	令和6年度	令和5年度	内訳				多目的室利用者数	2,435 人	1,775 人	1,366 人										
年度	令和7年度	令和6年度	令和5年度																						
内訳																									
多目的室利用者数	2,435 人	1,775 人	1,366 人																						
課題 方向性	備蓄品については、食料や資機材等の災害用備蓄品の確保に努め、災害時に幅広い年齢層の人が訪れることを想定し、受入体制を整備する。																								
	防災拠点である石田沢防災センター及び高城避難所の管理については、有事の際に迅速に対応できるよう適正な維持管理に努める。また、施設利用者にとって利用しやすい環境を構築し、施設の有効活用を図る。																								

一 般 会 計

10 款	1 項	2 目	事務局費												
担当部署名			教育課学校教育班											(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳										
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
	109,904		106,838			2,166		7,421	97,251						
目的	児童・生徒における家庭学習の習慣形成、基礎基本を着実に定着させ、「わかる喜び」、「学ぶ楽しさ」を体感させ、学習に対する自信を持たせる。														
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果									
	事務局運営経費		B	-	3.7	教育指導専門員を任用し、小・中学校・幼稚園の指導を行った。また、幼稚園・保育所・認定こども園と各小学校との連携を図ることを目的とした連絡協議会を設置し、「架け橋プログラム」の推進が図られた。									
	子供安全対策事業		B	-	3.7	スクールガードリーダーを配置し、週2回（月曜日・木曜日）の見守り活動を実施し、登下校時における安全確保が図られた。（長期休業時等を除く）									
	外国青年招致事業		B	-	3.7	外国語指導助手（ALT）を小学校、中学校、幼稚園、保育所等へ派遣し、国際教育の機会を増やすことで、外国語及び外国文化に慣れ親しむ国際理解教育の一助となった。									
	松島こども英語ガイド事業		A	3.3	3.3	小学5年生から中学3年生で参加を希望する松島在住の児童生徒に対し、英語を使って実際に言語活動にチャレンジできる場を提供した。また、松島の魅力を発信するYouTube動画を制作し、世界に向けて発信することで、英語を学びながら、地域を伝える、双方向的な学びが実現できた。									
	心のケア・不登校対策事業		B	-	3.7	スクールソーシャルワーカーを配置し、児童生徒が抱える諸問題に対し、教職員等とのケース会議や面談を通して、児童生徒の置かれている様々な環境への働きかけや関係機関等との連携・調整を行ったことにより、学校生活復帰への一助となった。									
	心のケアハウス事業		B	-	3.7	心理的要因等により不登校（傾向含む）となっている児童生徒やその保護者に対し、教育相談、生活相談を行った。また、学習支援等を通して、児童生徒の自立及び学校生活への自発的な復帰に向けた支援を行った。									
通学バス運行事業		A	3.7	3.3	手樽・北小泉・下竹谷地区の児童が松島第二小学校へ通学するため、送迎バスの運行を行った。										
【子供安全対策事業】 ○スクールガードリーダーの配置 児童・生徒の安心安全対策として登下校時に週2回（月曜日・木曜日）の見守り活動を実施 1名（活動回数 75回にかかる報酬） 515,646 円															
【外国青年招致事業】 ○外国語指導助手（ALT）事業 ・年間指導実績 (単位:延べ日数)															
学校名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
松島第一小学校		12	10	11	17	14	10	11	10	12	6	10	12	135	
松島第二小学校		7	9	11	6	2	10	9	8	9	4	6	5	86	
松島第五小学校		7	8	12	7	1	10	7	6	9	3	8	7	85	
小計		26	27	34	30	17	30	27	24	30	13	24	24	306	
松島中学校		19	21	19	22	16	18	20	17	20	9	14	15	210	
総計		45	48	53	52	33	48	47	41	50	22	38	39	516	
※ 上記の学校教育活動の他、幼稚園に計19回、保育所に計10回訪問し、未就学児への英語に親しむ機会を設けた。															
(次頁へ続く)															

10 款	1 項	2 目
------	-----	-----

【松島こども英語ガイド事業】

松島の魅力を英語で案内する動画を制作し、世界に向けて発信した。

期 間 7月28日～8月8日
(オリエンテーション1回、現地研修2回、英語サロン6回、閉講式1回)

場 所 福浦島

参加者 町内の小学5年生～中学3年生 10名

【心のケア・不登校対策事業】

○県委託事業 SSW (スクールソーシャルワーカー) 活用事業

・SSW活動にかかる報酬

757,500 円

・SSWとして雇用した実人数

2名

・年間勤務時間数及び年間勤務日数

年間勤務時間数	211.0 時間
年間勤務日数	74.0 日
平均勤務時間数	2.9 時間/日

・訪問活動の回数

学校	106 回
家庭	6 回
教育委員会	30 回
その他関係機関	0 回

・ケース会議の開催状況

①教職員等とのケース会議

開催回数	2 回
ケース件数	1 件
参加教職員数	2 人
参加関係機関の人数	0 人

②関係機関等とのケース会議

開催回数	21 回
ケース件数	34 件
参加教職員数	8 人
参加関係機関の人数	9 人

実績

【心のケアハウス事業】

○県補助事業 みやぎ子どもの心のケアハウス運営支援事業

・年間活動状況

(単位：延べ)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
児童生徒支援人数 (人)	2	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5	5	47
保護者支援人数 (人)	0	1	0	2	1	1	1	1	1	0	0	0	8
開所日数 (日)	16	20	21	15	4	20	22	18	18	16	18	16	204

【通学バス運行事業】

通学バス運行业務委託料

7,227,805 円

通学バスリース料 (2台)

3,820,080 円

通学バス運行日数

・手樽コース

201 日

・北小泉, 下竹谷コース

201 日

課題
方向性

「子ども国際観光科」の取り組みの中心である外国語青年招致事業については、引き続き外国語指導助手 (ALT) を学校に配置し、幼稚園児から中学生までの全学年において、生きた英語を学ぶ機会を提供し、松島こども英語ガイド事業については、SNSを活用した町の魅力発信と合わせ、事業開始期のように外国人観光客への対面による観光ガイド活動を展開する。

心のケアハウス事業については、不登校等様々な問題を抱える児童生徒や保護者を支援する重要な存在となっており、引き続き事業継続について関係機関との連携をとりながら事業を行う。

一 般 会 計

10 款	2 項	1 目	小学校管理費					
担当部署名		教育課学校教育班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳					
	88, 207	80, 054	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
			1, 086				78, 968	
目的	町の教育の目指す姿である「誇りと絆を育みしなやかに生きる松島人」と「特色ある学校づくりの推進」のため、児童の安心・安全な学習環境の充実と学校施設整備の向上を図る。							
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果			
	第一小学校	B	-	3. 0	児童の安全・安心な教育環境を維持するため、学校施設の維持管理等を実施した。			
	第二小学校	B	-	3. 0	児童の安全・安心な教育環境を維持するため、学校施設の維持管理等を実施した。			
	第五小学校	B	-	3. 0	児童の安全・安心な教育環境を維持するため、学校施設の維持管理等を実施した。			
実績	1 児童数及び学校職員数 (令和7年5月1日現在)							
	(単位:人)							
	学校名	児童数	教職員数					
			学校教員	事務職員	養護教員	栄養職員	教育補助員	業務員 総 計
	松島第一小学校	317	24	1	1	0	5	1 32
	松島第二小学校	131	12	1	1	0	2	1 17
	松島第五小学校	47	8	1	1	0	2	1 13
	合計	495	44	3	3	0	9	3 62
	2 校務用コンピュータ整備状況							
	学校名	整備年度	整備台数					
	松島第一小学校	令和4年度	29台					
	松島第二小学校	令和6年度	16台					
	松島第五小学校	令和7年度	18台					
	合計		63台					
	3 需用費 (修繕料)							1, 884, 928 円
	・ 松島第一小学校							653, 202 円
	1 窓ガラス修繕 (35, 640円)			2 校庭遊具修繕 (146, 652円)				
	3 照明器具 (校長室) 修繕 (176, 880円)			4 ミシン修繕 (16, 500円)				
	5 トイレ修繕 (18, 700円)			6 プリンター修繕 (41, 800円)				
	7 照明器具 (教室) 修繕 (55, 000円)			8 暖房機修繕 (9, 900円)				
	9 扉ガラス修繕 (35, 640円)			10 トイレ修繕 (116, 490円)				
	・ 松島第二小学校							514, 404 円
	1 体育館カーテンレール修繕 (127, 644円)			2 昇降口照明修繕 (172, 920円)				
	3 遊具修繕 (213, 840円)							
	・ 松島第五小学校							717, 322 円
	1 排水管漏水修繕 (92, 400円)			2 草刈機修繕 (5, 640円)				
	3 トイレ修繕 (80, 300円)			4 小学校机修繕 (99, 000円)				
	5 照明器具 (教室) 修繕 (224, 400円)			6 トイレ床段差修繕 (215, 582円)				
								(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

10 款	2 項	1 目
実績	4 委託料	
	・ 小学校ネットワーク環境改善業務委託料 3,260,400 円 ①松島第一小学校 (1,086,800円) ②松島第二小学校 (1,086,800円) ③松島第五小学校 (1,086,800円)	
	5 備品購入費	1,728,778 円
	・ 松島第一小学校 327,250 円 (台車・傘立て・シュレッダー・プリンター・黒板 他) ・ 松島第二小学校 575,246 円 (学生机・学生椅子・CDラジオ・キーボード・ハンマーナイフモア・刈払機 他) ・ 松島第五小学校 826,282 円 (学生机・学生椅子・カーテン・デジタルカメラ・スロープ 他)	
課題 方向性	各施設の状況に合わせて、必要な維持修繕等を実施しているが、各学校とも建設後の年数が経過しているため、施設の修繕や備品の更新などが必要となる学校が多い状況であるが、安全面及び衛生面、緊急性を考慮して、修繕箇所等の優先順位をつけて経費の平準化を図りながら、今後を見据えた計画的な維持管理及び更新を行う。	

一 般 会 計

10	款	2	項	2	目	教育振興費（小学校）				
担当部署名				教育課学校教育班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
	27,682		24,705		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				366			6,000	18,339		
目的	児童の学習に必要な教材・教具の整備充実により教育環境保全向上に努めると共に、経済的理由により就学困難な児童又は就学予定者の保護者並びに特別支援学級に在籍する児童の保護者の経済的負担を軽減するため、必要な援助を行う。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	義務教育教材費		B	-	3.0	タブレット端末の更新により、協働的な学びの充実、学習の個性化及び効率化が図られた。また、教科教材や資料等の整備が図られた。				
	要保護・準要保護関係経費		B	-	4.0	経済的理由によって、就学困難と認められる児童の保護者に対し必要な援助を行い、教育環境の向上・義務教育の充実が図られた。				
	特別支援教育就学奨励経費		B	-	4.0	特別支援学級に在籍する児童の保護者に対して、負担能力に応じて必要な援助を行い、教育環境の向上・義務教育の充実が図られた。				
実績	1 教育用コンピュータ（タブレット端末含む）整備状況									
	貸 貸 借	項目／学校名		松一小	松二小	松五小	計	備考		
		整備年度		令和4年度	令和6年度		—			
		教育用PC		1 台	9 台	8 台	18 台			
		整備年度		令和7年度			—	台数には予備機を含む		
		タブレット端末		365 台	148 台	54 台	567 台			
	2 備品購入費						983,961 円			
	○ 教材備品						670,131 円			
	・ 松島第一小学校 （四線黒板・カラーラバーリング）									
	・ 松島第二小学校 （バッティングティール・巻尺・ストップウィッチ・体操マット・大玉）									
	・ 松島第五小学校 （フライパン・ローラー遊びセット・ライン引き・リングバトン・ストップウォッチ）									
	・ モバイルルータ購入									
	○図書備品						313,830 円			
	・ 松島第一小学校		課題図書、一般図書	(63 冊)			104,986 円			
	・ 松島第二小学校		課題図書、一般図書	(62 冊)			103,883 円			
	・ 松島第五小学校		課題図書、一般図書	(62 冊)			104,961 円			
	3 ICT支援員配置業務委託料						6,468,000 円			
	・ 期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日									
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

10 款	2 項	2 目
------	-----	-----

4 要保護・準要保護家庭及び特別支援学級児童に対する教育扶助費

(単位：円)

学校名 該当人員 内容(一人当たり限度額)	就学援助費				特別支援 教育就学 奨励費	合計
	松一小	松二小	松五小	小計		
	32 人	11 人	3 人	46 人	18 人	64 人
学用品費 11,630	331,455	99,824	34,890	466,169	98,940	565,109
通学用品費 2,270	57,885	19,484	6,810	84,179	12,485	96,664
校外活動費(泊有) 3,690	28,800	11,070	3,690	43,560	7,380	50,940
校外活動費(泊無) 1,600	11,070	0	0	11,070	13,740	24,810
新入学用品費 57,060	0	0	0	0	25,555	25,555
通学交通費	0	0	0	0	0	0
修学旅行費 22,690	181,520	22,690	45,380	249,590	149,355	398,945
医療費 (実費)	0	0	0	0	0	0
給食費 (実費)	1,310,029	438,480	245,560	1,994,069	409,616	2,403,685
入学準備金 57,060	57,060	57,060	0	114,120	0	114,120
支給総額	1,977,819	648,608	336,330	2,962,757	717,071	3,679,828

※ 小学校全体： 就学援助費46人【準要保護（従来要件）41人・要保護3人・就学予定者2人】
特別支援教育就学奨励費18人

実績

課題
方向性

授業に必要となる教材、備品等を整え、学習環境の充実を図っていく。
1人1台端末を稼働できるネットワーク環境を整備したので、ICT支援員を有効に活用しながら充実した授業の展開を図っていく。

一 般 会 計

10 款	2 項	3 目	学校保健衛生費（小学校）				
担当部署名		教育課学校教育班					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
	8,355	7,350	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						207	7,143
目的	学校保健安全法に定められた各種健診を実施し、児童及び教職員の健康保持増進に努める。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	就学時健康診断費	B	-	3.3	学校保健安全法に基づき、就学前の各種健康診断を実施した。健康な状態または就学が可能な心身の状態 で入学できるように適切な治療の勧めや保健上の助言 を行った。		
	児童健康診断費	B	-	3.7	学校医の指導、助言を受けながら各種健康診断・健 康教育を実施し、児童及び教職員の健康保持増進が図 られた。		
	その他学校保健衛生経費	B	-	3.0	小学校における児童の健康保持のため、衛生面の強 化や感染症対策、災害時に適切な対応をするために必 要な維持管理が図られた。		
実績	1 教職員検診 (単位:人)						
	項 目		受診者	要精検	備考		
	結核検診	(全教職員対象)	59	5	※産休者を除く ※要精検異常なし ※会計年度任用職員含む		
	胃がん検診	(40歳以上希望者)	9	1	※公立学校共済組合の人間ドック受診者を除く		
	一般健診	(20歳以上希望者)	38	7	※重篤な疾患なし		

(次頁へ続く)

2 児童検診

(単位：人)

学年 項目			小学校							備考
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
在籍者数			72	86	72	85	87	93	495	
内科	肥満傾向(軽・中・高度)		4	13	9	13	9	19	67	※肥満傾向=軽度肥満以上
		脊柱・胸郭・四肢	0	0	0	0	0	0	0	
	心臓疾患(要観察含む)		4	3	0	1	0	3	11	
	皮膚	アトピー	1	2	3	5	4	6	21	
		その他	0	0	1	0	1	0	2	
	尿二次 所見有り	蛋白	0	0	0	0	0	0	0	
		糖	0	0	0	0	0	0	0	
		潜血	0	0	0	0	0	0	0	
血液(貧血要受診)								0	0	※ 要再検 (130mg/dl以下)
血液(LDLコレステロール要受診)								6	6	
心電図要受診(要観察含む)			1			0			1	
結核	問診 要検討者		0	0	0	0	0	0	0	
	結核対策委員会		0	0	0	0	0	0	0	
眼科	裸眼視力0.7未満		11	15	15	21	24	22	108	※裸眼視力1.0未満の割合 小学校 36.1% (令和7年度学校保健統計調査：県37.0%、国36.1%)
	アレルギー・結膜炎		2	1	1	1	0	3	8	
	その他(斜視他)		1	1	1	0	0	1	4	
耳鼻科	聴力所見有り		0	0	0		0		0	
	耳疾患(中耳炎等)			15	12		15		42	
	鼻・副鼻腔疾患等			3	8		8		19	
歯科	健全歯者		60	76	55	67	62	64	384	※12歳永久歯平均う歯本数 松島町0.87本 (令和7年度学校保健統計調査県0.6本、国0.53本)
	処置完了者		0	6	4	10	8	15	43	
	未処置歯保有者		3	3	11	5	16	8	46	
	C0所有者		5	8	14	10	22	18	77	

3 保健教育

	内 容	対 象	日 程
松島第一小学校	給食後の歯みがき実施の呼びかけ 歯みがきの大切さを調べ掲示(保健委員会)	全学年	2学期
	歯科保健学習、食育指導 (松島町保健福祉センター)	5学年	11月
	薬物乱用防止教室 (学校薬剤師石田先生による出前授業)	6学年	2月
松島第二小学校	第82回全国小学生歯みがき大会 (ライオン歯科衛生研究所)	5学年	6月
	歯と口の健康づくり (歯の健康づくり講座事務局)	4～6学年	11月
	ALSOK防犯教室(ALSOK)	1～4学年	6月
	薬物乱用防止教室(学校薬剤師)	6学年	11月
	歯科保健学習、食育指導(松島町保健福祉センター)	全学年	10・11月
松島第五小学校	家庭学習強調週間(メディアコントロール)	全学年	6月・12月・2月
	歯科保健学習、食育指導 (松島町保健福祉センター)	1～4学年	6月・7月
	保健教育(体の成長とわたし)	4学年	12月・1月
	喫煙・飲酒・薬物乱用防止教室 (松島町保健福祉センター)	6年生	1月

課題
方向性

児童及び教職員の健康保持増進のため、必要な健康診断や健康教育、また、児童への薬物乱用防止等をテーマに各学校で保健教育を継続して実施する。
なお、感染症対策を継続しながら健康安全に関する教育活動を行うとともに、感染予防のための保健衛生用品の調達等を行い、肥満傾向の児童についても一定数いることから、関係機関と連携を図りながら肥満減少に向けて児童や家庭への指導に取り組む。

一 般 会 計

10	款	3	項	1	目	中学校管理費					
担当部署名				教育課学校教育班						(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳						
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	53,181		50,741		735	7,281	5,100	3,000	34,625		
目的	町の教育の目指す姿である「誇りと絆を育みしなやかに生きる松島人」と「特色ある学校づくりの推進」のため、生徒の安心・安全な学習環境の充実と学校施設整備の向上を図る。										
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	中学校管理経費		B	-	3.0	生徒の安全・安心な教育環境を維持するため、学校施設の維持管理等を実施した。					
実績	1 生徒数及び学校職員数 (令和7年5月1日現在)										
	(単位:人)										
	学校名		生徒数	教職員数							
				学校教員	事務職員	養護教員	栄養職員	教育補助員	業務員	総 計	
	松島中学校		236	18	1	1	1	2	1	24	
	2 校務用コンピュータ整備状況										
	学校名		整備年度	整備台数							
	松島中学校		令和7年度	34台							
	3 需用費(修繕料)										
	・窓ガラス修繕 970,255 円										
	・楽器修繕 11,880 円										
	・タブレット修繕 86,735 円										
	・外壁塗装修繕 210,320 円										
	・外壁塗装修繕 661,320 円										
	4 委託料										
	・中学校ネットワーク環境改善業務委託料 2,206,000 円										
	5 工事請負費										
	・松島中学校体育館照明LED化工事 16,797,000 円										
	・松島中学校自動火災報知設備受信機改修工事 13,057,000 円										
	・松島中学校自動火災報知設備受信機改修工事 3,740,000 円										
	6 備品購入費										
	○学校用備品 134,959 円										
	(掃除用具入・CDラジオ・CDラジカセ・電気ポット・BDレコーダー) 134,959 円										
	課題 方向性	各施設の状況に合わせて、必要な維持修繕等を実施しているが、各学校とも建設後の年数が経過しているため、施設の修繕や備品の更新などが必要となる学校が多い状況であるが、安全面及び衛生面、緊急性を考慮して、修繕箇所等の優先順位をつけて経費の平準化を図りながら、今後を見据えた計画的な維持管理及び更新を行う。									

一般会計

10 款		3 項		2 目		教育振興費（中学校）				
担当部署名				教育課学校教育班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
	9,895		7,989		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		生徒の学習に必要な教材・教具の整備充実により教育環境保全向上に努めるとともに、経済的理由により就学困難な生徒又は就学予定者の保護者並びに特別支援学級に在籍する生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、必要な援助を行う。								
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	義務教育教材経費		B	-	3.0	タブレット端末の更新により、協働的な学びの充実、学習の個性化及び効率化が図られた。 また、教科教材や資料等の整備が図られた。				
	要保護・準要保護経費		B	-	4.0	経済的理由によって、就学困難と認められる生徒の保護者に対し必要な援助を行い、教育環境の向上・義務教育の充実が図られた。				
	特別支援教育就学奨励経費		B	-	4.0	特別支援学級に在籍する生徒の保護者に対して、負担能力に応じて必要な援助を行い、教育環境の向上・義務教育の充実が図られた。				
実績	1 教育用コンピュータ（タブレット端末含む）整備状況									
	貸 借			松島中学校			備考			
		整備年度		令和6年度						
		教育用PC		8 台						
		整備年度		令和7年度						
		タブレット端末		271 台			台数には予備機を含む			
	2 要保護・準要保護家庭及び特別支援学級生徒に対する教育扶助費 (単位:円)									
	内容(一人当たり限度額)		該当人員		就学援助費		特別支援教育 就学奨励費		合計	
					42 人		3 人		45 人	
	学用品費		22,730	636,440		34,110		670,550		
通学用品費		2,270	34,050		2,270		36,320			
校外活動費(泊有)		6,210	0		0		0			
校外活動費(泊無)		2,310	6,360		3,465		9,825			
新入学用品費		63,000	0		30,490		30,490			
通学交通費		26,180	34,710		0		34,710			
修学旅行費		60,910	791,830		0		791,830			
体育実技用具費(柔道着)		7,650	0		0		0			
医療費		(実費)	0		0		0			
給食費		(実費)	1,536,534		85,800		1,622,334			
入学準備金		63,000	630,000		0		630,000			
支給総額			3,669,924		156,135		3,826,059			
※ 中学校： 就学援助費42人【準要保護（従来要件）28人・要保護4人・就学予定者10人】 特別支援教育就学奨励費3人										
課題 方向性	授業に必要な教材、備品等を整え、学習環境の充実を図っていく。 1人1台端末を稼働できるネットワーク環境を整備したので、ICT支援員を有効に活用しながら充実した授業の展開を図っていく。									

一 般 会 計

10	款	3	項	3	目	学校保健衛生費（中学校）					
担当部署名				教育課学校教育班					(単位:千円)		
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳						
	4,040		3,591		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
								92	3,499		
目的		学校保健安全法に定められた各種健診を実施し、生徒及び教職員の健康保持増進に努める。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	生徒健康診断経費		B	-	3.7	学校医の指導、助言を受けながら各種健康診断・健康教育を実施し、生徒及び教職員の健康保持増進が図られた。					
	その他学校保健衛生経費		B	-	3.0	中学校における生徒の健康保持のため、衛生面の強化や感染症対策、災害時に適切な対応をするために必要な維持管理が図られた。					
実績	1 教職員検診 (単位:人)										
	項 目				受診者	要精検	備考				
	結核検診 (全教職員対象)				26	3	※産休者を除く ※要精検異常なし ※会計年度任用職員含む				
	胃がん検診 (40歳以上希望者)				5	3	※公立学校共済組合の人間ドック受診者を除く				
	一般健診 (20歳以上希望者)				51	2	※重篤な疾患なし				
	2 備品購入費										
	○ 保健衛生用備品 (血圧計・聴診器・視力検査器・身長計)				187,110 円						
	3 生徒検診 (単位:人)										
	学年		中学校				備考				
	項目		1年	2年	3年	計					
	在籍者数		75	80	81	236					
	内科	肥満傾向(軽・中・高度)	10	9	16	35	※肥満傾向=軽度肥満以上				
		脊柱・胸郭・四肢	0	0	1	1					
		心臓疾患(要観察含む)	2	1	1	4					
		皮膚	アトピー	0	0	3	3				
			その他	0	0	0	0				
		尿二次 所見有り	蛋白	2	2	0	4				
			糖	0	0	0	0				
潜血	1		1	0	2						
血液 (貧血要受診)			1		1	※ 要再検 (130mg/dl以下)					
血液 (LDLコレステロール要受診)			5		5						
心電図要受診(要観察含む)		2			2						
結核	問診 要検討者	0	0	0	0						
	結核対策委員会	0	0	0	0						
眼科	裸眼視力0.7未満	31	40	41	112	※裸眼視力1.0未満の割合 中学校 39.3% (令和7年度学校保健統計調査: 県 61.6%、国59.4%)					
	アレルギー-結膜炎	0	0	0	0						
	その他 (斜視他)	0	0	0	0						
耳鼻科	聴力所見有り	0		0	0						
	耳疾患 (中耳炎等)	15		8	23						
	鼻・副鼻腔疾患等	8		5	13						
歯科	健全歯者	49	58	46	153	※永久歯平均う歯本数 松島町0.7本 (令和7年度学校保健統計調査: 県0.6本、国0.47本)					
	処置完了者	7	6	18	31						
	未処置歯保有者	18	9	8	35						
	C0所有者	2	19	12	33						

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

10 款	3 項	3 目
------	-----	-----

実績	4 保健教育			
		内 容	対 象	日 程
	松島中学校	やせ傾向・貧血予防指導	個別指導2・3年生	7月
		保健講話「防災歯科について」	1年生	5月
		薬物乱用防止教室	2年生	12月
		肥満傾向指導	個別指導1～3年	9月
		遠方凝視訓練	全学年	10月
		「心の健康づくり」講演会 (松島町保健福祉センター健康長寿課)	3年生	11月
歯肉炎予防指導		個別指導2・3年生	11月	
課題 方向性	児童及び教職員の健康保持増進のため、必要な健康診断や健康教育、また、児童への薬物乱用防止等をテーマに各学校で保健教育を継続して実施する。 なお、感染症対策を継続しながら健康安全に関する教育活動を行うとともに、感染予防のための保健衛生用品の調達等を行い、肥満傾向の児童についても一定数いることから、関係機関と連携を図りながら肥満減少に向けて児童や家庭への指導に取り組む。			

一 般 会 計

10 款		4 項	1 目	社会教育総務費			
担当部署名			教育課生涯学習班				(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
	38,215	36,982	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				468			36,514
目的	松島の「自然と歴史」を通じた生涯学習を地域・学校・家庭との協働により展開し、子どもから高齢者まで自発的に学習・交流する機会を提供することで、地域への郷土愛を醸成し、生活の豊かさを育み広げていく。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	社会教育・芸術文化振興関係経費	A	3.7	3.3	社会教育の振興を目的に社会教育7団体に対し補助金を交付し支援を行った。また、ジュニア・リーダー育成事業では、研修会や二市三町合同事業に積極的に参加することで会員の資質向上を図った。地域行事等への参加時には、研修の成果を発揮すると共に地域交流を図ることができた。		
	家庭教育推進事業等経費	A	4.0	3.7	地域学校協働活動推進事業では、地域・学校・家庭が協働することにより世代を超えた交流を図ることができた。特に、まつしま放課後子供教室では地域住民やジュニア・リーダー、団体等が企画段階から参画した「防災デイキャンプ」の実施を通じて、子どもと大人がともに学び、体験する機会を設けることができた。		
	マイクロバス貸出に要する経費	B	-	3.3	教育活動推進のため、幼稚園や各小中学校での学習活動等にマイクロバスが多く活用された。また、社会教育団体等の使用を通じて、町民の教養を高めることに寄与することができた。		
	社会教育委員経費	B	-	3.7	年4回の会議を開催し、各種社会教育事業に対する貴重な意見を得た。特に、委員の半数が入れ替わったことにより新たな視点から助言を得ることができ、次年度以降につながる会議運営ができた。		
実績	【社会教育・芸術文化振興関係経費】						1,325,221 円
	1 社会教育団体の活動・育成事業補助金						
	・ 青少年健全育成松島町民会議						180,000 円
	・ 松島町子ども会育成連合会						120,000 円
	・ 松島町女性団体連絡協議会						40,000 円
	・ 松島町婦人会						160,000 円
	・ 松島町PTA連合会						100,000 円
	・ 松島町芸術文化協会						80,000 円
	・ 松島町小・中・高生徒指導連絡協議会						36,000 円
	・ ジョイントコンサート ※交付申請なし						0 円
	2 芸術文化振興事業						
	・ 宮城県巡回小劇場（音楽公演）の実施						308,000 円
	令和7年10月3日 演目：リンゴマ〜アフリカの大地のリズム〜						
	町内小学校4・5年生194人鑑賞						

(次頁へ続く)

3 青少年健全育成事業

- ・中学生リーダー研修会（夫婦町：秋田県にかほ市との中学生交流事業）
開 催 日：令和7年7月31日～8月1日
研修場所：秋田県にかほ市 金浦公民館 他
参 加 者：松島中学校生徒4人、秋田県にかほ市参加中学生12人

4 ジュニア・リーダー育成事業

※登録者数 40人（令和8年3月末時点）

実施日	内 容	参加人数	場 所
令和7年 4月13日	顔合わせ会	14 人	松島町文化観光交流館
令和7年 4月27日	「初原天神社例大祭」派遣	2 人	初原地区内
令和7年 5月11日	第1回二市三町ジュニア・リーダー代表者会議	2 人	利府町役場
令和7年 5月18日	二市三町合同研修会	3 人	利府町総合体育館
令和7年 6月22日	ネイチャーゲーム研修会	4 人	福浦島
令和7年 6月28日	第2回二市三町ジュニア・リーダー代表者会議	2 人	塩竈市魚市場
令和7年 6月29日	「文化財探検隊セタシマクエスト」派遣	4 人	福浦島
令和7年 7月 5日	ジュニア・リーダー体験会兼野外炊飯研修会	10 人	松島町野外活動センター
令和7年 7月26日	しおかぜホーム「ふれあいキャンプ」派遣	5 人	松島町野外活動センター
令和7年 7月26日	初原分館「お楽しみ会」派遣	2 人	初原コミュニティセンター
令和7年 8月 2日	児童館「こどもまつり」派遣	8 人	松島町文化観光交流館
令和7年 8月 4日	まつしま放課後子供教室3校合同イベント派遣	2 人	石田沢防災センター
令和7年 8月 5日	松島町・東松島市ジュニア・リーダー交流会	6 人	松島町文化観光交流館他
令和7年8月15～16日	仙台管内ジュニア・リーダー中級研修会	7 人	宮城県仙台合同庁舎
令和7年8月23～24日	二市三町合同キャンプ	6 人	松島自然の家
令和7年10月 4日	県子ども会育成連合会「中学生技術研修会」	1 人	宮城県青年会館
令和7年11月 2日	二市三町合同スポーツ大会	4 人	松島町B&G海洋センター
令和7年12月20日	まつしま放課後子供教室3校合同イベント派遣	4 人	石田沢防災センター
令和7年12月6～7日	県子ども会育成連合会「ジュニア・リーダー交流会」	1 人	松島自然の家
令和7年12月25～27日	宮城県ジュニア・リーダー上級研修会	1 人	蔵王自然の家
令和7年6月16日・6月23日・6月30日・9月22日・9月29日・10月6日・10月27日・12月1日・令和8年1月19日・2月9日	「まつしま放課後子供教室」派遣	延べ22 人	町内各小学校
令和8年 3月 1日	松っ子まつり	11 人	松島町文化観光交流館
令和8年 3月26日	児童館派遣	4 人	松島町児童館

定例会 9回 参加者数 延べ36人

（次頁へ続く）

【家庭教育推進事業等経費】

702,121 円

1 「松島まるごと学」（歴史文化教育カリキュラムの推進・推進委員会の開催）
歴史文化教育カリキュラムをもとに、町内各小学校で統一的な体験の実施

小学4年生 : 品井沼干拓学習（2学期）
（対象：79人） ・ 品井沼干拓に関する史跡・施設を見学

小学5年生 : 森林学習（1～3学期）
（対象：87人） ・ 檀山での見学、チェーンソー体験、松くい虫の講話、木工体験

小学6年生 : 歴史出前授業
（対象：93人） ・ 出前授業「縄文時代の松島」（1学期）
・ 出前授業「瑞巖寺の歴史」（1学期）
・ 瑞巖寺の見学（1学期）
・ 座禅体験（2学期）
・ 松島海岸付近の史跡見学（松二小、松五小）

2 「まっしま放課後子供教室」事業
児童の安全・安心な放課後の活動拠点を確保し、地域ボランティアや外部講師による体験活動、学習の見守りを実施
・活動概要 令和7年6月～令和8年2月
（各小学校 月に約1回・合同イベント2回 合計24回）
各小学校体育館・特別教室を利用
参加者数 松一小：延べ259人、松二小：延べ181人、松五小：延べ104人

実績

3 「松島町地域学校協働本部」会議
より多くのより幅広い層の地域住民、団体等が参画し、緩やかなネットワークを形成することにより、地域学校協働活動を推進

実施日	主な協議事項	出席委員数	場 所
令和7年7月29日	地域学校協働活動の内容確認 グループワーク「職業人の話を聞く会」 「防災デイキャンプ」について	11人	松島町 文化観光交流館
令和8年2月26日	地域学校協働活動の報告 グループワーク（「松島の子供が『こう育ったら良いのにな』を考える」）	10人	松島町役場

4 子育て支援講座兼「学ぶ土台づくり」圏域別親の学び研修会
テ ー マ : 「親子で考えよう！我が家のルール～どうしよう!?メディアの使い方～（未就学編）」
※宮城県版親の学びプログラム『親のみちしるべ』を活用したグループワーク
開 催 日 : 令和7年9月26日
研修場所 : 松島町文化観光交流館 和室
参 加 者 : 未就学児保護者7人、託児3人

（次頁へ続く）

10	款	4	項	1	目																				
実績	【マイクロバス貸出に要する経費】				2,867,070 円																				
	マイクロバス貸出件数																								
	(1)	社会教育・社会体育等行事	20 件																						
	(2)	学校行事	128 件																						
	(3)	その他（他課等事業への貸出）	8 件	計	156 件																				
	【社会教育委員経費】				259,887 円																				
	<table><tr><th>実施日</th><th>主な協議事項</th><th>出席委員数</th><th>場 所</th></tr><tr><td>令和7年5月26日</td><td>年間予定並びに活動内容の確認 社会教育団体への補助金の交付について</td><td>12人</td><td>松島町役場</td></tr><tr><td>令和7年9月29日</td><td>地域学校協働活動推進事業の報告と評価・ 検証 ※事業視察「まつしま放課後子供教室『パ ラスポーツ体験』」</td><td>11人</td><td>松島町役場 松島第一小学校</td></tr><tr><td>令和7年11月12日</td><td>地域学校協働活動推進事業の報告と評価・ 検証 ※事業視察「松島まるごと学『大仰寺坐禅 体験』」</td><td>9人</td><td>松島町文化 観光交流館 大仰寺</td></tr><tr><td>令和8年2月24日</td><td>令和7年度活動報告・社会教育事業報告 地域学校協働活動推進事業の評価・検証結 果の情報共有</td><td>9人</td><td>松島町役場</td></tr></table>				実施日	主な協議事項	出席委員数	場 所	令和7年5月26日	年間予定並びに活動内容の確認 社会教育団体への補助金の交付について	12人	松島町役場	令和7年9月29日	地域学校協働活動推進事業の報告と評価・ 検証 ※事業視察「まつしま放課後子供教室『パ ラスポーツ体験』」	11人	松島町役場 松島第一小学校	令和7年11月12日	地域学校協働活動推進事業の報告と評価・ 検証 ※事業視察「松島まるごと学『大仰寺坐禅 体験』」	9人	松島町文化 観光交流館 大仰寺	令和8年2月24日	令和7年度活動報告・社会教育事業報告 地域学校協働活動推進事業の評価・検証結 果の情報共有	9人	松島町役場	
	実施日	主な協議事項	出席委員数	場 所																					
	令和7年5月26日	年間予定並びに活動内容の確認 社会教育団体への補助金の交付について	12人	松島町役場																					
	令和7年9月29日	地域学校協働活動推進事業の報告と評価・ 検証 ※事業視察「まつしま放課後子供教室『パ ラスポーツ体験』」	11人	松島町役場 松島第一小学校																					
令和7年11月12日	地域学校協働活動推進事業の報告と評価・ 検証 ※事業視察「松島まるごと学『大仰寺坐禅 体験』」	9人	松島町文化 観光交流館 大仰寺																						
令和8年2月24日	令和7年度活動報告・社会教育事業報告 地域学校協働活動推進事業の評価・検証結 果の情報共有	9人	松島町役場																						
課題 方向性	青少年健全育成事業については、引き続きPTAをはじめ各関係機関と協力・連携し、子ども達が安心して学んでいけるよう事業を展開していく。																								
	ジュニア・リーダー育成事業については、会員が減少傾向になっていることに伴い活動に参加する会員数も減ってきている。会員の意欲を高める活動ができるよう工夫していきつつ、新規会員確保に向けて活動の周知に力を入れていく必要がある。また、引き続き自主企画事業の実施など、会員の主体性を引き出せるような声かけ・進め方を模索していく。																								

一 般 会 計

10	款	4	項	2	目	公民館費					(単位:千円)																				
担当部署名				中央公民館																											
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																										
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																						
	28,072		26,059					226	25,833																						
目的	町民のニーズに合わせた生涯学習の環境をつくるとともに、その事業の推進に努める。また、分館活動を通じて、町民の健康の増進・生活文化の振興に努める。																														
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																									
	成人教育事業		A	3.0	3.0	事業実施により町民が互いの教養を高め、学びの場として活かされた。地域や健康、SDGsに関心を持つ人材育成に努めた。																									
	文化観光交流祭事業		A	3.0	3.0	実行委員会の意見を生かし、参加者も楽しめるよう内容を工夫した。町民同士の交流促進と文化振興が図られた。																									
	成人式典関係経費		B	-	3.0	成人者も保護者も二十歳の喜びを分かち合えるよう、式典や会場などを工夫したことで、家族や恩師への感謝の気持ちと責任のある大人としての自覚を持つ機会を創出できた。																									
	分館活動経費		A	4.0	3.0	分館毎の状況に合わせて事業を実施。分館の事業実施数は増加している。分館長会議の実施により地域の情報共有の場として活かした。																									
	公民館一般活動経費		A	3.0	3.0	分館と意見交換をすることで、地域活動の理解と工夫に生かされ、より円滑な公民館活動（教室等）に寄与することができた。様々な年代に向けた事業づくりや学習の機会に努めた。																									
【成人教育事業】 37,776 円 ・中央公民館教室・講座																															
(単位:人、回) <table><tr><th>名 称</th><th>内 容</th><th>開催期間</th><th>受講者数 (延べ人数)</th><th>回数</th></tr><tr><td>プロギング ①～⑤</td><td>町歩きをしながらゴミ拾いを行い、健康増進と美化清掃を融合させた事業。 距離は3～5km、2時間程度のウォーキングとなる。 参加者は歩数を記録してポイントを貯める。</td><td>4月～11月</td><td>78</td><td>5</td></tr><tr><td>春満喫ウォーキング</td><td>利府町の馬の背・町民の森・東松島市の滝山公園等を散策</td><td>4月8日</td><td>23</td><td>1</td></tr><tr><td>雪印メグミルクの「ヨーグルトセミナー」</td><td>雪印メグミルクの食のコミュニティ事業活用講座</td><td>5月8日</td><td>19</td><td>1</td></tr></table>												名 称	内 容	開催期間	受講者数 (延べ人数)	回数	プロギング ①～⑤	町歩きをしながらゴミ拾いを行い、健康増進と美化清掃を融合させた事業。 距離は3～5km、2時間程度のウォーキングとなる。 参加者は歩数を記録してポイントを貯める。	4月～11月	78	5	春満喫ウォーキング	利府町の馬の背・町民の森・東松島市の滝山公園等を散策	4月8日	23	1	雪印メグミルクの「ヨーグルトセミナー」	雪印メグミルクの食のコミュニティ事業活用講座	5月8日	19	1
名 称	内 容	開催期間	受講者数 (延べ人数)	回数																											
プロギング ①～⑤	町歩きをしながらゴミ拾いを行い、健康増進と美化清掃を融合させた事業。 距離は3～5km、2時間程度のウォーキングとなる。 参加者は歩数を記録してポイントを貯める。	4月～11月	78	5																											
春満喫ウォーキング	利府町の馬の背・町民の森・東松島市の滝山公園等を散策	4月8日	23	1																											
雪印メグミルクの「ヨーグルトセミナー」	雪印メグミルクの食のコミュニティ事業活用講座	5月8日	19	1																											
(次頁へ続く)																															

(次頁へ続く)

実績	(単位：人、回)				
	名 称	内 容	開催期間	受講者数 (延べ人数)	回数
	自衛隊松島ふれあいコンサート	陸上自衛隊東北方面音楽隊の質の高い演奏と吹奏楽部生徒への楽器指導、松島中学校吹奏楽部の歓迎演奏	5月18日	455	1
	まつしままち広報で迎える時代展～町制100周年まであとわずか～	当時の世相を反映した松島町内の様々な出来事から、抜粋した記事や写真を展示	7月	400	1
	AED講習会	松島消防署職員による「救命入門コース」を学ぶ	7月23日	7	1
	夏休み親子料理教室「伝え人から学ぶ夏野菜たっぷりランチ」	宮城県主催の食材王国みやぎ「伝え人」事業を活用した料理教室（夏野菜のギリシャ風グレックなど） ※松島町食生活推進委員協力	7月29日	14	1
	夏休み親子バス遠足	「HOKUSHU仙台市科学館」へ科学を学びにバス遠足	8月5日	10	1
	秋満喫ウォーキング	富谷市の「とみやど」周辺の歴史的建造物などを秋の深まりを感じながら散策	10月22日	20	1
	春待ちガーデン	野外活動センター円形広場遊具撤去跡地の利活用として「チューリップ」の球根まき体験	11月11日	7	1
	1 DAY体験「そば打ち体験教室」	「いちょうの会」の皆さんに指導いただき、そば打ち体験と試食会	11月15日	11	1
	1 DAY体験「あんこ絞り教室」	着色したあんこを絞って美しい和菓子を作る	11月15日	6	1
	1 DAY体験「ヨガストレッチ体験教室」	初心者向けヨガストレッチ体験	12月5日	9	1
	クリスマスコンサートⅡ	県内外の若手演奏家による和洋楽器のクリスマス演奏会 ※小学生以下の親子無料（ピアノ・フルート・尺八・箏・モダンバレエ）	12月7日	70	1
	1 DAY体験「和菓子教室」	「練り切り」を使った作品と和風シュトーレンを作成	12月24日	11	1
	2026松島ワンダフルサウンドコンサート	松島を音楽で盛り上げるイベント（演奏会）	2月22日	320	1
	100年の思い出を語る講座－学校資料から見る松島の昭和・平成－	今年度に町史編さん室が集めた資料を基にした講話と、松島の思い出を住民と語らう。	3月26日	15	1
【文化観光交流祭事業】 10月19日、まつしま産業まつりと同日開催とした。 2,292人が参加する町民の文化・芸術の発表の場となった。 展示・販売の部…33団体、舞台の部…25団体 同時開催…ハロウィン祭り、子どもアート広場					92,565 円
(次頁へ続く)					

【成人式典関係経費】

403,303 円

名 称	内 容	開催日	参加人数
第77回松島町成人式（二十歳を祝う会）	町では20歳となった節目のお祝いとし実施した。新成人が社会人としての自覚を高め、新しい一歩を歩む記念となるよう、式典構成も工夫した。（アトラクションの松島祭連竹谷舞、フォトスポットなど）	令和8年 1月11日	新成人出席者 78人

【分館活動経費】

3,302,040 円

分館毎に工夫し、夏祭りや収穫祭などの地域イベントを開催した。

- 分館数 12 分館
- 松島町公民館分館事業補助金 1,450,000 円

・ 主な分館活動

グラウンド・ゴルフ大会、夏祭り、お茶っこ飲み会、収穫祭 等

- 分館長会議開催回数 6 回

- 第63回町民ふれあいスポーツ大会

実施日	6月8日	分館参加者	909名	優勝	初原分館
				準優勝	上竹谷分館
				第3位	手樽分館

- 研修会

・ 分館長・主事・会計移動研修

実施日 11月8日 分館参加者 26名(12分館)

岩手県一関市方面（インディゴ染め体験・わんこそば体験・世嬉の一酒造民俗文化博物館見学など）

【公民館一般活動経費】

1,840,173 円

1 需用費（修繕費）

- ・ 調光室操作卓電池交換 29,700 円

- 社会教育施設自習室利用

- ・ 期間 4月1日～3月31日
- ・ 対象 小学生～大学生、受験生
- ・ 利用者数

場所	令和6年度	令和7年度
文化観光交流館	270 人	216 人
勤労青少年ホーム	308 人	226 人
合 計	578 人	442 人

※「自習室」

町内の児童及び生徒等が自学自習する場として、令和4年8月から文化観光交流館と勤労青少年ホーム内に自習スペースを設置し開放した。

学びの場として、居場所や集いの場としても活用されている。

実績

課題
方向性

社会全体の働き方や生活スタイルの多様化により利用者層も変化していることから、生涯学習の機会が損なわれないよう引き続き利用者ニーズ調査を行い、教室・講座の創意工夫に努める。
分館活動については、地域の実情に応じた様々な活動が今後も活発に実施されるよう分館長会議等で意見交換と情報共有を引き続き行う。
芸術文化活動については、「文化観光交流まつり」など発表の場や催しを継続し、住民の活動の機会とする。

一 般 会 計

10 款		4 項	3 目	文化財保護費			
担当部署名			教育課生涯学習班				(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	22, 191	20, 999	1, 711	194		1, 456	17, 638
目的	文化財の保全・活用を通じて、町の歴史文化に対する町民の理解を深め、ふるさとを誇りに思う人材を育み、松島の魅力を広く発信する。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	文化財関係一般経費	A	3.7	3.3	本町の貴重な文化財を、日本遺産事業や二市三町連携事業等において活用し、広く周知することができた。また、特別名勝松島現状変更申請及び埋蔵文化財発掘届に関する事務処理を通じて文化財の保護に努めた。		
	文化財関係施設維持管理経費	B	-	3.3	品井沼干拓資料館及び品井沼干拓遺構の維持管理及び、国指定史跡「西の浜貝塚公園」の環境整備について適切に努めた。		
	文化財保護委員会運営経費	B	-	3.3	町内に存在する文化財等の管理や保存方法、また、活用方法について検討するとともに、町史編さん事業に関する状況に対する意見聴取を行い、事業の進捗が図られた。		
	町内遺跡出土遺物再整理事業	B	-	3.3	町内遺跡出土遺物の整理作業や、西の浜貝塚出土品（石器等）の再整理を進めた。また、調査成果と関連した講座の実施や文化財説明看板製作設置により、埋蔵文化財の普及・啓発に取り組んだ。		
実績	【文化財関係一般経費】						1, 091, 679 円
	1	特別名勝松島の現状変更の指導及び許可申請受付・進達					128 件
	2	埋蔵文化財の管理及び諸開発事業の事前協議書申請受付・進達					9 件
	3	埋蔵文化財包蔵地の現況調査（文化財保護地区指導員と共同調査） ※クマ出沒警報発令により文化財パトロールは中止。					0 箇所
	4	町内文化財調査					
	(1)	所在確認調査					
		① 根廻A家文書		資料写真撮影	392 点	(2, 101コマ)	
		② 根廻契約講文書		資料写真撮影	49 点	(1, 152コマ)	
		③ 根廻K家文書		資料写真撮影	1 点	(110コマ)	
		④ 松島A家文書		資料写真撮影	2 点	(9コマ)	
		⑤ 松島契約講資料		資料写真撮影	2 点	(10コマ)	
		⑥ 手樽N家旧蔵文書		資料写真撮影	118 点	(542コマ)	
		⑦ 松島T家文書	※仙台市博物館への照会	照会点数	32 点		
		⑧ 瑞巖寺所蔵文書	※瑞巖寺への照会	照会点数	76 点		
		⑨ 松島I①家旧蔵文書	※瑞巖寺への照会	照会点数	1 点		
		⑩ 松島I②家旧蔵文書	※瑞巖寺への照会	照会点数	1 点		
		⑪ 松島M家旧蔵文書	※瑞巖寺への照会	照会点数	1 点		
	(2)	その他調査対応					
		① 津波痕跡調査	調査主体：北海道大学				
		② 西の浜貝塚出土貝類	調査主体：個人				
		③ 西の浜貝塚出土石器類	調査主体：個人				

(次頁へ続く)

10 款	4 項	3 目
実績	5	町所蔵資料の公開・活用に関する業務
	(1)	文化財の展示
	①	町民スペース
		・令和7年 2月 3日 ～ 令和7年 9月 27日 縄文土器の移り変わり（パネルなど）
		・令和7年 9月28日 ～ 宮城県博覧会（多賀城瓦硯など）
	②	松島博物館
		・令和7年 2月 4日 ～ 令和7年 6月19日 日本遺産パネル展・観瀾亭のたからもの展
		・令和7年 9月20日 ～ 令和7年11月17日 松島湾三町文化財展
		・令和7年 3月30日 ～ 日本遺産パネル展・伊達家のたからもの展
	③	松島湾三町文化財展
		・令和7年 7月 5日 ～ 令和7年 9月 7日 西の浜貝塚出土資料 会場：七ヶ浜町歴史資料館
		・令和7年11月29日 ～ 令和8年 2月 8日 西の浜貝塚出土資料 会場：利府町文化交流センター「リフノス」
	(2)	出前授業等の実施
		・学校向け出前授業・見学学習（松島まるごと学） 19 件 延べ 508 人
		・一般向け町内所在の文化財に関する講演、町歩き 15 件 314 人
		・二市三町歴史体験事業 縄文土器づくり体験 町内参加者 11 人
		令和7年8月30日（土器成型）、9月28日（土器焼成）
		・むすび丸春日パーキングエリア「歴史体験まつり」 来場者 266 人
		令和7年9月13日（宮城県道路公社・松島町近隣市町と共同開催）
	(3)	日本遺産「政宗が育んだ“伊達”な文化」の活用
		・文化財探検隊セタシマクエスト 4 回 延べ 173 人
		・日本遺産の日観瀾亭資料特別公開デー 1 回 66 人
	(4)	松島歴史体験ボランティア養成講座の実施
		・活動概要 令和7年5月～令和8年3月 計9回開催 文化財の調査・整理、町史跡に関する座学、石器づくりの実習 登録者：町民8人
		・体験支援 2件（まつしま放課後子供教室「歴史体験」補助、二市三町歴史体験 事業「縄文土器づくり体験」補助）
	6	指定文化財の保存修理等事業補助
		・瑞巖寺、圓通院、陽徳院維持管理事業（自動火災報知設備等） 177,000 円
	7	文化財防火デー消防訓練
		実 施 日：令和8年1月23日
		場 所：松島町松島字町内（瑞巖寺）
		参加機関：瑞巖寺自衛消防隊、陸上自衛隊反町分屯地、松島町女性防火クラブ連合会、 松島町消防団(第1・4・5分団)、塩釜地区消防事務組合(松島消防署)、 松島町交通安全指導隊 他

(次頁へ続く)

10 款	4 項	3 目									
実績	【文化財関係施設維持管理経費】		3,718,761 円								
	1	国指定史跡西の浜貝塚公園の維持管理（施設・樹木管理業務委託）	2,176,900 円								
	2	品井沼干拓遺構及び資料館の維持管理（草刈・浄化槽保守点検業務委託他）	1,124,263 円								
	3	品井沼干拓資料館の利用（町内小学校も含む）	23 件 256 人								
	【文化財保護委員会運営経費】		59,267 円								
	<table><tr><td>実施日</td><td>主な協議事項</td><td>出席委員数</td><td>場 所</td></tr><tr><td>令和8年3月24日</td><td>・各種事業報告 ・現地視察：多賀城海軍工廠松島支部</td><td>5人</td><td>松島町役場他</td></tr></table>			実施日	主な協議事項	出席委員数	場 所	令和8年3月24日	・各種事業報告 ・現地視察：多賀城海軍工廠松島支部	5人	松島町役場他
	実施日	主な協議事項	出席委員数	場 所							
	令和8年3月24日	・各種事業報告 ・現地視察：多賀城海軍工廠松島支部	5人	松島町役場他							
	【町内遺跡出土遺物再整理事業】		3,636,800 円								
	(1)瑞巖寺ライフライン整備等工事に伴う文化財調査 令和2年度から施工された瑞巖寺防災設備工事及びライフライン整備工事に伴い実施した、発掘調査における出土品の整理作業を行った。										
(2)松島れきし再発見講座 ① Lesson 10 縄文時代の風景 浦尻貝塚と西の浜貝塚 講 演：「松島湾沿岸の貝塚と福島県沿岸の貝塚の比較」 講 師：福島県南相馬市教育委員会文化財課長 川田 強 氏 開催日：令和7年9月7日（松島町文化観光交流館） 参加者：24人 ② Lesson 11 発掘された板碑と発見された板碑 講 演：「新発見の板碑と近世石塔- 中世から江戸時代へ-」 講 師：宮城県考古学学会会員 横田 竜巳 氏 開催日：令和8年2月8日（松島町文化観光交流館） 参加者：27人											
(3)文化財説明看板製作設置（名籠遺跡）		440,000 円									
(4)文化財パンフレット印刷（高城の城跡群）		3,000 部									
課題 方向性	特別名勝松島現状変更申請は、多様な申請内容への対応を要することに加え、松島町景観条例等の他の法令とも関連するため、県や関連市町、関連課と情報共有しながら円滑な処理に努める。 活用面においては、関連自治体や各協議会と協力・連携して普及活動等を行い、引き続き町内外への文化財の魅力発信に努める。										

一 般 会 計

10 款	4 項	4 目	町民の森費				
担当部署名		中央公民館					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
	15,803	15,512	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						475	15,037
目的	民間の活力を活かして、町民の森施設の施設管理及び生涯学習の場として有効利用促進に努める。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	町民の森維持管理経費	A	3.3	3.0	自然豊かな森林公園の環境維持に努めた。		
	町民の森運営経費	A	3.0	3.0	長松園まつり事業は実行委員会と共に実施し、長松園の歴史的背景等、理解を深めることができた。		
【町民の森維持管理経費】							14,910,000 円
1 指定管理業務委託							
- 指定管理料 - 指定管理期間 - 指定管理者							14,910,000円（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで） 令和7年4月1日から令和12年3月31日まで（5年間） 特定非営利活動法人 ウイザス
2 利用状況							(単位:人)
		内 訳					
	利用者数	センター ロジ	テント	多目的 ホール	研修室	円形広場	炊事棟
4月	1,436	0	207	27	9	1,183	10
5月	997	0	251	6	8	732	0
6月	928	0	174	39	13	677	25
7月	1,600	130	106	224	181	889	70
8月	987	0	182	119	77	576	33
9月	923	23	123	118	33	608	18
10月	1,321	78	212	186	163	682	0
11月	823	0	214	85	14	510	0
12月	328	0	56	22	4	246	0
1月	199	0	0	14	8	177	0
2月	283	0	10	12	10	251	0
3月	806	56	154	73	36	487	0
合計	10,631	287	1,689	925	556	7,018	156
利用者内訳							町内 3,669 人 町外 6,962 人
3 指定管理者自主事業							(単位:人)
事 業 名			実 施 日		参加人数(延べ)		
夜桜観望会			4月13日		8		
ヨガ教室			6月1日		7		
夕方カフェ(星空観望会)			8月19日、10月28日		16		
わんぱくデイキャンプ			10月5日		20		
サイエンス教室			10月11日		4		

(次頁へ続く)

10	款	4	項	4	目												
実績	<table><tr><td>太極拳教室</td><td>11月14日</td><td>8</td></tr><tr><td>クリスマス会</td><td>12月14日</td><td>13</td></tr><tr><td>ワークショップ</td><td>年3回実施</td><td>33</td></tr><tr><td>姿勢改善レッスン</td><td>年12回実施</td><td>70</td></tr></table>					太極拳教室	11月14日	8	クリスマス会	12月14日	13	ワークショップ	年3回実施	33	姿勢改善レッスン	年12回実施	70
	太極拳教室	11月14日	8														
	クリスマス会	12月14日	13														
	ワークショップ	年3回実施	33														
	姿勢改善レッスン	年12回実施	70														
【町民の森運営経費】602,078 円																	
1 委託料																	
機械警備業務委託92,400 円																	
・補助金																	
長松園まつり事業補助金100,000 円																	
課題 方向性	円形広場などで子どもたちが自由に遊べる場所の確保と自然体験ができる施設の有効活用に継続して努める。 新たな指定管理期間では、町民の森が民間活力による自主事業実施により、「町民の憩いの場」として認識されていくよう連携を図っていく。																

一般会計

10 款	4 項	5 目	地域交流センター費				
担当部署名		中央公民館					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
	5,503	4,459	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						19	4,440
目的	地域活動の拠点施設として適切な維持管理を行い、生涯学習の場として教育講座を開催し、利用促進に努める。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	手樽地域交流センター 管理費	A	3.0	3.0	適切な維持管理を継続実施した。		
	松島東部地域交流 センター管理費	A	3.0	3.0	適切な維持管理を継続実施した。		
実績	【地域交流センター費】						4,459,987 円
	1 松島町地域交流センター施設利用一覧表						(単位:人)
	区分	利用者数	内訳(手樽地域交流センター)		内訳(松島東部地域交流センター)		
			センター施設	グラウンド	センター施設	グラウンド	体育館
	4月	228	67	121	0	26	14
	5月	229	86	57	21	21	44
	6月	246	76	90	14	22	44
	7月	312	197	43	0	12	60
	8月	204	19	15	0	100	70
	9月	187	101	34	0	12	40
	10月	436	232	106	11	12	75
	11月	556	297	105	0	63	91
	12月	154	127	0	12	15	0
	1月	175	89	0	0	6	80
	2月	260	247	0	0	13	0
	3月	118	80	20	0	18	0
	合計	3,105	1,618	591	58	320	518
	2 需用費(修繕費)						39,600 円
	・浄化槽ブロアーベルト交換(手樽)						5,500 円
	・浄化槽ブロアーベルト交換(東部)						19,800 円
	・女子更衣室窓ガラス修繕2回(東部)						14,300 円
	3 委託料						2,804,245 円
	・浄化槽保守点検						149,361 円
	・浄化槽清掃業務						404,800 円
	・自家用電気工作物保守点検						165,158 円
	・機械警備						184,800 円
	・消防設備保守点検						67,626 円
	・遊具点検						34,100 円
	・草刈業務						1,425,600 円
	・施設清掃業務						372,800 円
課題 方向性	施設の老朽化により、維持費も増加傾向にあるため、施設の有効活用について継続して検討していく。						

一 般 会 計

10	款	4	項	6	目	町史編纂費				
担当部署名				教育課町史編さん室					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
	5,748		4,596		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
							2,903	1,693		
目的		町制施行100周年記念事業として刊行する町史を編さんするもの。								
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	町史編纂事業		A	3.0	3.0	2分冊のうち『通史編』については外部執筆者に依頼した原稿をとりまとめることができた。『資料編』については引き続き資料の調査・収集を行った。				
実績	【委員会等】									
	・町史編さん委員会		令和7年5月16日							
		・執筆者打ち合わせ会		令和7年7月7日						
				令和7年11月19日						
	【町史編さんにかかる資料調査】									
	1	古文書資料	旧『松島町史』掲載資料所在確認調査 新出古文書等調査				19件 19件			
		2	近世石碑	673/777 基 (進捗率87%)						
		3	山城調査	館ヶ崎城跡・要害城跡						
		4	西の浜貝塚出土遺物	人骨・動物遺存体など						
		5	民具資料調査							
	【町史編さんに関する情報発信】									
	町公式Facebookへの投稿		15 件							
課題 方向性		複数の執筆者に原稿を依頼したため、体裁を整え、校正・編集する作業が事務局としての今後の大きな仕事となっていく。 資料収集については、専門家の指導援助を受けながら進めることができた。その成果をうまく町史に活用できるよう取り組んでいく必要がある また、調査した内容を広く普及していくため公開講座などを積極的に開催していく。								

一 般 会 計

10 款	5 項	1 目	保健体育総務費				
担当部署名		教育課生涯学習班					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
	13,250	12,945	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
目的	心身ともに健康で活力に溢れた生活が送れるようスポーツ活動へ取り組むきっかけづくりを行う。 また、社会体育施設を健康増進とコミュニケーションづくりの場として提供し、生涯スポーツの普及と振興を図る。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	保健体育一般経費	B	-	3.3	町民がスポーツにふれあう機会を構築し、体力・技術向上に加え、身体を動かす楽しさや達成感等、心身の健康維持に貢献することができた。 町内で行われる各スポーツ大会では松島町スポーツ推進委員が運営を補助し、また、活動場所として町民グラウンドや学校体育施設の提供を図るなど、スポーツ振興に努めた。松島町スポーツ協会に対しては補助金を交付し、町内のスポーツ団体並びにスポーツ少年団の活動・育成支援を行うことで、スポーツの普及促進に寄与することができた。		
実績	【保健体育一般経費】						4,578,832 円
	1 スポーツ推進委員会議						
	・ 第1回 令和7年5月16日 (参加委員 8人)						
	・ 第2回 令和8年3月26日 (参加委員 7人)						
	2 スポーツ推進委員の主な活動						
	・ 第63回町民ふれあいスポーツ大会 運営協力						
	・ 心の震災復興・障がい者就労支援グラウンド・ゴルフ大会 運営協力						
	・ クイーンズ駅伝in宮城 第45回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会 運営協力						
	・ 仙台管内スポーツ推進委員協議会等への参加						
	3 町民グラウンド指定管理料						1,213,000 円
	・ 指定管理期間 令和5年4月1日 ~ 令和10年3月31日 (5年間)						
	4 町民グラウンド利用状況						
	月	件数 (件)	人数 (人)				
	4	23	614				
	5	30	816				
	6	17	1,358				
	7	25	644				
	8	21	902				
	9	26	806				
	10	22	861				
	11	24	964				
	12	12	431				
	1	8	255				
	2	15	499				
	3	34	597				
	計	257	8,747				

(次頁へ続く)

10	款	5	項	1	目		
実績	5 松島町立学校体育施設利用状況（一般開放分）						
	学校名		松島第一小学校	松島第二小学校	松島第五小学校	松島中学校	合 計
	体育館	利用人数 (人)	3,554	1,062	395	5,897	10,908
		利用件数 (件)	170	66	12	264	512
	校庭	利用人数 (人)	1,900	3,414	200	0	5,514
		利用件数 (件)	104	118	11	0	233
	合計	利用人数 (人)	5,454	4,476	595	5,897	16,422
		利用件数 (件)	274	184	23	264	745
	6 クイーンズ駅伝in宮城 第45回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会の運営協力 開催日： 令和7年11月23日（スタート地点：松島町文化観光交流館前） 内 容： 町内スポーツ団体等へのコース整理員(68人)の協力依頼、大会副賞の提供						
	7 松島町スポーツ協会事業補助金						2,900,000 円
課題 方向性	町民に対しスポーツの魅力を伝えられるよう、引き続き松島町スポーツ推進委員や松島町スポーツ協会、各スポーツ団体等と連携し推進していく必要がある。また、学校体育施設の利用については、令和8年度から使用を有料化し、受益者負担の公平性と持続可能な施設運営に努め、使用者が安全・安心にスポーツを楽しめる環境を提供できるよう引き続き適切な維持管理を行う。また、学校部活動の地域展開については、町内各スポーツ団体等と協議・検討を行いながら、県や近隣自治体等とも情報を共有し取り組む。						

一 般 会 計

10 款	5 項	2 目	海洋センター費				
担当部署名		教育課生涯学習班					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額		財源内訳			
	10,637	10,611	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
					24	10,587	
目的	海洋性スポーツ事業を通して幼少期から身体を動かすことの楽しさを提供するとともに、安全・安心にスポーツに親しむことができる施設の管理運営を図る。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	海洋センター管理運営経費	A	3.0	3.0	未就学児等を対象とした運動教室や海洋性スポーツ・ニュースポーツの体験活動を指定管理者と協力・連携して行い、子どもたちが楽しく気軽にスポーツに親しむ機会を提供することができた。		
実績	【海洋センター管理運営経費】 10,610,282 円						
	1 B&G海洋センター指定管理料 10,172,000 円 ・ 指定管理期間 令和5年4月1日 ～ 令和10年3月31日 (5年間)						
	2 B&G海洋センター事業						
	名称	実施日	内容・目的		参加人数	会場	
	2025B&G宮城・東北ブロック合同マリンスポーツフェスティバル	令和7年7月25日	青少年の健全育成、自然環境を活かした海洋性スポーツの普及と参加者の交流を図る。		全参加者数 71人 (町内6人参加)	登米市迫長沼ボート場	
	令和7年度B&G宮城スポーツフェスティバル	令和8年3月14日	青少年の健全育成、ニュースポーツの体験を通して、生涯スポーツの推進と参加者の交流を図る。		全参加者数 33人 (町内4人参加)	松島町B&G海洋センター	
	3 B&G海洋センター利用状況 (単位:人)						
	月	体育館	会議室	屋外多目的運動場	計		
	4	992	115	236	1,343		
	5	1,003	192	281	1,476		
6	932	160	169	1,261			
7	1,109	225	62	1,396			
8	1,129	79	78	1,286			
9	1,237	146	171	1,554			
10	1,287	202	234	1,723			
11	913	202	184	1,299			
12	754	169	13	936			
1	751	126	229	1,106			
2	848	197	30	1,075			
3	1,356	125	130	1,611			
計	12,311	1,938	1,817	16,066			
課題 方向性	昭和58年5月に供用開始した海洋センターは、建築年数経過に伴い設備等の老朽化も見受けられるが、指定管理者と連携・協議を行いながら、利用者が安全・安心に利用できる社会体育施設として、引き続き適切な施設管理に努めていく。また、昨今の気候変動に伴う猛暑時の熱中症対策について検討していく必要がある。						

一 般 会 計

10	款	5	項	3	目	給食施設費				
担当部署名				学校給食センター					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
	130,851		130,434		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
							43,280	87,154		
目的	栄養バランスの取れた食事の提供と、園児や児童生徒の心身の健全な発達と食生活の改善を図り、成長期にある子どもの健康保持や増進、望ましい食習慣の確立に努める。食事の時間を通して、豊かな人間関係を作り、共同作業を通じて、勤労の大切さや協調、感謝の心を養うことに努める。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	学校給食センター施設設備更新事業		A	3.3	3.0	経年劣化による施設設備の修繕等を実施し、安全面及び衛生面での環境整備が図られた。				
	学校給食センター管理運営に要する経費		B	-	3.3	栄養バランスの取れた給食提供のため、献立内容や調理方法の工夫に努め、また、予定献立表や教育委員会のホームページを活用し、食に関する情報等を広く発信することができた。				
	学校給食センター運営審議会に要する経費		B	-	3.3	学校給食の運営に関する重要事項を調査審議する組織であり、学校給食の運営方針や地場産品の利用促進等について審議することができた。				
実績	【学校給食センター施設設備更新事業】									
	1 使用料及び賃借料								7,022,114円	
	・ 厨房機器等リース (浸漬槽付超高压洗浄機、食缶洗浄機、スチームコンベクション、連続揚げ物機、フードスライサー)									
	・ 蒸気回転釜リース									
実績	・ 消毒保管機リース									
	2 備品購入費								1,812,580円	
	・ 給食配送用コンテナ車 (大サイズ:1台、中サイズ:2台、小サイズ:2台) 計5台									
	【学校給食センター管理運営に要する経費】									
実績	1 委託料								32,340,000円	
	・ 学校給食調理等業務委託									
	調理、食材の検収・保管、盛り付け・配食、食器具等の洗浄・消毒・保管、施設設備の清掃・点検、残滓・厨芥の処理、集配送 (車両2台配備)、ボイラー運転及び付帯業務									

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

2 年間給食回数と給食費

区 分	給食人員	年間給食回数 (最多食数)	1食当たりの給食費
幼稚園	38人	159回 (年少)	260円
		164回 (年中・年長)	
小学校	495人	181回	280円
中学校	236人	174回 (1・2年生)	330円
		162回 (3年生)	

3 食育の推進

○ 栄養教諭による食育指導等

- すべての幼稚園と小・中学校において栄養教諭による食育指導を行うとともに、中学校1年生の家庭科では「献立づくり」に関する授業を行い、実際に考案した献立を提供した。(12月15日、1月14日、2月25日)
- 栄養教諭が毎月作成し配付している給食に関する情報を活用し、小・中学校では給食時間に校内放送によるアナウンス、幼稚園では給食前に説明を行うなど、児童生徒等における食への関心と知識を高めるよう働きかけを行った。
- 毎月の予定献立表や給食だより、教育委員会のホームページを通じて、児童生徒等及び保護者に対して、学校給食の目的や食育に関する情報を発信した。

○ 宮城県及び町内産の食材等を使用した給食提供

- 食育月間(6月)や地場産物活用週間(6・11月)には、「食」に関心を持ってもらうことを目的として、宮城県や松島町の地場産物を多数活用した献立を提供した。
- 全国学校給食週間(1月)には、給食を通じて食文化や地元食材に興味を持ち、地域の理解を深めてもらえるよう郷土料理や特産品を活用した献立を提供した。

4 地場産品の利用促進

○ 松島産の野菜などの使用

給食への使用及び納品が可能な地元産の食材については、JA仙台(東部営農センター)等関係団体の協力により、積極的に使用するよう努めた。

○ 学校給食用野菜等の使用状況

・ 野菜/主要品目

品 目	令和6年度			令和7年度		
	使用数量(kg)	うち町内産(kg)	比率(%)	使用数量(kg)	うち町内産(kg)	比率(%)
じゃがいも	3,018	239	7.9	2,840	327	11.5
白菜	721	438	60.7	839	489	58.3
大根	1,097	400	36.5	1,159	446	38.5
人参	2,276	12	0.5	2,132	0	0.0
ねぎ	956	640	66.9	1,089	713	65.5
キャベツ	1,983	147	7.4	2,207	224	10.1
玉ねぎ	3,620	610	16.9	3,110	589	18.9
きゅうり	427	0	0.0	351	0	0.0
合計	14,098	2,486	17.6	13,727	2,788	20.3

・ 米、その他の町内産使用数量(単位:kg・※いちご:個)

品 目	令和6年度	令和7年度
環境保全米	7,327	7,133
トマト	498	434
いちご	0	400
たけのこ	10	45

(次頁へ続く)

5 食物アレルギー等対応

食物アレルギー等の児童生徒への対応として、保護者からの個人調査票等の提出により、給食対応（給食の一部停止と詳細献立の提供）を実施した。

対 応	人数
全部停止	0人
一部停止(牛乳停止)	7人
一部停止(パン)	2人
詳細献立の提供	20人

6 学校給食費の収入状況

・現年度分

(単位：円、%)

区 分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
調 定 額 (A)	47,074,212	46,637,570	44,495,926
収 入 済 額 (B)	45,678,377	45,148,045	43,154,701
不納欠損額 (C)	0	0	0
収入未済額 (A-B-C)	1,395,835	1,489,525	1,341,225
徴 収 率 (B/A*100)	97.0	96.8	97.0

・滞納繰越分

(単位：円、%)

区 分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
調 定 額 (A)	10,541,571	11,466,655	12,848,540
収 入 済 額 (B)	470,751	107,640	125,460
不納欠損額 (C)	0	0	0
収入未済額 (A-B-C)	10,070,820	11,359,015	12,723,080
徴 収 率 (B/A*100)	4.5	0.9	1.0

実績

【学校給食センター運営審議会に要する経費】

- ・学校給食センター運営審議会（年1回） 10月2日開催
（運営委員数 10名）
- ・学校給食担当者会議（年2回） 1回目 5月27日開催
2回目 1月22日開催

課題
方向性

平成8年度に供用を開始した現学校給食センターは、建設後30年が経過していることから、施設の老朽化や設備や機器類の経年劣化による不具合等が多発しており、これまで応急的な補修や修繕等により対応してきたが、今後は不具合箇所等の洗い出しを行った上で計画的な修繕や設備・機器類の更新等を実施し、適切な維持管理に努める。

また、国が定める学校給食衛生管理基準に則り、施設・設備の衛生管理及び腸内細菌等の定期検査などによる給食従事者の健康・衛生管理を徹底し、安全で安心な給食調理・提供に努める。

食育の推進については、各学校及び幼稚園と連携を図りながら、すべての施設で栄養教諭による直接指導を行うことにより、食のあり方や重要性、食をめぐる地域環境などへの関心を高めるとともに、給食試食会により保護者の理解を深め、望ましい食習慣の実践や家庭での食育推進を図る。

また、宮城県産や松島町産の地場産物を積極的に活用するとともに様々な郷土料理を提供し、子どもたちが食文化や地元食材等に興味を持ち、延いては郷土愛の醸成が図られるよう努める。

学校給食費の未納対策については、翌年度へ滞納を繰り返さないように、文書や電話、訪問による納付勧奨を行うとともに、滞納分については、児童手当からの天引き制度の活用や支払督促など適切な対応の検討を行いながら、収納率の向上、滞納の解消に努めていく。

一 般 会 計

10	款	6	項	1	目	幼稚園費				
担当部署名				教育課学校教育班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
	68,469		65,207		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				669	334		19	64,185		
目的 幼稚園教育の基本施策に基づく、「学びの芽生えに寄り添う幼児教育」に向けた教育体制及び施設の充実を図る。										
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	第一幼稚園管理費		B	-	3.0	松島第一幼稚園の維持管理修繕等を実施し、適切な維持管理が図られた。様々なケースに対応できるよう研修会に積極的に参加し、円滑な園運営が図られた。				
	第五幼稚園管理費		B	-	3.0	松島第五幼稚園の維持管理修繕等を実施し、適切な維持管理が図られた。様々なケースに対応できるよう研修会に積極的に参加し、円滑な園運営が図られた。				
	保健診療費		B	-	3.3	食育・生活習慣・運動習慣の早期指導等を実施した。健診結果は各学校保健委員会等で報告し、様々な健康問題について研究協議した。				
	施設等利用給付費		B	-	3.0	幼児期の教育及び保育を行う施設の利用費を給付し、子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図った。				
実績	1 園児数及び教諭数 (令和7年5月1日現在) (単位:人)									
	幼稚園名		定員		園児数		教職員数			
	松島第一幼稚園		70		28		7			
	松島第五幼稚園		40		10		4			
	計		110		38		11			
	※教職員数は、園長・教育補助員を含む									
	2 一時預かり保育事業 (単位:人)									
	幼稚園名		利用実人数	延べ利用人数	利用事由					
	松島第一幼稚園		15	40	・学校行事(授業参観、PTA行事、懇談会)					
	松島第五幼稚園		6	17	・健診、通院、介護等					
計		21	57	・交通事情等 ・冠婚葬祭						
3 幼小との交流の取組										
事業名		内容								
あそびうたコンサート		幼稚園合同で音楽表現活動の実施								
小学校との交流		年長児が就学に向け、小学校の校舎や授業を見学した。								
小学校との合同行事		合同避難訓練及び引き渡し訓練の実施								
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

10 款	6 項	1 目
------	-----	-----

4 幼稚園教育推進の取組

事業名	内容
体力づくり事業	マリソルボール遊びの会・リズムダンスの会の活用や外遊びの推奨
国際理解教育の推進	ALTを活用した初歩的な英語コミュニケーションの推進
親子の心の健康サポート	子育てに不安を感じた親子に対して相談を重ね、関係機関に繋がった
巡回支援専門員整備事業（のびっ子クラブ）	発達障害支援を提供できる専門知識とスキルを習得し、保育環境での支援を実施
健康づくり事業	むし歯や歯周病の予防方法の理解と実践。食べる機能や食べ方を通した食育に関する実践的な歯・口の健康づくり指導

- 5 需用費（修繕料） 119,515 円
- 松島第一幼稚園 119,515 円
- ・ 引戸修繕 19,800 円
 - ・ 網戸修繕 15,840 円
 - ・ 小便器修繕 34,375 円
 - ・ 照明器具修繕 49,500 円
- 6 備品購入費 376,024 円
- 幼児教育用備品
- ・ 松島第一幼稚園 307,274 円
（ジョイントスノコ、紫外線吸収遮断シート、ポール付台座、砂場コーナーユニット）
 - ・ 松島第五幼稚園 68,750 円
（大型ワゴン、パーティション）

実績

（次頁へ続く）

10 款	6 項	1 目
------	-----	-----

実績	7	園児検診																																																																																																																																																							
	<table><tr><th colspan="2" rowspan="2">学年 項目</th><th colspan="4">幼稚園</th></tr><tr><th>年少</th><th>年中</th><th>年長</th><th>計</th></tr><tr><td colspan="2">在籍者数</td><td>8</td><td>18</td><td>12</td><td>38</td></tr><tr><td rowspan="10">内科</td><td colspan="2">肥満傾向(軽・中・高度)</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td colspan="2">脊柱・胸郭・四肢</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td colspan="2">心臓疾患(要観察含む)</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="2">皮膚</td><td>アトピー</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>その他</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="3">尿二次 所見有り</td><td>蛋白</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>糖</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>潜血</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td colspan="2">血液(貧血要受診)</td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td colspan="2">血液(LDLコレステロール)</td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td colspan="2">心電図要受診(要観察含む)</td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="2">結核</td><td>問診 要検討者</td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td>結核対策委員会</td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="3">眼科</td><td colspan="2">裸眼視力0.7未満</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td colspan="2">アレルギー結膜炎</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td colspan="2">その他(斜視他)</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="3">耳鼻科</td><td colspan="2">聴力所見有り</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td colspan="2">耳疾患(中耳炎等)</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td colspan="2">鼻・副鼻腔疾患等</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="3">歯科</td><td colspan="2">健全歯者</td><td>8</td><td>14</td><td>8</td><td>30</td></tr><tr><td colspan="2">処置完了者</td><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr><tr><td colspan="2">未処置歯保有者</td><td>0</td><td>3</td><td>2</td><td>5</td></tr></table>					学年 項目		幼稚園				年少	年中	年長	計	在籍者数		8	18	12	38	内科	肥満傾向(軽・中・高度)		0	0	0	0	脊柱・胸郭・四肢		0	0	0	0	心臓疾患(要観察含む)		0	0	0	0	皮膚	アトピー	0	0	0	0	その他	0	0	0	0	尿二次 所見有り	蛋白	0	0	0	0	糖	0	0	0	0	潜血	0	0	0	0	血液(貧血要受診)					0	血液(LDLコレステロール)					0	心電図要受診(要観察含む)					0	結核	問診 要検討者				0	結核対策委員会				0	眼科	裸眼視力0.7未満		0	0	0	0	アレルギー結膜炎		0	0	0	0	その他(斜視他)		0	0	0	0	耳鼻科	聴力所見有り		0	0	0	0	耳疾患(中耳炎等)		0	0	0	0	鼻・副鼻腔疾患等		0	0	0	0	歯科	健全歯者		8	14	8	30	処置完了者		0	1	2	3	未処置歯保有者		0	3	2	5
	学年 項目		幼稚園																																																																																																																																																						
			年少	年中	年長	計																																																																																																																																																			
	在籍者数		8	18	12	38																																																																																																																																																			
	内科	肥満傾向(軽・中・高度)		0	0	0	0																																																																																																																																																		
		脊柱・胸郭・四肢		0	0	0	0																																																																																																																																																		
		心臓疾患(要観察含む)		0	0	0	0																																																																																																																																																		
		皮膚	アトピー	0	0	0	0																																																																																																																																																		
			その他	0	0	0	0																																																																																																																																																		
		尿二次 所見有り	蛋白	0	0	0	0																																																																																																																																																		
			糖	0	0	0	0																																																																																																																																																		
			潜血	0	0	0	0																																																																																																																																																		
		血液(貧血要受診)					0																																																																																																																																																		
		血液(LDLコレステロール)					0																																																																																																																																																		
	心電図要受診(要観察含む)					0																																																																																																																																																			
	結核	問診 要検討者				0																																																																																																																																																			
		結核対策委員会				0																																																																																																																																																			
	眼科	裸眼視力0.7未満		0	0	0	0																																																																																																																																																		
		アレルギー結膜炎		0	0	0	0																																																																																																																																																		
その他(斜視他)		0	0	0	0																																																																																																																																																				
耳鼻科	聴力所見有り		0	0	0	0																																																																																																																																																			
	耳疾患(中耳炎等)		0	0	0	0																																																																																																																																																			
	鼻・副鼻腔疾患等		0	0	0	0																																																																																																																																																			
歯科	健全歯者		8	14	8	30																																																																																																																																																			
	処置完了者		0	1	2	3																																																																																																																																																			
	未処置歯保有者		0	3	2	5																																																																																																																																																			
8	施設等利用給付費																																																																																																																																																								
	・子育てのための施設等利用給付																																																																																																																																																								
	利用費(2人)																																																																																																																																																								
	預かり保育料(1人)																																																																																																																																																								
					723,450 円																																																																																																																																																				
					616,300 円																																																																																																																																																				
					106,650 円																																																																																																																																																				
課題 方向性	増加傾向にある支援を必要とする園児について、巡回支援専門員整備事業や研修を通して専門知識を深め、保育所・小学校・関係機関と連携しながら相談や支援体制の充実を継続して行い、むし歯や歯周病の予防方法の理解と実践。食べる機能や食べ方を通した食育に関する実践的な歯・口の健康づくり指導を継続する。 さらに、交流事業を通じた体験的な学びを大切に、園児一人ひとりの成長に寄り添いながら、社会性・協働性を育む幼児教育の充実を図り、今後を見据えた計画的な維持管理及び更新を行う。																																																																																																																																																								

一 般 会 計

11 款	2 項	1 目	公共土木施設災害復旧費					(単位:千円)	
担当部署名			建設課建設班						
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	2,466	2,466						2,466	
目的	令和7年5月の大雨により被災した公共土木施設の復旧を行う。								
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	公共土木施設災害復旧費 (雨災)	-	-	-	令和7年5月の大雨により被災した公共土木施設の災害復 旧工事が完了し、施設の復旧が図られた。				
実績	【公共土木施設災害復旧費（単独・雨災）】								
	令和7年5月の大雨により被災した公共土木施設について、災害復旧工事を実施した。 1 工事請負費 2,465,100 円 ・ 令和7年5月大雨公共土木施設災害復旧工事 災害復旧工 N=5箇所（町道4箇所、その他1箇所）								
課題 方向性	令和7年5月の大雨で被災した公共土木施設の復旧を年度内で完了した。								

国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計

- 款		- 項		- 目		国民健康保険特別会計									
担当部署名				町民福祉課町民サービス班					(単位:千円)						
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳										
					国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源		
	1, 703, 917		1, 640, 552		1, 100		1, 263, 315				171, 470		204, 667		
目的															
国民健康保険事業の健全な運営を確保し、社会保障及び福祉の向上に寄与する。 また、国民健康保険被保険者の適切な医療を確保するため各種給付を行う。															
評価 成果	事務事業名称			業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果								
	【国保】総務費			B	-	3.0	国民健康保険被保険者の資格及び給付管理を適切に行い、被保険者の適正な医療の確保に努めた。また、国民健康保険税の賦課徴収が適正に行われた。								
	【国保】保険給付費			B	-	3.0	被保険者の疾病、負傷、出産及び死亡の際の保険給付について速やかに行うことができた。								
	【国保】保健事業費			B	-	3.0	特定健康診査及び特定保健指導を実施し、被保険者の生活習慣病の発症及び重症化予防に努めた。また、第三期データヘルス計画に基づく保健事業を実施し、生活習慣改善に向けた取組を支援するとともに適切な医療受診につなげ、医療費の適正化を図った。								
	【国保】国民健康保険事業費納付金			B	-	3.0	財政の運営主体である宮城県に、国民健康保険事業費納付金を納めることにより、被保険者の適切な医療の確保に努めることができた。								
	【国保】基金積立金			B	-	3.0	国民健康保険の財政を調整し、健全な財政運営を確保することができた。								
	【国保】諸支出金			B	-	3.0	保険税や保険給付費の還付金等、被保険者の適切な医療の確保に努めることができた。								
実績	1 運用状況														
	年度 区分				単位	令和7年度			令和6年度			比 較			
	年間平均世帯数				世帯	1, 773			1, 840			△ 67			
	年間平均被保険者数				人	2, 552			2, 695			△ 143			
	年間平均介護保険第2号被保険者数				人	809			862			△ 53			
	2 保険給付状況														
	年度 区分				令和7年度		令和6年度		比 較						
					件数 (件)	支給額 (千円)	件数 (件)	支給額 (千円)	件数 (件)	支給額 (千円)	件数 (件)	支給額 (千円)			
	療 養 給 付 費				48, 846	1, 033, 396	51, 795	1, 006, 541	△ 2, 949	26, 855					
	療 養 費				673	4, 424	783	6, 541	△ 110	△ 2, 117					
	高 額 療 養 費				2, 986	176, 742	2, 907	164, 865	79	11, 877					
	出 産 育 児 一 時 金				3	1, 500	2	1, 000	1	500					
	葬 祭 費				21	1, 050	29	1, 450	△ 8	△ 400					
	傷 病 手 当 金				0	0	0	0	0	0					
	計				52, 529	1, 217, 112	55, 516	1, 180, 397	△ 2, 987	36, 715					
	年度 区分					令和7年度 (円)		令和6年度 (円)		比 較 (円)					
	療 養 給 付 費 平均1人当たりの額					一般被保険者		404, 936		373, 485		31, 451			
療 養 費 平均1人当たりの額					一般被保険者		1, 734		2, 427		△ 693				
高 額 療 養 費 平均1人当たりの額					一般被保険者		69, 256		61, 174		8, 082				
(次頁へ続く)															

(次頁へ続く)

- 款	- 項	- 目
-----	-----	-----

3 国民健康保険事業費納付金

年度 区分	令和7年度 (千円)	令和6年度 (千円)	比較 (千円)
医療給付費分	233,505	245,382	△ 11,877
後期高齢者支援金分	84,233	85,705	△ 1,472
介護納付金分	25,757	26,678	△ 921

4 保健事業

特定健康診査

年度 区分	令和7年度			令和6年度		
	対象者	受診者	受診率	対象者	受診者	受診率
特定健康診査	2,142人	1,059人	49.4%	2,280人	1,161人	50.9%

※受診者は、情報提供事業（64人）を含む。

特定保健指導

年度	区分	対象者（人）	参加者（人）	参加率（%）	終了者（人）
		A	B	B/A	
令和7年度	動機付け支援	89	29	32.6	28
	積極的支援	42	14	33.3	13
令和6年度	動機付け支援	108	43	39.8	38
	積極的支援	33	10	30.3	8

5 データヘルス計画に基づく保健事業

事業名	事業内容	評価
特定健診・特定保健指導受診率向上事業	① 未受診者対策	特定健診受診率 49.4%
	② 医療機関からの情報提供事業	情報提供数 64件
	③ 特定健診・特定保健指導に関する啓発	受診勧奨の実施：100%
	④ 特定健診早期介入保健指導事業	特定保健指導実施率 32.8%
糖尿病重症化予防事業	① 啓発普及事業	特定健診受診者のHbA1cの保健指導判定以上の割合：71.0%
	② 保健指導判定該当者に対する保健指導	糖尿病性腎症重症化予防事業
	③ 要医療判定で未受診者に対する受診勧奨	申込者数：3人
	④ 糖尿病性腎症重症化予防事業	新規人工透析導入者数：2人
生活習慣病予防事業	① 生活習慣病予防をテーマとした健康教育・健康相談の実施	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合：男性47.3% 女性16.1%
	② 地域における運動普及の推進	運動習慣のある人の割合
	③ 健康ポイント事業の実施	男性：44.4% 女性：28.0%
	④ 大腸がん検診の受診勧奨	生活習慣の改善に取り組んでいる人の割合：男性47.2% 女性43.1% 健康ポイント目標達成者数：101人 大腸がん検診精検受診率：71.1%
健診異常値放置者受診勧奨事業	① 血圧異常値放置者への受診勧奨	受診行動につながった人の割合 58.8%
	② 健診結果から至急受診連絡者への受診勧奨	
	③ e-GFR異常値放置者への受診勧奨	
	④ 健診後行動に関する普及啓発	
医療費適正化指導事業	① 重複・頻回受診者への普及啓発	重複・頻回受診訪問指導：対象者なし
	② ジェネリック医薬品差額通知事業	重複・多剤服薬情報通知：47人
	③ 医療費通知事業	薬と健康の講演会：6人
	④ 普及啓発事業	

実績

(次頁へ続く)

- 款	- 項	- 目
-----	-----	-----

6 国民健康保険税課税状況

年度		令和7年度 (円)	令和6年度 (円)	比較 (円)
区分				
現年度課税分 調定済額	医療給付費分	132,822,200	134,110,200	△ 1,288,000
	後期支援金分	48,603,500	48,988,400	△ 384,900
	介護納付費分	17,390,000	17,701,600	△ 311,600
	計	198,815,700	200,800,200	△ 1,984,500
現年度課税分 収入済額	医療給付費分	130,161,010	130,289,711	△ 128,701
	後期支援金分	47,633,773	47,628,815	4,958
	介護納付費分	16,915,018	16,932,872	△ 17,854
	計	194,709,801	194,851,398	△ 141,597

年度		令和7年度 (%)	令和6年度 (%)	比較 (%)
区分				
収納率	医療給付費分	98.00	97.15	0.85
	後期支援金分	98.00	97.22	0.78
	介護納付費分	97.27	95.66	1.61
	計	97.93	97.04	0.89

7 国民健康保険税軽減状況

	令和7年度		令和6年度	
	(世帯数)	(被保険者数)	(世帯数)	(被保険者数)
	平等割軽減額 (円)	均等割軽減額 (円)	平等割軽減額 (円)	均等割軽減額 (円)
7割軽減	527	666	564	713
	7,493,787	13,270,048	7,877,210	13,983,977
5割軽減	288	459	282	457
	2,766,084	6,367,990	2,786,635	6,576,835
2割軽減	192	300	233	382
	756,501	1,730,865	912,121	2,187,190
計	1,007	1,425	1,079	1,552
	11,016,372	21,368,903	11,575,966	22,748,002

※未就学児及び産前産後期間に係る保険税軽減状況

	令和7年度		令和6年度	
	(世帯数)	(被保険者数)	(世帯数)	(被保険者数)
	所得割軽減額 (円)	均等割軽減額 (円)	所得割軽減額 (円)	均等割軽減額 (円)
未就学児	27	27	23	27
		207,048		214,019
産前産後	3	3	3	3
	0	18,450	0	15,117

8 国民健康保険税減免状況

減免事由	令和7年度		令和6年度	
	世帯数	金額 (円)	世帯数	金額 (円)
旧被扶養者減免	19	225,900	17	243,800
貧困により生活のため公私の扶助を受ける者に対する減免	1	4,400	1	6,600
収監減免	4	82,200	4	81,700
子どもの均等割額全額減免	93	2,054,200	102	2,210,200
計	117	2,366,700	124	2,542,300

課題
方向性

被保険者の高齢化、医療の高度化及び被保険者数の減少により、1人当たりの医療費は増加傾向にあり、国保財政を取り巻く環境は今後とも厳しい状況が見込まれる。

このため、医療費の適正化を図るとともに、若い世代からの健康意識の向上、生活習慣病等の発症予防及び重症化予防事業を継続的に実施する。

また、宮城県における国民健康保険の保険料(税)水準の統一化に向けた取組を注視しながら、安定した国保財政の確保に努める。

後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計

- 款		- 項		- 目		後期高齢者医療特別会計								
担当部署名				町民福祉課町民サービス班					(単位:千円)					
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳									
					国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	
	270,789		268,912		3,080						262,035		3,797	
目的		高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、運営主体である宮城県後期高齢者医療広域連合との連携のもと、適正な申請受付事務並びに保険料徴収事務等を遂行する。												
評価 成果	事務事業名称			業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果							
	【後期高齢】一般管理費			B	-	3.0	後期高齢者医療に係る各種申請の受付、説明、勧奨等を行い、適正な医療の確保に努めた。また、子ども・子育て支援金制度対応のためのシステム改修を行った。							
	【後期高齢】徴収費			B	-	3.0	後期高齢者医療保険料の納付に向けた被保険者との納付相談等を実施し、個別訪問による保険料の徴収及び還付事務を適切に行った。							
	【後期高齢】納付奨励費			B	-	3.0	納税貯蓄組合による納期内での後期高齢者医療保険料の収納を実施した。							
	【後期高齢】後期高齢者医療広域連合納付金			B	-	3.0	後期高齢者医療広域連合と連携し、後期高齢者医療保険料の納付事務及び後期高齢者医療保険基盤安定負担金の納付による被保険者の保険料負担緩和を図った。							
実績	1 被保険者数 3,035人 (令和8年3月末日現在)													
	2 申請書受付状況 (令和8年3月末日現在)													
	申請・届書名 受付件数 (件)													
	1 葬祭費支給申請書 214													
	2 受領申出・送付先届出書 213													
	3 高額療養費支給申請書 448													
	4 基準収入額適用申請書 5													
	5 特定疾病認定申請書 1													
	6 療養費支給申請書 52													
	7 資格確認書等再交付申請書 84													
	8 資格取得喪失届出書 14													
	9 送付先変更申請書 16													
	10 高額介護合算療養費等支給申請書 201													
	11 負担区分等証明書 2													
	12 資格確認書交付兼任意事項併記申請書 52													
	13 マイナンバーカード保険証利用登録解除申請書 0													
	14 長期入院日数届出書 2													
	計 1,304													
	3 保険料納付方法状況 (賦課決定日: 令和7年7月1日現在)													
	(単位:人) (再掲) 普通徴収内訳 (単位:人)													
特別徴収		2,791		口座振替		175								
普通徴収		541		納税組合		9								
計		3,332		※うち併徴 289人		納付書 357								
(次頁へ続く)														

- 款	- 項	- 目
-----	-----	-----

4 保険料収納状況

現年分

(単位：円)

徴収方法	調定額	収入済額※	不納欠損額	収入未済額	還付未済額	徴収率
特別徴収	146,393,000	146,516,500	0	0	123,500	100.00%
普通徴収	63,336,400	61,601,200	0	1,740,300	5,100	97.26%
計	209,729,400	208,117,700	0	1,740,300	128,600	99.23%

※収入済額には過誤納金還付未済額128,600円（相続放棄等）を含む

滞納繰越分

(単位：円)

調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率
2,734,400	595,281	562,800	1,576,319	21.77%

5 保険料納付方法変更申請状況（令和8年3月末日現在）

・ 45人（特別徴収から普通徴収（口座振替）へ）

6 負担割合別被保険者数（令和8年3月末日現在）

負担割合	被保険者数
1割	2,279 人
2割	588 人
3割	168 人
計	3,035 人

実績

課題
方向性

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、運営主体である宮城県後期高齢者医療広域連合と連携のもと、適正な申請受け付事務を行う。
 今後は、被保険者数の増加に加え、令和8年度の保険料率改定や子ども・子育て支援金制度の開始に伴い、保険料負担の増加が見込まれる。このため、制度について適切な理解が得られるよう周知に努めるとともに、保険料納付が困難な被保険者に対しては、関係部署と連携して状況把握を行い、収納促進を図っていく。

介護保険特別会計

介護保険特別会計

- 款		- 項	- 目	介護保険特別会計			
担当部署名			健康長寿課高齢者支援班				(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,101,705	2,030,922	532,809	297,890		885,362	314,861
目的 持続可能な介護保険制度運営を図るため、公正な要介護認定、適正な介護給付管理及び介護保険料の賦課徴収を実施する。また、日常生活が自立している高齢者を対象に介護予防の取組を進め、虚弱な状態にある高齢者に対して生活機能低下の早期発見・早期対応を行うことにより、要支援状態若しくは要介護状態となることを予防する。 さらに、要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしく生活し続けることができるよう、生活支援や介護サービス提供が一体的に提供される地域包括ケアシステムの取組を推進する。							
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	一般管理経費（含職員人件費）	B	-	4.3	家族、本人、サービス事業者からの相談に適宜対応し、介護保険制度の円滑かつ適正な運営を図ることができた。また、第10期介護保険事業計画策定に係る町内高齢者を対象としたアンケート調査を実施し、住民ニーズに関する回答を得ることができた。		
	介護認定審査会負担金	B	-	3.0	要介護認定について、前年度と比べて申請件数が増加したが、正確で適切な事務処理を実施することができた。		
	介護保険給付費	B	-	4.3	適正な保険給付を図るため、ケアプラン点検や請求内容の縦覧点検を実施し、より適切な給付業務を推進することができた。		
	介護予防・日常生活支援サービス事業	B	-	4.0	事業対象者及び要支援認定者の心身の機能の維持・改善を図るため、総合事業の訪問型サービス及び通所型サービスを実施することで、介護予防の推進を図ることができた。		
	介護予防ケアマネジメント事業費	B	-	4.0	介護予防・日常生活支援サービス事業を利用する事業対象者及び要支援認定者の心身の機能の維持・改善のため、適切なケアマネジメントを行うことができた。		
	介護予防普及啓発事業	A	4.0	4.0	北部地区の町民を対象に介護予防と買い物支援事業を実施し、介護予防へ繋がるよう支援した。また、介護予防教室「まつしま元気塾」を松島町社会福祉協議会に委託し、継続的に介護予防活動ができるよう支援した。		
	地域介護予防推進事業	A	3.3	3.0	町内の各地域で高齢者の自主グループの活動継続を目的として、啓発事業や講師の派遣を行い、通いの場の介護予防につながることができた。		
	地域リハビリテーション活動支援事業	A	3.3	3.7	地域の介護予防の取組みを強化するため、総合事業通所型サービス事業所やまつしま元気塾に専門職からの助言や指導を受けられる体制を整備し、介護予防に繋がった。		
	包括的支援事業	A	4.0	3.0	高齢者の増加により、ニーズは多様化・複雑化しており、包括支援センター及び関係機関と連携し、適正な相談対応を行った。		
	在宅医療・介護連携推進事業	A	4.3	3.0	塩釜医師会、塩釜地区二市三町、仙台保健福祉事務所と研修会を開催し、広域での医療と介護の関係機関の連携推進に努めた。また、町内医療・介護関係機関向けに研修会を行い、連携強化を図ることができた。		
	生活支援体制整備事業	A	4.3	3.0	事業を松島町社会福祉協議会に委託し、生活支援体制整備に関する業務やサロンの支援、普及啓発活動を実施することで、通いの場の活動の継続や、地域のつながりの強化・充実に努めることができた。		
	認知症総合支援事業	A	4.7	3.7	認知症初期集中支援チーム、認知症地域支援推進員および関係機関との連携し、本人・家族に対する支援体制を強化した。また、認知症サポーター養成講座を通じて、住民の認知症に対する理解促進および普及啓発を図った。		

(次頁へ続く)

</

(次頁へ続く)

- 款	- 項	- 目
-----	-----	-----

4 地域密着型（介護予防）サービス受給者数 ※1号・2号含む

(単位：人)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
総数	4	2	33	28	16	10	7	100

※地域密着型サービス受給者数：松島町が指定する認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型通所介護を利用している人数

5 施設介護サービス受給者数

(単位：人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
介護老人福祉施設	2	5	16	29	17	69
第1号被保険者	2	5	16	27	17	67
第2号被保険者	0	0	0	2	0	2
介護老人保健施設	8	7	9	20	11	55
第1号被保険者	8	7	9	19	11	54
第2号被保険者	0	0	0	1	0	1
介護医療院	10	11	14	35	25	95
第1号被保険者	10	11	14	35	24	94
第2号被保険者	0	0	0	0	1	1
総 数	20	23	39	84	53	219

6 介護保険給付費の推移

(単位：千円)

サービス区分	令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
居宅介護サービス	581,960	564,737	544,663	520,183	482,998
地域密着型介護サービス	242,190	241,925	241,501	231,922	261,586
施設介護サービス	839,696	840,044	778,565	801,558	816,870
特定入所介護サービス	50,814	52,308	54,107	55,764	62,559
居宅介護サービス計画給付費	73,518	75,626	74,662	72,915	71,017
高額介護サービス	54,438	55,575	45,967	46,395	46,755
審査支払手数料	1,391	1,487	1,407	1,429	1,397
合計	1,844,007	1,831,702	1,740,872	1,730,166	1,743,182

(単位：円)

	令和7年度	令和6年度
第1号被保険者1人当たりの給付月額		
町	31,189	30,471
県	26,372	25,780
国	27,925	27,252

※令和7年度は、令和7年3月から令和7年11月サービス利用分までの給付額から算出。

(単位：円)

	令和7年度		令和6年度	
	在宅	施設	在宅	施設
利用者1人当たりの給付月額	87,868	319,519	83,888	324,091
月平均給付総額	48,018,163	69,974,655	47,061,409	70,003,666

7 要介護度別支給限度額利用状況（月平均）

(単位：%)

	要介護度別対支給限度額比率							
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	全体
令和7年度	28.1	17.1	60.8	70.2	72.3	82.7	89.4	60.1
令和6年度	31.3	17.6	56.9	64.7	69.4	83.5	83.7	58.2

(次頁へ続く)

<

- 款	- 項	- 目
-----	-----	-----

② 介護予防と買い物支援事業

北小泉地区、下竹谷地区に居住する70歳以上の方を対象に、自立性を高め、楽しみのある生活を送ることができるよう、介護予防事業と買い物支援事業を実施した。

- ・会場 高城避難所他
- ・開催回数 各地区11回（うち合同開催6回）
- ・参加者実人数 9人
- ・参加者延人数 86人

③ 地域包括支援センター機関紙「スマイル」の発行

発行回数	配布状況	内 容
年4回	全戸配布並びに役場、保健福祉センターに配置	介護保険、介護予防に関するお知らせ、各種行事案内、災害対策、健康増進、感染症予防に関すること、高齢者虐待防止、権利擁護に関する啓発、認知症に関する情報、終活に関すること

(2) 地域介護予防活動支援事業

5,145,168 円

・地域サロン活動状況

時期	令和6年3月末	令和7年3月末	令和8年3月末
活動団体数	36団体	38団体	37団体

(3) 地域リハビリテーション活動支援事業

230,000 円

介護予防教室や総合事業通所型サービス事業所にリハビリ専門職を派遣し、地域における介護予防の取組を機能強化した。

リハビリテーション専門職の派遣 14回

11 包括的支援事業

30,806,078 円

(1) 総合相談支援業務

高齢者の生活全般に係る相談に対応し、不安の軽減や必要な社会資源の活用につながった。

相談件数 1,556件（月平均 129.7件）うち勤務時間外対応 6件

相談方法内訳

相談方法	件数（件）
来所	449
訪問	276
電話	771
その他	60
計	1,556

※その他：医療機関、介護保険施設

相談者内訳

相談者内訳	件数（件）
本人	443
家族・親戚	249
ケアマネジャー	513
介護サービス事業所	69
医療機関	114
行政各係	53
その他	115
計	1,556

※その他：民生委員、地域住民、警察署等

相談内容内訳

相談内容	件数（件）
介護相談	240
健康疾病	28
認知症・精神	232
医療・入退院	245
在宅医療介護連携	60
介護保険関係	127
介護保険サービス	103
保険外サービス	3
虐待関係	41
財産管理・成年後見	53
独居等把握	5
施設入所	84
高齢福祉	4
経済困窮	47
生活全般	259
予防支援	526
その他	294
計	2,351

（重複あり）

他機関への連絡

連絡先内訳

連絡先	件数（件）
ケアマネジャー	201
介護サービス事業所	58
医療機関	58
行政各係	43
県・保健所	10
家族・親戚	51
民生委員	1
その他	44
計	466

（次頁へ続く）

- 款	- 項	- 目
-----	-----	-----

(2) 権利擁護業務

- ・権利擁護、財産管理に関する相談

高齢者本人の権利を擁護するため、成年後見制度、財産管理に関する手続きについて対応し、関係機関と連携や調整を行い支援を行った。

相談実人数 5人

(内訳) 後見申立てに関する相談 1件、後見人への後見報酬助成 1件

財産管理に関する相談 3件

- ・虐待相談

虐待(の疑いのあるケース)について、訪問等により状況確認を行い、その後、関係者による地域ケア会議の実施、ケアプランの見直しやサービス調整、虐待者との分離の手続きなどを行い、ケースの重症化を防ぐため関係機関と連携しながら迅速に対応した。また、各種福祉関係の諸制度やサービスに繋ぎ、支援を行った。

相談実人数 9人

(3) 在宅医療・介護連携推進事業

69,070 円

① 塩釜地区在宅医療・介護連携推進研修会

- ・塩釜地区在宅医療・介護連携推進事業幹事会(計5回)に参加し、塩釜医師会と二市三町担当者で協議し、研修会を企画・運営した。

日付	参加人数(延べ)	場所	主な参加者	内容
R8. 2. 13	124人	多賀城市文化センター小ホール	塩釜地区医療機関、介護サービス事業所、地域包括支援センター他	研修会「要支援・要介護者のセーフティーネット構築のために～診察室と介護の架け橋～」

② 在宅医療・介護連携推進研修会

- ・医療機関、介護サービス事業所を対象に、在宅医療研修会を実施した。

日付	参加人数(延べ)	場所	主な参加者	内容
R8. 2. 20	16人	保健福祉センター健康増進ホール	町内介護サービス事業所、医療機関、薬局他	講演「高齢者の財産管理について」

③ その他

- ・塩釜地区二市三町の関係機関と協力し作成した、塩釜地区医療・介護連携シートの運用等を行っている。
- ・地域包括支援センターが相談窓口となり、医療・介護連携の相談対応を行っている。

(4) 生活支援体制整備事業

4,623,869 円

事業を社会福祉協議会に委託し、多様な主体による生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築するため、関係機関と連携しながら支援体制の充実・強化を図った。

- ・生活支援・介護サービス基盤整備事業

広報誌「つながるまつしま」の発行

買い物支援マップの更新

- ・サロン活動団体への支援

相談、打合せ件数 延べ22件

訪問件数 延べ51件

- ・研修会、イベント

生活支援体制整備事業研修会 1回

地域団体情報交換会 2回

実績

(次頁へ続く)

-	款	-	項	-	目
---	---	---	---	---	---

- (5) 認知症総合支援事業 3,892,381 円
- 認知症初期集中支援チーム
- 認知症になってもできる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症の早期診断や早期対応に向けた支援を行った。
- 対象者数 6件
チーム員会議

回数(回)	検討件数(件)	場所	参集者
1	新規0、継続3、終了3	文化観光交流館	認知症サポート医、地域包括支援センター職員（保健師、認知症相談員等）

- 認知症への理解を深めるための普及・啓発
- 松島町認知症ケアパスをホームページで公開している。
- 認知症サポーター養成講座

	実施日	対象	対象者数	啓発内容
1	10月2日	町民、町内に勤務する方	10人	- 認知症の知識 - 認知症の人とのかかわり方 - 地域で支えるためにできること等
2	1月28日	認知症サポーター養成講座を受講した方	8人	
3	9月9日	松島第五小学校6年生	15人	- 高齢化に関する町の現状 - 認知症の症状 - 認知症の人とのかかわり方等
4	9月17日	松島第二小学校6年生	33人	
5	11月21日	松島第一小学校6年生	55人	

- 松島町認知症地域支援推進員の設置
- 認知症の方やその家族に対する支援体制の構築、町民等に対する認知症に関する正しい理解の普及啓発等を行うため設置している。
- 委嘱者 2人（令和8年3月31日時点）

- 認知症カフェの開催と運営補助金交付
- 認知症の本人や家族、地域の人が情報交換し、認知症の知識を深めたり、本人や介護者の不安や負担の軽減を図ることを目的とし、町内3ヶ所で開設している。

名称	運営団体
SaKuRaカフェ	グループホーム桜の家
秋桜カフェ	グループホームコスモス松島
ほっと・ココア	合同会社心・愛

松島町認知症カフェ運営補助金交付団体 2団体

※カフェ開設1回8,000円に開催回数（月2回を限度）を乗じた額を上限として交付

- 松島町はいかい高齢者SOSネットワーク事業

登録者数	21人 うち令和7年度新規登録5人（令和8年3月末時点）
稼働実績	なし
協力団体	38団体（近隣自治体、警察署、消防署、タクシー会社、介護サービス事業所、シルバー人材センター、ガソリンスタンド等）

実績

（次頁へ続く）

- 款		- 項		- 目	
実績	(6) 地域ケア会議推進事業				52,330 円
	・個別会議				
	本人、家族、担当ケアマネジャー、介護サービス事業者、医療機関、行政各担当、地域包括支援センター職員等の関係者で協議、検討した。				
	回数(回)	参加延べ人数(人)	場所	内容	
	10	51	保健福祉センター他	身寄りのない高齢者の支援、虐待ケースの検討、低所得で独居高齢者の施設検討等	
	・全体会議				
	ケアマネジャーや介護事業所職員等に対し、研修会や説明会を実施した。				
	回数(回)	参加延べ人数(人)	場所	内容	
	2	70	保健福祉センター	・介護保険、地域包括、高齢福祉担当からの連絡、事業所情報交換会 ・研修会：「メンタルヘルス～アロマテラピー体験」 ・研修会：「障害福祉サービス、精神保健に関する支援について」	
	12 任意事業				35,864 円
(1) 家族介護支援事業 介護者交流会					
実施回数(回)	実人数(人)	延人数(人)	内容		
5	8	20	情報交換、介護保険等の情報提供、体操の実施		
(2) 成年後見制度利用支援事業				216,000 円	
首長申立て被後見人の支援		0件			
報酬助成		1件			
課題 方向性	介護保険の適正な運営を図り、持続可能なものにするため、第10期介護保険事業計画策定に向け、住民対象にアンケート調査を実施した。 後期高齢者数の増加に伴い要介護認定数の増加が見込まれる。介護サービスは高齢者の日常生活を支える重要な社会資源となっており、介護が必要になっても安心して暮らし続けることができるよう、今後も関係機関との連携、相談体制、サービス基盤の整備、制度の周知を推進していく。 また、健康寿命の延伸を目指し、高齢者が自ら生きがいを持って元気に暮らせるよう介護予防の取組を進めていく。				

介護サービス事業特別会計

介護サービス事業特別会計

1	款	1	項	1	目	介護サービス事業特別会計 居宅介護支援事業費					(単位:千円)																																																			
担当部署名				健康長寿課高齢者支援班																																																										
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																																																									
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																					
	10,176		9,661					9,661																																																						
目的																																																														
要支援認定者及び総合事業事業対象者に、心身の状況等に応じた適切なサービスが提供されるよう介護予防サービス計画又は、介護予防ケアマネジメントを作成する。 また、可能な限り地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援し、要支援状態の軽減、悪化の防止を図る。																																																														
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																																																								
	居宅介護支援事業費		B	-	3.7	介護予防サービス計画及び介護予防ケアマネジメントの作成を居宅介護支援事業所に委託し、連携を図りながら、要支援状態の軽減や悪化防止に繋げることができた。																																																								
実績																																																														
【居宅介護支援事業】																																																														
・利用実人数 252人 ・作成人数 延べ 2,073人 ・事業費 9,222,600 円																																																														
1 要支援認定者及び総合事業事業対象者サービス利用状況 (単位:人)																																																														
<table><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">要支援認定者</th><th rowspan="2">総合事業 対象者</th><th rowspan="2">計</th><th colspan="2">委託管理数</th><th rowspan="2">計</th><th rowspan="2">未利用者数</th></tr><tr><th>支援1</th><th>支援2</th><th>介護予防 サービス計画</th><th>介護予防ケア マネジメント</th></tr><tr><td>令和7年度</td><td>139</td><td>98</td><td>39</td><td>276</td><td>107</td><td>58</td><td>165</td><td>111</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>137</td><td>92</td><td>36</td><td>265</td><td>102</td><td>68</td><td>170</td><td>95</td></tr></table>														要支援認定者		総合事業 対象者	計	委託管理数		計	未利用者数	支援1	支援2	介護予防 サービス計画	介護予防ケア マネジメント	令和7年度	139	98	39	276	107	58	165	111	令和6年度	137	92	36	265	102	68	170	95																			
	要支援認定者		総合事業 対象者	計	委託管理数		計	未利用者数																																																						
	支援1	支援2			介護予防 サービス計画	介護予防ケア マネジメント																																																								
令和7年度	139	98	39	276	107	58	165	111																																																						
令和6年度	137	92	36	265	102	68	170	95																																																						
※人数及び利用状況については3月末時点集計																																																														
2 介護予防サービス計画及び介護予防ケアマネジメント委託状況 (単位:件)																																																														
<table><tr><th></th><th>事業所名</th><th>介護予防 サービス計画</th><th>介護予防ケア マネジメント</th><th>計</th></tr><tr><td>1</td><td>介護相談センター</td><td>411</td><td>178</td><td>589</td></tr><tr><td>2</td><td>松島病院訪問看護ステーション居宅介護支援事業所</td><td>229</td><td>131</td><td>360</td></tr><tr><td>3</td><td>松島町社協指定居宅介護支援事業所</td><td>327</td><td>134</td><td>461</td></tr><tr><td>4</td><td>桜の家居宅介護支援事業所</td><td>100</td><td>186</td><td>286</td></tr><tr><td>5</td><td>松島長松園居宅介護支援事業所</td><td>105</td><td>144</td><td>249</td></tr><tr><td>6</td><td>ライフアップ介護相談センター</td><td>31</td><td>41</td><td>72</td></tr><tr><td>7</td><td>その他の事業所</td><td>45</td><td>11</td><td>56</td></tr><tr><td colspan="2">令和7年度合計</td><td>1,248</td><td>825</td><td>2,073</td></tr><tr><td colspan="2">令和6年度合計</td><td>1,297</td><td>806</td><td>2,103</td></tr></table>														事業所名	介護予防 サービス計画	介護予防ケア マネジメント	計	1	介護相談センター	411	178	589	2	松島病院訪問看護ステーション居宅介護支援事業所	229	131	360	3	松島町社協指定居宅介護支援事業所	327	134	461	4	桜の家居宅介護支援事業所	100	186	286	5	松島長松園居宅介護支援事業所	105	144	249	6	ライフアップ介護相談センター	31	41	72	7	その他の事業所	45	11	56	令和7年度合計		1,248	825	2,073	令和6年度合計		1,297	806	2,103
	事業所名	介護予防 サービス計画	介護予防ケア マネジメント	計																																																										
1	介護相談センター	411	178	589																																																										
2	松島病院訪問看護ステーション居宅介護支援事業所	229	131	360																																																										
3	松島町社協指定居宅介護支援事業所	327	134	461																																																										
4	桜の家居宅介護支援事業所	100	186	286																																																										
5	松島長松園居宅介護支援事業所	105	144	249																																																										
6	ライフアップ介護相談センター	31	41	72																																																										
7	その他の事業所	45	11	56																																																										
令和7年度合計		1,248	825	2,073																																																										
令和6年度合計		1,297	806	2,103																																																										
※介護予防サービス計画：要支援認定者が介護予防給付のみ又は介護予防給付と総合事業のサービスを利用する場合の計画作成 ※介護予防ケアマネジメント：要支援認定者又は総合事業事業対象者が総合事業のサービスのみを利用する場合の計画作成																																																														
課題 方向性																																																														
要支援者や総合事業事業対象者のうち、要介護状態から改善した方や現状を維持している方がいる一方、要介護状態となった方もおり、個別の状況を確認しつつ、各居宅介護支援事業所との連携を深め、重度化防止の取組を強化する。																																																														

觀瀾亭等特別會計

観瀾亭等特別会計

1 款	1 項	1 目	(観瀾亭等特別会計) 観瀾亭費：管理費							
担当部署名		産業観光課観光班							(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	56,349		55,125					727	54,398	
目的	松島の重要な観光はもとより、歴史的・文化的資源である観瀾亭・松島博物館の運営・維持管理等を行い、誘客に努める。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	観瀾亭博物館管理運営経費		A	3.3	3.0	事業運営の効率化を図り、抹茶メニューの見直し等により利益向上につなげた。また、魅力向上のため、高付加価値メニューの開発を進めた。 施設については、適宜修繕を行い良好な管理状態の維持に努めた。 魅力発信の取組として「月の松島in観瀾亭」を実施し、月景色の魅力発信をした他、松島博物館ではNPO法人環境生態工学研究所と連携した「松島湾生態展示」を行った。				
実績	【観瀾亭博物館管理運営経費】									
	1 観覧者数及び観覧料・売上収入 ○ 観覧者数 (令和7年4月～令和8年3月) 45,142 人 (前年度 42,480 人) ○ 観覧収入 (令和7年4月～令和8年3月) 8,377,700 円 (前年度 8,005,020 円) ○ 売上収入 (令和7年4月～令和8年3月) 23,627,510 円 (前年度 19,286,355 円) 2 イベント開催に係る観覧者数及び観覧料・売上収入 ○ 月の松島in観瀾亭 ・ 日 程 令和7年10月6日 ・ 観覧者数 27 人 (前年 30 人) ・ 売上収入 82,000 円 (前年 90,000 円) 3 観瀾亭・松島博物館及び明月庵の管理業務 ○ 観光施設樹木剪定等業務委託 1,672,000 円 ・ 内容 樹木剪定・枯枝撤去他 ○ 観光施設除草業務委託 796,400 円 ・ 内容 除草・集草・側溝清掃他 ○ 観光施設清掃業務委託 312,000 円 ・ 内容 観光施設床清掃他 ○ 機械警備業務委託 402,600 円 ○ 観瀾亭火災報知器保守点検業務委託 95,700 円 ○ 観瀾亭厨房機器保守点検業務委託 26,400 円									

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

1	款	1	項	1	目
実績	4 販売品等仕入 ○ 菓子・抹茶・土産品等 6,236,129 円				
課題 方向性	地域の歴史的・文化的資源である施設の適切な運営・維持管理を行い、来訪者の増加に努め、料金改定の効果を注視しつつ、収益性の強化、施設管理の計画的推進、魅力発信の強化を一体的に進め、施設価値の向上と誘客効果の拡大を継続していく。				

観瀾亭・松島博物館入込及び売上

観覧料

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和7年度	3,600 人	4,552 人	3,879 人	2,833 人	4,410 人	3,833 人	5,115 人	5,373 人	2,586 人	2,240 人	2,994 人	3,727 人	45,142 人
	666,350 円	843,800 円	716,250 円	524,100 円	824,050 円	716,650 円	957,600 円	983,800 円	489,450 円	412,850 円	558,200 円	684,600 円	8,377,700 円
令和6年度	3,835 人	3,958 人	3,475 人	2,948 人	4,046 人	4,019 人	5,232 人	5,648 人	1,944 人	1,905 人	2,263 人	3,207 人	42,480 人
	717,570 円	748,450 円	659,500 円	554,750 円	751,600 円	736,600 円	1,002,150 円	1,069,650 円	369,900 円	363,250 円	427,000 円	604,600 円	8,005,020 円
比較増減	▲ 235 人	594 人	404 人	▲ 115 人	364 人	▲ 186 人	▲ 117 人	▲ 275 人	642 人	335 人	731 人	520 人	2,662 人
	▲ 51,220 円	95,350 円	56,750 円	▲ 30,650 円	72,450 円	▲ 19,950 円	▲ 44,550 円	▲ 85,850 円	119,550 円	49,600 円	131,200 円	80,000 円	372,680 円

令和7年度

個 人	40,375 人	7,444,600 円
団 体	4,767 人	933,100 円
合 計	45,142 人	8,377,700 円

令和6年度

個 人	40,544 人	7,623,220 円
団 体	1,936 人	381,800 円
合 計	42,480 人	8,005,020 円

売上収入

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和7年度	1,675,300 円	2,101,150 円	1,934,100 円	1,401,550 円	2,115,750 円	1,852,850 円	2,888,660 円	2,590,050 円	1,589,400 円	1,412,400 円	1,810,900 円	2,255,400 円	23,627,510 円
令和6年度	1,792,050 円	1,826,100 円	1,475,900 円	1,268,400 円	1,771,000 円	1,960,525 円	2,297,400 円	2,539,280 円	922,750 円	902,400 円	1,091,200 円	1,439,350 円	19,286,355 円
比較増減	▲ 116,750 円	275,050 円	458,200 円	133,150 円	344,750 円	▲ 107,675 円	591,260 円	50,770 円	666,650 円	510,000 円	719,700 円	816,050 円	4,341,155 円

観瀾亭等特別会計

2	款	1	項	1	目	(観瀾亭等特別会計) 福浦橋費：管理費				(単位:千円)	
担当部署名					産業観光課観光班						
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳						
	84,319		81,171		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	81,171	
目的	松島の重要な観光資源である福浦橋の運営・維持管理を行い、カフェ・ベイランドのサービス向上に努め、来訪者の誘客を図る。										
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	福浦橋等管理運営経費		A	3.3	3.3	福浦橋の知名度向上により来訪者が増え、通行料収入が伸びて全体として利益向上となった。 また、施設の適宜修繕を行い、維持管理を図った。 さらに仙台駅発の「松島湾環境保全バスツアー」で福浦島・福浦橋の周知を図り、NPO法人環境生態工学研究所と連携し「アマモ場再生事業」を実施した。					
実績	【福浦橋等管理運営経費】										
	1 通行者数及び通行料・売上収入 ○ 通行者数 (令和7年4月～令和8年3月) 427,312 人 (前年度 413,514 人) ○ 通行料収入 (令和7年4月～令和8年3月) 82,739,210 円 (前年度 80,055,940 円) ○ 売上収入 (令和7年4月～令和8年3月) 5,828,481 円 (前年度 6,324,833 円) 2 地場製品の提供 ○ みそおにぎり、カキごはん、きゅうりの一本漬け ○ あかもくうどん (乾麺) ○ Premiumトマトジュース、トマトジェラート、いちごジェラート 3 福浦橋を活用した観光PR ○ 松島の夜の魅力発信事業 ・ 内容 福浦橋のライトアップを実施。 (満月とその前後を含む3日間を除き夜間点灯※午後10時まで) ○ 「橋の日」記念イベント ・ 日程 令和7年9月14日 ・ 内容 観光客を対象とした藻場造成のための底質改善活動 (砂団子の投入) ○ 「文化の日」記念イベント ・ 日程 令和7年11月3日 ・ 内容 観光客を対象とした藻場造成のための底質改善活動 (砂団子の投入) ○ 松島湾環境保全バスツアー (広告料) 330,000 円 ・ 日程 令和7年11月3日 ・ 内容 福浦島散策及び松島湾の環境保全活動 ・ 参加人数 30名 (定員40名)										

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

2 款	1 項	1 目
実績	4	福浦橋・福浦島パンフレット印刷 ・部数 160,000部 ・内容 漫画家の手代木史織氏（松島町出身）による表紙デザインで作成 387,200 円
	5	福浦橋及びカフェ・ベイランド管理業務等 ○福浦橋通行券券売機保守点検業務委託 615,120 円 ○観光施設清掃業務委託 132,000 円 ○機械警備業務委託 92,400 円 ○松島町役場他消防設備保守点検業務委託 7,514 円 ○カフェ・ベイランド自動扉開閉装置保守点検業務委託 110,000 円 ○カフェ・ベイランド厨房機器保守点検業務委託 105,600 円
	6	主な使用料及び賃借料 ○福浦橋券売機リース 334,400 円 ○カフェ・ベイランド施設賃貸料 699,600 円 ○清掃用具賃貸借 194,340 円
	7	販売品等仕入 ○ソフトクリーム・飲み物等 2,282,046 円
	8	主な備品購入費 ○カフェ・ベイランドコインロッカー購入 176,000 円 ○カフェ・ベイランドプレハブ物置購入 100,925 円
課題 方向性	福浦橋を通行する来訪者の安全確保を最優先に維持管理に努め、地域の魅力を発信できる商品提供を進める。また、料金改定の効果を注視し、収益性と来訪者の満足度を確保しながら観光施設として持続的な運営を図っていく。	

福浦橋カフェ・ベイランド入込及び売上

通行料

月 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和7年度	31,626 人	40,522 人	28,360 人	27,610 人	53,160 人	39,592 人	36,016 人	42,210 人	24,881 人	19,900 人	31,090 人	52,345 人	427,312 人
	6,099,360 円	7,830,190 円	5,470,910 円	5,303,270 円	10,090,990 円	7,763,030 円	7,044,840 円	8,241,340 円	4,824,320 円	3,858,000 円	6,072,210 円	10,140,750 円	82,739,210 円
令和6年度	35,497 人	41,393 人	27,943 人	27,597 人	47,068 人	38,592 人	39,896 人	39,256 人	23,659 人	23,204 人	27,923 人	41,486 人	413,514 人
	6,816,110 円	7,997,150 円	5,442,760 円	5,299,960 円	8,919,530 円	7,552,760 円	7,759,500 円	7,666,380 円	4,606,890 円	4,484,710 円	5,469,380 円	8,040,810 円	80,055,940 円
比較増減	▲ 3,871 人	▲ 871 人	417 人	13 人	6,092 人	1,000 人	▲ 3,880 人	2,954 人	1,222 人	▲ 3,304 人	3,167 人	10,859 人	13,798 人
	▲ 716,750 円	▲ 166,960 円	28,150 円	3,310 円	1,171,460 円	210,270 円	▲ 714,660 円	574,960 円	217,430 円	▲ 626,710 円	602,830 円	2,099,940 円	2,683,270 円

令和7年度

個 人	425,746 人	82,462,100 円
団 体	1,566 人	277,110 円
合 計	427,312 人	82,739,210 円

令和6年度

個 人	411,799 人	79,762,900 円
団 体	1,715 人	293,040 円
合 計	413,514 人	80,055,940 円

売上収入

月 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和7年度	391,545 円	475,449 円	523,914 円	755,707 円	1,161,010 円	628,655 円	416,161 円	311,302 円	232,473 円	246,802 円	262,495 円	422,968 円	5,828,481 円
令和6年度	590,197 円	703,760 円	594,365 円	777,482 円	1,174,771 円	728,160 円	515,320 円	322,235 円	215,291 円	203,007 円	260,692 円	239,553 円	6,324,833 円
比較増減	▲ 198,652 円	▲ 228,311 円	▲ 70,451 円	▲ 21,775 円	▲ 13,761 円	▲ 99,505 円	▲ 99,159 円	▲ 10,933 円	17,182 円	43,795 円	1,803 円	183,415 円	▲ 496,352 円

